

大治町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査 調査結果報告書

令和6年3月

大治町

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回答期間	1
5. 回収状況	1
第2章 アンケート調査結果.....	2
1. 就学前児童保護者	2
(1) 居住地区.....	2
(2) 子どもと家族の状況	3
(3) 子どもの育ちをめぐる環境.....	6
(4) 保護者の就労状況	11
(5) 平日の定期的な幼稚園や保育所等の利用状況.....	23
(6) 地域子育て支援拠点事業の利用状況	34
(7) 土曜・休日、長期休暇中の「定期的」な幼稚園・保育所の利用希望	40
(8) 病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)	46
(9) 幼稚園や保育所の不定期的な利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用	54
(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方.....	59
(11) 放課後子ども教室について	67
(12) 育児休業や短時間勤務制度等職場の両立支援制度.....	70
2. 小学生児童保護者	83
(1) 居住地区.....	83
(2) 子どもと家族の状況	84
(3) 子どもの育ちをめぐる環境.....	87
(4) 保護者の就労状況	91
(5) 学童保育(放課後児童クラブ)の利用状況と希望	102
(6) 放課後子ども教室	114
(7) 病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)	116
(8) 一時預かり	120
(9) 泊りがけでの預かり	122
第3章 自由回答.....	128
1. 就学前児童.....	128
2. 小学生児童.....	129
第4章 調査票	130
1. 就学前児童.....	130
2. 小学生児童.....	137

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、令和元年度に策定した「第2期大治町子ども・子育て支援事業計画」が令和6年度をもって計画期間を終えることから、次期計画策定に向けて町内に居住する就学前の子どもがいる世帯及び小学生の子どもがいる世帯を対象に、子育て支援サービスに関する施設やサービスの利用状況や今後の利用意向などを把握するために実施しました。

2. 調査対象

- ①就学前児童のいる世帯
- ②小学生の子どもがいる世帯

3. 調査方法

保育園、幼稚園に通っている子どもの世帯、小学生の子どもがいる世帯は、保育園、幼稚園、小学校を通じて直接配布、回収を実施した。

町内に居住し就学前の子どもがいる世帯のうち保育園、幼稚園等に通っていない場合は郵送配布、郵送回収を実施した。

4. 回答期間

令和5年12月12日(火)～12月27日(水)

5. 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,559	954	59.6%
小学生	1,325	962	80.1%

6. 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

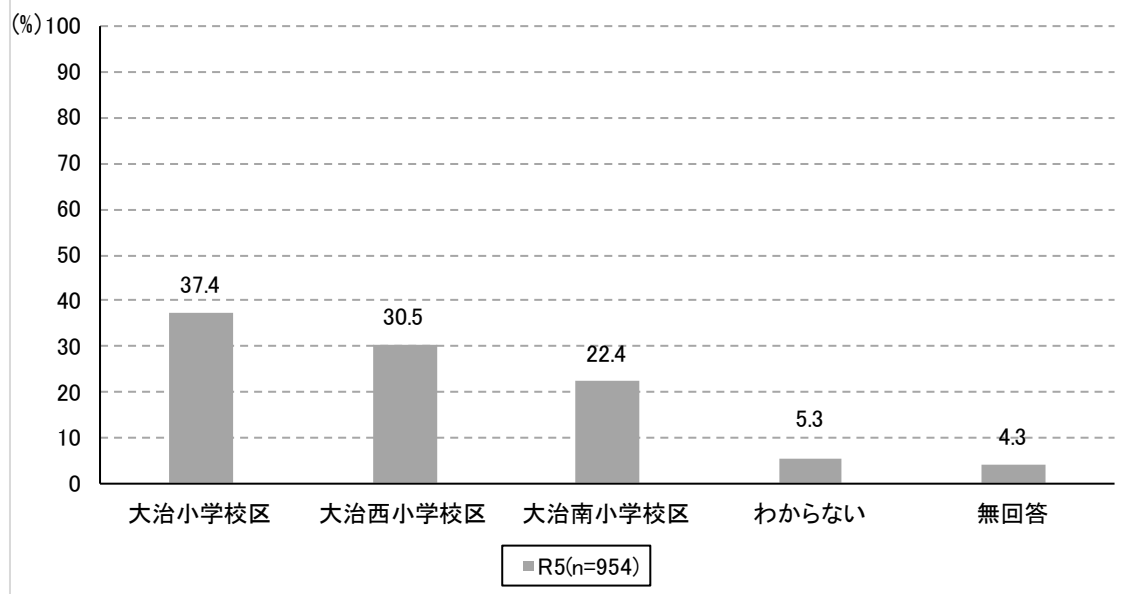
第2章 アンケート調査結果

1. 就学前児童保護者

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区はどちらですか。【○は1つだけ】

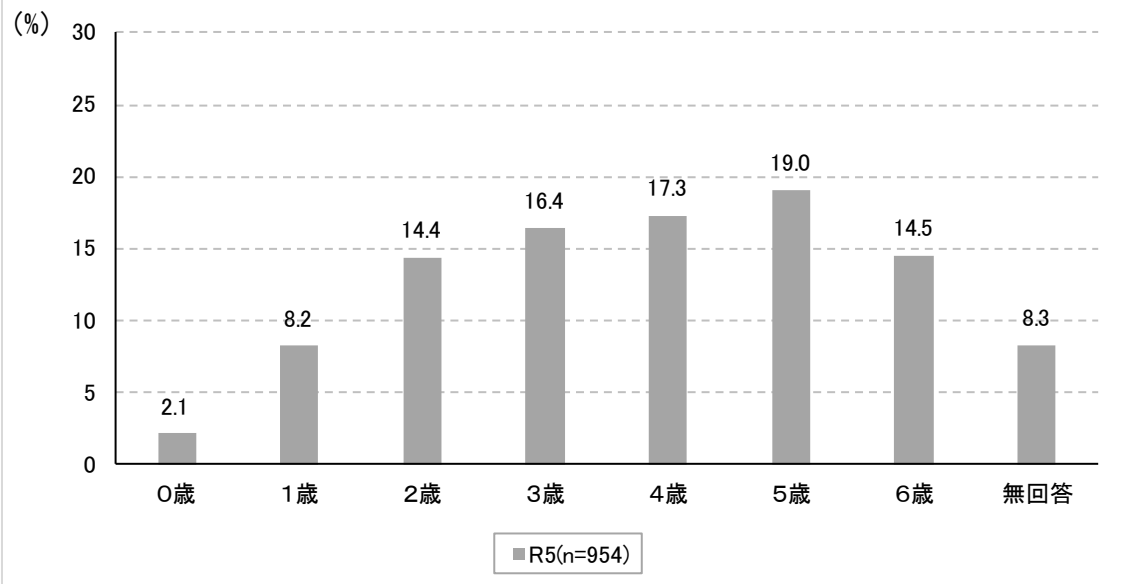
「大治小学校区」の比率が37.4%と最も高く、次いで「大治西小学校区」30.5%、「大治南小学校区」22.4%の順となっています。



(2)子どもと家族の状況

問2 お子さんが生まれた年月をご記入ください。【数字で記入】

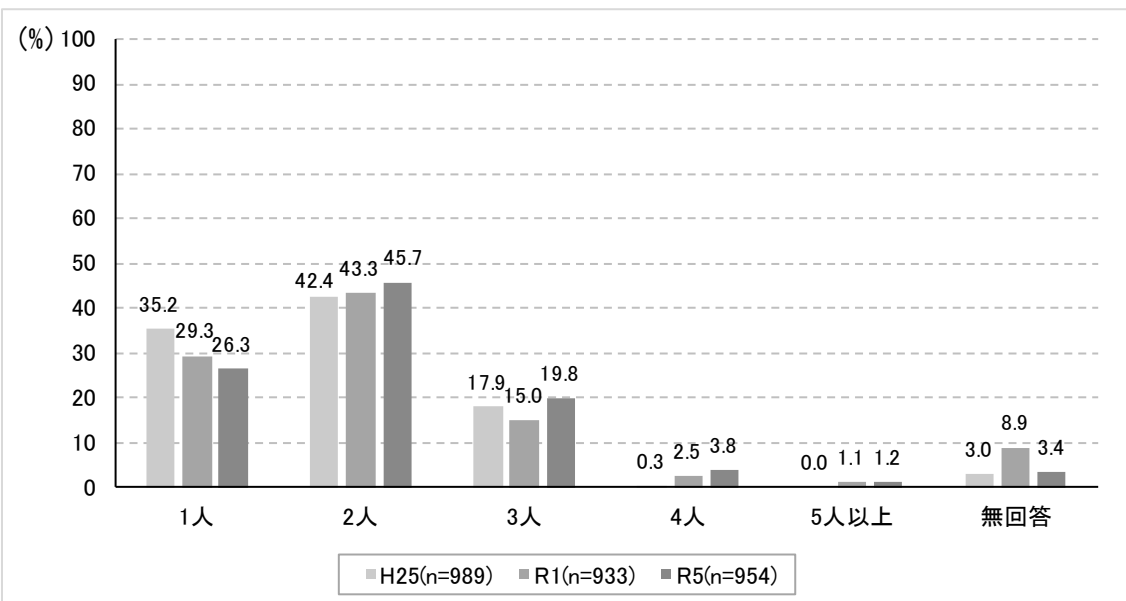
「5歳」の比率が19.0%と最も高く、次いで「4歳」17.3%、「3歳」16.4%の順となっています。



問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方が生まれた年月をご記入ください。【数字で記入】

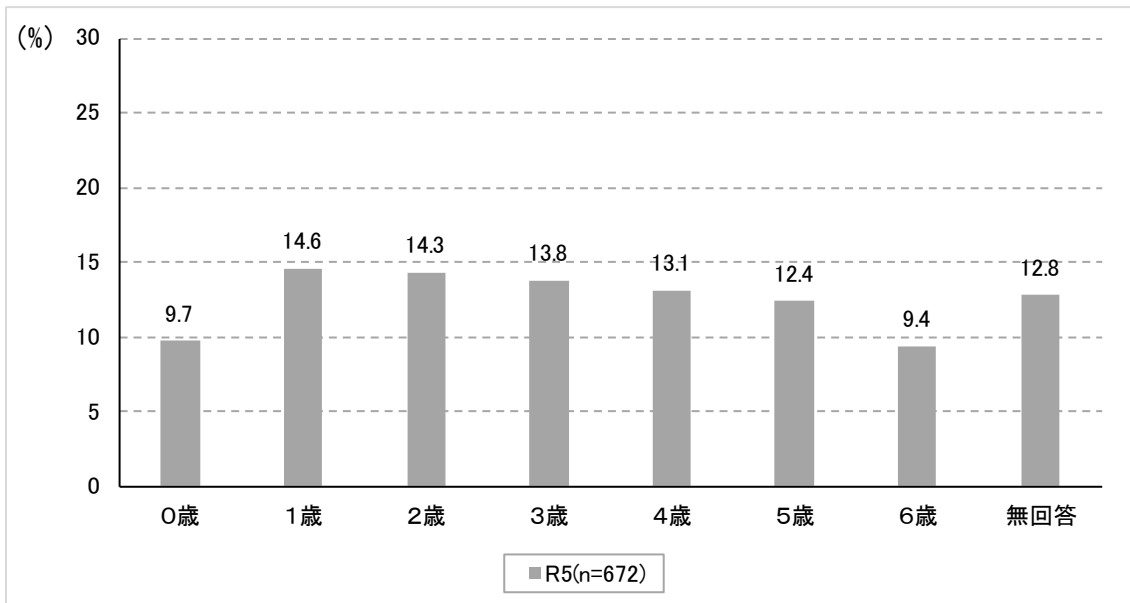
①きょうだい数

「2人」の比率が45.7%と最も高く、次いで「1人」が26.3%、「3人」が19.8%の順となっています。平成25年度、令和元年度調査と比較すると「2人」「3人」が増加し、「1人」が減少しています。



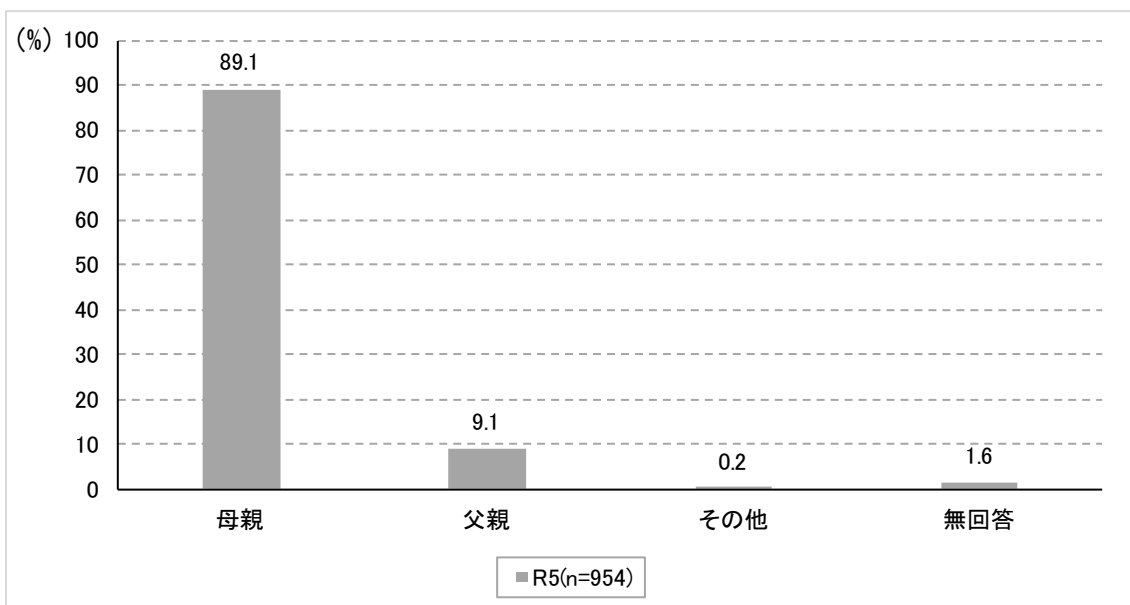
②末子の年齢

「1歳」の比率が14.6%と最も高く、次いで「2歳」14.3%、「3歳」13.8%の順となっています。



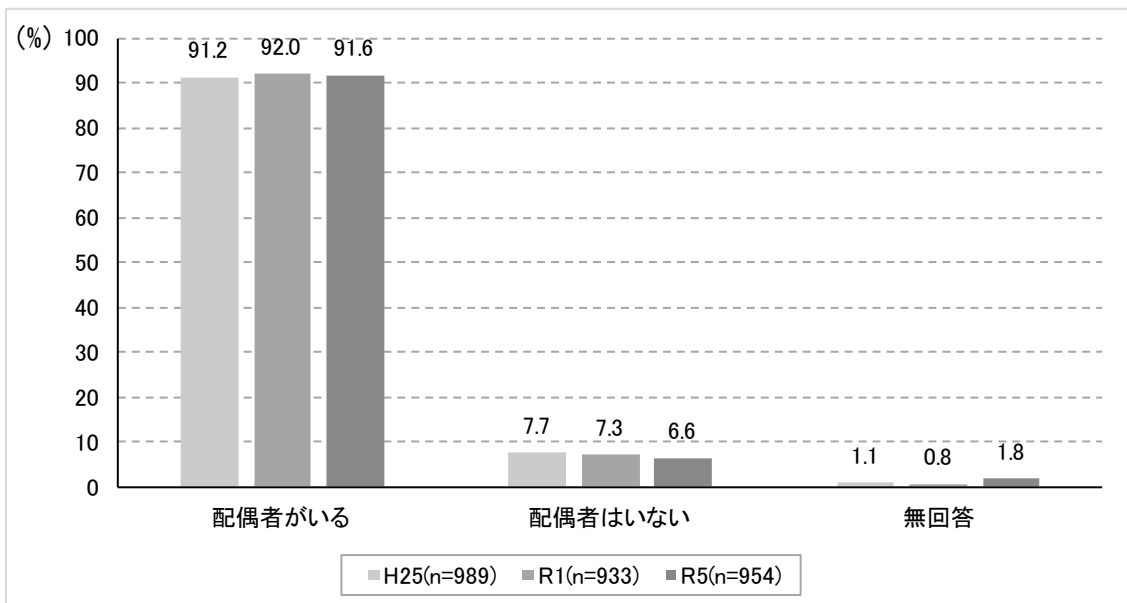
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【○は1つだけ】

「母親」の比率が89.1%、「父親」が9.1%となっています。



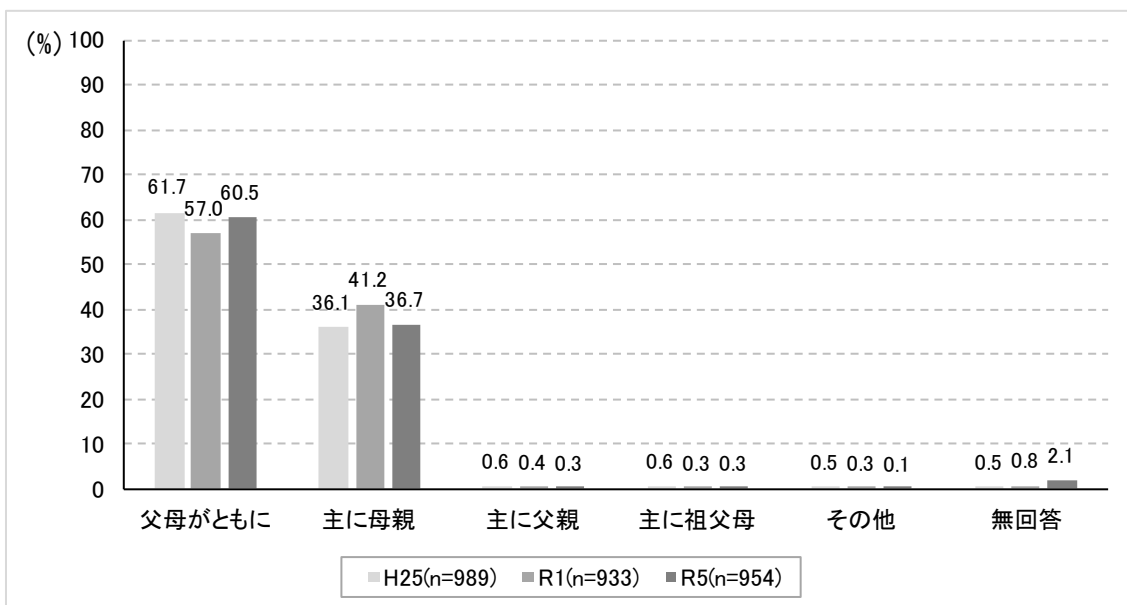
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【〇は1つだけ】

「配偶者がいる」の比率が91.6%、「配偶者はいない」が6.6%となっています。平成25年度、令和元年度調査と比べて大きな変化はみられません。



問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

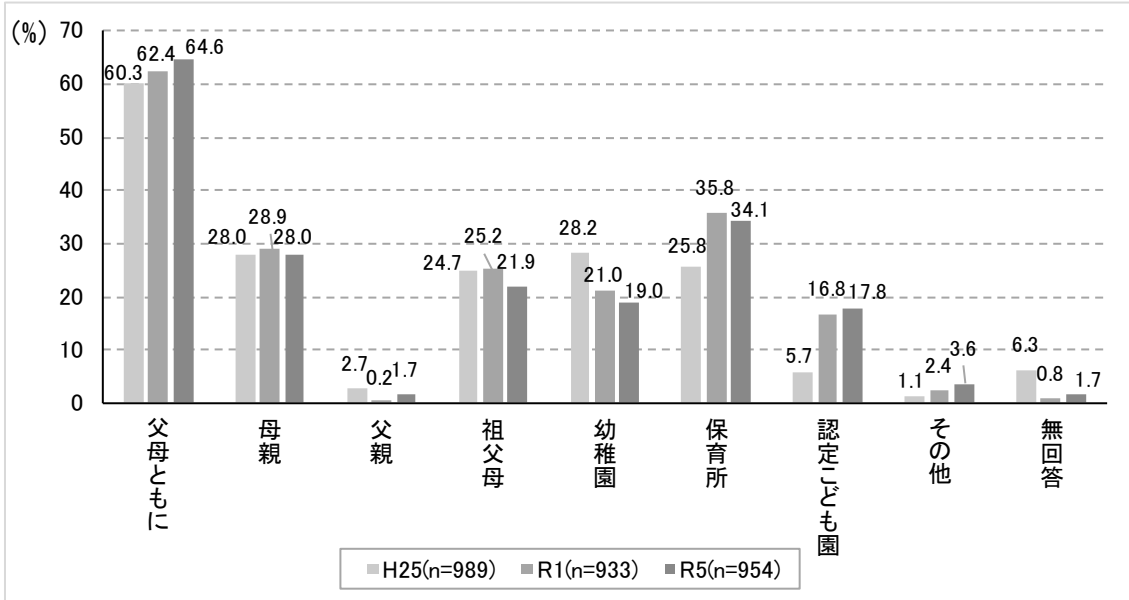
「父母がともに」の比率が60.5%と最も高く、次いで「主に母親」36.7%の順となっています。令和元年度調査と比べて「主に母親」が減少しています。



(3)子どもの育ちをめぐる環境

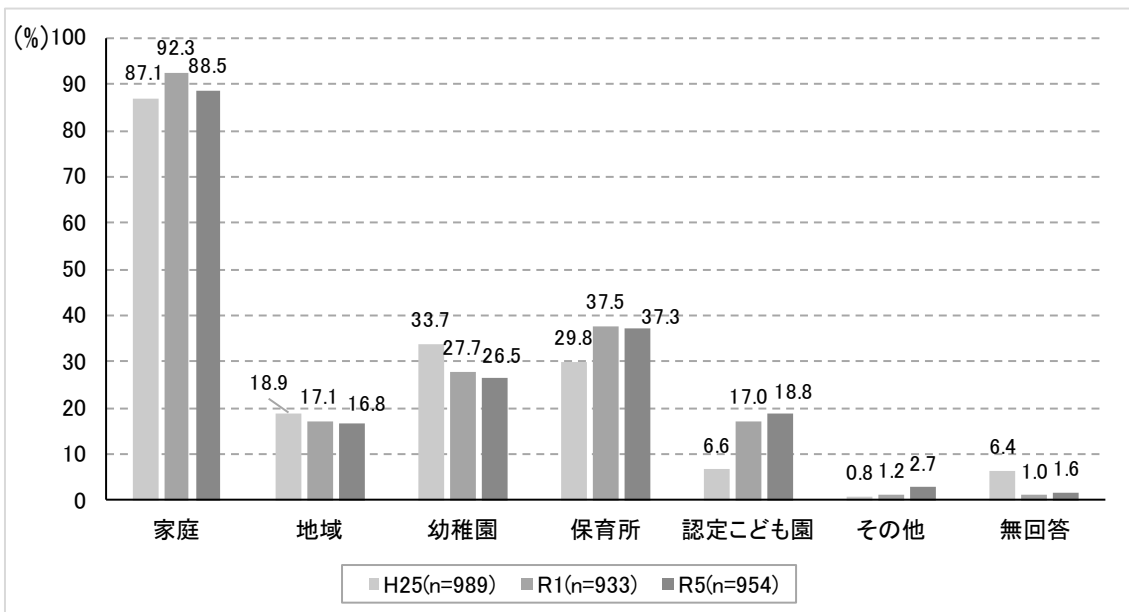
問7 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。【○はあてはまるものすべて】

「父母ともに」の比率が64.6%と最も高く、次いで「保育所」34.1%、「母親」28.0%の順となっています。平成25年度、令和元年度調査と比べると「幼稚園」の比率が減少しています。



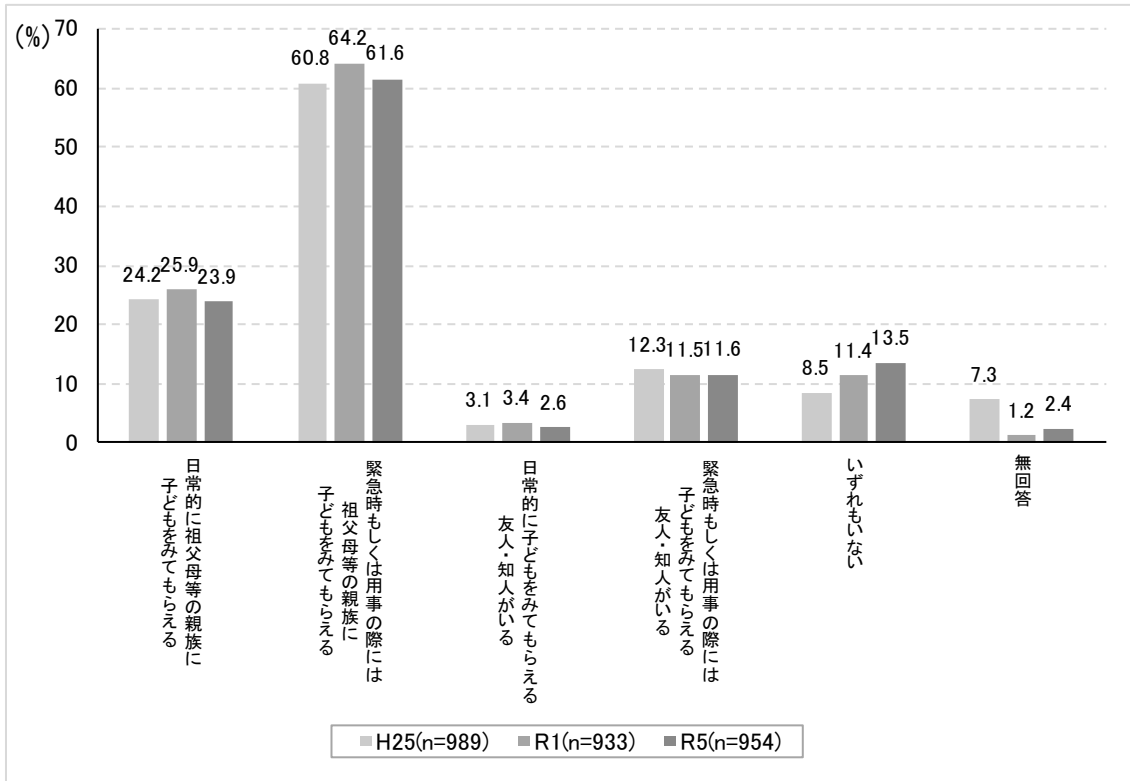
問8 お子さんの子育てや教育に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。【○はあてはまるものすべて】

「家庭」の比率が88.5%と最も高く、次いで「保育所」37.3%、「幼稚園」26.5%の順となっています。平成25年度、令和元年度調査と比べると「認定こども園」が増加し、「幼稚園」「地域」が減少しています。



問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【〇はあてはまるものすべて】

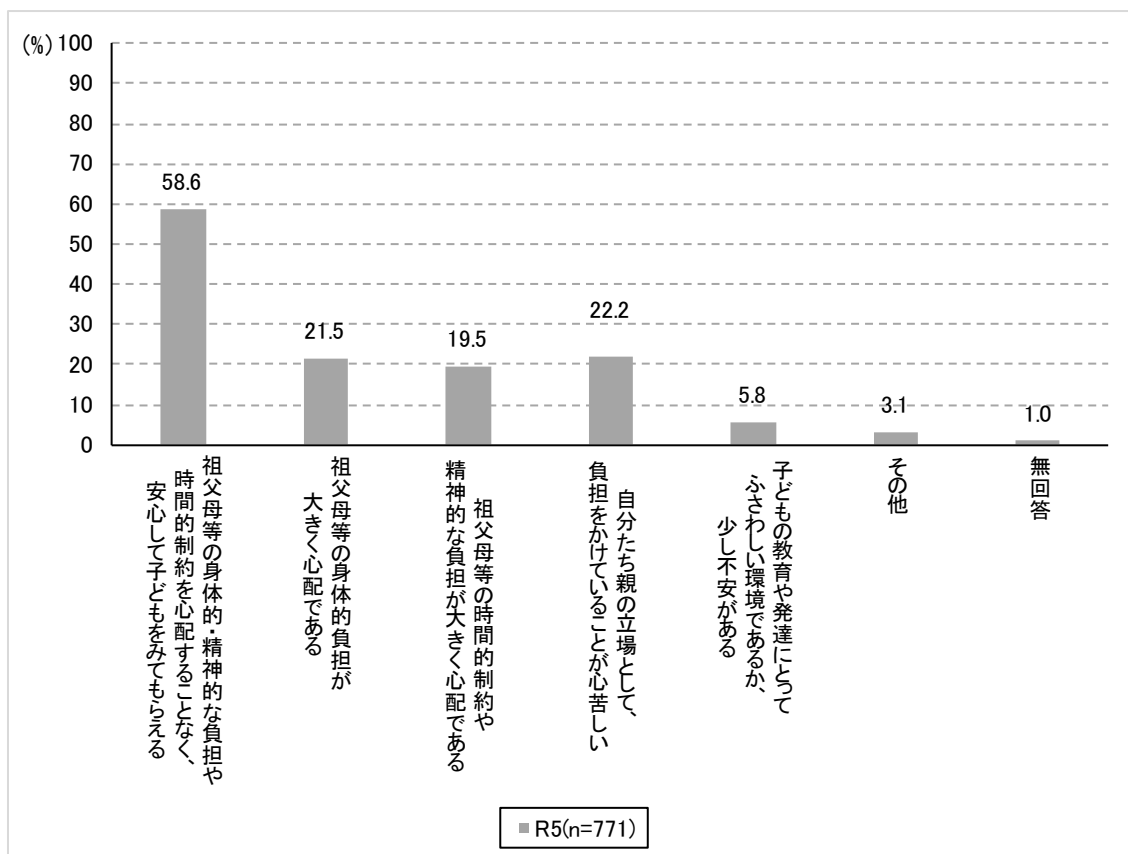
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」の比率が 61.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」23.9%の順となっており、平成 25 年度、令和元年度と同様の傾向となっています。



問9－1は、問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選ばれた方におうかがいします。

問9－1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【○はあてはまるものすべて】

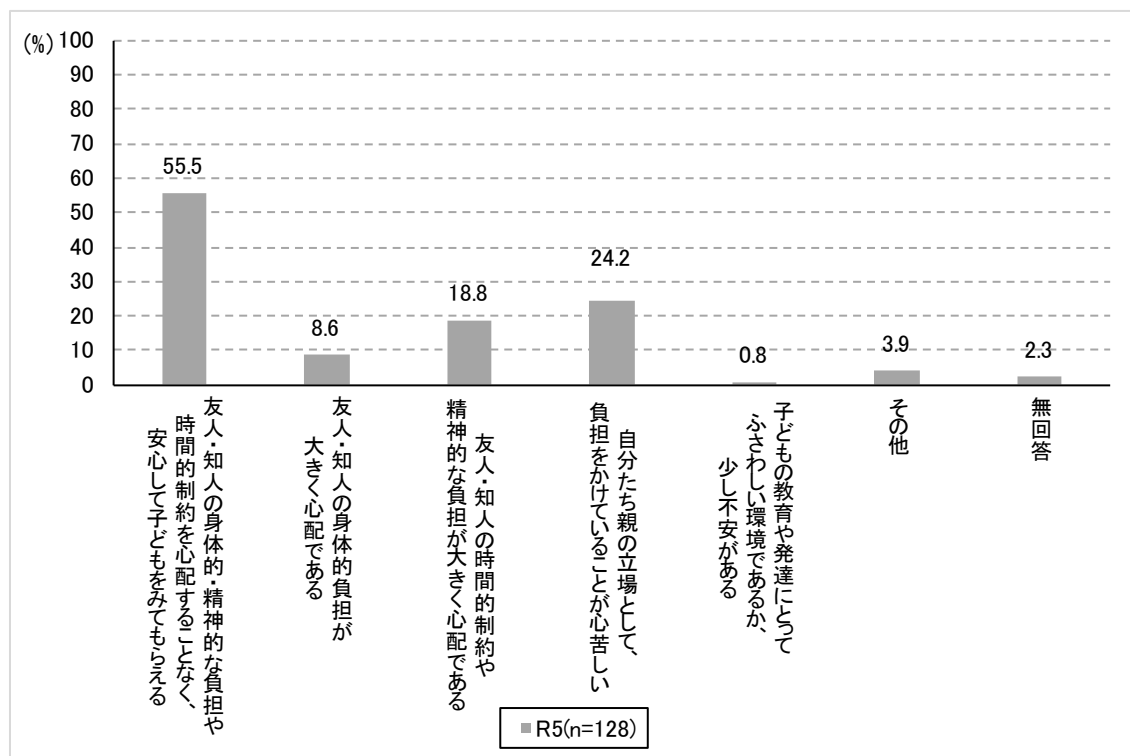
「祖父母等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の比率が 58.6%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」22.2%、「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」21.5%の順となっています。



問9－2は、問9で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選ばれた方におうかがいします。

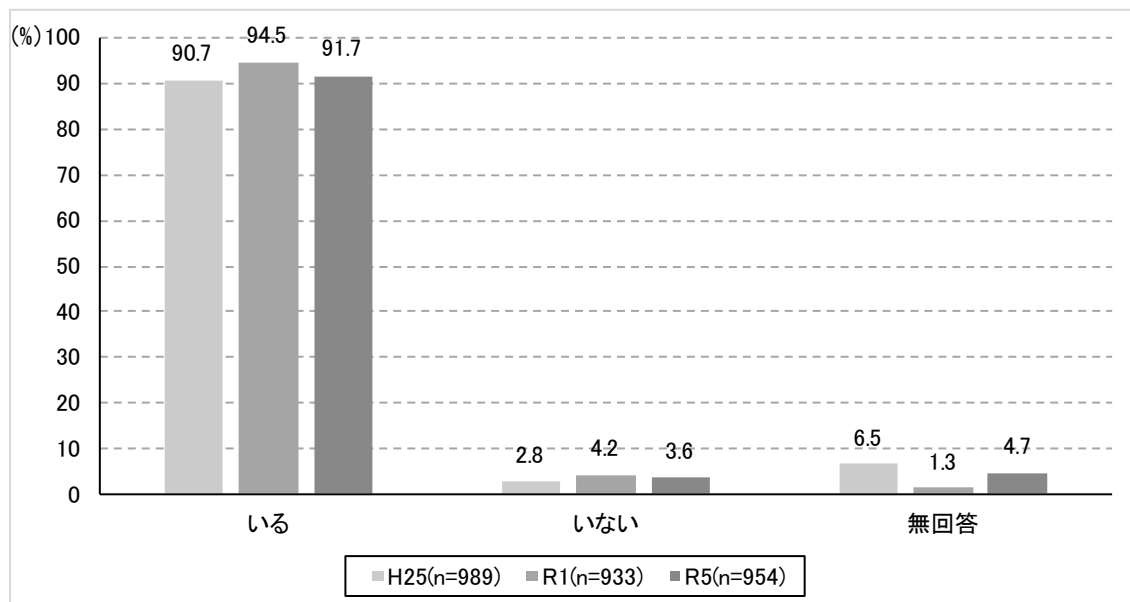
問9－2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【○はあてはまるものすべて】

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の比率が 55.5%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」24.2%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」18.8%の順となっています。



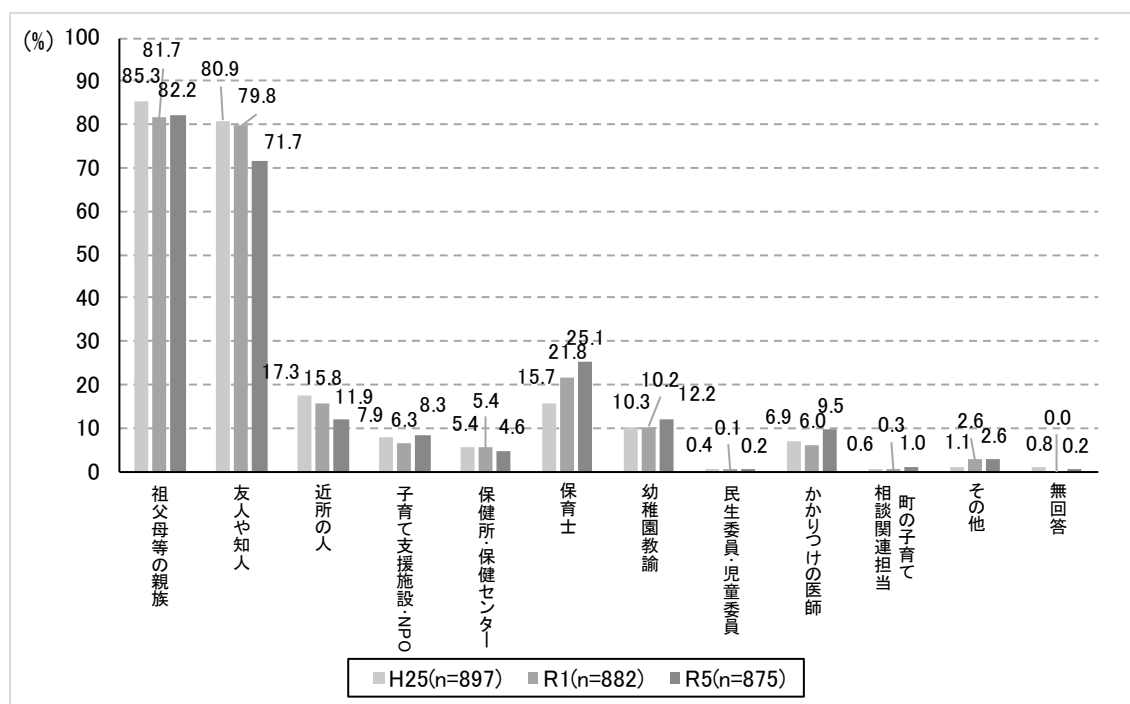
問 10 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【○は 1 つだけ】

「いる」の比率が 91.7%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。



問 10-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。【○はあてはまるものすべて】

「祖父母等の親族」82.2%、「友人や知人」71.7%の比率が特に高くなっています。平成 25 年度、令和元年度調査と同様に「祖父母等の親族」と「友人や知人」の比率が高くなっています。また、平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「保育士」が増加しています。

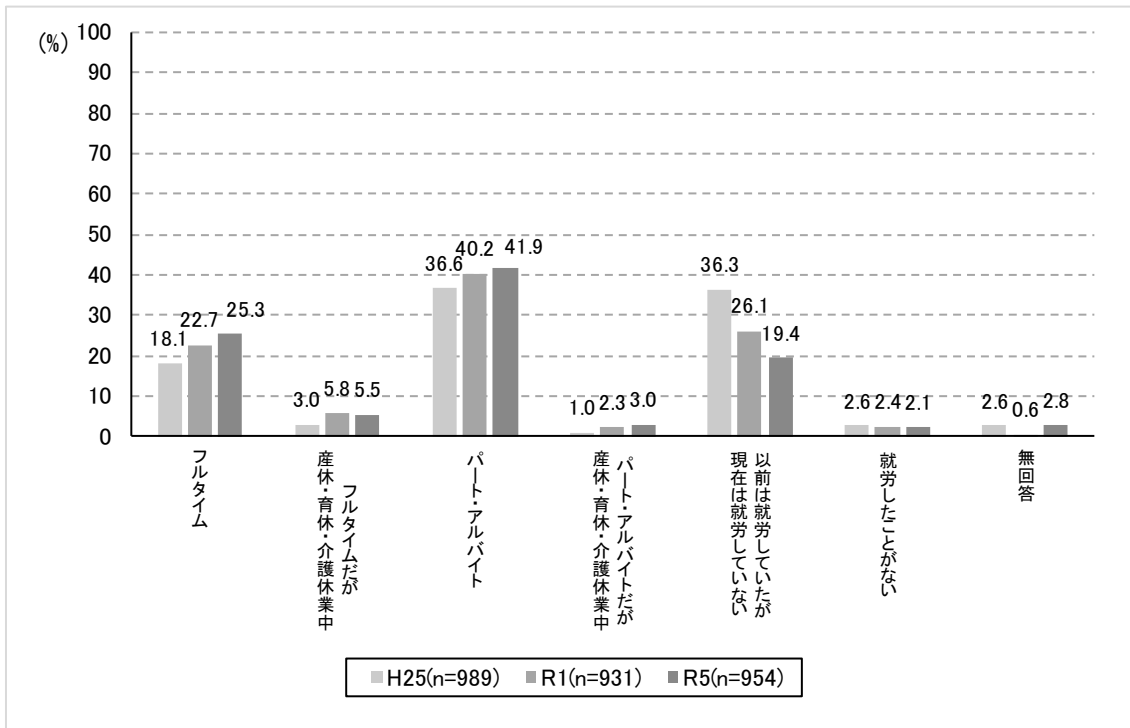


(4) 保護者の就労状況

問 12 保護者の方の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。

(1) 母親

「パート・アルバイト」の比率が 41.9%と最も高く、次いで「フルタイム」25.3%、「以前は就労していたが現在は就労していない」19.4%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「フルタイム」「パート・アルバイト」が増加し、「以前は就労していたが現在は就労していない」が減少しており、母親も働きに出かける家庭が多くなっています。

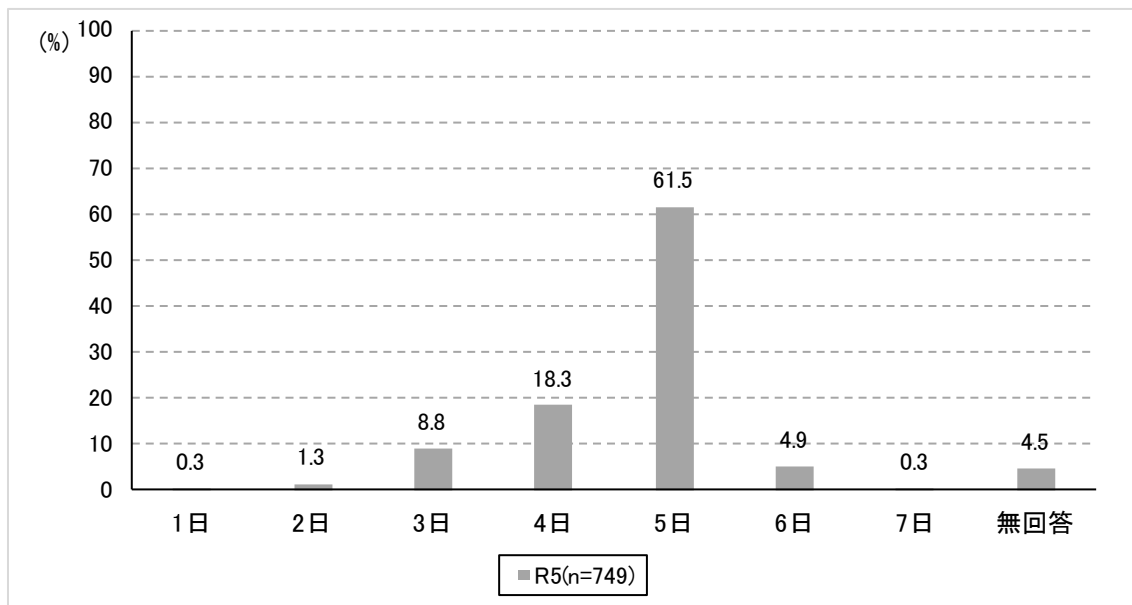


(1)-1、(1)-2、(1)-3 は、(1)で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選ばれた方におうかがいします。

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

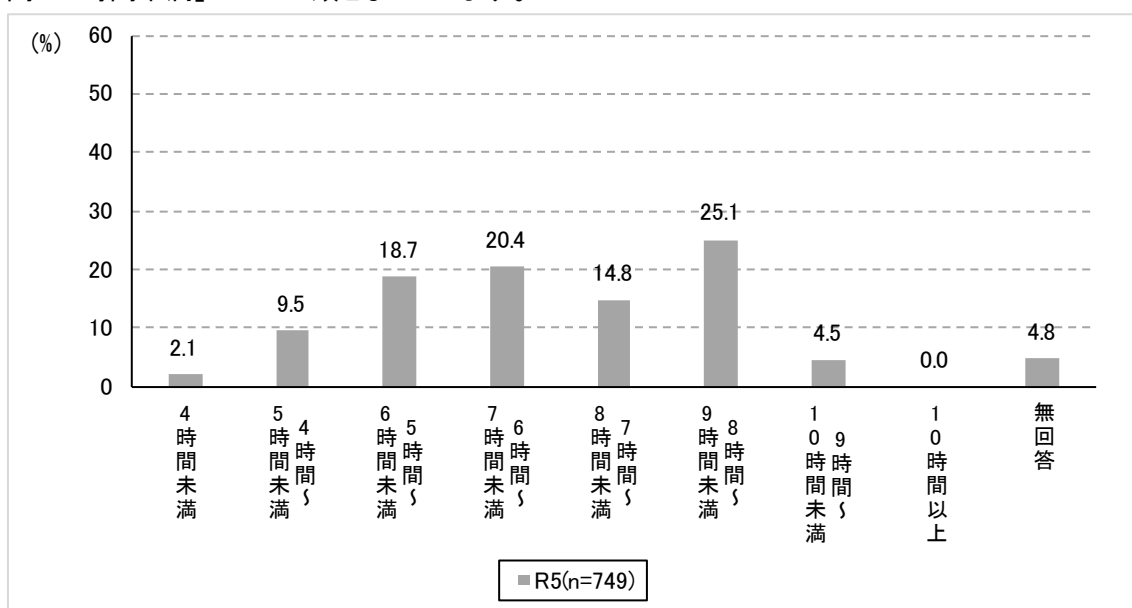
①1 週あたりの就労日数

「5日」の比率が61.5%と最も高く、次いで「4日」18.3%の順となっています。



②1 日あたりの就労時間

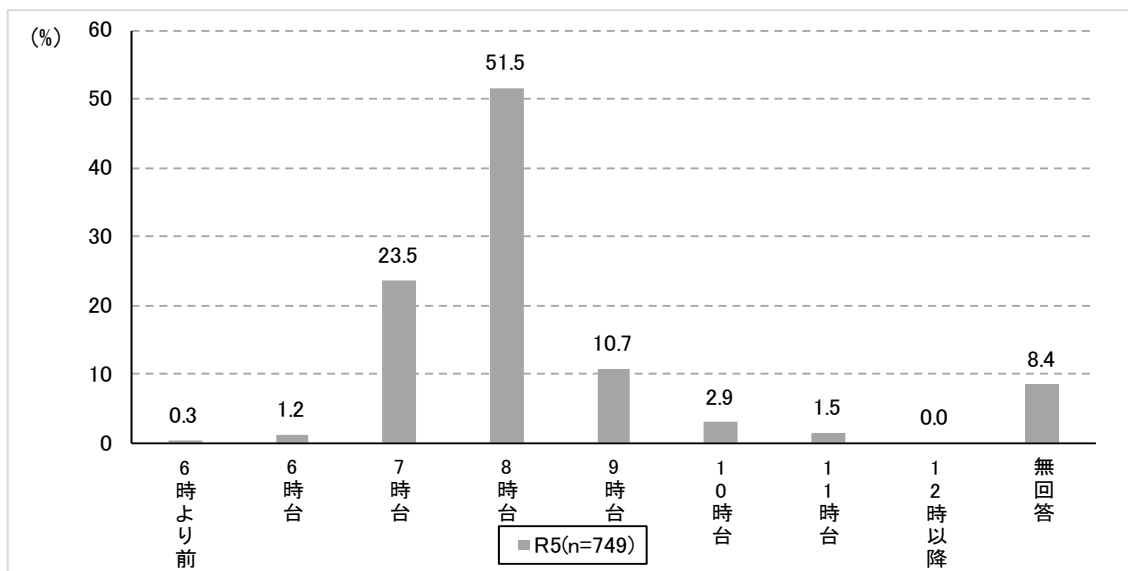
「8時間～9時間未満」の比率が25.1%と最も高く、次いで「6時間～7時間未満」20.4%、「5時間～6時間未満」18.7%の順となっています。



(1)ー2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

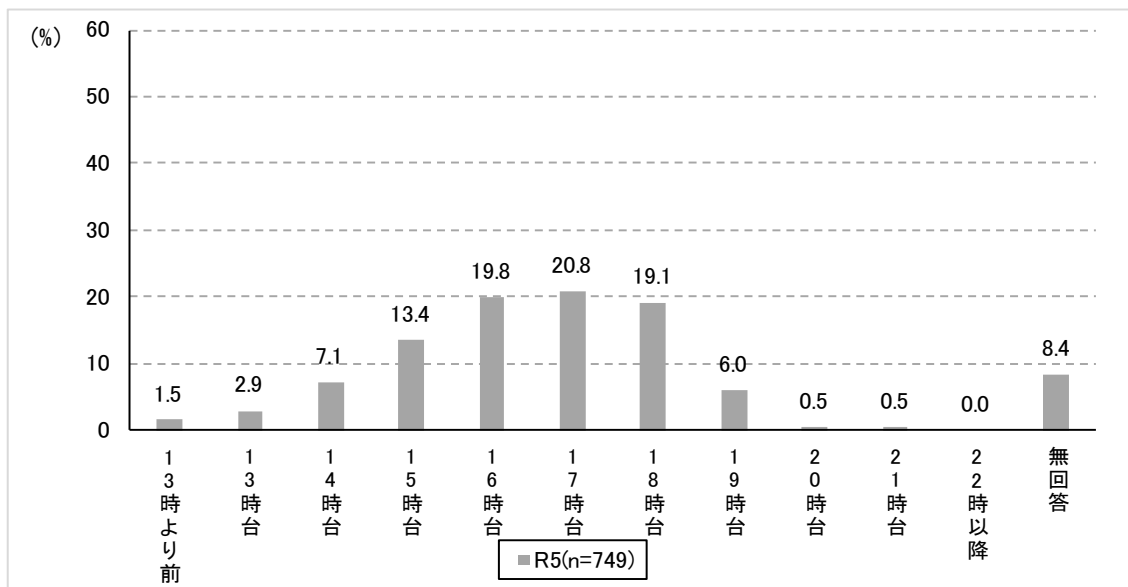
①家を出る時刻

「8時台」の比率が51.5%と最も高く、次いで「7時台」23.5%の順となっています。



②帰宅時刻

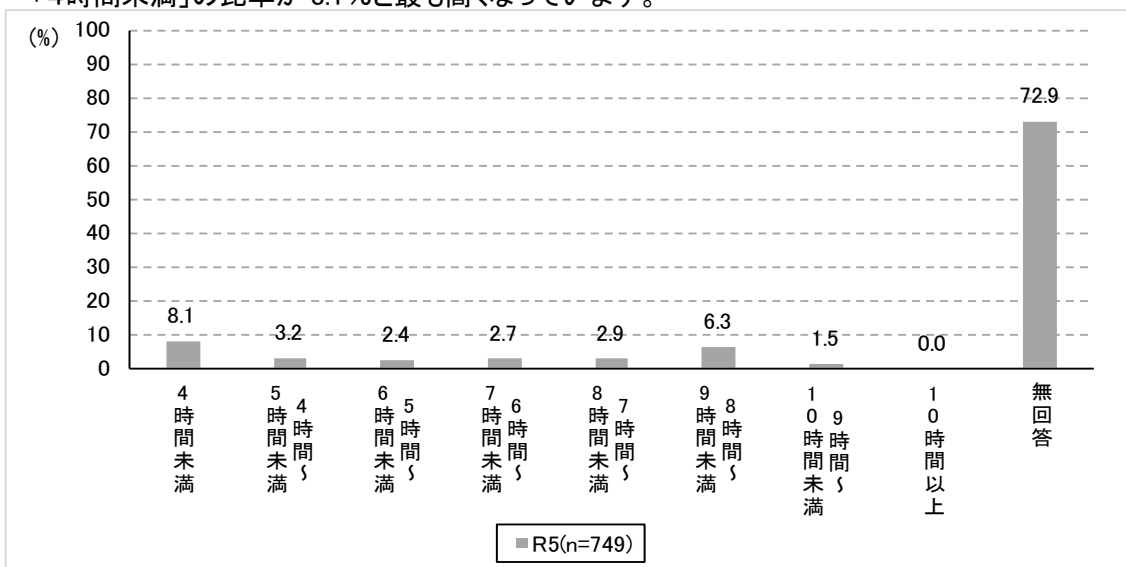
「17時台」の比率が20.8%と最も高く、次いで「16時台」19.8%、「18時台」19.1%の順となっています。



(1)ー3 土曜日か日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。【数字で記入】

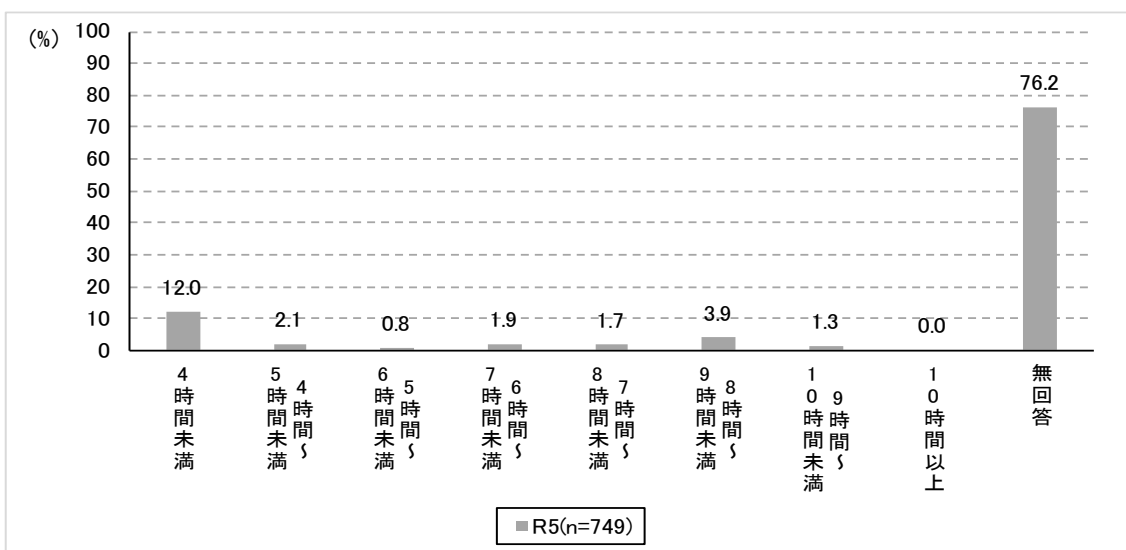
①土曜日の就労時間

「4時間未満」の比率が8.1%と最も高くなっています。



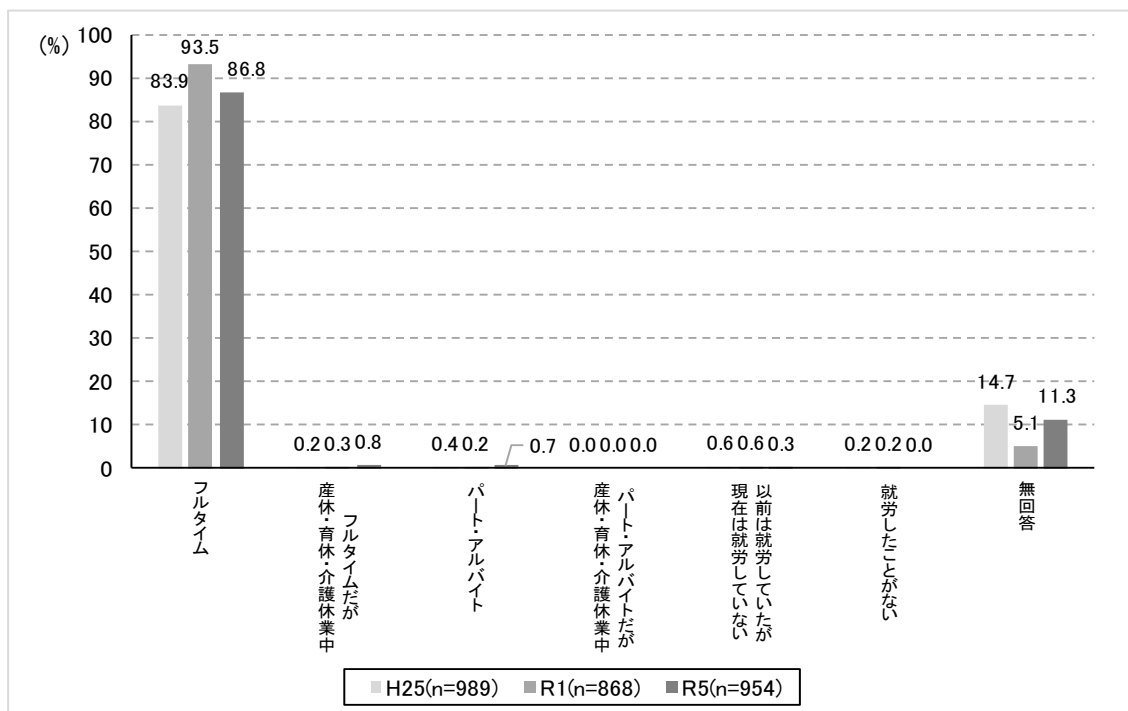
②日曜日の就労時間

「4時間未満」の比率が12.0%と最も高くなっています。



(2)父親

「フルタイム」の比率が 86.8%と最も高くなっています。

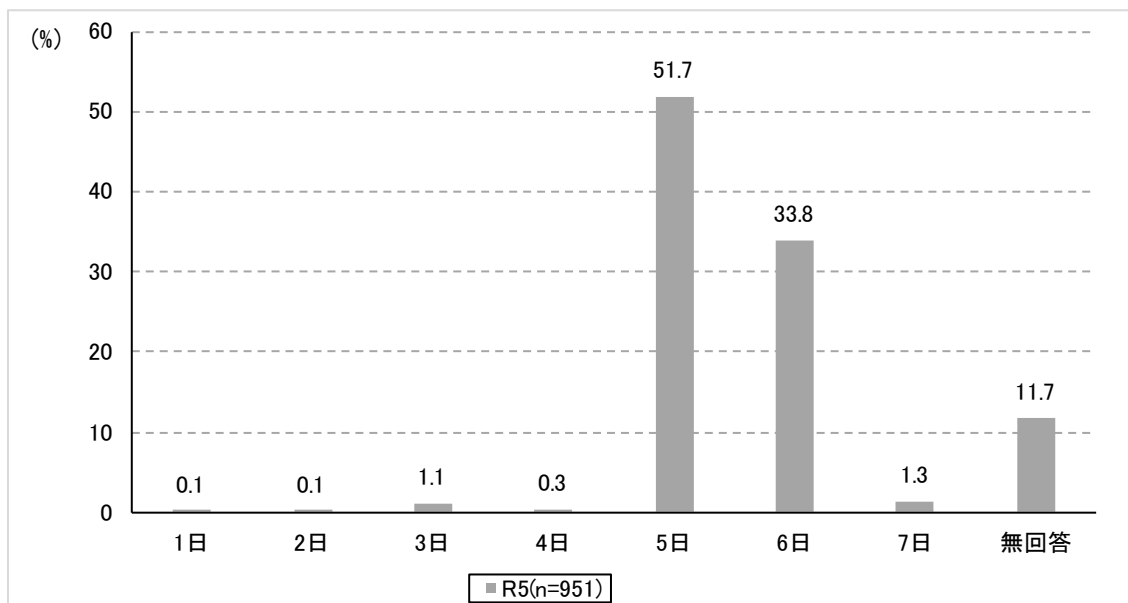


(2)－1、(2)－2、(2)－3 は、(2)で「1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」を選ばれた方におうかがいします。

(2)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
【数字で記入】

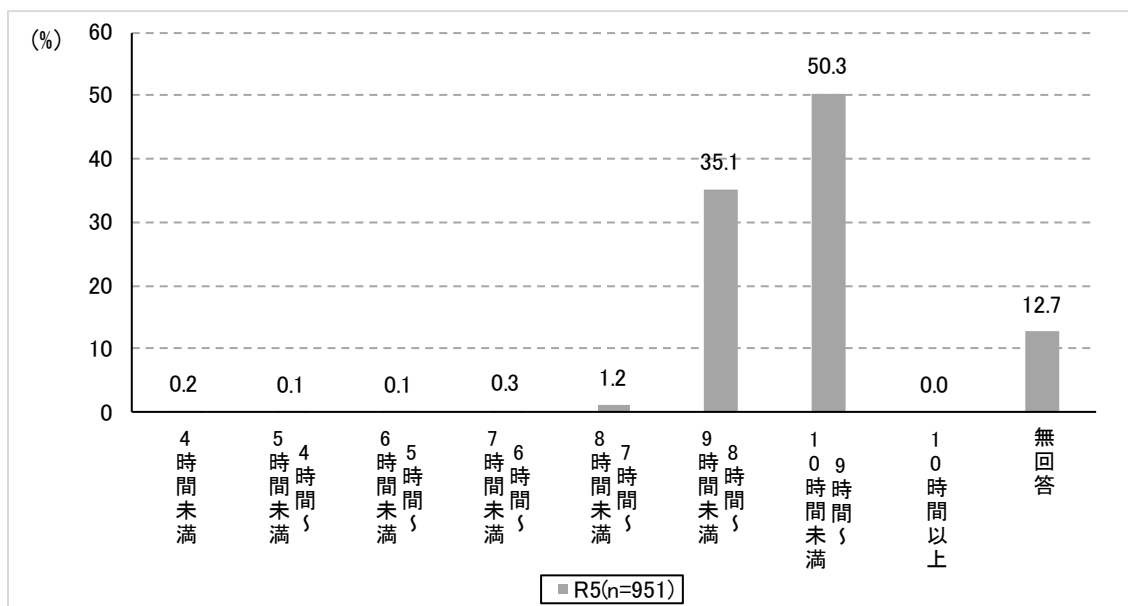
①1週当たりの就労日数

「5日」の比率が 51.7%と最も高く、次いで「6日」33.8%の順となっています。



②1 日当たりの就労時間

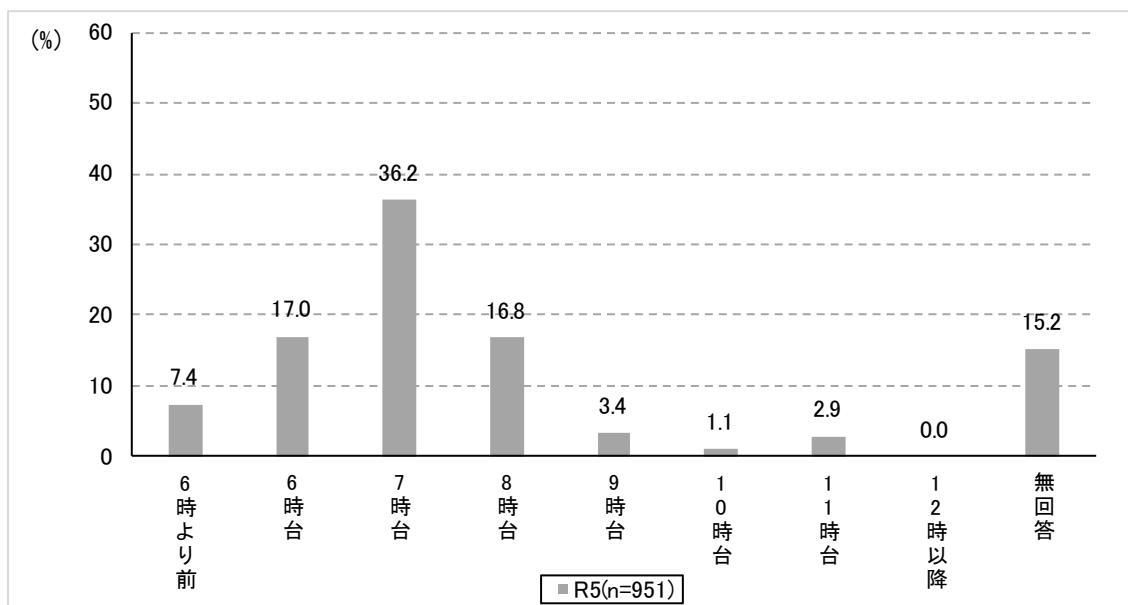
「9時間～10 時間未満」の比率が 50.3%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」35.1%の順となっています。



(2)－2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

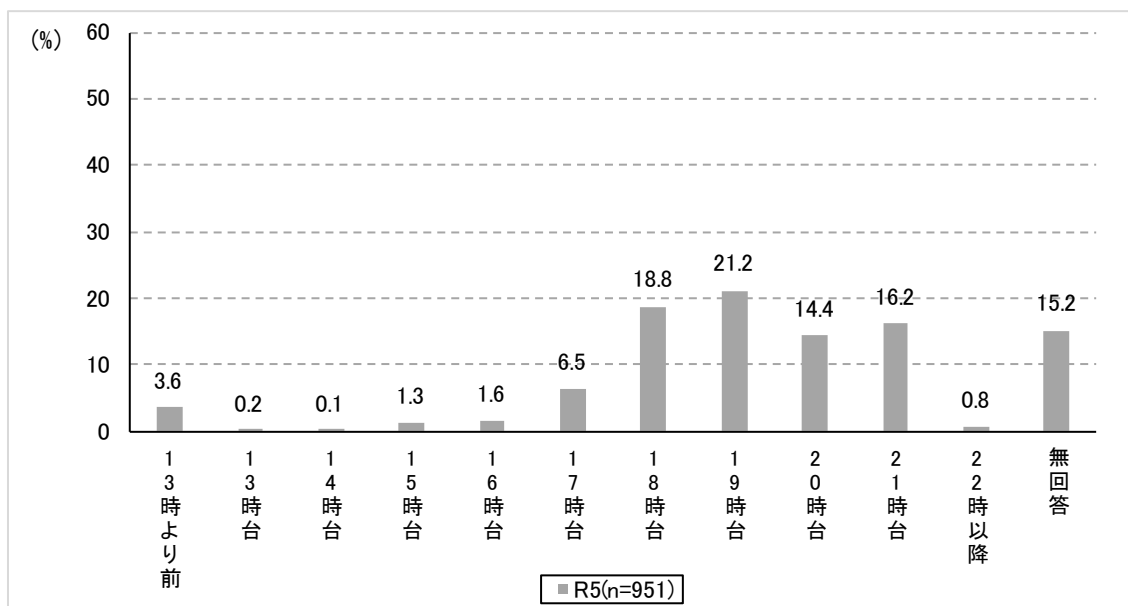
①家を出る時刻

「7時台」の比率が 36.2%と最も高く、次いで「6時台」17.0%、「8時台」16.8%の順となっています。



②帰宅時刻

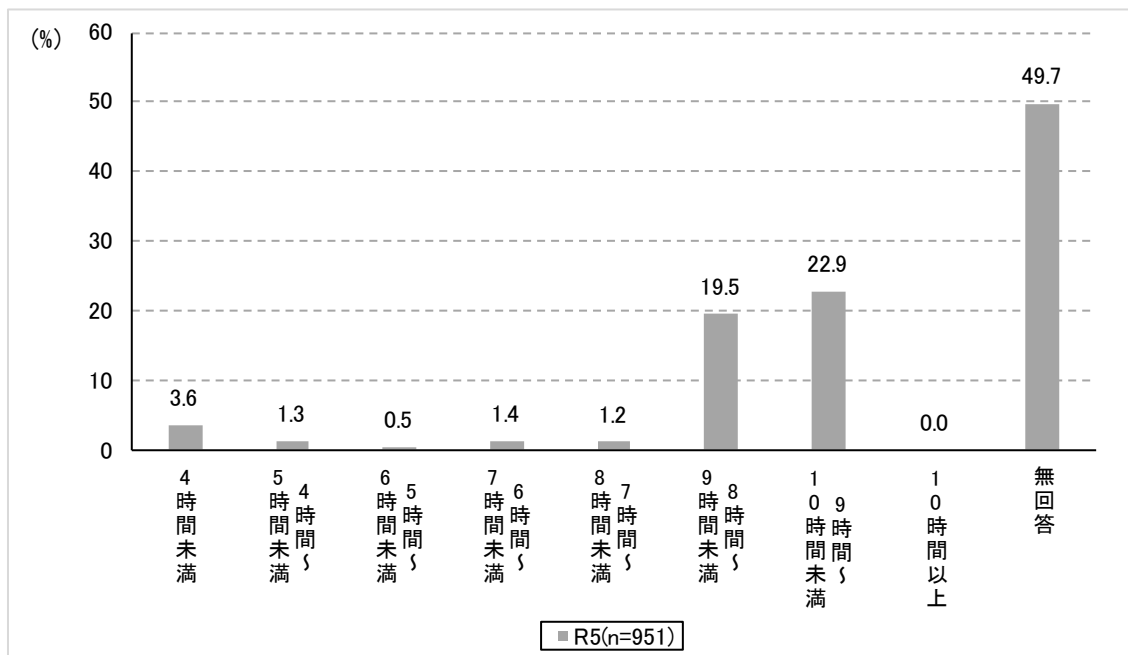
「19 時台」の比率が 21.2%と最も高く、次いで「18 時台」18.8%、「21 時台」16.2%の順となっています。



(2)－3 土曜日か日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。【数字で記入】

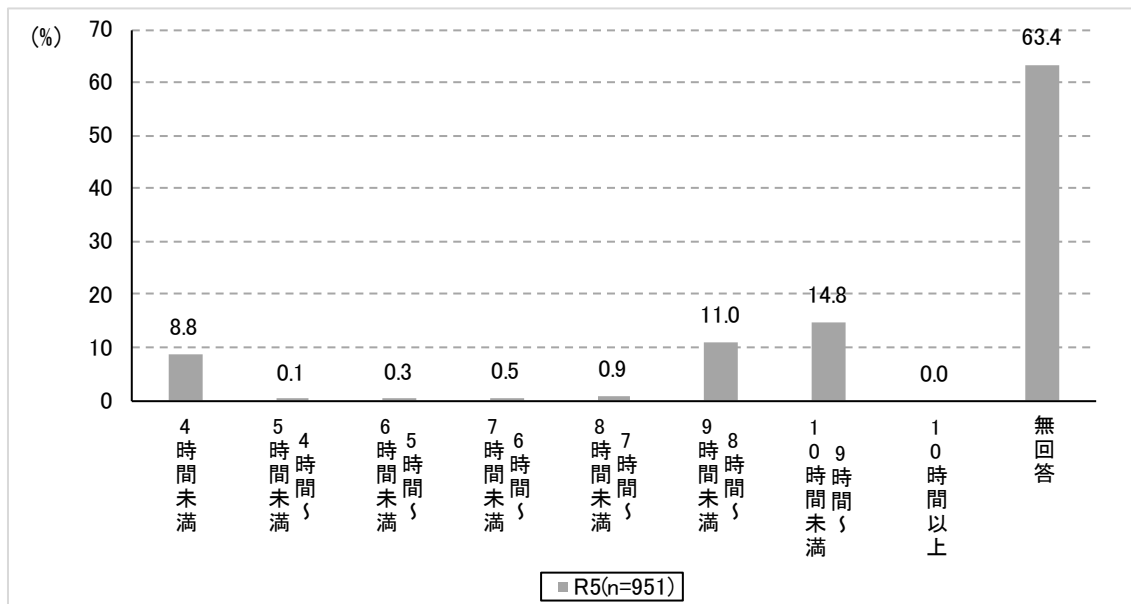
①土曜日の就労時間

「9時間～10 時間未満」の比率が 22.9%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満 19.5%の順となっています。



②日曜・祝日の就労時間

「9時間～10 時間未満」の比率が 14.8%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」11.0%の順となっています。

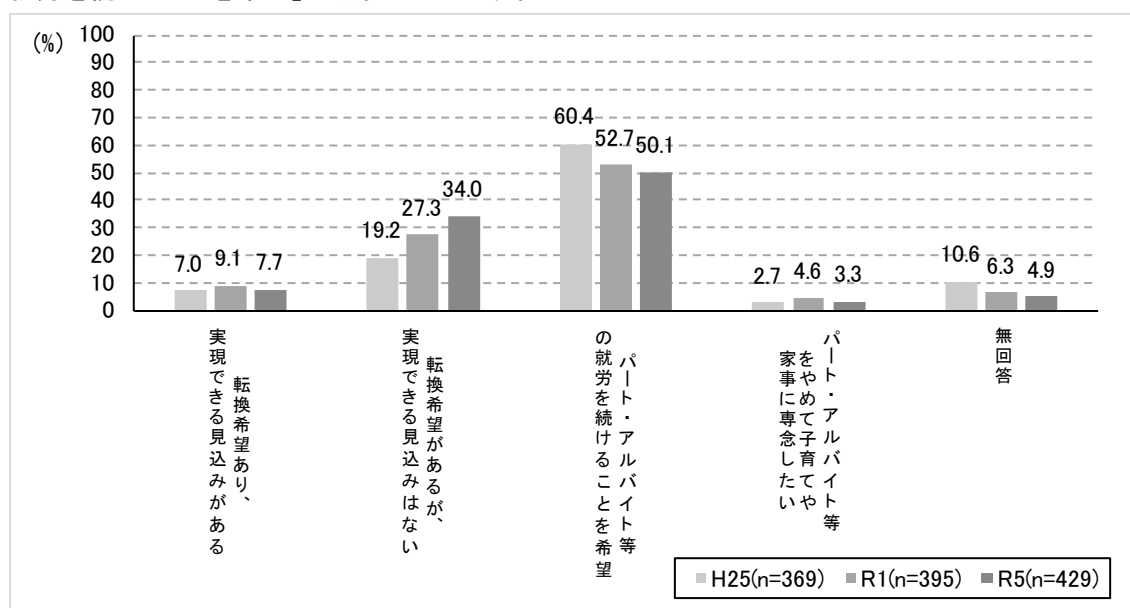


問 13 は、問 12(1)または(2)で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労)を選ばれた方におうかがいします。

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。【〇は 1 つだけ】

(1)母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の比率が 50.1%と最も高く、次いで「転換希望があるが、実現できる見込みはない」34.0%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「転換希望があるが、実現できる見込みはない」が増加し、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が減少しています。



(2)父親

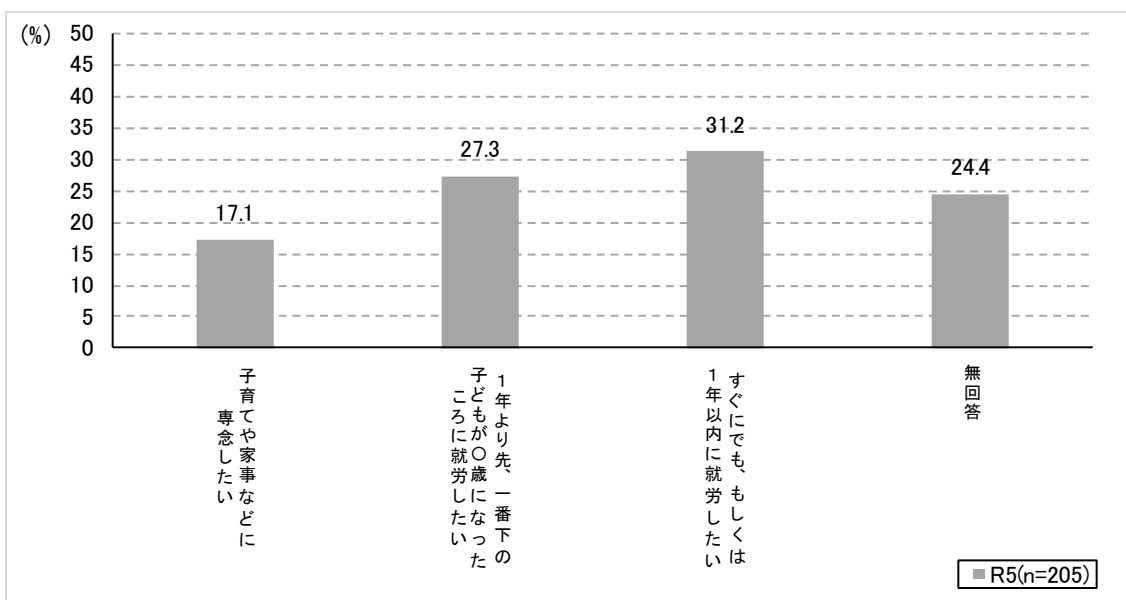
「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が5件となっています。

問 14 は、問 12(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」を選ばれた方におうかがいします。

問 14 就労したいという希望はありますか。【○は 1 つだけ】

(1) 母親

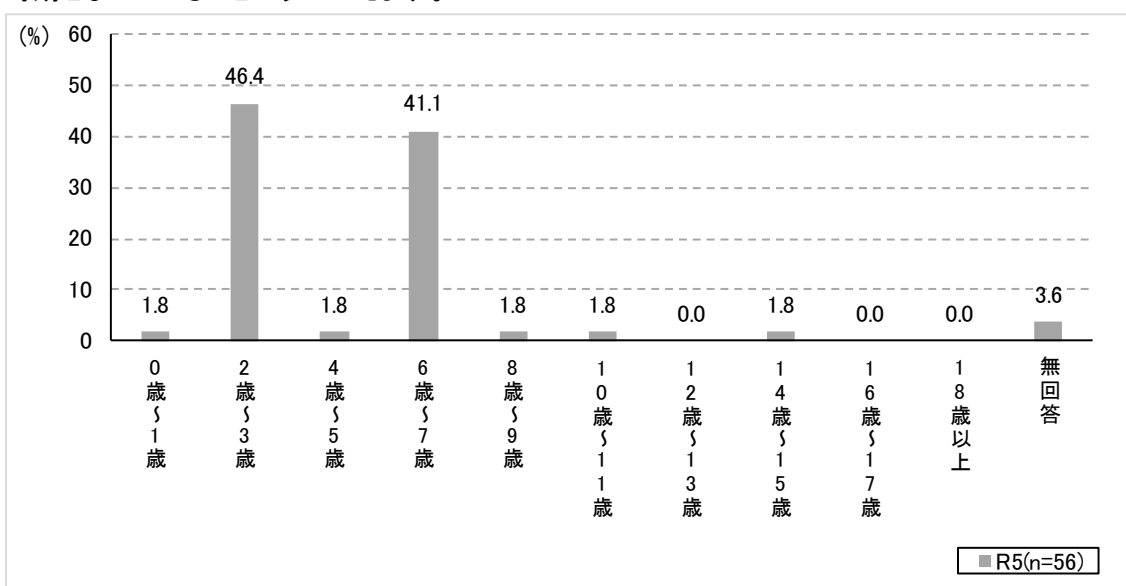
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の比率が 31.2%と最も高く、次いで「1年以上先、末子が○歳になったところに就労したい」27.3%、「子育てや家事などに専念したい」17.1%の順となっています。



① 就労したいときの末子の年齢

(「1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」と回答した人)

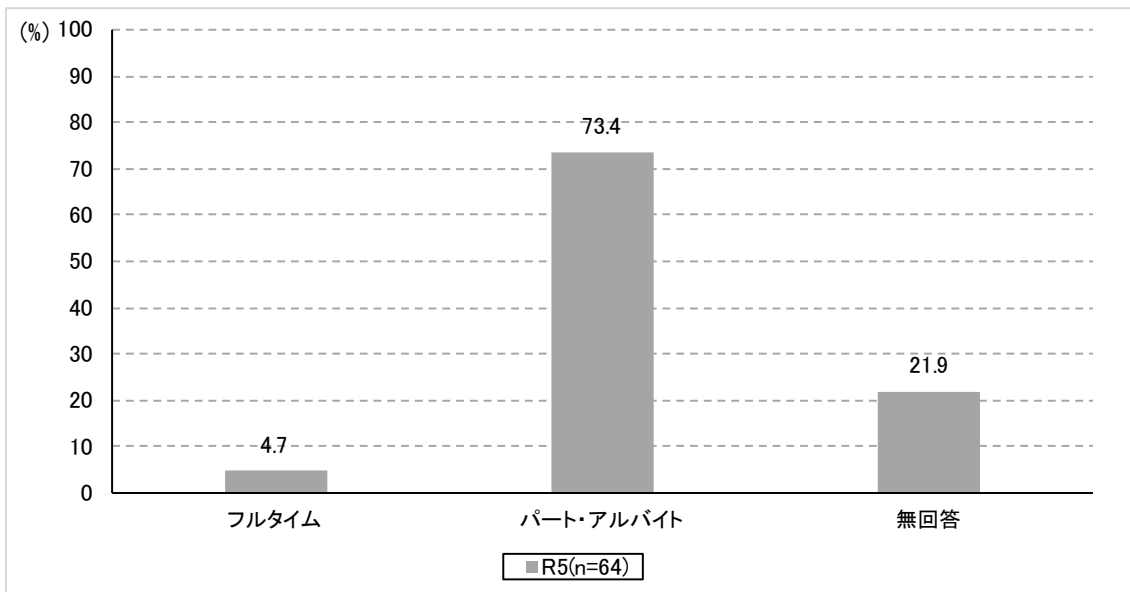
「2歳～3歳」の比率が 46.4%と最も高く、次いで「6歳～7歳」が 41.1%の順となっています。子どもが小さくても早期に就労を希望するか、子どもが小学生になった頃が再就労の2つの大きな時期となっていることがうかがえます。



②希望する就労形態

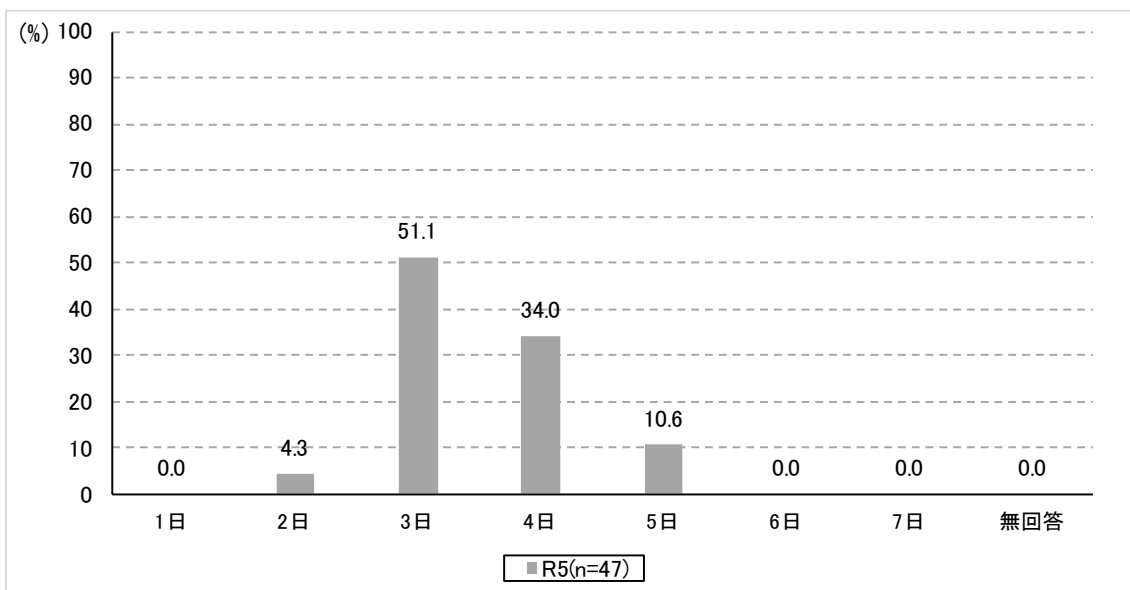
(「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人)

「パート・アルバイト」の比率が 73.4%、「フルタイム」が 4.7%となっています。



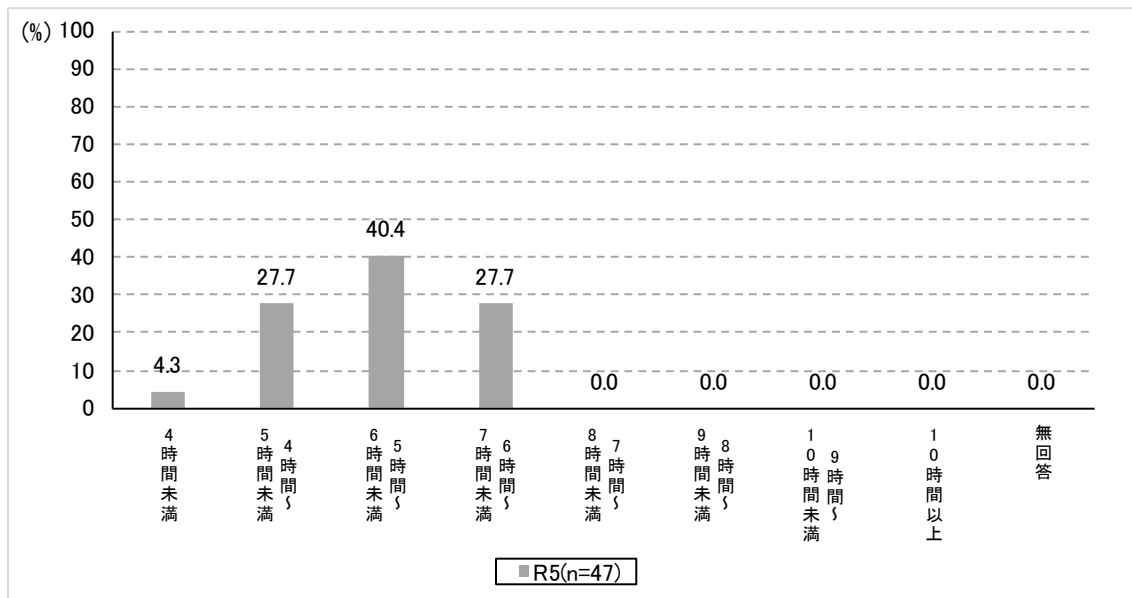
③パート・アルバイトを希望する場合の1週当たり就労日数

「3日」の比率が 51.1%と最も高く、次いで「4日」34.0%、「5日」10.6%の順となっています。



④パート・アルバイトを希望する場合の1日あたりの就労時間

「5時間～6時間未満」の比率が 40.4%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」「6時間～7時間未満」がともに 27.7%となっています。



(2)父親

有効回答がありませんでした。

①就労したいときの末子の年齢

有効回答がありませんでした。

②希望する就労形態

有効回答がありませんでした。

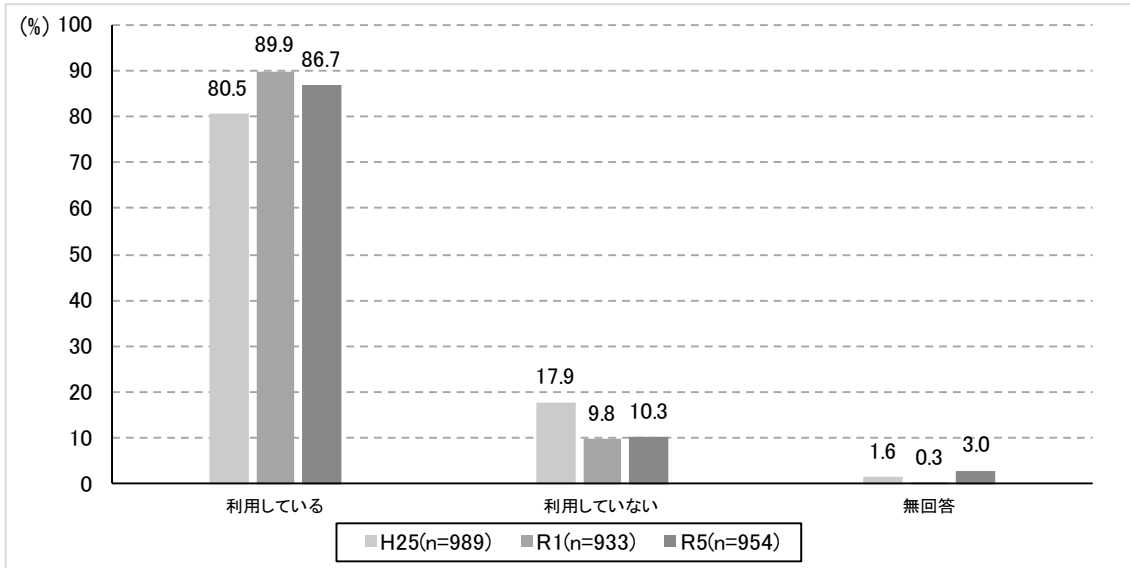
③パート・アルバイトを希望する場合の1週当たり就労日数

有効回答がありませんでした。

(5) 平日の定期的な幼稚園や保育所等の利用状況

問 15 お子さんは現在、幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。【○は1つだけ】

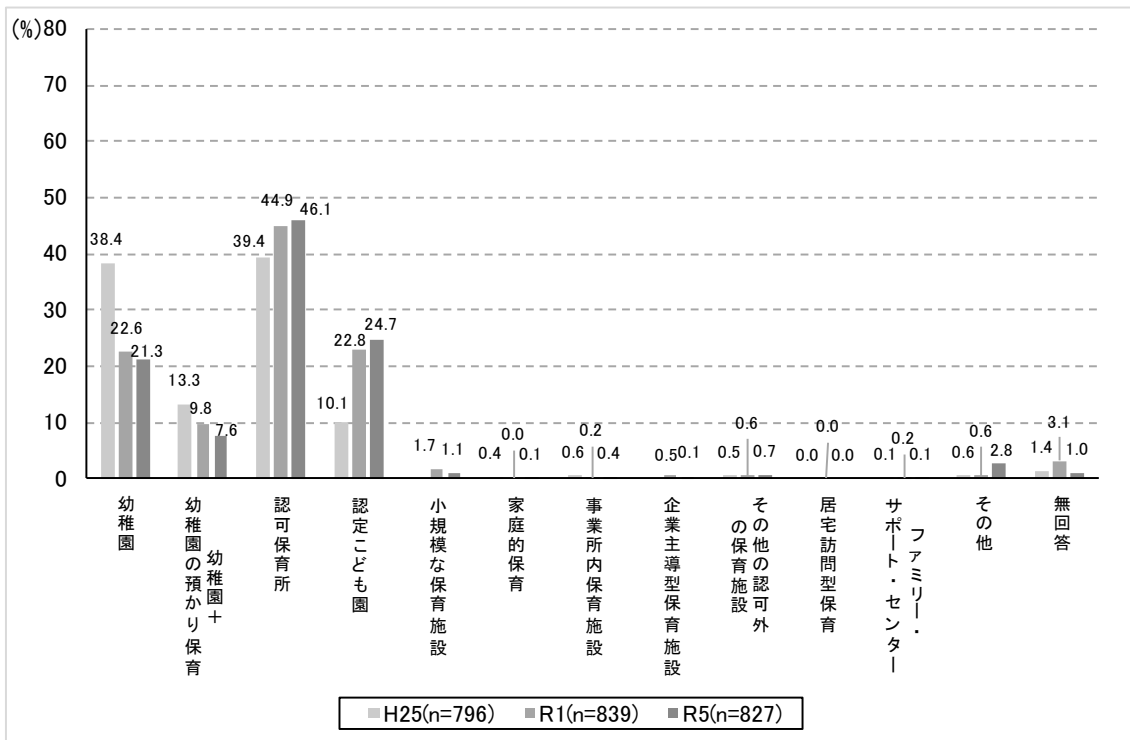
「利用している」の比率が 86.7%、「利用していない」が 10.3%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。



問 15-1~4 は、問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 15-1 お子さんは、平日どのような幼稚園や保育所等を利用していますか。年間を通じて定期的に利用しているところをお答えください。【○はあてはまるものすべて】

「認可保育所」の比率が 46.1%と最も高く、次いで「認定こども園」24.7%、「幼稚園」21.3%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「認可保育所」「認定こども園」が増加し、「幼稚園」が減少しています。



【子どもの年齢別】

(上段:度数 下段:%)

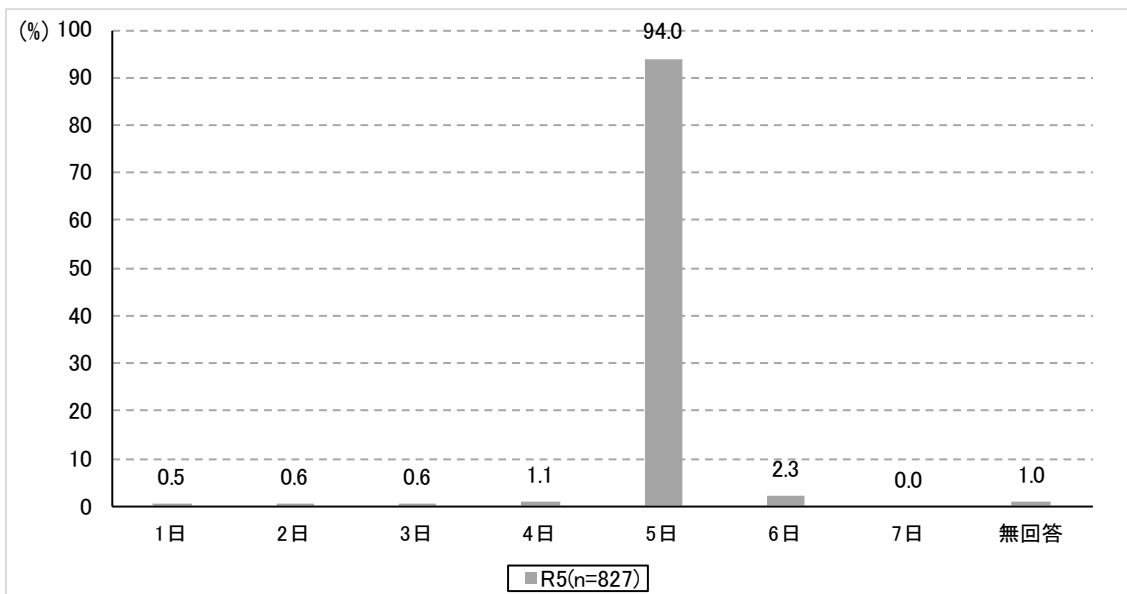
	合計	幼稚園	幼稚園 +幼稚園の預 かり保育	認可保 育所	認定こど も園	小規模 な保育 施設	家庭的 保育	事業所 内保育 施設	企業主 導型保 育施設	その他 の認可 外の保 育施設	居宅訪 問型保 育	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	無回答
合計	827	176	63	381	204	9	1	3	1	6	-	1	23	8
	100.0	21.3	7.6	46.1	24.7	1.1	0.1	0.4	0.1	0.7	-	0.1	2.8	1.0
0歳	10	2	1	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	20.0	10.0	50.0	30.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1歳	47	1	1	34	10	1	-	1	-	2	-	-	-	-
	100.0	2.1	2.1	72.3	21.3	2.1	-	2.1	-	4.3	-	-	-	-
2歳	111	2	1	74	26	4	-	-	1	1	-	1	1	1
	100.0	1.8	0.9	66.7	23.4	3.6	-	-	0.9	0.9	-	0.9	0.9	0.9
3歳	137	31	5	69	32	3	1	1	-	-	-	-	2	-
	100.0	22.6	3.6	50.4	23.4	2.2	0.7	0.7	-	-	-	-	1.5	-
4歳	160	37	13	60	46	1	-	1	-	1	-	-	12	3
	100.0	23.1	8.1	37.5	28.8	0.6	-	0.6	-	0.6	-	-	7.5	1.9
5歳	171	47	18	69	41	-	-	-	-	1	-	-	4	1
	100.0	27.5	10.5	40.4	24.0	-	-	-	-	0.6	-	-	2.3	0.6
6歳	137	42	23	42	37	-	-	-	-	1	-	-	2	3
	100.0	30.7	16.8	30.7	27.0	-	-	-	-	0.7	-	-	1.5	2.2
無回答	54	14	1	28	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	100.0	25.9	1.9	51.9	16.7	-	-	-	-	-	-	-	3.7	-

問 15-2 平日に定期的にご利用している幼稚園や保育所等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かお答えください。【数字で記入】

【現在】

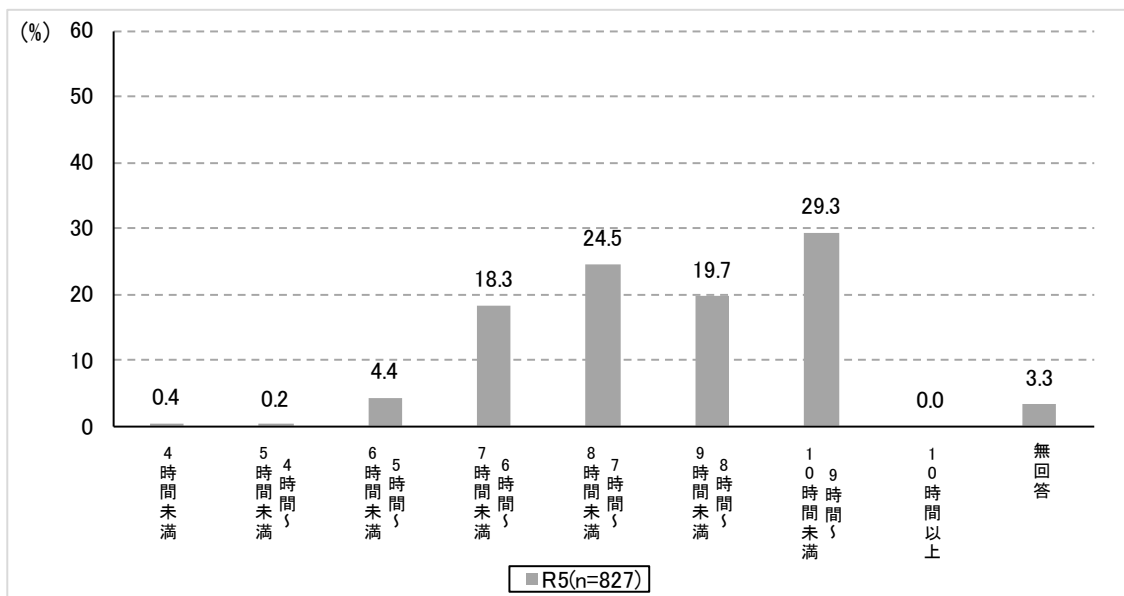
①1週あたりの利用日数

「5日」の比率が94.0%と最も高くなっています。



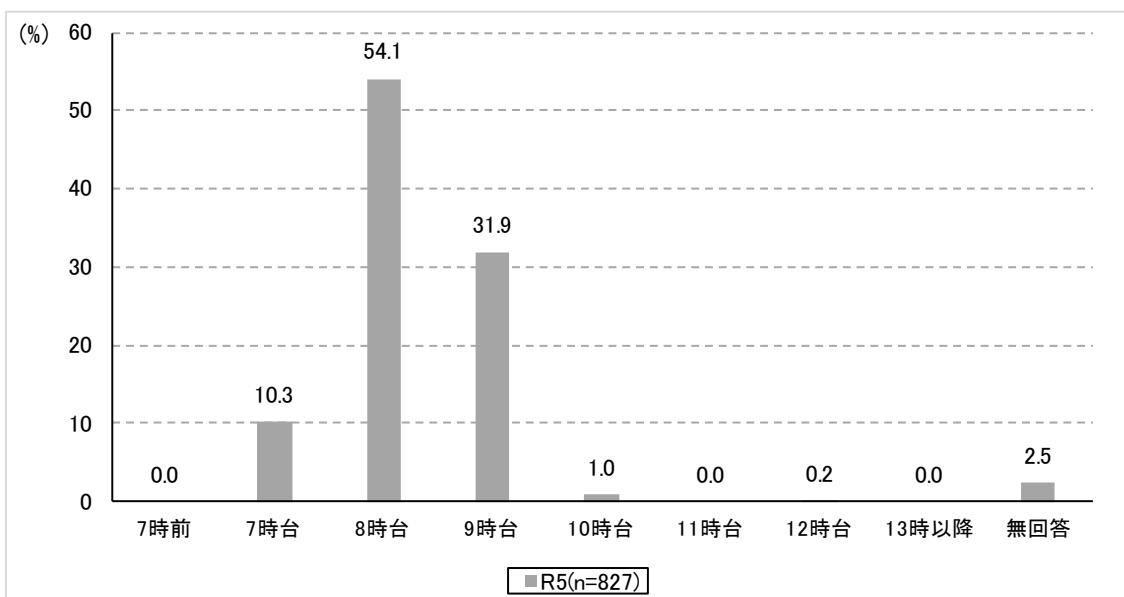
②1日当たりの利用時間

「9時間～10 時間未満」の比率が 29.3%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」24.5%、「8時間～9時間未満」19.7%の順となっています。



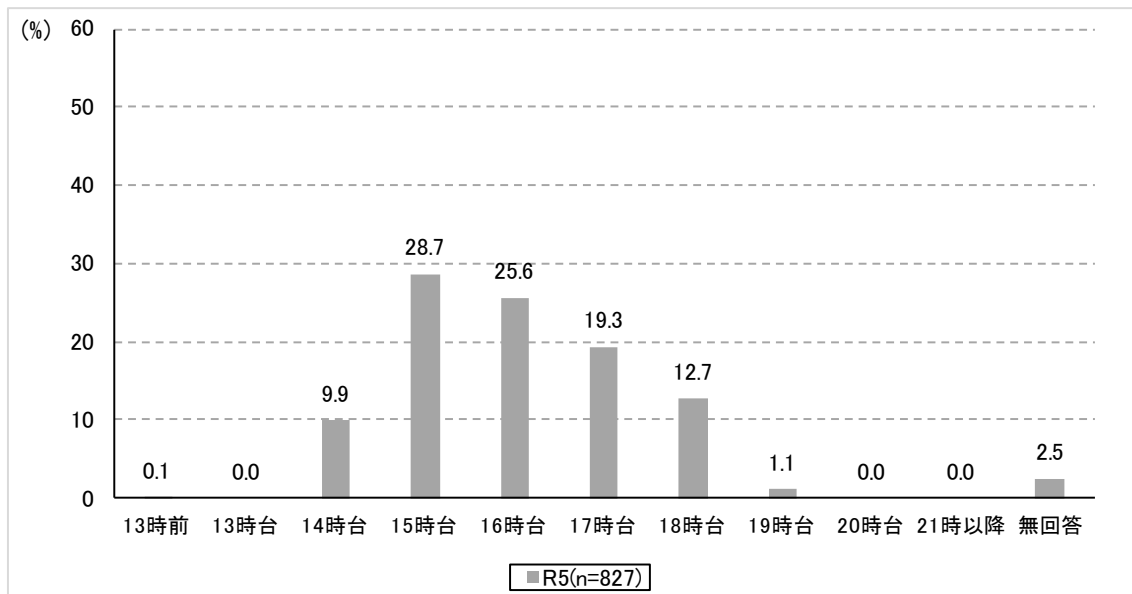
③利用開始時刻

「8時台」の比率が 54.1%と最も高く、次いで「9時台」31.9%の順となっています。



④利用終了時刻

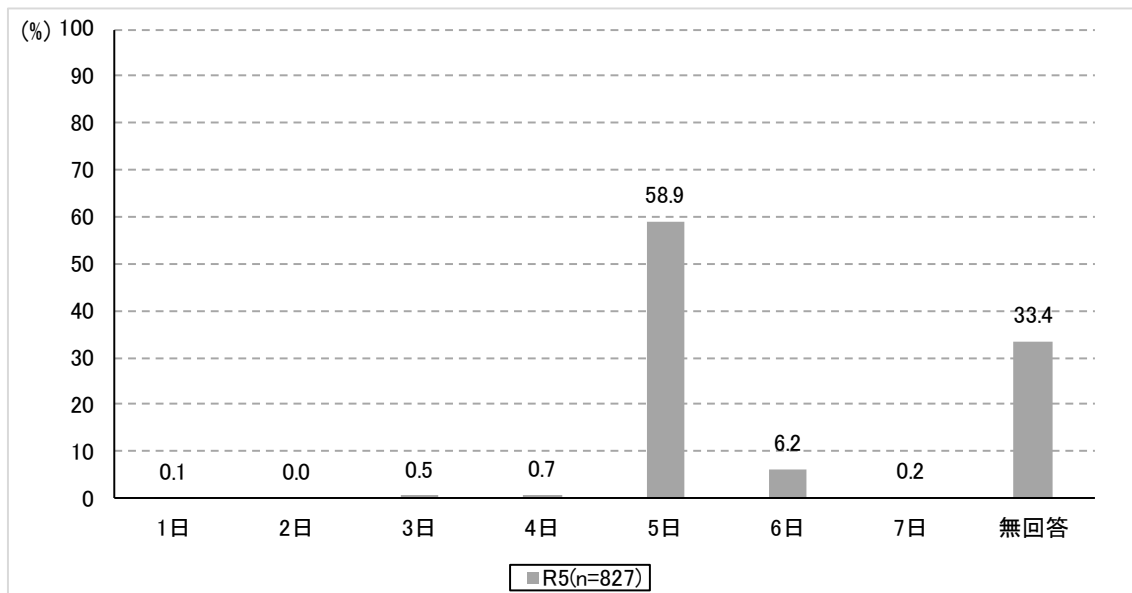
「15 時台」の比率が 28.7%と最も高く、次いで「16 時台」25.6%、「17 時台」19.3%の順となっています。



(2)希望

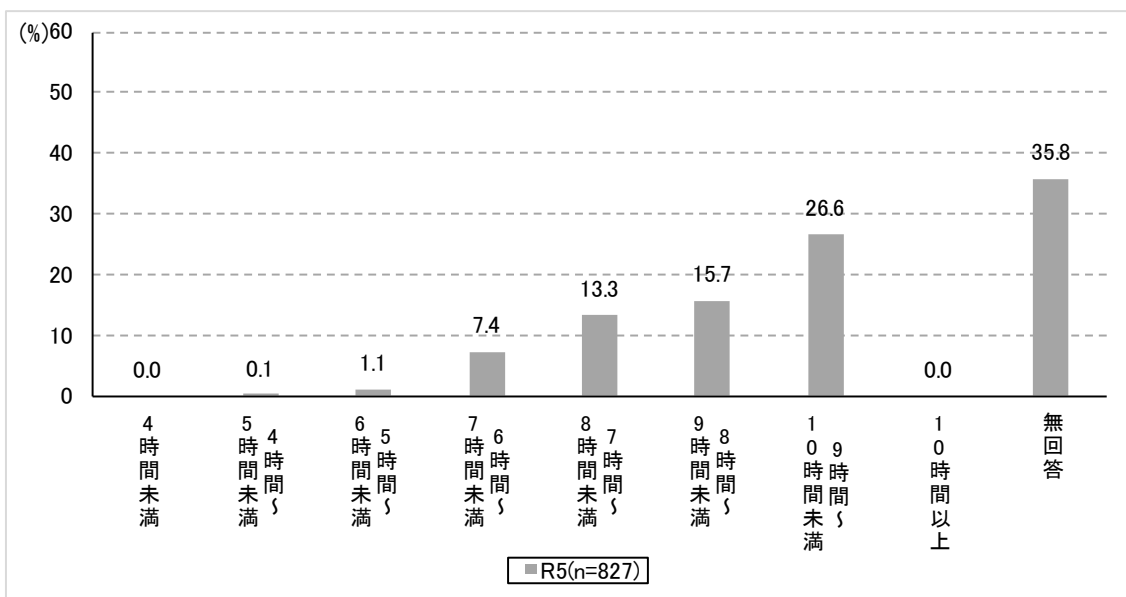
①1週当たりの利用日数

「5日」の比率が 58.9%と最も高くなっています。



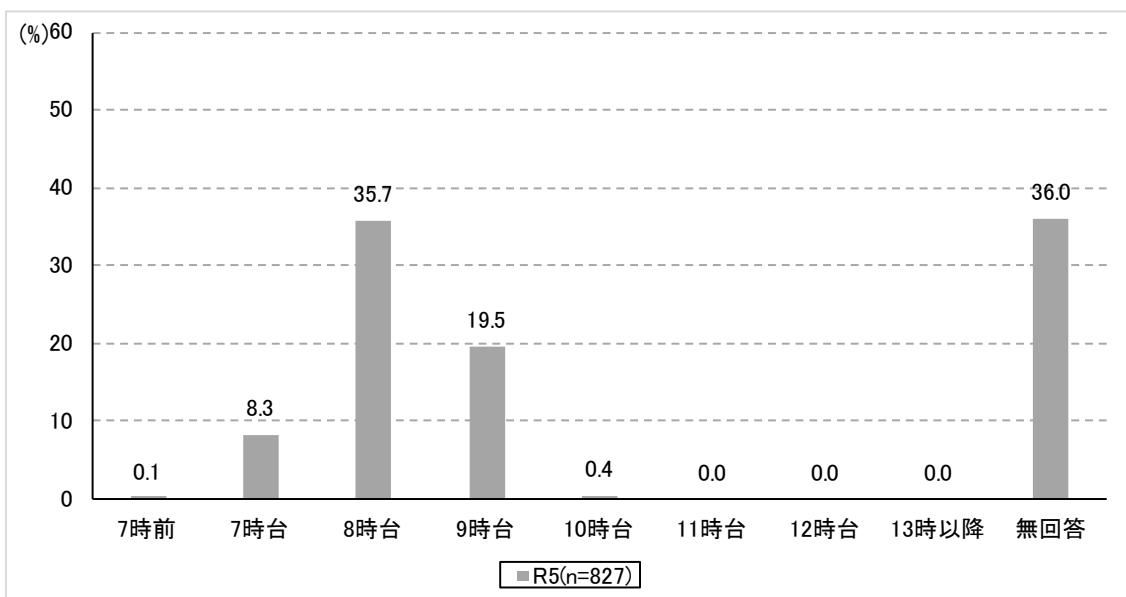
②1日当たりの利用時間

「9時間～10 時間未満」の比率が 26.6%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」15.7%、「7時間～8時間未満」13.3%の順となっています。



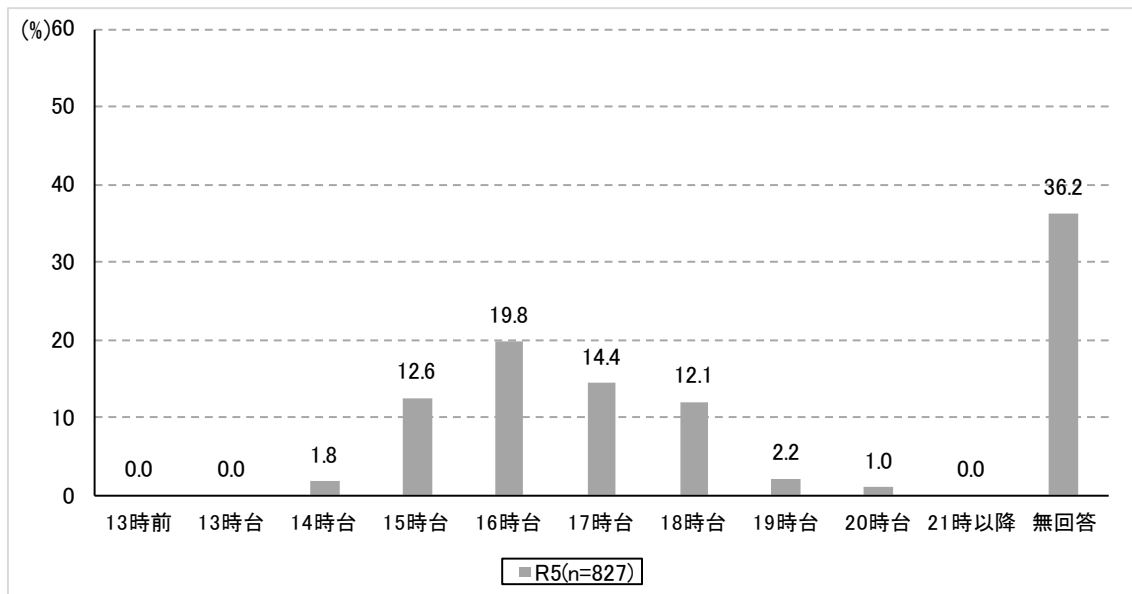
③利用開始時刻

「8時台」の比率が 35.7%と最も高く、次いで「9時台」19.5%の順となっています。



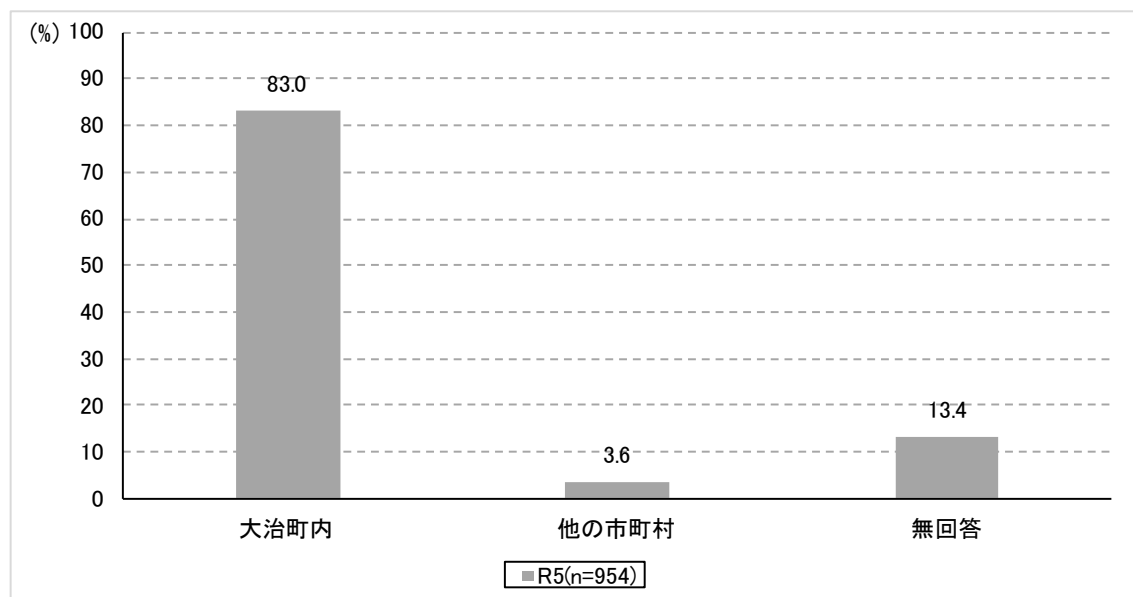
④利用終了時刻

「16 時台」の比率が 19.8%と最も高く、次いで「17 時台」14.4%、「15 時台」12.6%の順となっています。



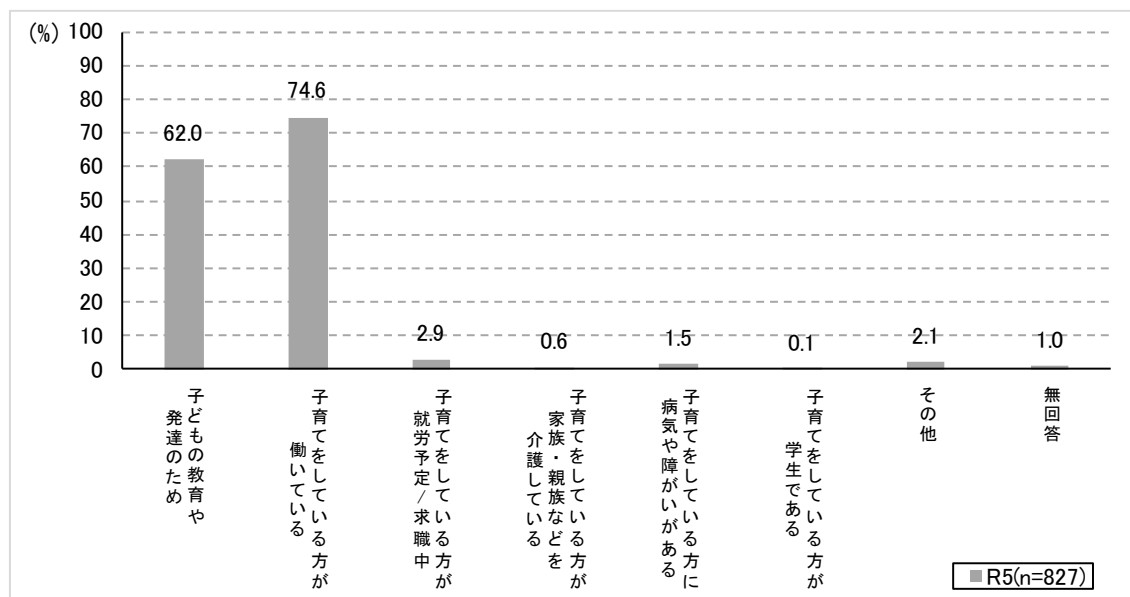
問 15-3 現在、利用している幼稚園や保育所等はどこにありますか。【○は 1 つだけ】

「大治町内」の比率が 83.0%、「他の市町村」が 3.6%となっています。



問 15-4 平日に幼稚園や保育所等を利用している理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

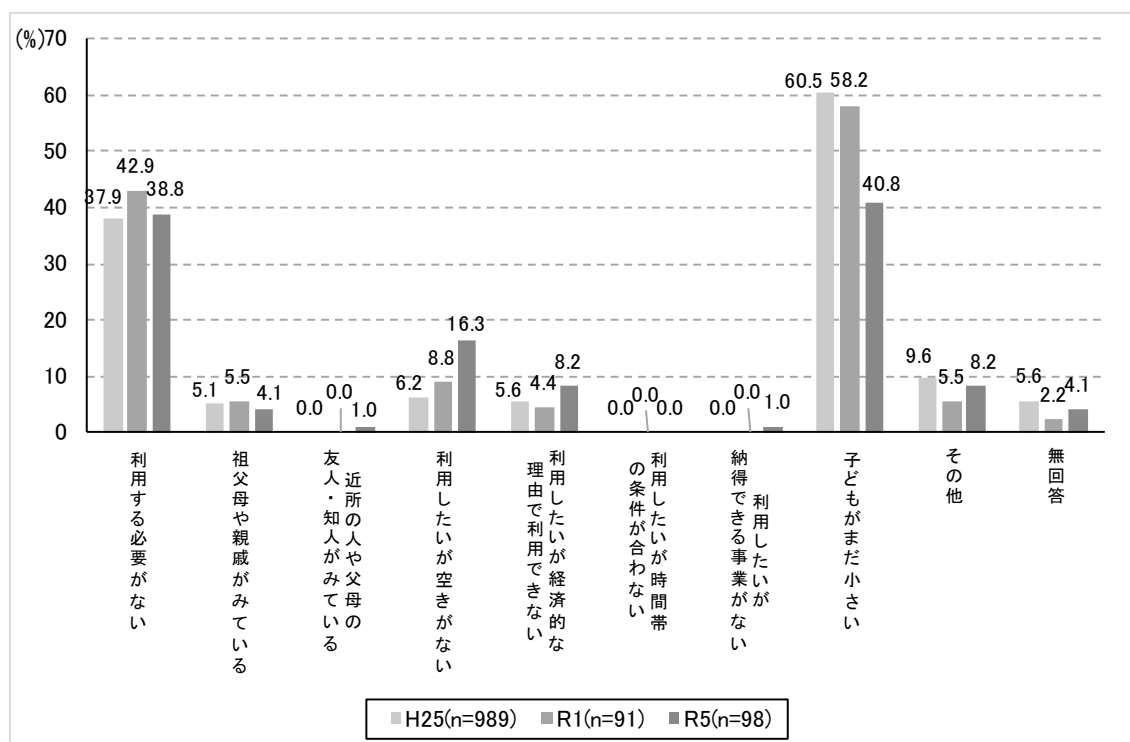
「子育てをしている方が働いている」の比率が 74.6%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」62.0%の順となっています。



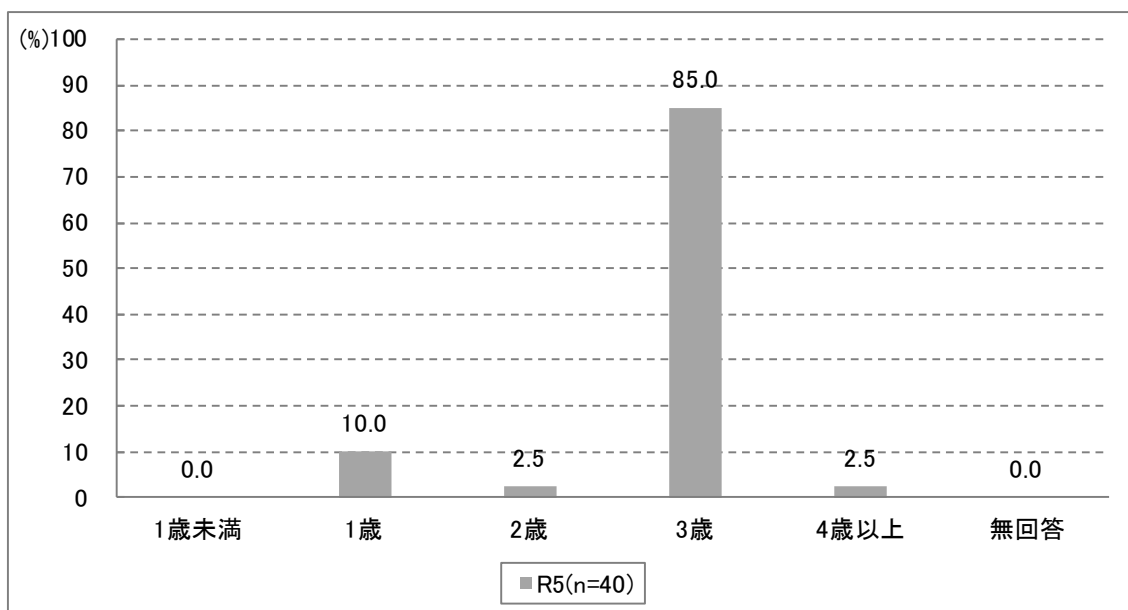
問 15-5は、問 15 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 15-5 幼稚園や保育所等を利用していない理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

「子どもがまだ小さい」の比率が 40.8%と最も高く、「利用する必要がある」38.8%、「利用したいが空きがない」16.3%の順となっています。令和元年度調査と比べると「子どもがまだ小さい」「利用する必要がある」が減少し、「利用したいが空きがない」が増加しています。

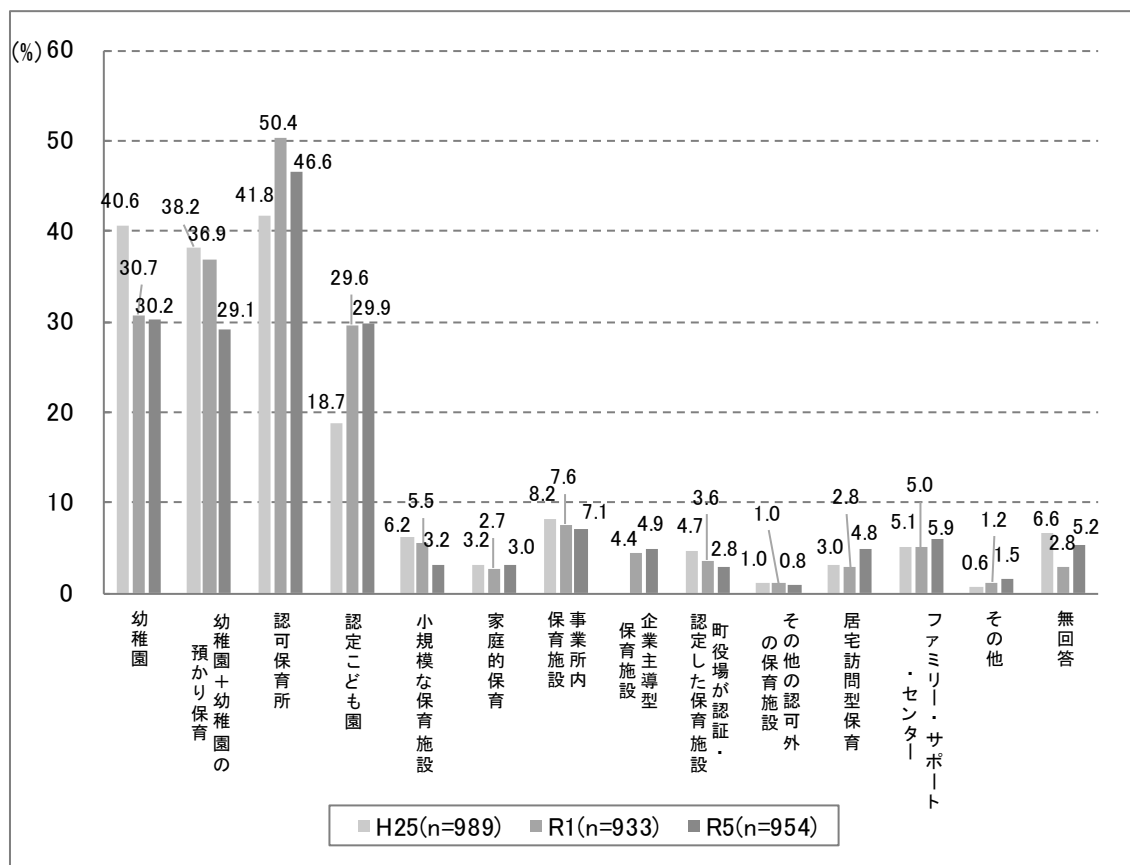


【幼稚園や保育所等の利用を開始したい年齢(問 15-5 で「子どもがまだ小さい」と回答した人)】
「3歳」の比率が 85.0%と最も高く、次いで「1歳」が 10.0%となっています。



問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考えるものをお答えください。【〇はあてはまるものすべて】

「認可保育所」の比率が 46.6%と最も高く、次いで「幼稚園」30.2%、「認定こども園」29.9%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」29.1%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「認定こども園」が増加し、「幼稚園」「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が減少しています。



【子どもの年齢別】

1歳と2歳では「認可保育所」の比率が全体と比べて高く、6歳は「幼稚園」が高くなっています。

(上段:度数 下段:%)

	合計	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	町役場が認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
合計	954	288	278	445	285	31	29	68	47	27	8	46	56	14	50
	100.0	30.2	29.1	46.6	29.9	3.2	3.0	7.1	4.9	2.8	0.8	4.8	5.9	1.5	5.2
0歳	20	5	8	10	6	1	－	1	－	－	－	－	－	－	2
	100.0	25.0	40.0	50.0	30.0	5.0	－	5.0	－	－	－	－	－	－	10.0
1歳	78	26	22	54	29	11	4	9	6	6	2	5	7	－	2
	100.0	33.3	28.2	69.2	37.2	14.1	5.1	11.5	7.7	7.7	2.6	6.4	9.0	－	2.6
2歳	137	21	40	85	42	6	3	14	14	4	1	9	9	3	6
	100.0	15.3	29.2	62.0	30.7	4.4	2.2	10.2	10.2	2.9	0.7	6.6	6.6	2.2	4.4
3歳	156	49	41	76	43	5	8	12	9	6	1	9	12	1	4
	100.0	31.4	26.3	48.7	27.6	3.2	5.1	7.7	5.8	3.8	0.6	5.8	7.7	0.6	2.6
4歳	165	54	45	69	57	－	5	13	5	2	1	7	6	2	5
	100.0	32.7	27.3	41.8	34.5	－	3.0	7.9	3.0	1.2	0.6	4.2	3.6	1.2	3.0
5歳	181	57	61	74	53	5	5	12	7	7	2	7	12	5	7
	100.0	31.5	33.7	40.9	29.3	2.8	2.8	6.6	3.9	3.9	1.1	3.9	6.6	2.8	3.9
6歳	138	50	48	46	35	1	4	3	1	－	1	4	8	2	4
	100.0	36.2	34.8	33.3	25.4	0.7	2.9	2.2	0.7	－	0.7	2.9	5.8	1.4	2.9
無回答	79	26	13	31	20	2	－	4	5	2	－	5	2	1	20
	100.0	32.9	16.5	39.2	25.3	2.5	－	5.1	6.3	2.5	－	6.3	2.5	1.3	25.3

【母親の就労状況別】

「フルタイム」では「認可保育所」の比率が高く、「以前は就労していたが現在は就労していない」人は「幼稚園」が高くなっています。

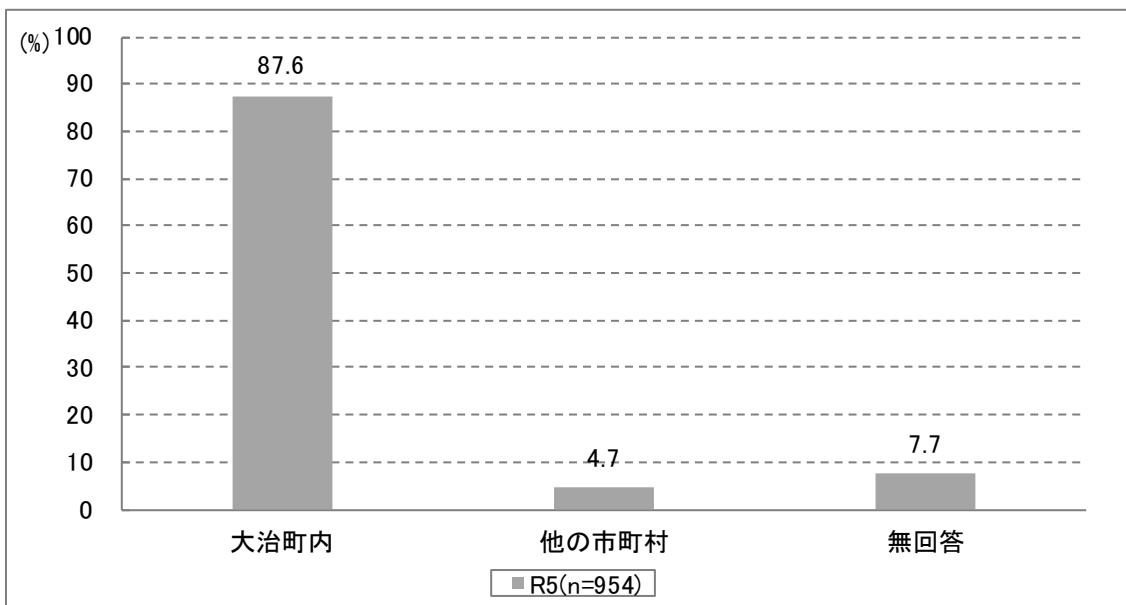
(上段:度数 下段:%)

	合計	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育
合計	954	288	278	445	285	31	29
	100.0	30.2	29.1	46.6	29.9	3.2	3.0
フルタイム	241	30	58	140	75	11	10
	100.0	12.4	24.1	58.1	31.1	4.6	4.1
フルタイムだが産休・育休・介護休業中	52	10	18	39	18	1	2
	100.0	19.2	34.6	75.0	34.6	1.9	3.8
パート・アルバイト	400	105	134	200	129	9	9
	100.0	26.3	33.5	50.0	32.3	2.3	2.3
パート・アルバイトだが産休・育休・介護休業中	29	3	5	19	6	－	－
	100.0	10.3	17.2	65.5	20.7	－	－
以前は就労していたが現在は就労していない	185	124	50	40	53	9	5
	100.0	67.0	27.0	21.6	28.6	4.9	2.7
就労したことがない	20	13	9	2	2	－	－
	100.0	65.0	45.0	10.0	10.0	－	－
無回答	27	3	4	5	2	1	3
	100.0	11.1	14.8	18.5	7.4	3.7	11.1

	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	町役場が認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
合計	68	47	27	8	46	56	14	50
	7.1	4.9	2.8	0.8	4.8	5.9	1.5	5.2
フルタイム	15	6	7	3	10	14	4	12
	6.2	2.5	2.9	1.2	4.1	5.8	1.7	5.0
フルタイムだが産休・育休・介護休業中	5	4	1	2	6	2	2	1
	9.6	7.7	1.9	3.8	11.5	3.8	3.8	1.9
パート・アルバイト	31	25	10	1	16	28	5	11
	7.8	6.3	2.5	0.3	4.0	7.0	1.3	2.8
パート・アルバイトだが産休・育休・介護休業中	1	3	－	－	1	1	－	2
	3.4	10.3	－	－	3.4	3.4	－	6.9
以前は就労していたが現在は就労していない	14	9	8	1	10	7	3	7
	7.6	4.9	4.3	0.5	5.4	3.8	1.6	3.8
就労したことがない	2	－	－	－	－	1	－	1
	10.0	－	－	－	－	5.0	－	5.0
無回答	－	－	1	1	3	3	－	16
	－	－	3.7	3.7	11.1	11.1	－	59.3

問 16-1 利用を希望している幼稚園や保育所等はどこにありますか。【○は1つだけ】

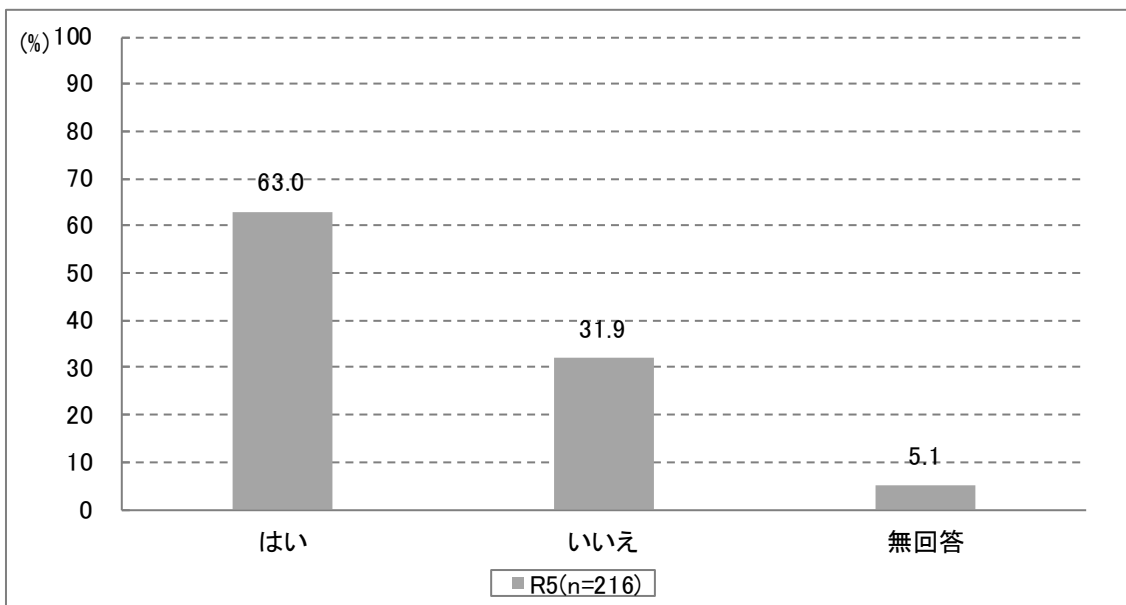
「大治町内」の比率が 87.6%と高く、「他の市町村」が 4.7%となっています。



問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. 認可保育所」～「12. ファミリー・サポート・センター」にも○をつけた方にうかがいます。

問 16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。【○は1つだけ】

「はい」の比率が 63.0%、「いいえ」が 31.9%となっています。

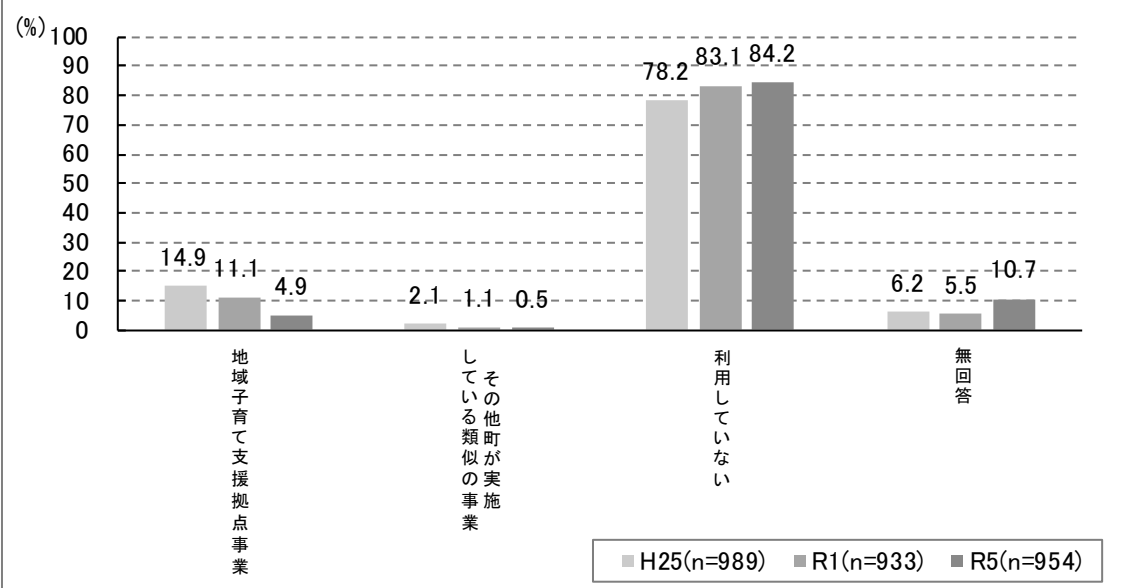


(6) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、大治町では「子育て支援センター」があります。）を利用していますか。【○はあてはまるものすべて】

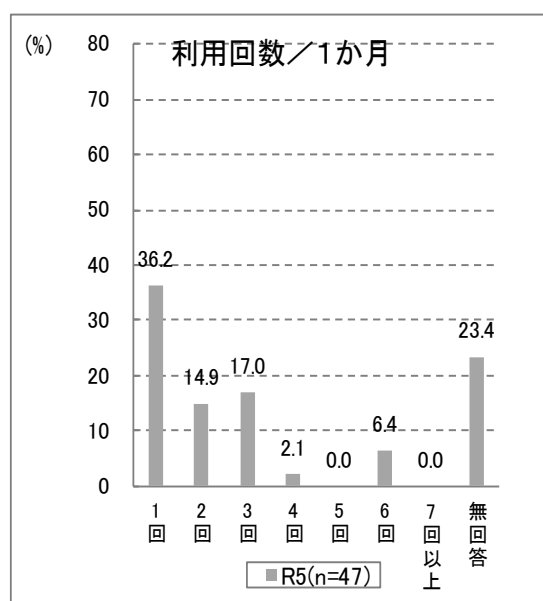
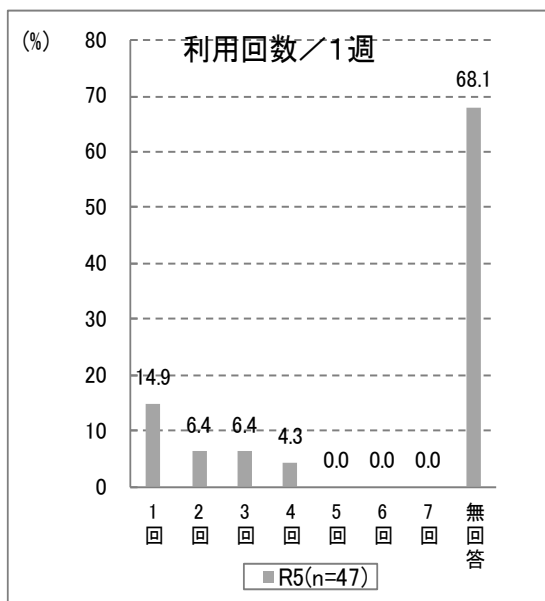
また、利用している方はおおよその利用回数（頻度）をご記入ください。【数字で記入】

「利用していない」の比率が 84.2%と最も高くなっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「利用していない」が増加し、「地域子育て支援拠点事業」は減少しています。



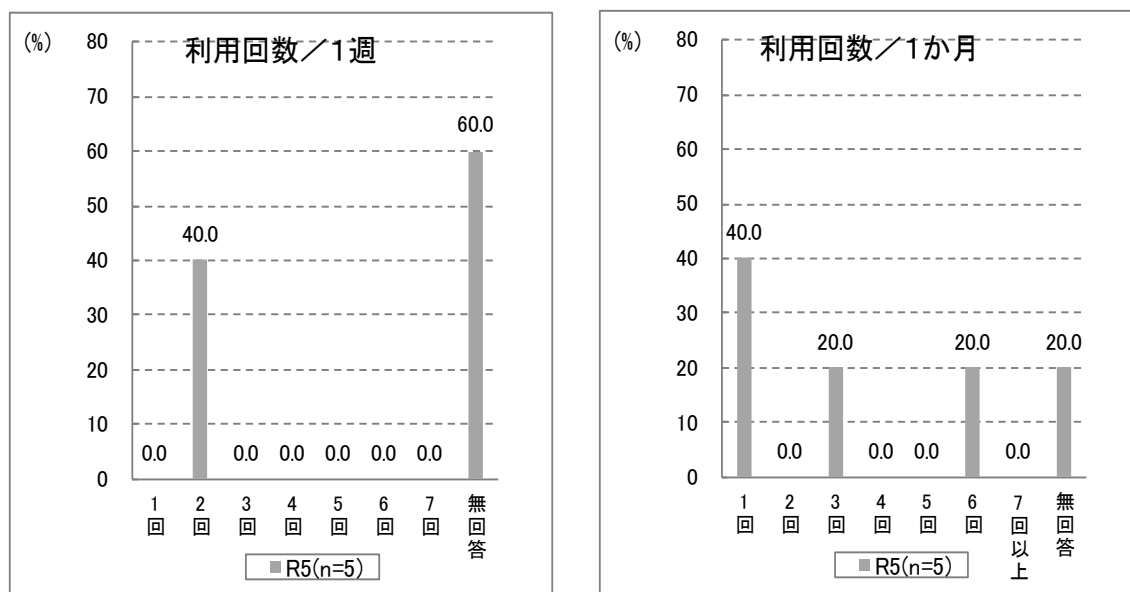
① 地域子育て支援拠点事業

1 週あたりでは、「1 回」の比率が 14.9%と最も高くなっています。1 か月あたりでも「1 回」が 36.2%と最も高くなっています。



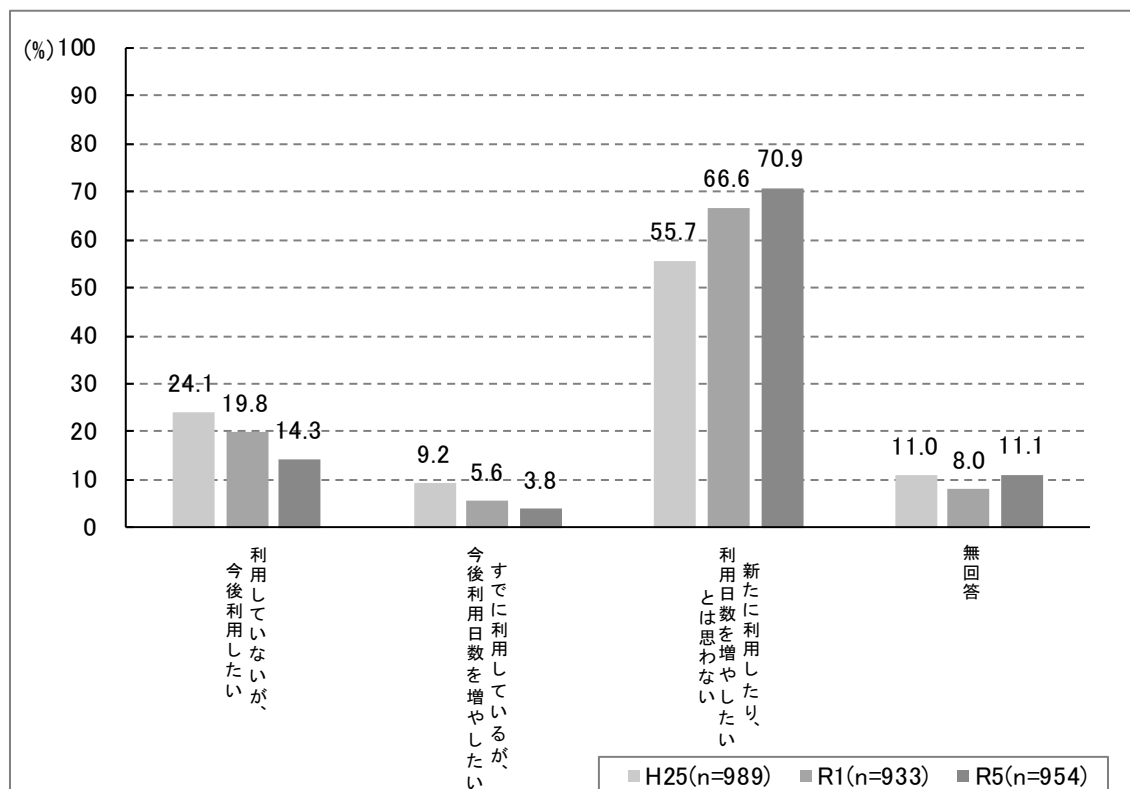
②その他、町が実施している類似の事業

1週あたりでは「2回」の比率が40.0%、1か月あたりでは「1回」が40.0%と最も高くなっています。



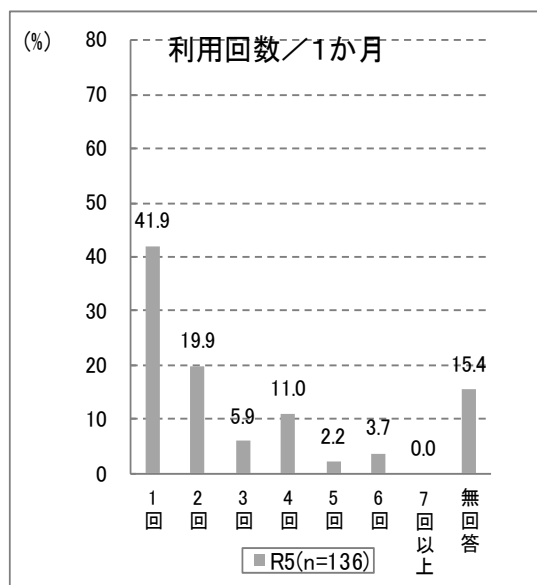
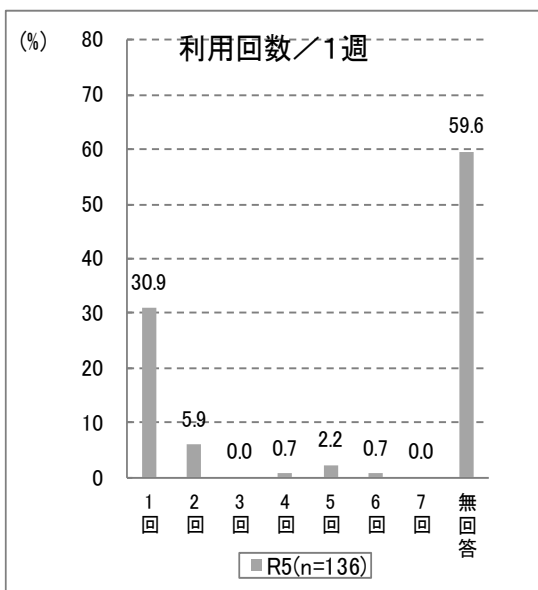
問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。【○は1つだけ】
また、おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。【数字で記入】

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の比率が70.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が14.3%となっています。平成25年度、令和元年度調査と比べると「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が増加しており、「利用していないが、今後利用したい」が減少しています。



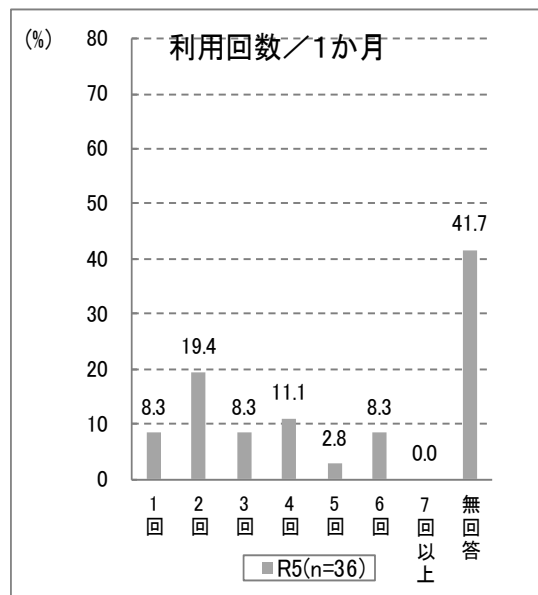
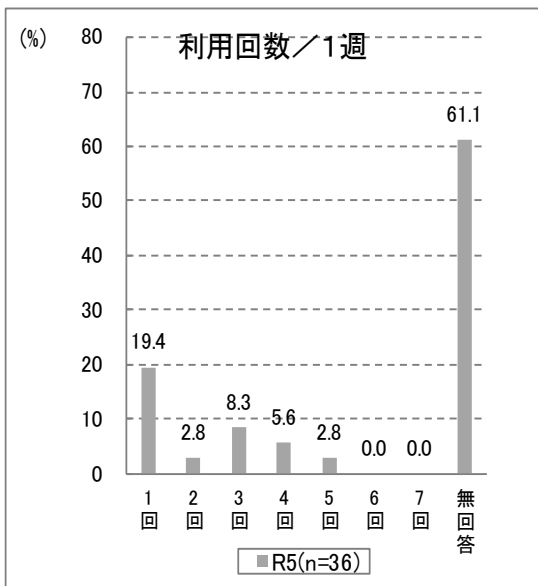
①利用していないが、今後利用したい回数

1週あたりでは、「1回」の比率が 30.9%と最も高くなっています。1か月あたりでも「1回」が 41.9%と最も高くなっています。



②すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

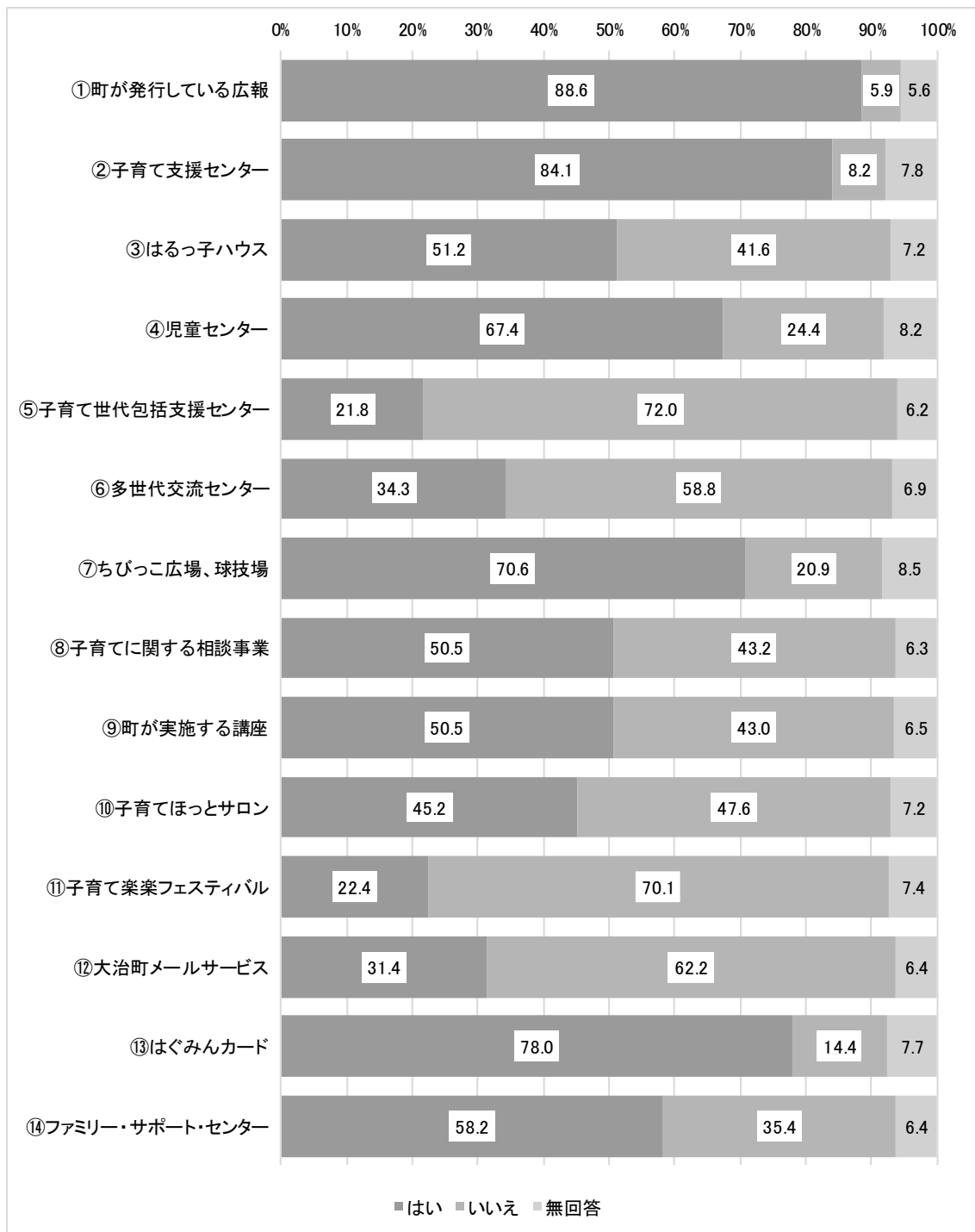
1週あたりでは、「1回」の比率が 19.4%と最も高くなっています。1か月あたりでは、「2回」の比率が 19.4%と最も高くなっています。



問 19 下記の事業や施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑭の事業や施設ごとに、A～Cのそれぞれについてお答えください。【○はそれぞれ1つだけ】

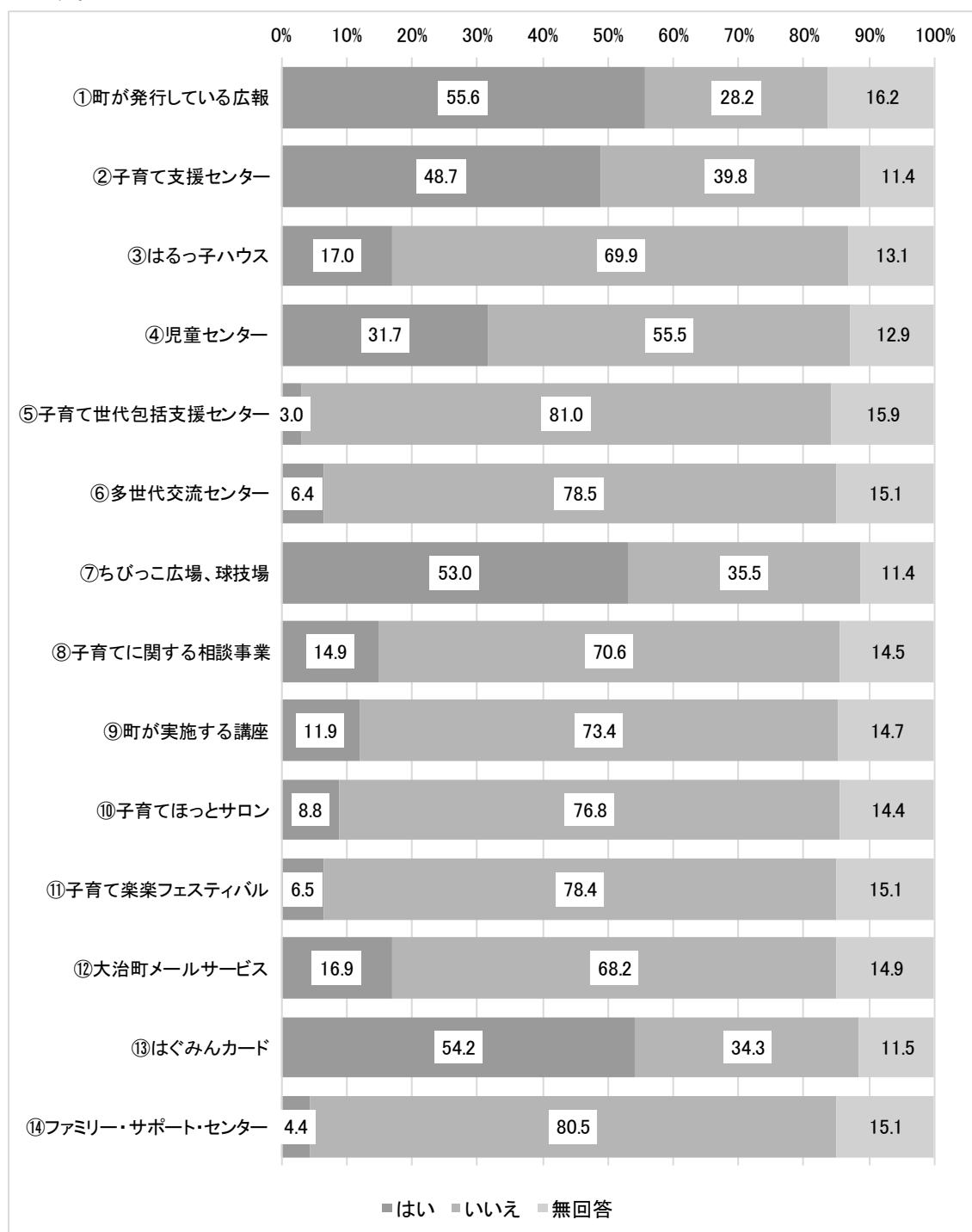
①知っている事業

「はい」の比率が高いのは、「町が発行している広報」88.6%、「子育て支援センター」84.1%、「はぐみんカード」78.0%の順となっています。一方、「はい」が低いのは「子育て世代包括支援センター」21.8%、「子育て楽楽フェスティバル」22.4%、「大治町メールサービス」31.4%の順となっています。



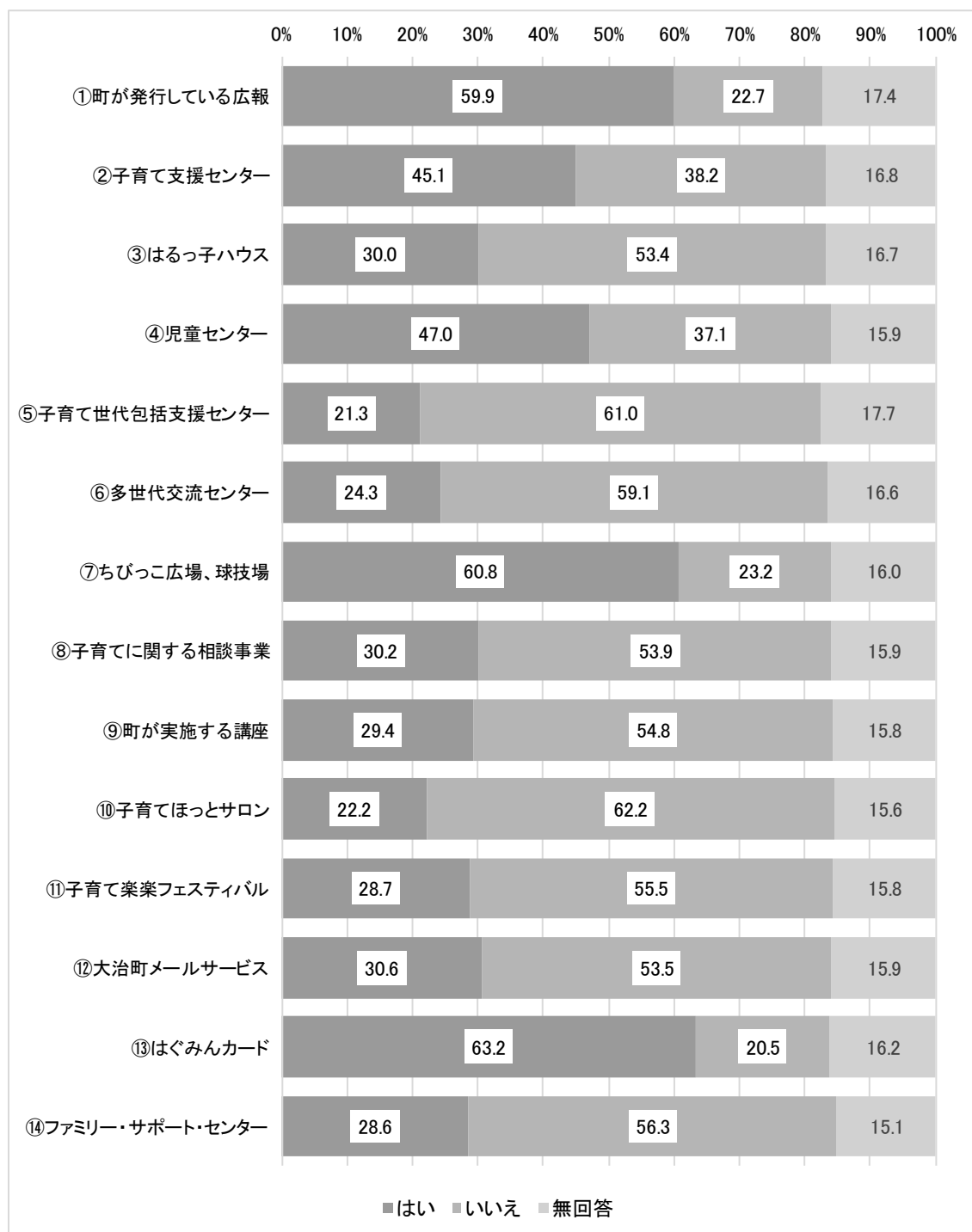
②これまで利用したことがある事業

「はい」の比率が高いのは、「町が発行している広報」55.6%、「はぐみんカード」54.2%、「ちびっこ広場、球技場」53.0%の順となっています。一方、「はい」が低いのは、「子育て世代包括支援センター」3.0%、「ファミリー・サポート・センター」4.4%、「多世代交流センター」6.4%、「子育て楽楽フェスティバル」6.5%、「子育てほっとサロン」8.8%の順で、これらは「はい」が1割未満と低くなっています。



③今後利用したい事業

「はい」の比率が高いのは、「はぐみんカード」63.2%、「ちびっこ広場、球技場」60.8%、「町が発行している広報」59.9%の順となっています。一方、「はい」が低いのは、「子育て世代包括支援センター」21.3%、「子育てほっとサロン」22.2%、「多世代交流センター」24.3%の順となっています。

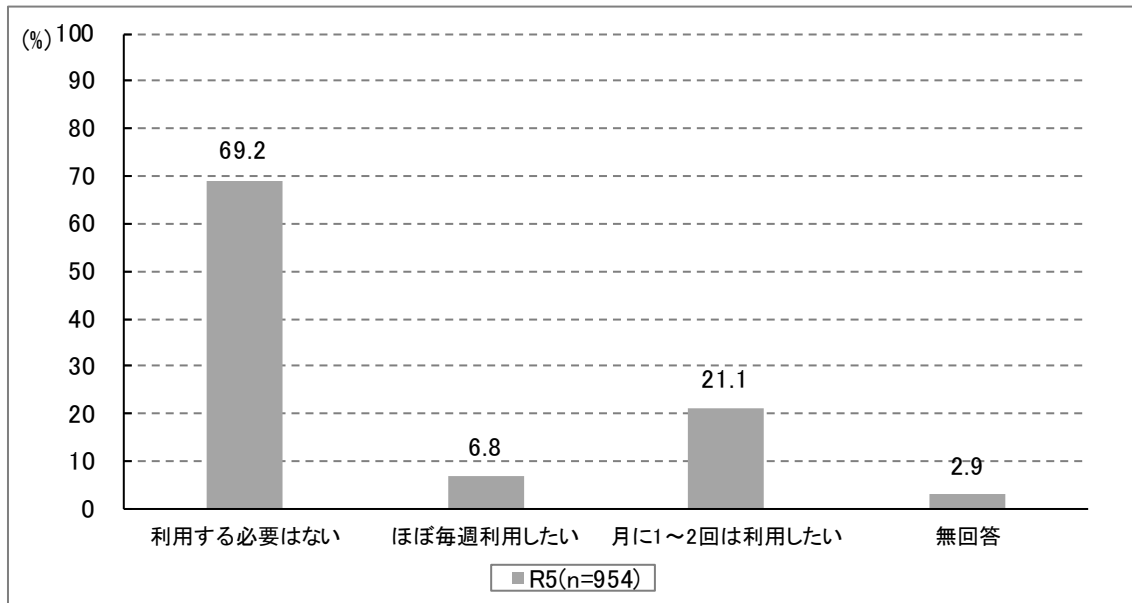


(7)土曜・休日、長期休暇中の「定期的」な幼稚園・保育所の利用希望

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所等の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。【○は1つだけ】
また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

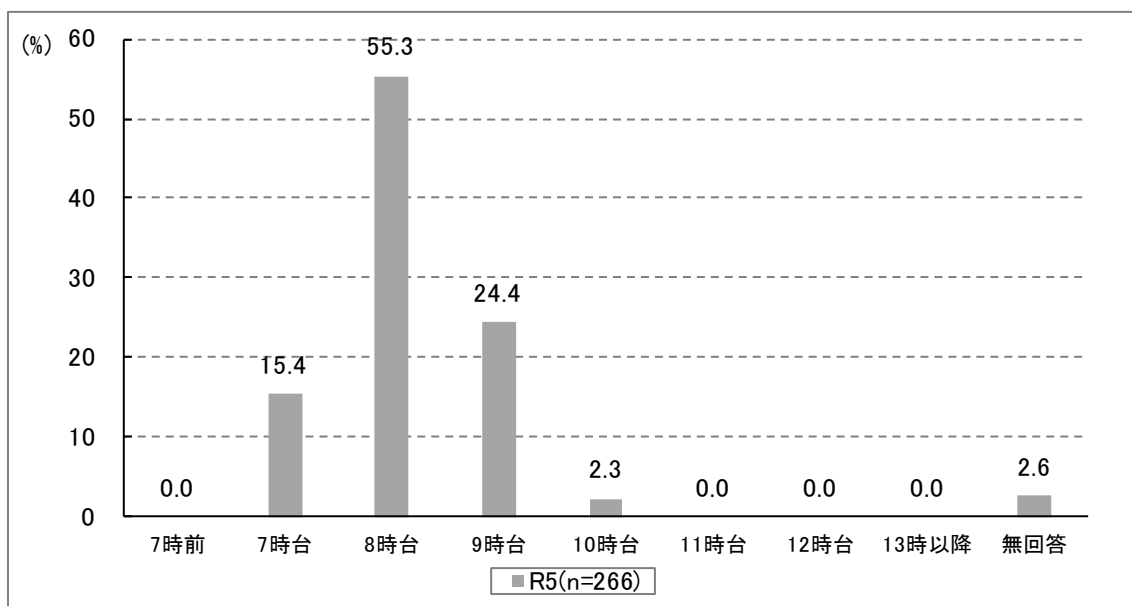
【土曜日】

「利用する必要はない」の比率が 69.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 21.1%となっています。



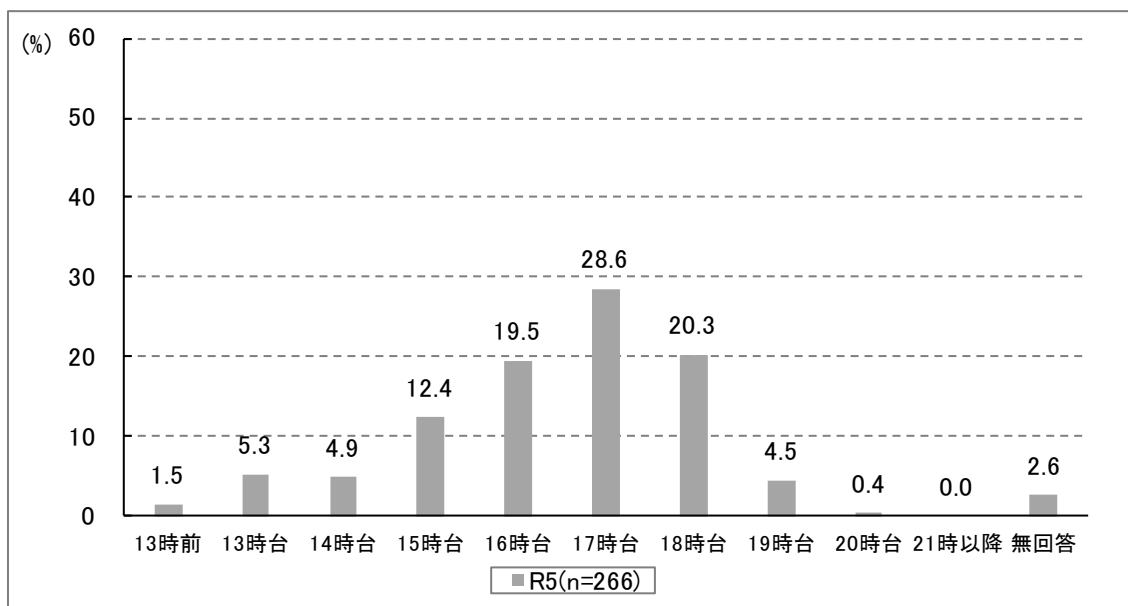
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 55.5%と最も高く、次いで「9時台」24.4%、「7時台」15.4%の順となっています。



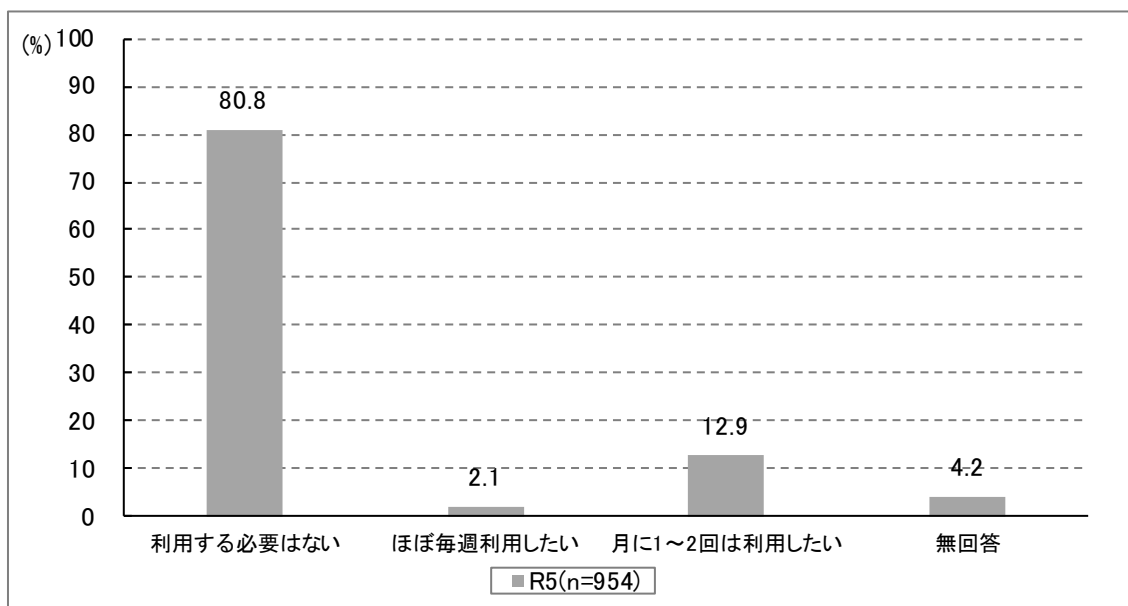
②利用終了時刻

「17 時台」の比率が 28.6%と最も高く、次いで「18 時台」20.3%、「16 時台」19.5%の順となっています。



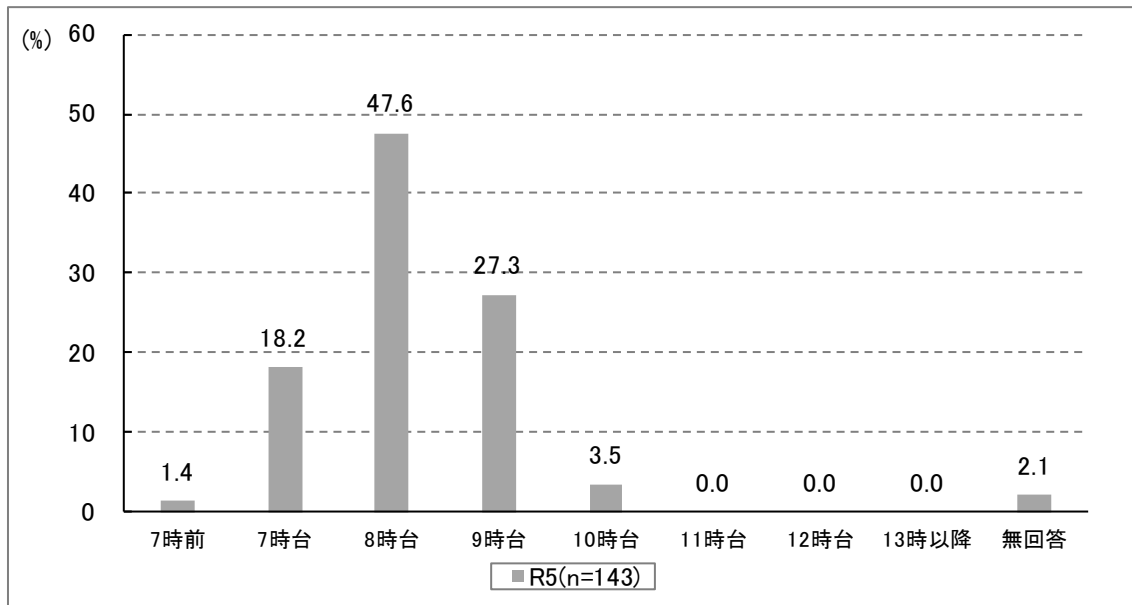
【日曜日・祝日】

「利用する必要はない」の比率が 80.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が12.9%となっています。



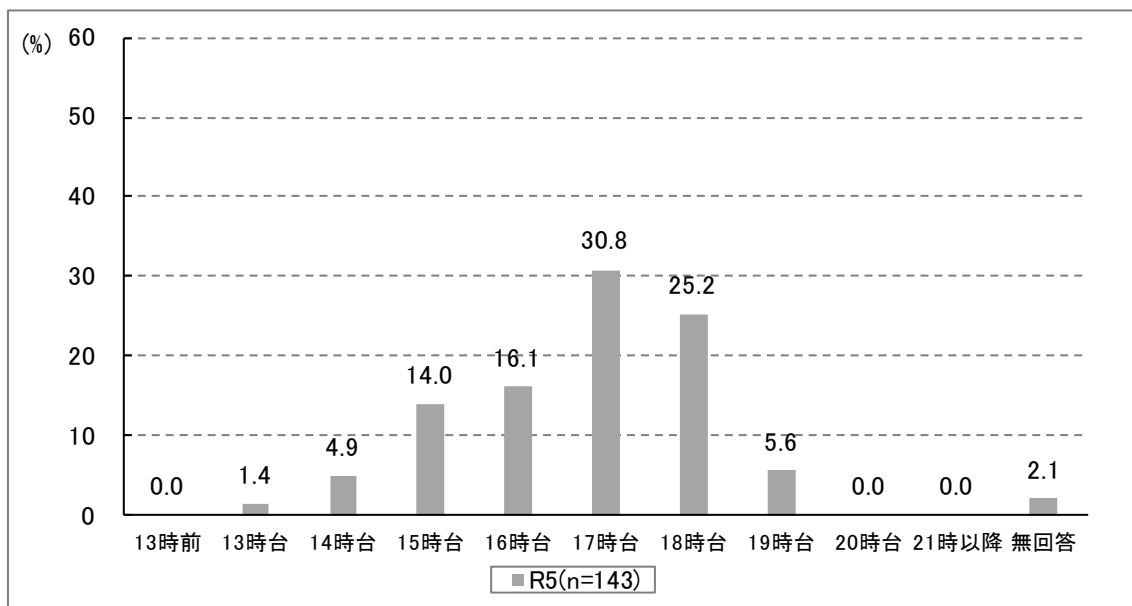
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 47.6%と最も高く、次いで「9時台」27.3%、「7時台」18.2%の順となっています。



②利用終了時刻

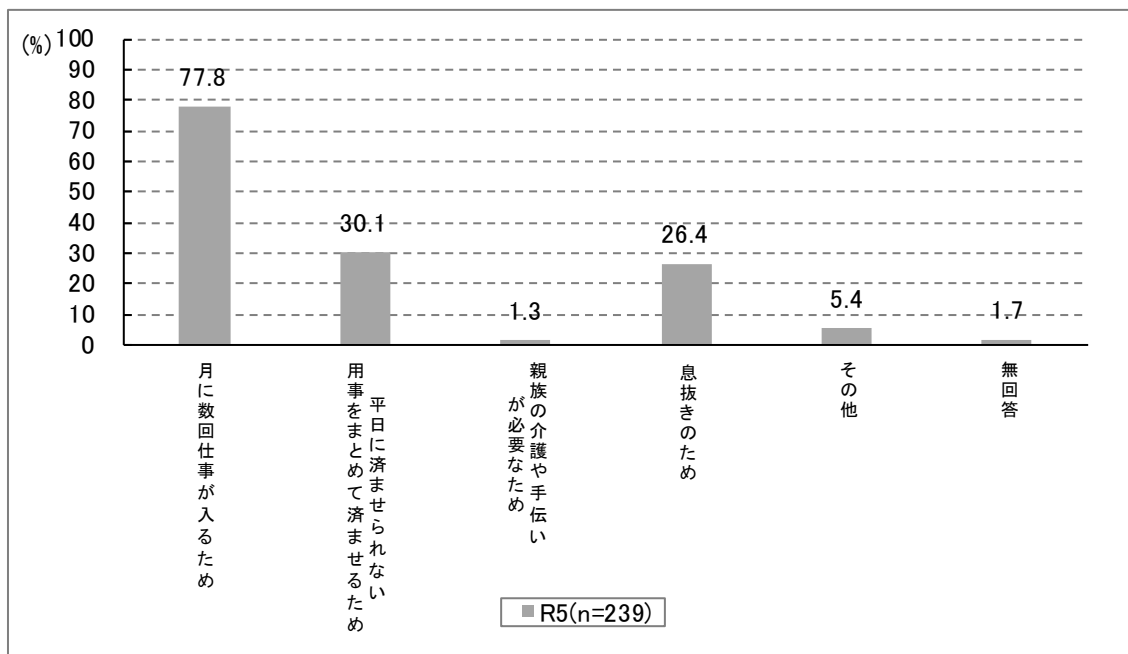
「17 時台」の比率が 30.8%と最も高く、次いで「18 時台」25.2%、「16 時台」16.1%の順となっています。



問 20-1 は、問 20 の土曜日または日曜日で「3.月に1～2回は利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

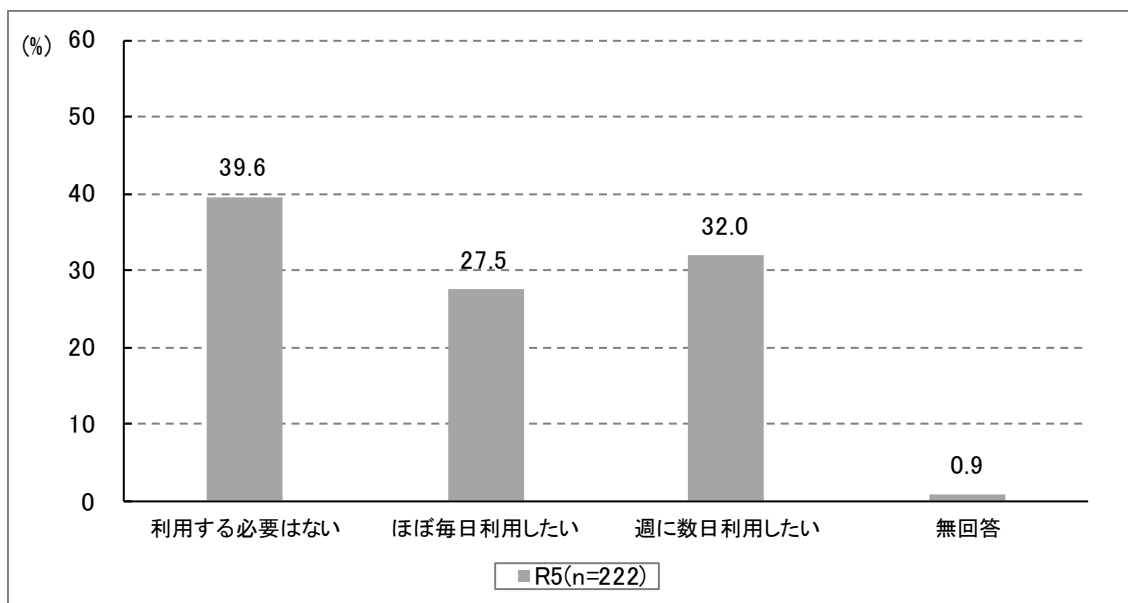
「月に数回仕事が入るため」の比率が 77.8%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」30.1%、「息抜きのため」26.4%の順となっています。



「幼稚園」を利用している方におうかがいします。

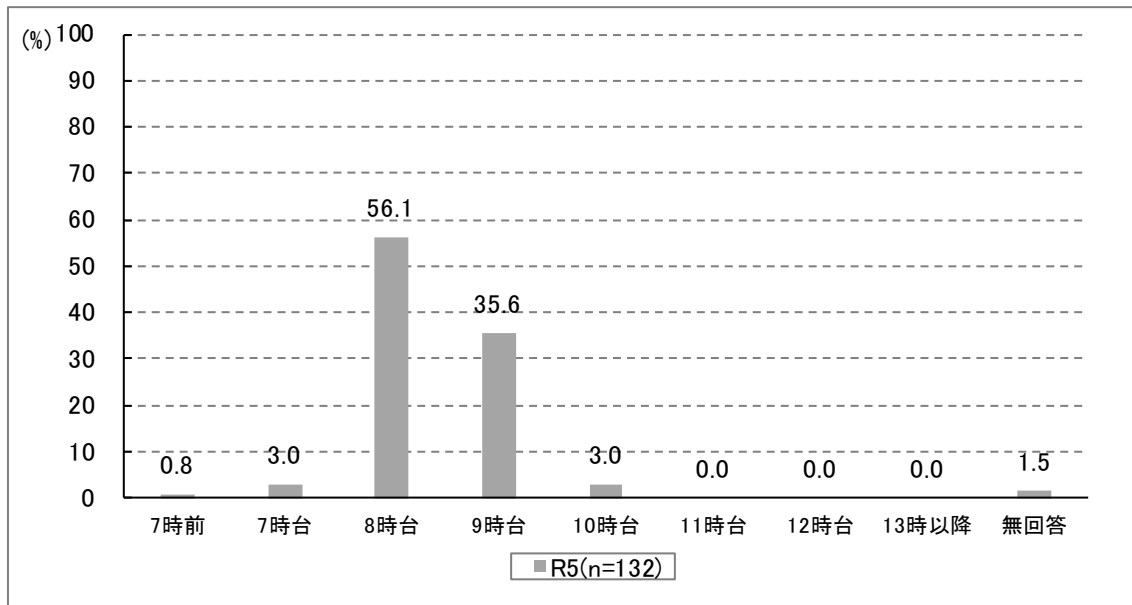
問 21 お子さんについて、夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の幼稚園や保育所の利用を希望しますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

「利用する必要はない」の比率が 39.6%と最も高く、次いで「週に数日利用したい」32.0%、「ほぼ毎日利用したい」27.5%の順となっています。



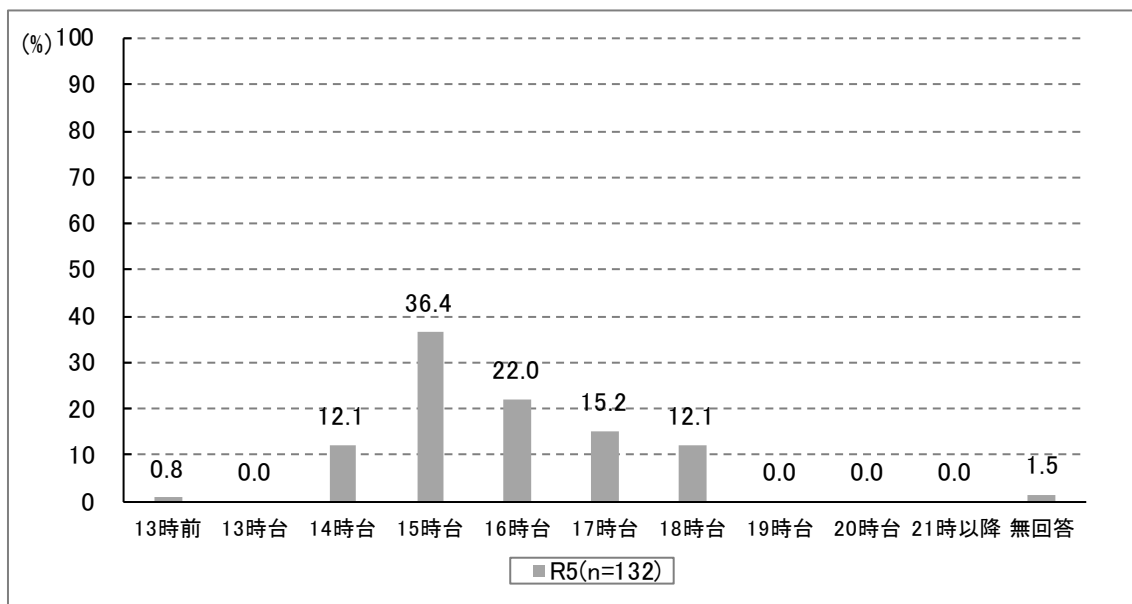
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 56.1%と最も高く、次いで「9時台」35.6%の順となっています。



②利用終了時刻

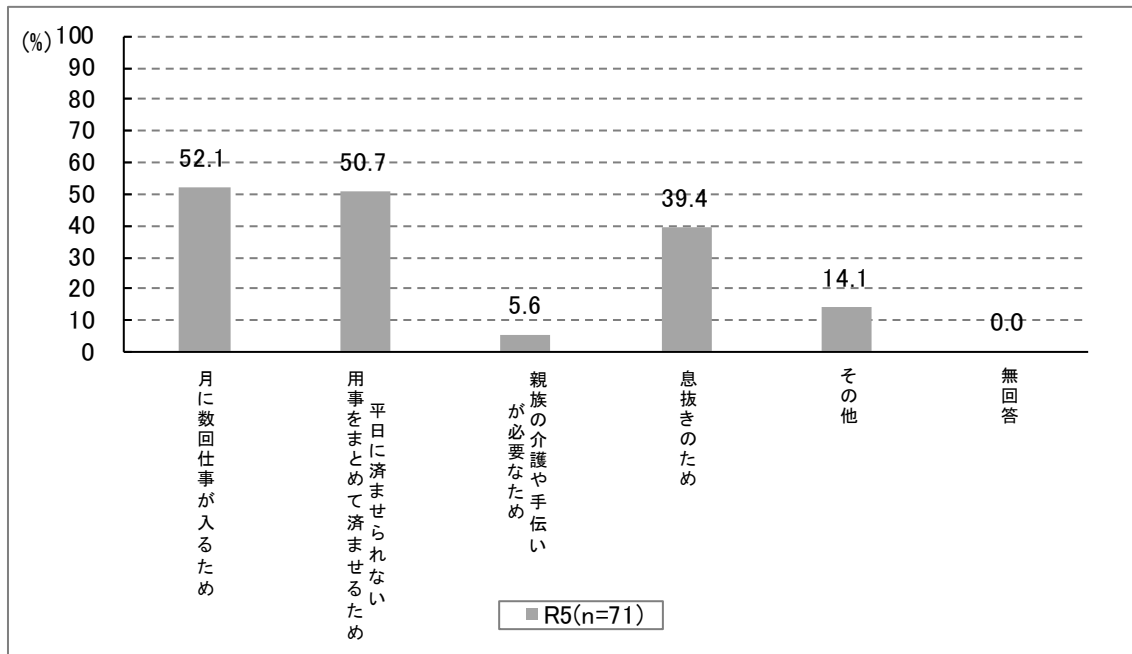
「15 時台」の比率が 36.4%と最も高く、次いで「16 時台」22.0%、「17 時台」15.2%の順となっています。



問 21－1 は、問 21 で「3.休みの期間中、週に数日利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 21－1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

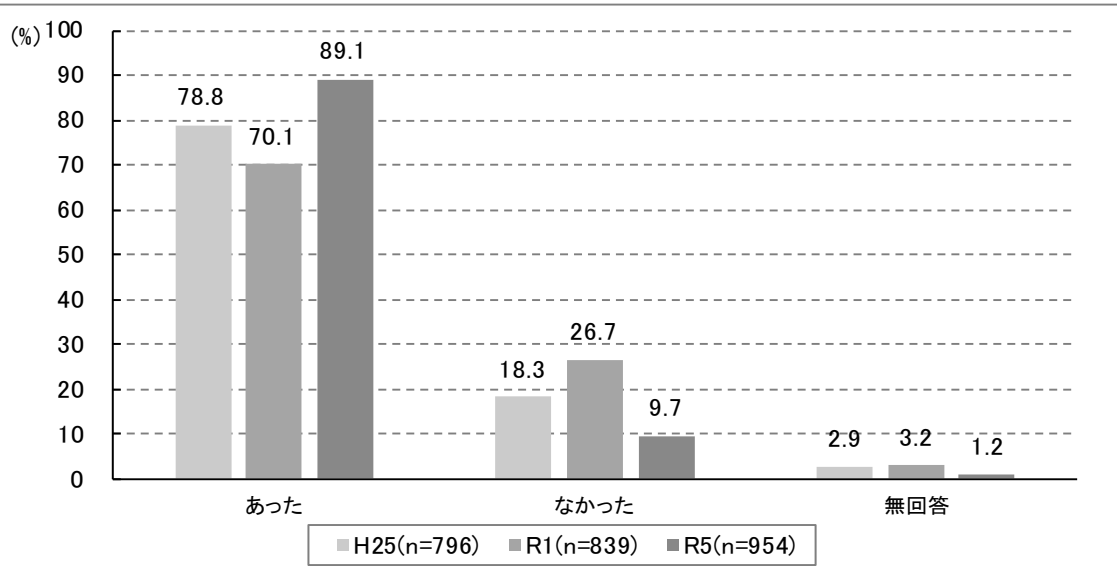
「月に数回仕事が入るため」の比率が 52.1%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」50.7%、「息抜きのため」39.4%の順となっています。



(8) 病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所等を利用できなかったことはありますか。【○は1つだけ】

「あった」の比率が89.1%となっています。平成25年度、令和元年度調査と比べると「あった」の比率が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、1歳、2歳では「あった」の比率が特に高くなっています。

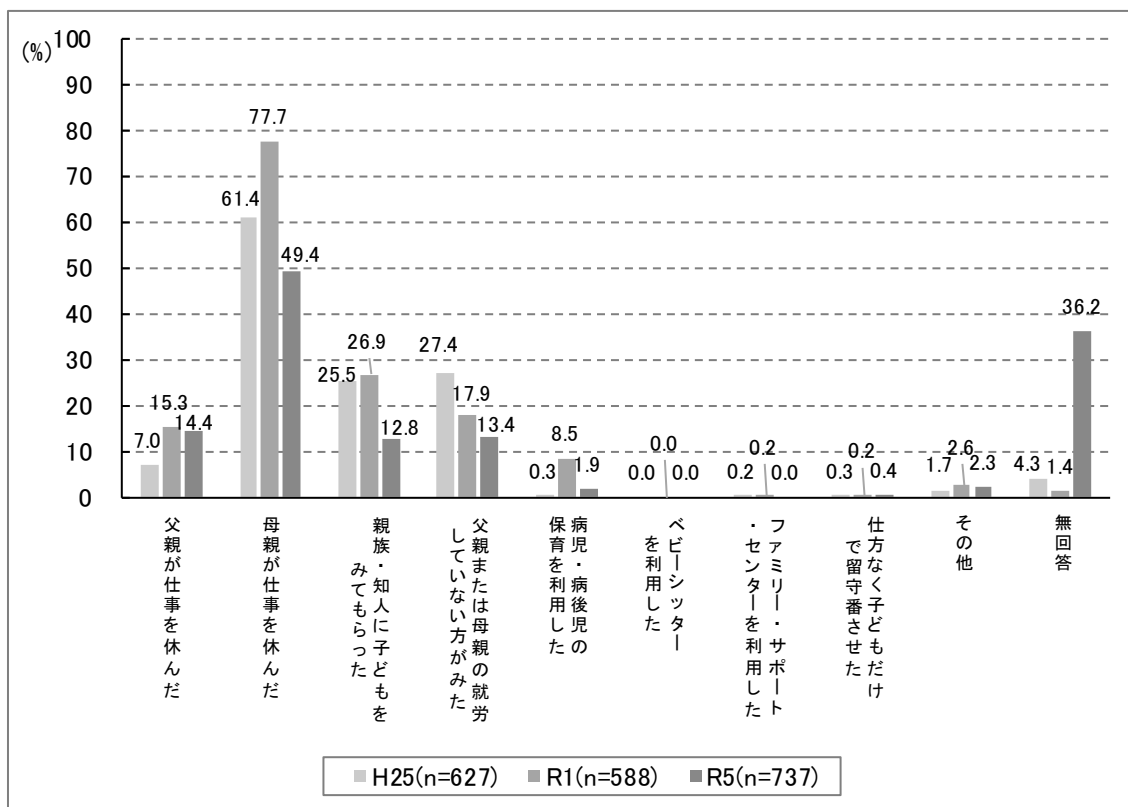
(上段:度数 下段:%)

	合計	あった	なかった	無回答
合計	827 100.0	737 89.1	80 9.7	10 1.2
0歳	10 100.0	8 80.0	2 20.0	—
1歳	47 100.0	46 97.9	1 2.1	—
2歳	111 100.0	103 92.8	7 6.3	1 0.9
3歳	137 100.0	120 87.6	16 11.7	1 0.7
4歳	160 100.0	144 90.0	15 9.4	1 0.6
5歳	171 100.0	153 89.5	15 8.8	3 1.8
6歳	137 100.0	118 86.1	17 12.4	2 1.5
無回答	54 100.0	45 83.3	7 13.0	2 3.7

問 22-1 は、問 22 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。

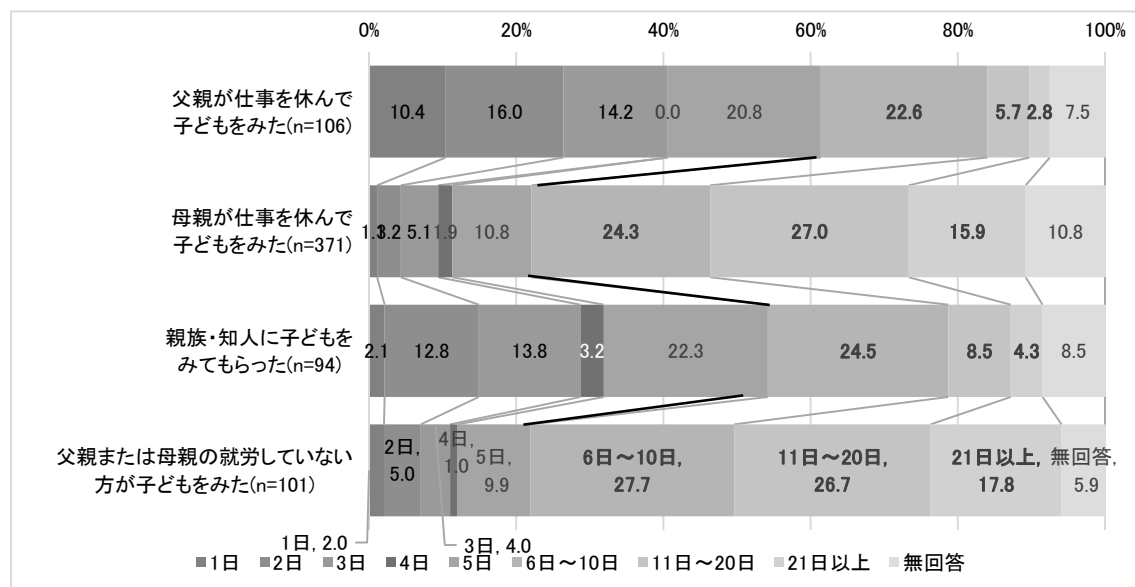
問 22-1 この1年間に、病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所等を利用できなかった場合の対処方法は何ですか。【○はあてはまるものすべて】また、その日数は概ね何日ですか(半日程度の場合も1日とカウントしてください)。【数字を入力】

「母親が仕事を休んだ」の比率が49.4%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」14.4%の順となっています。



【対応別日数】

期間が長い6日以上(「6日～10日」「11日～20日」「21日以上」)の比率を太字で示すと、「父親又は母親の就労していない方が子どもをみた」が72.2%、「母親が仕事を休んで子どもをみた」が67.2%と高く、「父親が仕事を休んで子どもをみた」が31.1%、「親族・知人に子どもをみてもらった」が37.3%と低くなっています。



【子どもの年齢別】

(上段:度数 下段:%)

	合計	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	父親または母親の就労していない方がみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番させた	その他	無回答
合計	737	106	364	94	99	14	-	-	3	17	267
	100.0	14.4	49.4	12.8	13.4	1.9	-	-	0.4	2.3	36.2
0歳	8	-	2	1	-	-	-	-	-	-	6
	100.0	-	25.0	12.5	-	-	-	-	-	-	75.0
1歳	46	7	23	7	-	1	-	-	-	-	23
	100.0	15.2	50.0	15.2	-	2.2	-	-	-	-	50.0
2歳	103	16	63	18	7	4	-	-	-	4	35
	100.0	15.5	61.2	17.5	6.8	3.9	-	-	-	3.9	34.0
3歳	120	18	55	18	18	4	-	-	-	1	42
	100.0	15.0	45.8	15.0	15.0	3.3	-	-	-	0.8	35.0
4歳	144	21	69	17	23	3	-	-	-	5	50
	100.0	14.6	47.9	11.8	16.0	2.1	-	-	-	3.5	34.7
5歳	153	27	78	20	29	1	-	-	2	3	47
	100.0	17.6	51.0	13.1	19.0	0.7	-	-	1.3	2.0	30.7
6歳	118	13	53	9	18	-	-	-	1	4	43
	100.0	11.0	44.9	7.6	15.3	-	-	-	0.8	3.4	36.4
無回答	45	4	21	4	4	1	-	-	-	-	21
	100.0	8.9	46.7	8.9	8.9	2.2	-	-	-	-	46.7

【母親の就労状況別】

「フルタイム」や「パート・アルバイト」の人では「母親が仕事を休んだ」の比率が高く、「以前は就労していたが現在は就労していない」人では「父親又は母親の就労していない方がみた」が高くなっています。前述で父親は「フルタイム」が大半を占めることから、多くの家庭では母親が仕事を休んだり、就労していない母親がみるなどして対応していることがうかがえます。

(上段:度数 下段:%)

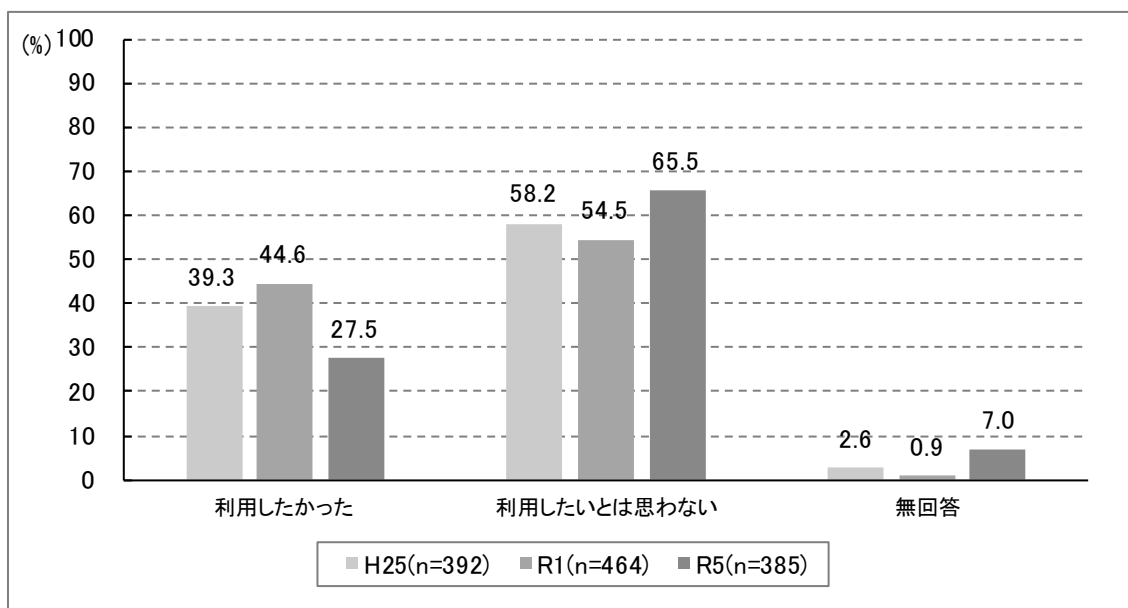
	合計	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	父親または母親の就労していない方がみた	病児・病後児の保育を利用した
合計	737	106	364	94	99	14
	100.0	14.4	49.4	12.8	13.4	1.9
フルタイム	222	36	111	30	6	7
	100.0	16.2	50.0	13.5	2.7	3.2
フルタイムだが産休・育休・介護休業中	31	8	15	9	2	1
	100.0	25.8	48.4	29.0	6.5	3.2
パート・アルバイト	346	44	214	49	13	5
	100.0	12.7	61.8	14.2	3.8	1.4
パート・アルバイトだが産休・育休・介護休業中	22	5	13	2	5	—
	100.0	22.7	59.1	9.1	22.7	—
以前は就労していたが現在は就労していない	95	8	4	3	64	1
	100.0	8.4	4.2	3.2	67.4	1.1
就労したことがない	12	1	—	—	9	—
	100.0	8.3	—	—	75.0	—
無回答	9	4	7	1	—	—
	100.0	44.4	77.8	11.1	—	—

	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番させた	その他	無回答
合計	—	—	3	17	267
	—	—	0.4	2.3	36.2
フルタイム	—	—	1	6	101
	—	—	0.5	2.7	45.5
フルタイムだが産休・育休・介護休業中	—	—	—	3	12
	—	—	—	9.7	38.7
パート・アルバイト	—	—	2	4	122
	—	—	0.6	1.2	35.3
パート・アルバイトだが産休・育休・介護休業中	—	—	—	1	6
	—	—	—	4.5	27.3
以前は就労していたが現在は就労していない	—	—	—	2	23
	—	—	—	2.1	24.2
就労したことがない	—	—	—	—	3
	—	—	—	—	25.0
無回答	—	—	—	1	—
	—	—	—	11.1	—

問 22-2 は、問 22-1 で「1. 父親が仕事を休んだ」または「2. 母親が仕事を休んだ」を選ばれた方におうかがいします。

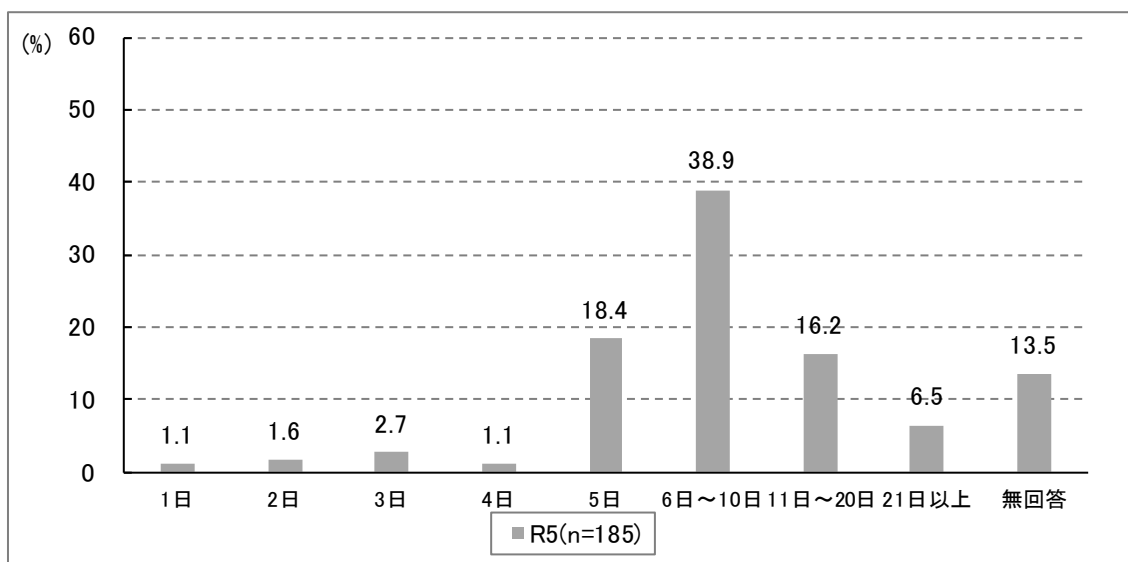
問 22-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。【○は1つだけ】また、その場合の日数はどれくらいありますか。【数字を記入】

「利用したいとは思わない」の比率が 65.5%、「利用したかった」が 27.5%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「利用したいとは思わない」が増加し、「利用したかった」が減少しています。



①利用したい日数

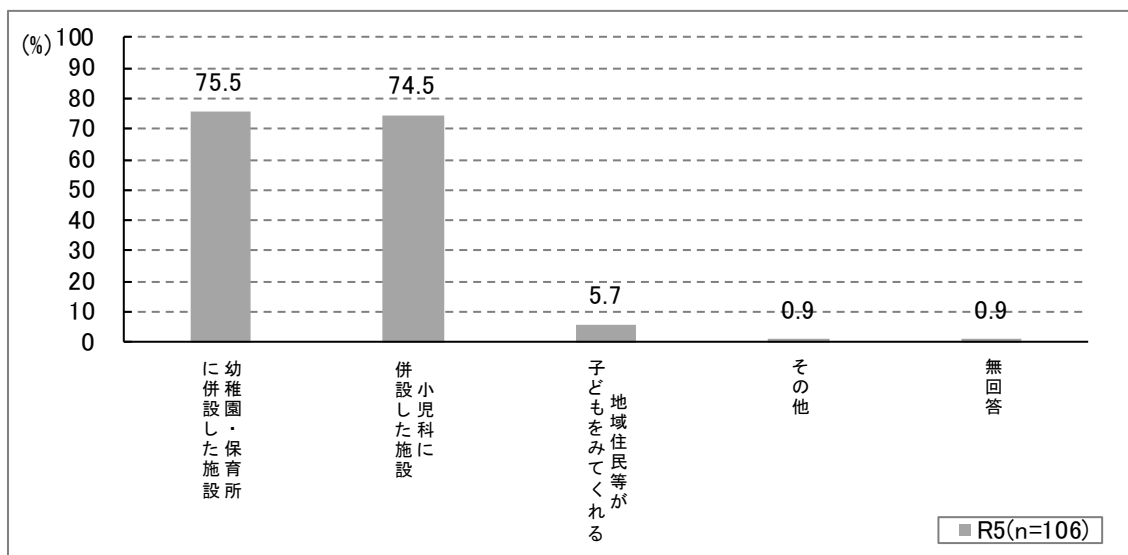
「6日～10日」の比率が 38.9%と最も高く、次いで「5日」18.4%、「11日～20日」16.2%の順となっています。



問 22-3 は、問 22-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-3 病児・病後児保育施設等を利用する場合、いずれのかたちが望ましいと思いますか。【〇はあてはまるものすべて】

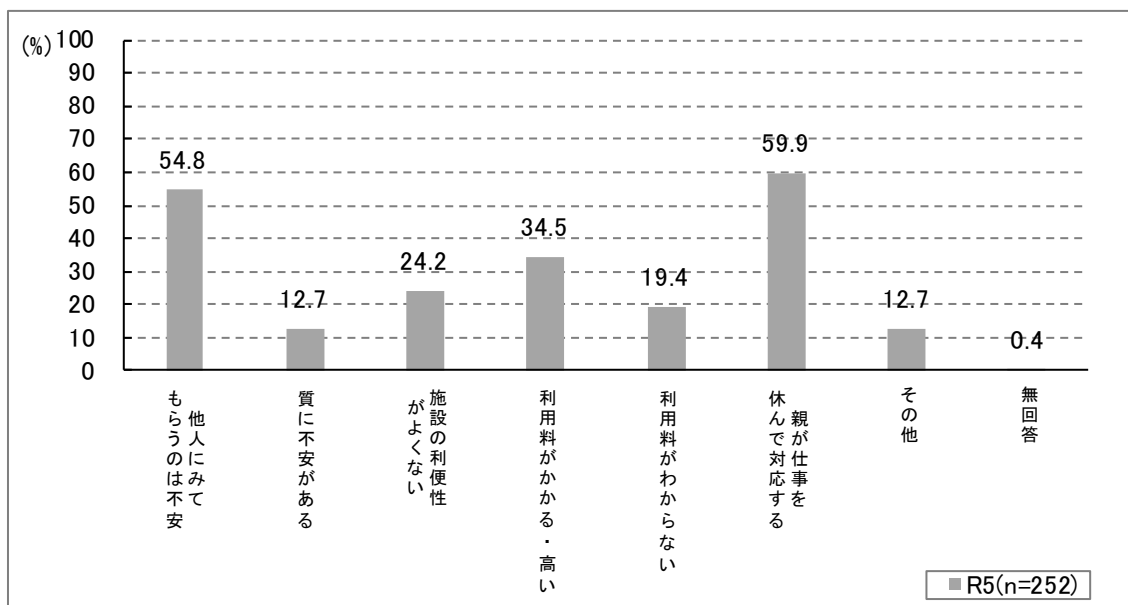
「幼稚園・保育所に併設した施設」の比率が 75.5%、「小児科に併設した施設」が 74.5%と特に高くなっています。



問 22-4 は、問 22-2 で「2.利用したいとは思わない」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-4 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】

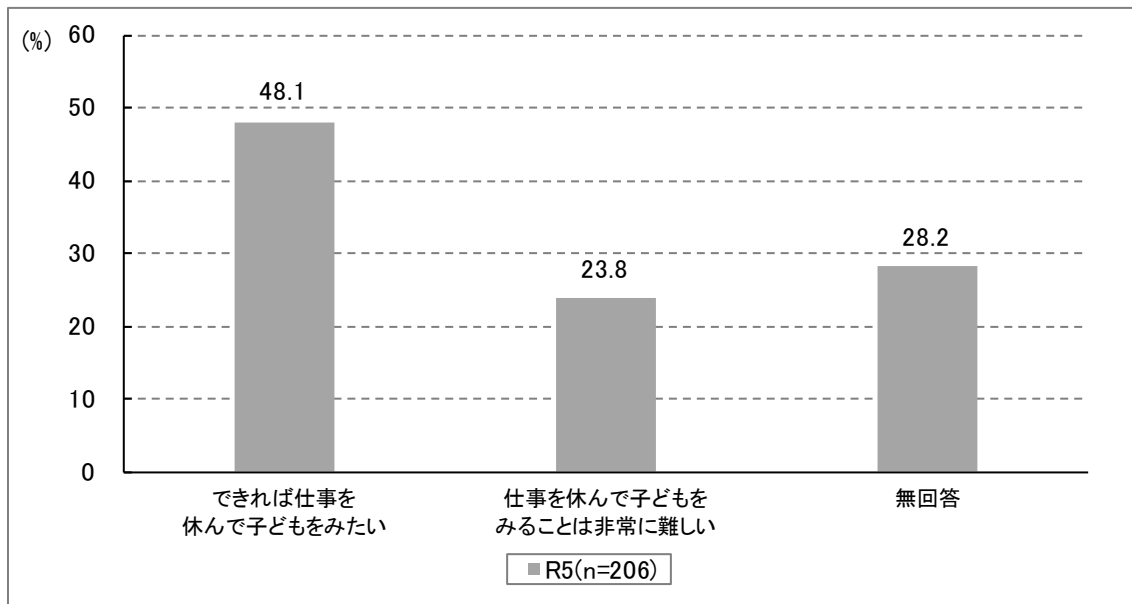
「親が仕事を休んで対応する」の比率が 59.9%と最も高く、次いで「他人にみてもらうのは不安」54.8%、「利用料がかかる・高い」34.5%の順となっています。



問 22-5は、問 22-1で「3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」～「9. その他」を選ばれた方におうかがいします。

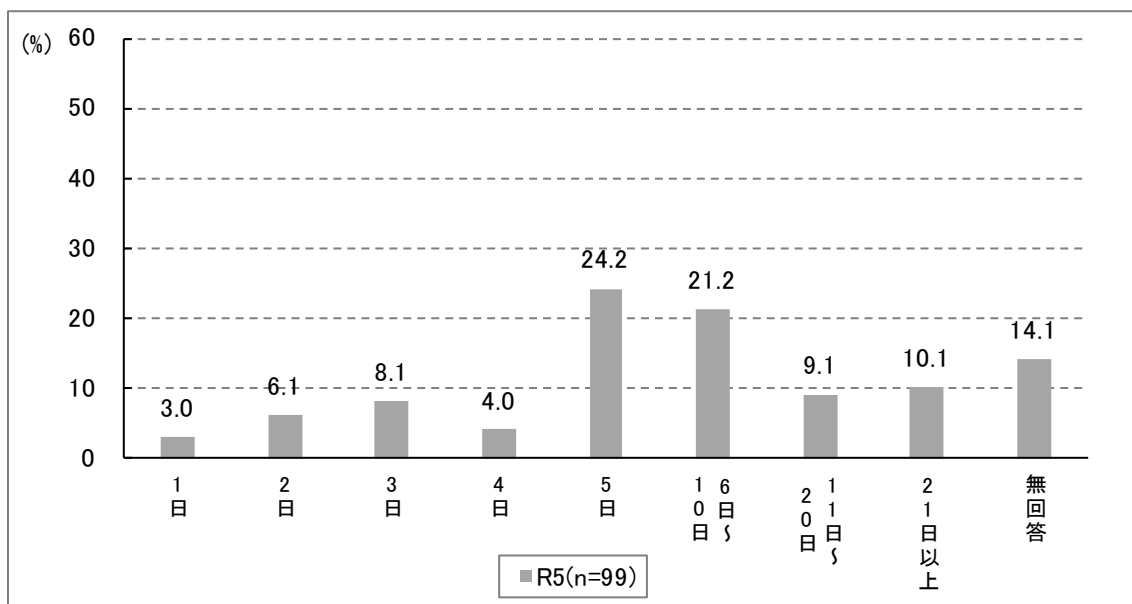
問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思いましたか。【○はつだけ】また、その場合の仕事を休んで看病したいと思われた日数はどれくらいありますか。【数字を記入】

「できれば仕事を休んで子どもをみたい」の比率が 48.1%、「仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」が 23.8%となっています。



【仕事を休んで子どもをみたかった日数】

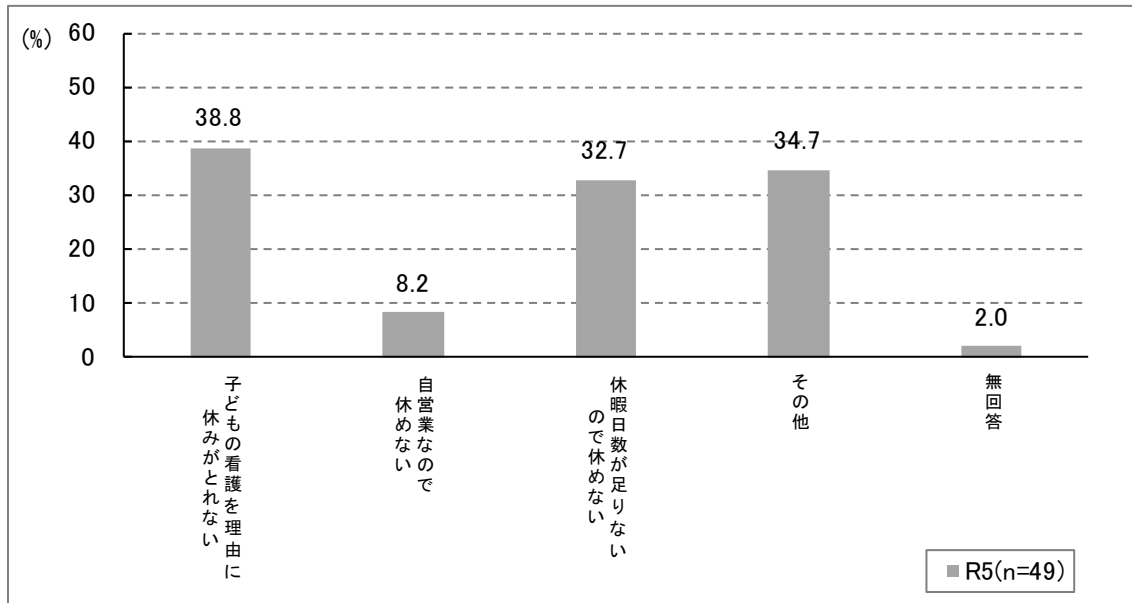
「5日」の比率が 24.2%と最も高く、次いで「6日～10日」21.2%の順となっています。



問 22－6は、問 22－5で「2.仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」を選ばれた方におうかがいします。

問 22－6 その理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

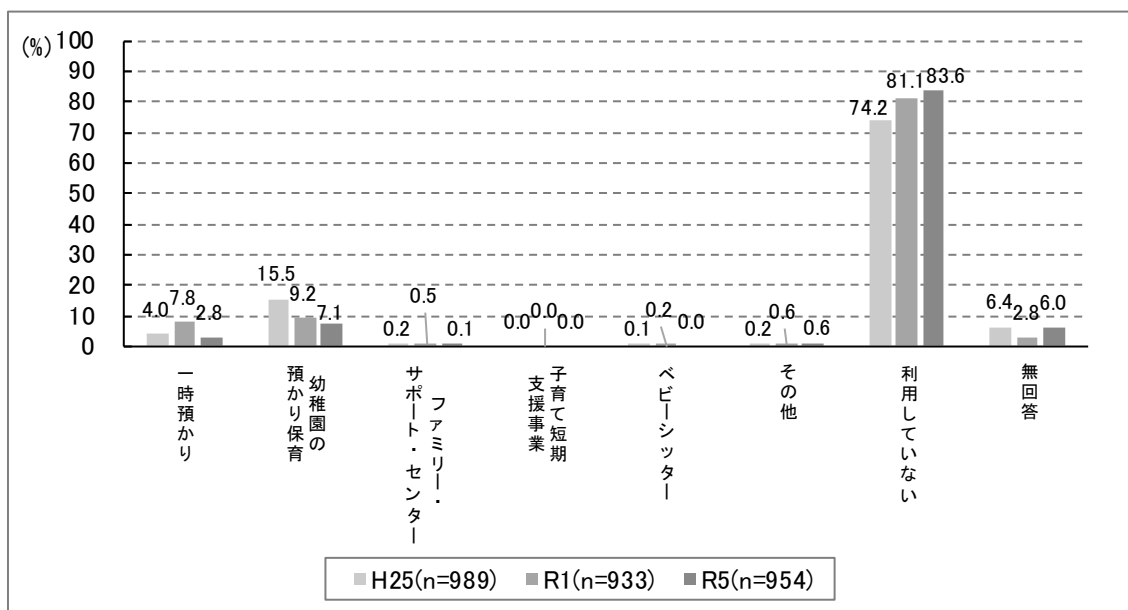
「子どもの看護を理由に休みがとれない」の比率が 38.8%と最も高く、次いで「休暇日数が足りない」32.7%の順となっています。



(9) 幼稚園や保育所の不規則な利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用

問 23 この1年間に、お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に私用、親の通院、不規則の仕事等を理由として、子どもを預かるサービスを「不規則」に利用しましたか。【○はあてはまるものすべて】また、その日数は概ね何日ですか(半日程度の場合も1日とカウントしてください)。【数字を記入】

「利用していない」の比率が 83.6%と最も高くなっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「利用していない」の比率が増加しています。



【利用サービス別日数】

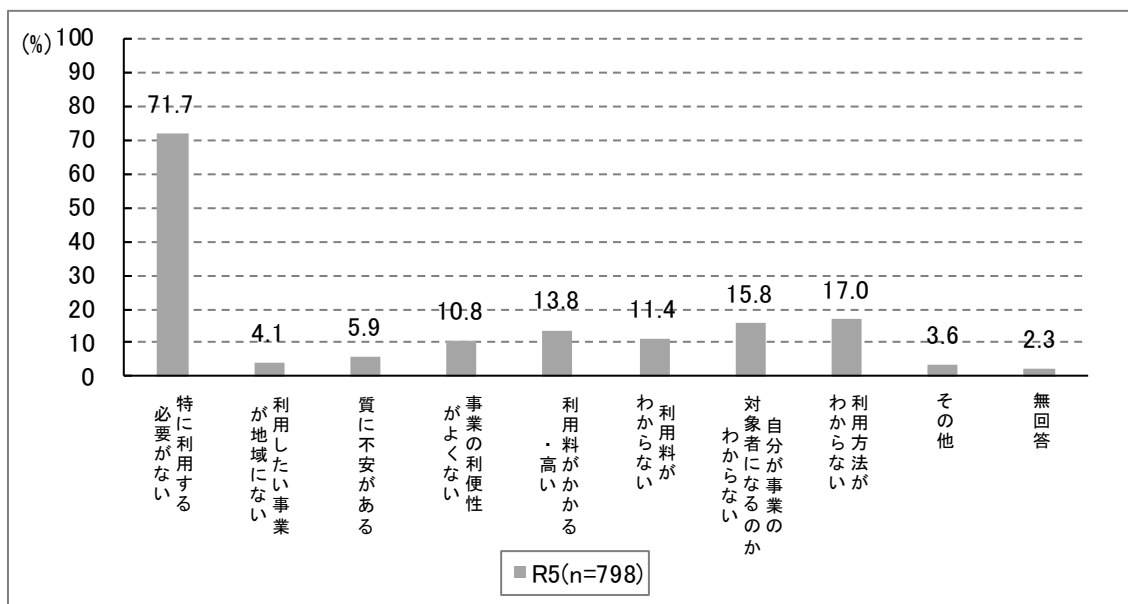
(上段:度数 下段:%)

	調査数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日～10 日	11 日～20 日	21 日以上	無回答
一時保育・一時預かり	27	1	0	5	0	3	8	4	5	1
	100.0	3.7	0.0	18.5	0.0	11.1	29.6	14.8	18.5	3.7
幼稚園の預かり保育	68	3	3	12	1	10	7	5	21	6
	100.0	4.4	4.4	17.6	1.5	14.7	10.3	7.4	30.9	8.8
ファミリー・サポート・センター	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
子育て短期支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	8	0	0	2	0	0	2	0	0	4
	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0

問 23-1 は、問 23 で「7. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 23-1 利用していない理由は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】

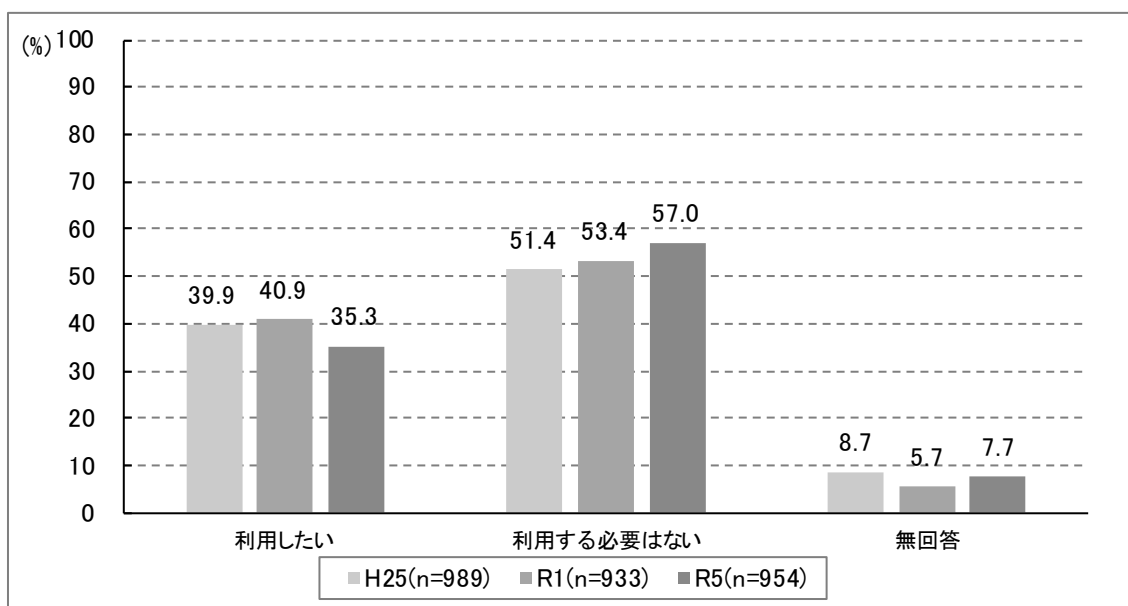
「特に利用する必要がない」の比率が71.7%と最も高く、次いで「利用方法がわからない」17.0%、「自分が事業の対象者になるのかわからない」15.8%の順となっています。



問 24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の仕事等の目的で保育所等で実施している一時預かりを利用したいと思いますか。【〇は1つだけ】また、その目的は何ですか。

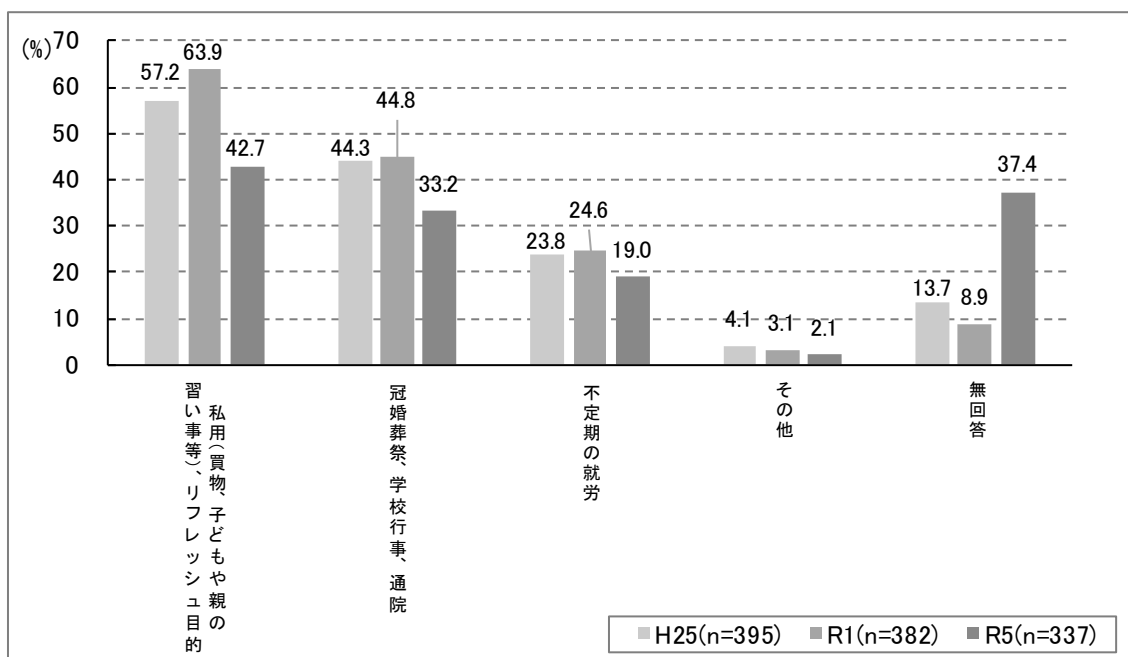
【〇はあてはまるものすべて】必要な日数は概ね何日ですか。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が57.0%、「利用したい」が35.3%となっています。平成25年度、令和元年度調査と比べると「利用する必要はない」が増加しています。



①利用目的

「私用、リフレッシュ目的」の比率が 42.7%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、通院」33.2%、「不定期の就労」19.0%の順となっています。令和元年度調査と比べると「私用、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、通院」が 10 ポイント以上大きく減少しています。



②必要な日数

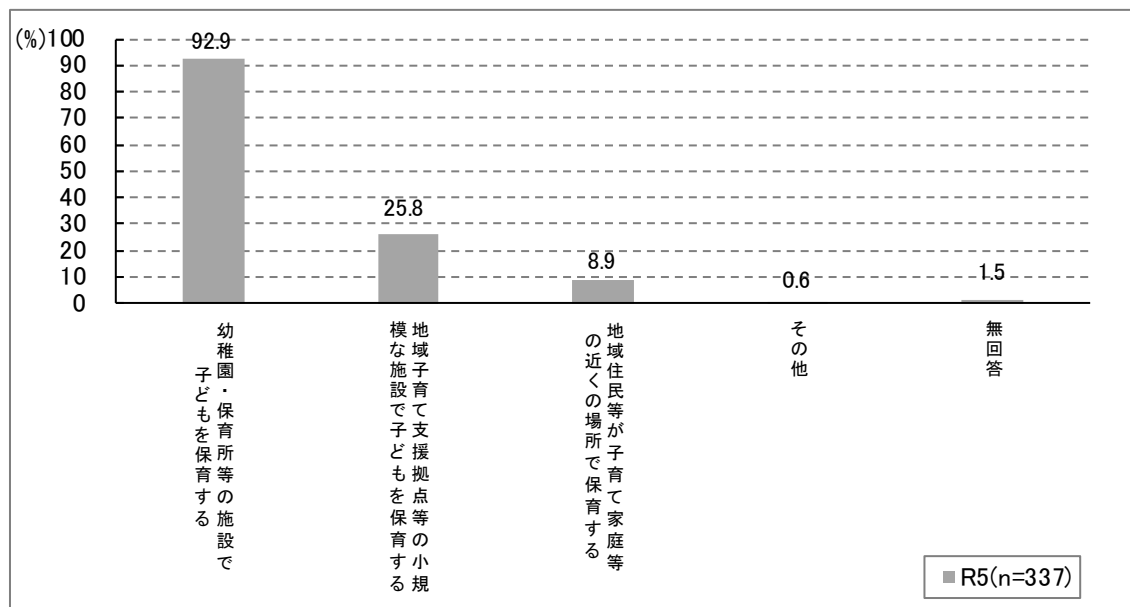
(上段:度数 下段:%)

	調査数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日～ 10 日	11 日～ 20 日	21 日以上	無回答
利用したい 合計	337	0	1	5	5	29	62	58	45	132
	100	0.0	0.3	1.5	1.5	8.6	18.4	17.2	13.4	39.2
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	144	3	9	7	4	28	19	29	18	27
	100	2.1	6.3	4.9	2.8	19.4	13.2	20.1	12.5	18.8
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	112	3	6	17	4	31	19	5	7	20
	100	2.7	5.4	15.2	3.6	27.7	17.0	4.5	6.3	17.9
不定期の就労	64	2	0	6	0	7	17	8	12	12
	100	3.1	0.0	9.4	0.0	10.9	26.6	12.5	18.8	18.8
その他	7	0	0	0	0	0	2	1	3	1
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	42.9	14.3

問 24－1は、問 24 で「1.利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

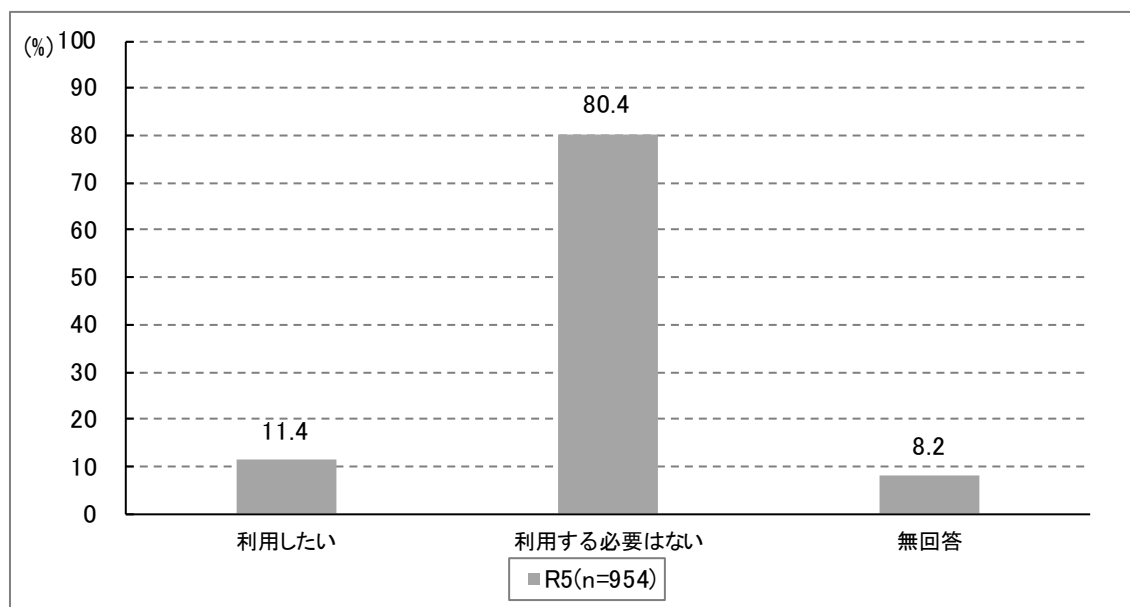
問 24－1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、いずれの子育て支援が望ましいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】

「幼稚園・保育所等の施設で子どもを保育する」の比率が 92.9%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業等の小規模な施設で子どもを保育する」25.8%の順となっています。



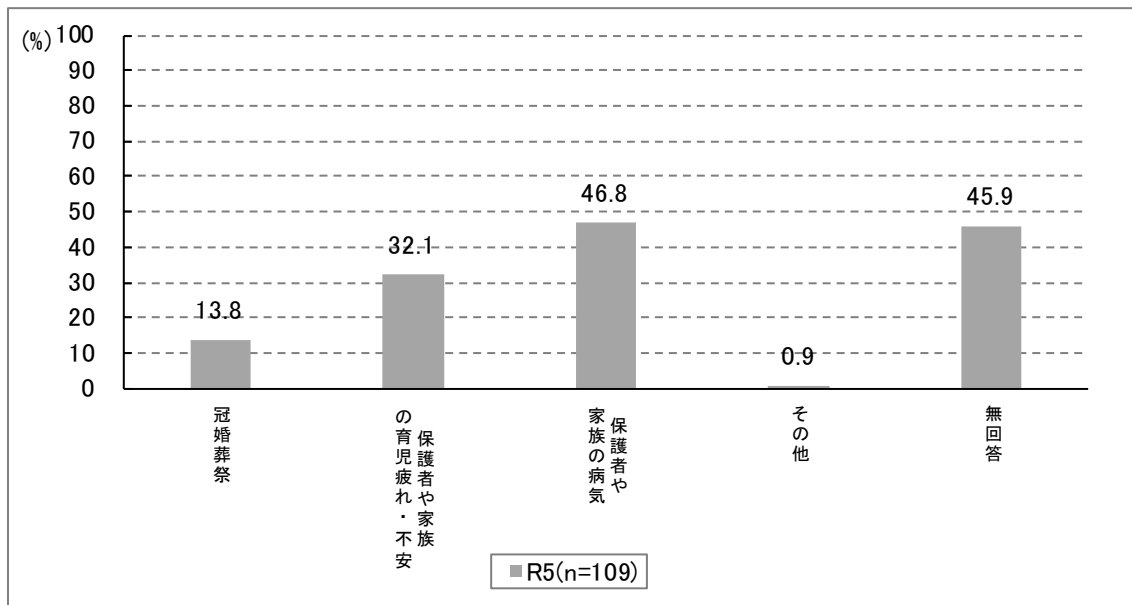
問 25 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気等)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童福祉施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望がある場合、その目的は何ですか。【○はあてはまるものすべて】その日数は概ね何日ですか。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が 80.4%、「利用したい」が 11.4%となっています。



①利用目的

「保護者や家族の病気」の比率が 46.8%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」32.1%の順となっています。



②利用日数

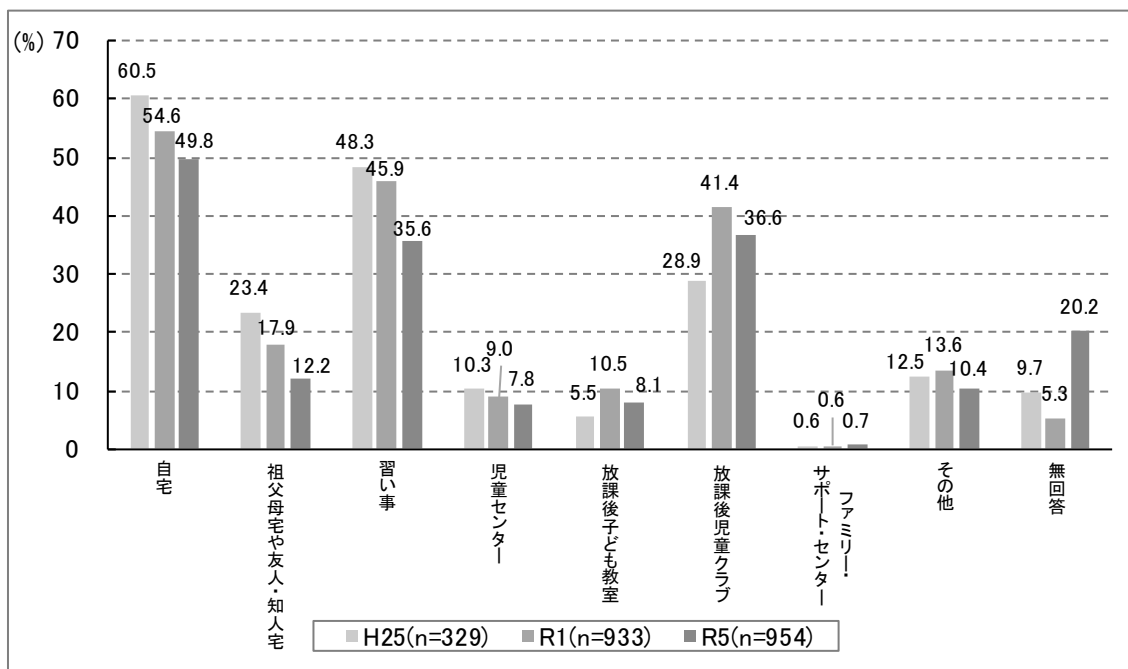
(上段:度数 下段:%)

	調査数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊～10泊	11泊～20泊	21泊以上	無回答
冠婚葬祭	15	3	5	4	0	3	0	0	0	0
	100	20.0	33.3	26.7	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
保護者や家族の育児疲れ・不安	35	5	7	0	3	5	7	4	1	3
	100	14.3	20.0	0.0	8.6	14.3	20.0	11.4	2.9	8.6
保護者や家族の病気	51	7	6	9	2	6	12	2	1	6
	100	13.7	11.8	17.6	3.9	11.8	23.5	3.9	2.0	11.8
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方

問 26 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】
また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字を記入】「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もご記入ください。

「自宅」の比率が 49.8%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」36.6%、「習い事」35.6%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「自宅」「習い事」「祖父母宅や友人・知人宅」の比率が減少しています。



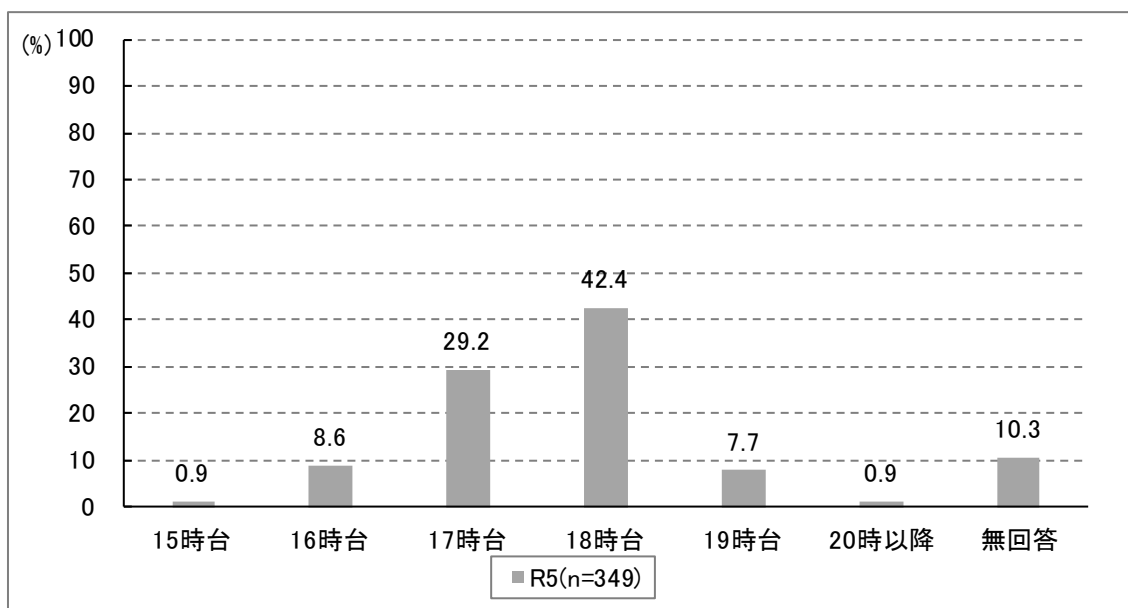
①場所別利用日数

(上段:度数 下段:%)

	調査数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
自宅	475	32	55	97	36	167	14	0	74
	100.0	6.7	11.6	20.4	7.6	35.2	2.9	0.0	15.6
祖父母宅や友人・知人宅	116	32	32	10	4	14	0	0	24
	100.0	27.6	27.6	8.6	3.4	12.1	0.0	0.0	20.7
習い事	340	105	144	50	7	5	0	0	29
	100.0	30.9	42.4	14.7	2.1	1.5	0.0	0.0	8.5
児童センター	74	13	9	4	6	24	1	0	17
	100.0	17.6	12.2	5.4	8.1	32.4	1.4	0.0	23.0
放課後子ども教室	77	15	14	4	6	21	1	0	16
	100.0	19.5	18.2	5.2	7.8	27.3	1.3	0.0	20.8
放課後児童クラブ	349	10	17	48	24	188	8	0	54
	100.0	2.9	4.9	13.8	6.9	53.9	2.3	0.0	15.5
ファミリー・サポート・センター	7	1	0	0	0	5	0	0	1
	100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	0.0	14.3
その他	99	27	29	17	2	14	1	0	9
	100.0	27.3	29.3	17.2	2.0	14.1	1.0	0.0	9.1

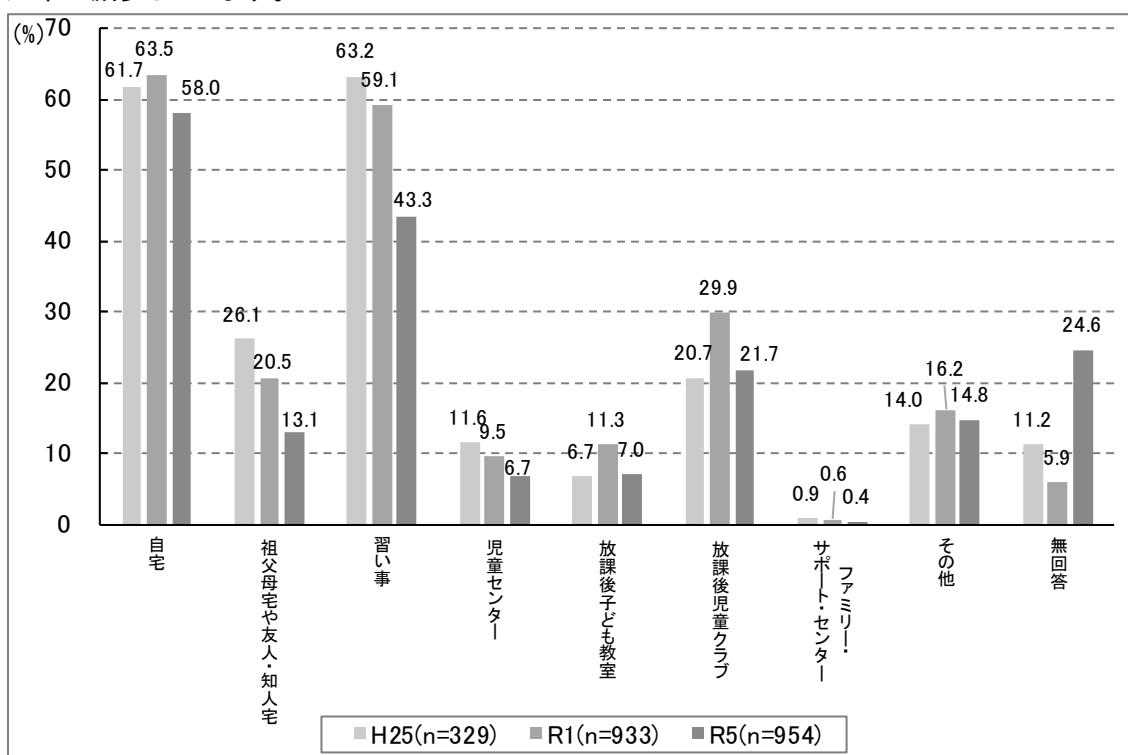
②放課後児童クラブの利用終了時刻

「18 時台」の比率が 42.4%と最も高く、次いで「17 時台」29.2%の順となっています。



問 27 お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字を記入】「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もご記入ください。

「自宅」の比率が 58.0%と最も高く、次いで「習い事」43.3%、「放課後児童クラブ」21.7%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「習い事」「祖父母宅や友人・知人宅」の比率が減少しています。



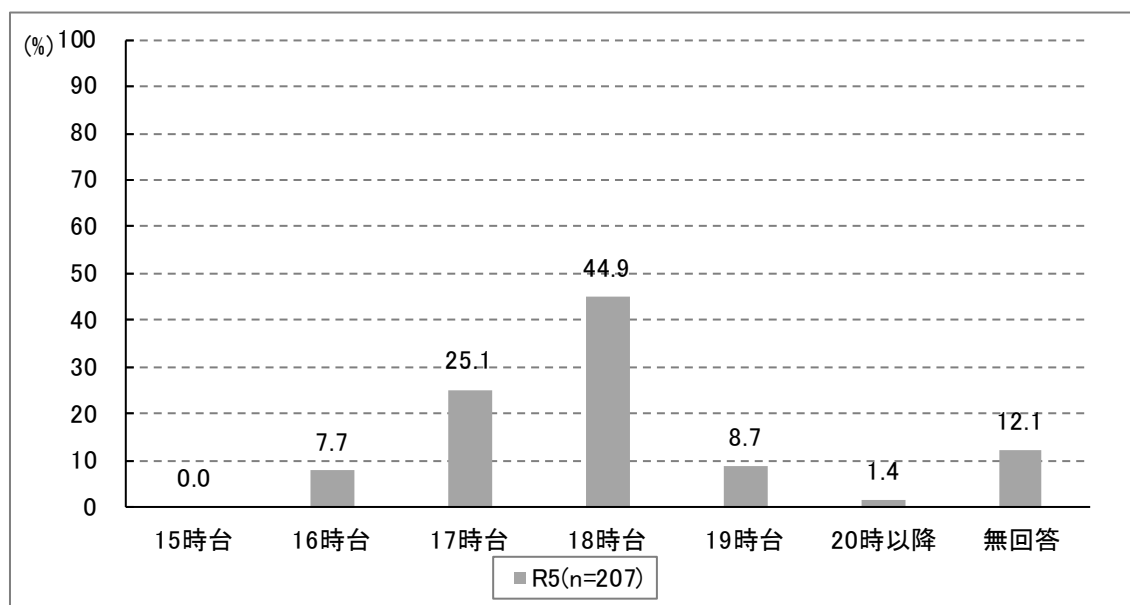
①場所別利用日数

(上段:度数 下段:%)

	調査数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
自宅	553	34	99	101	30	187	12	0	90
	100.0	6.1	17.9	18.3	5.4	33.8	2.2	0.0	16.3
祖父母宅や友人・知人宅	125	36	31	9	3	16	1	0	29
	100.0	28.8	24.8	7.2	2.4	12.8	0.8	0.0	23.2
習い事	413	74	187	85	16	6	0	0	45
	100.0	17.9	45.3	20.6	3.9	1.5	0.0	0.0	10.9
児童センター	64	11	16	3	6	12	1	0	15
	100.0	17.2	25.0	4.7	9.4	18.8	1.6	0.0	23.4
放課後子ども教室	67	19	10	5	5	16	0	0	12
	100.0	28.4	14.9	7.5	7.5	23.9	0.0	0.0	17.9
放課後児童クラブ	207	9	23	35	11	80	5	0	44
	100.0	4.3	11.1	16.9	5.3	38.6	2.4	0.0	21.3
ファミリー・サポート・センター	4	0	0	0	0	3	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0
その他	141	23	35	39	9	17	2	0	16
	100.0	16.3	24.8	27.7	6.4	12.1	1.4	0.0	11.3

②放課後児童クラブの利用終了時刻

「18 時台」の比率が 44.9%と最も高く、次いで「17 時台」25.1%の順となっています。

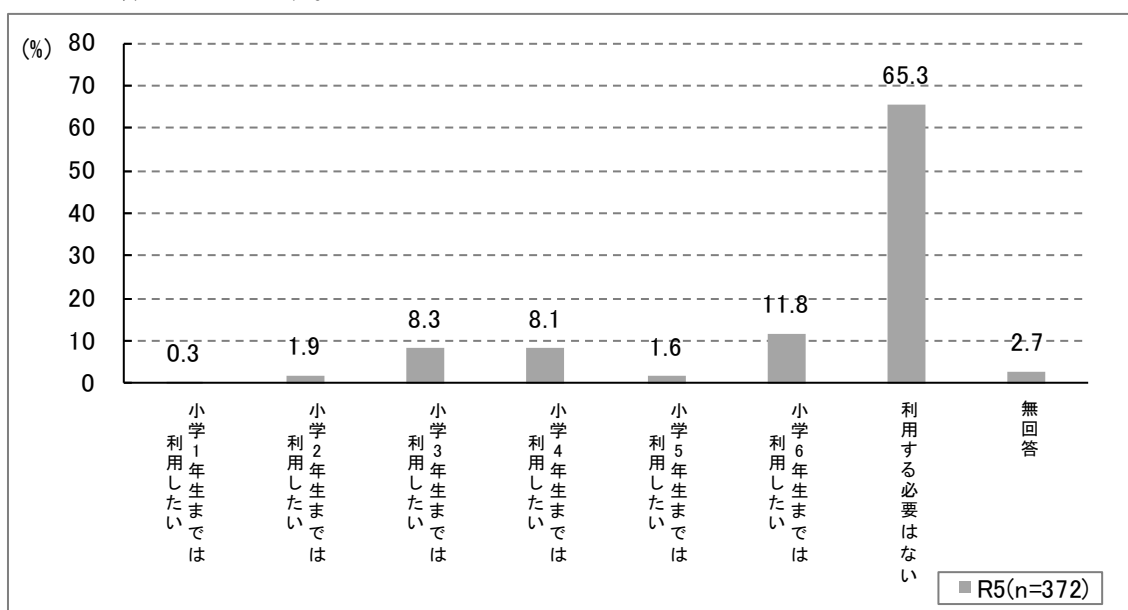


問 28 は、問 26 または問 27 で「6.放課後児童クラブ」を選ばれた方におうかがいします。

問 28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

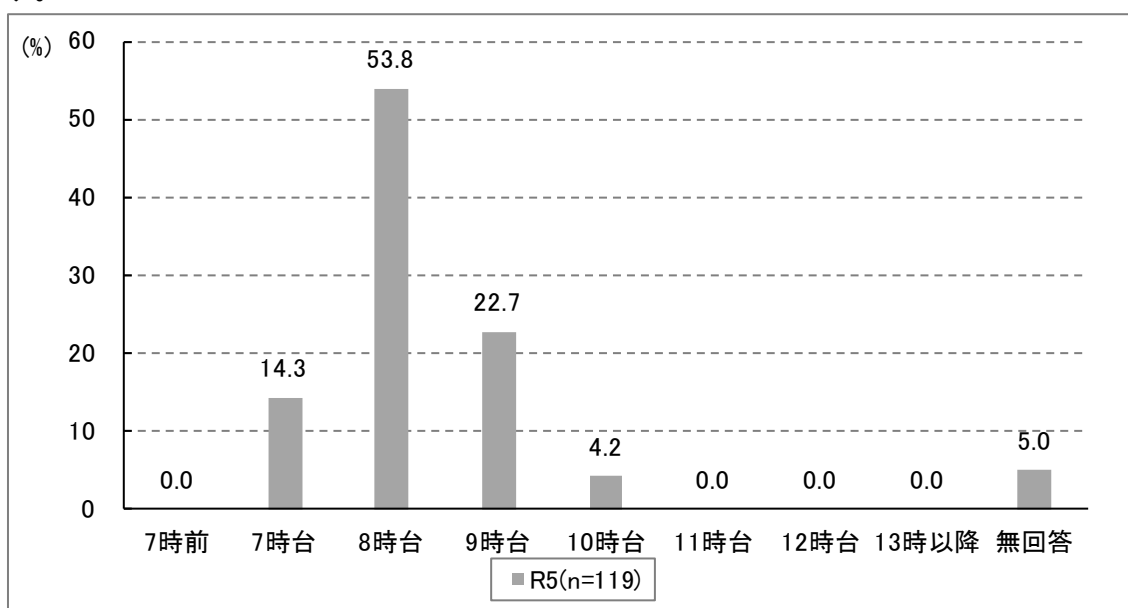
【土曜日の放課後児童クラブ】

「利用する必要はない」の比率が 65.3%と最も高く、次いで「小学6年生までは利用したい」11.8%の順となっています。



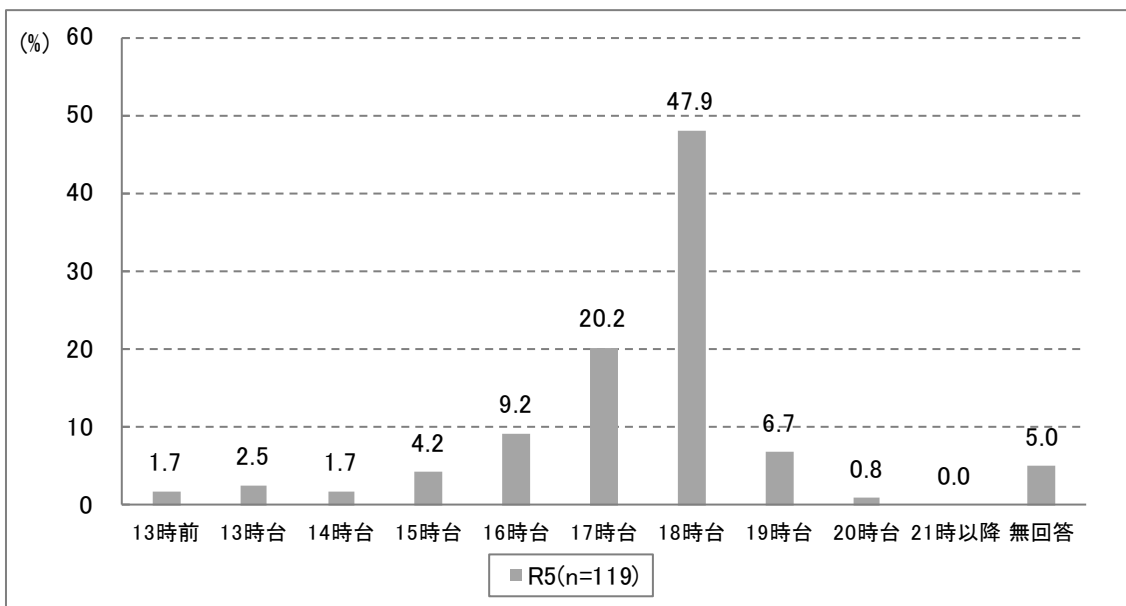
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 53.8%と最も高く、次いで「9時台」22.7%、「7時台」14.3%の順となっています。



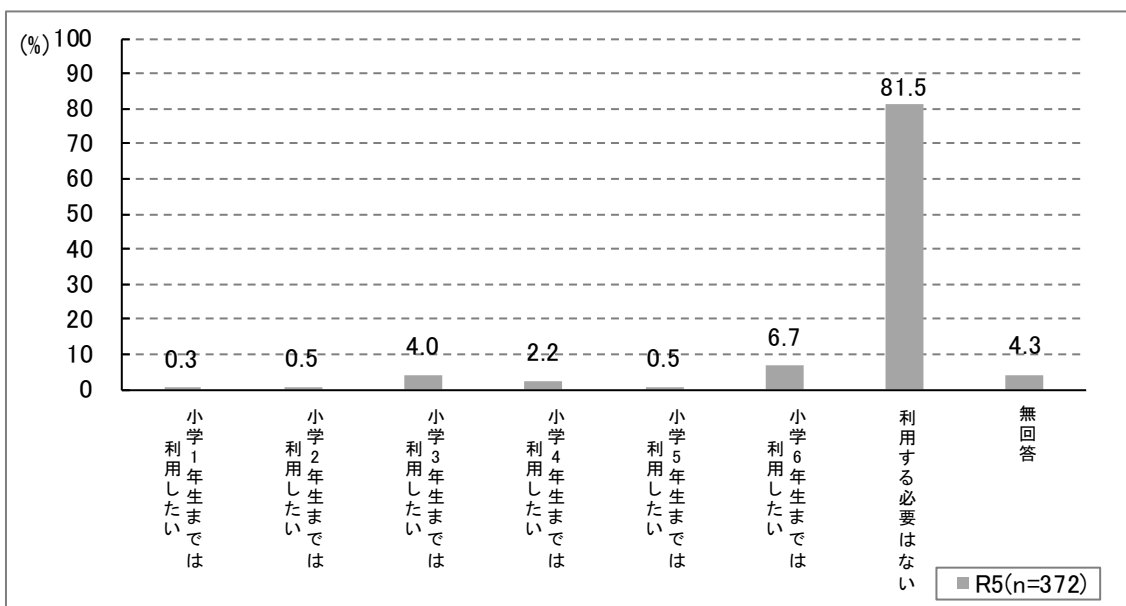
②利用終了時刻

「18 時台」の比率が 47.9%と最も高く、次いで「17 時台」20.2%の順となっています。



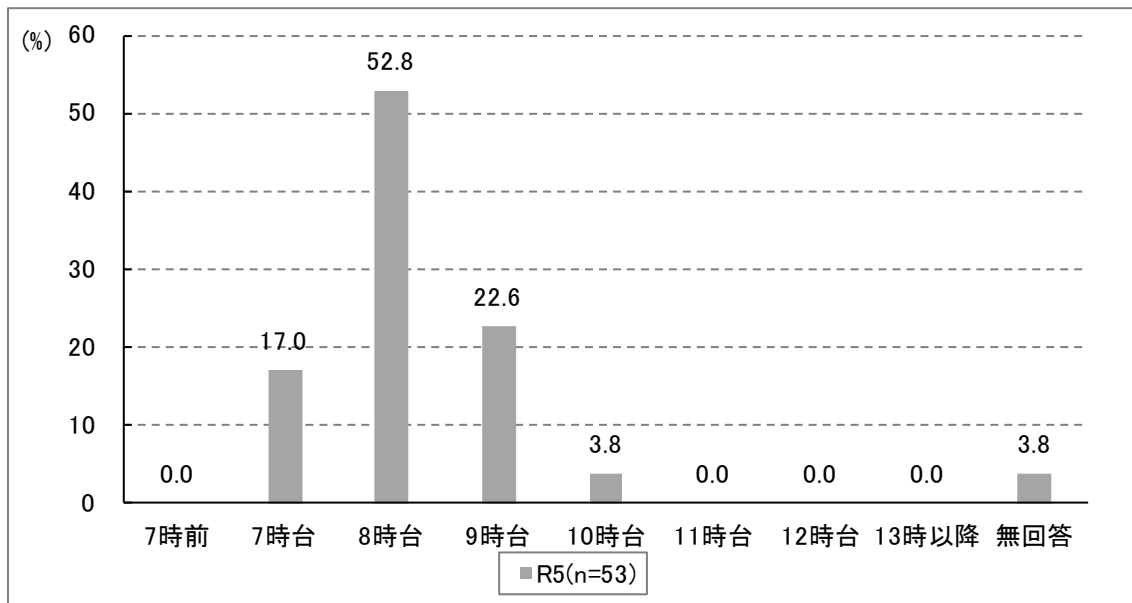
【日曜日・祝日の放課後児童クラブ】

「利用する必要はない」の比率が 81.5%と高くなっています。



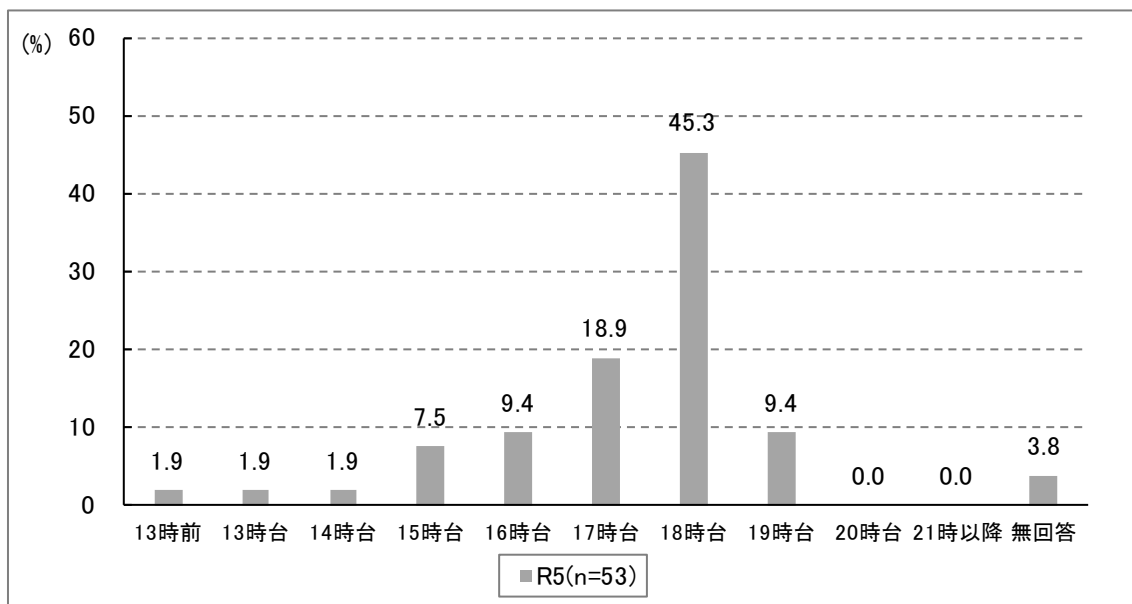
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 52.8%と最も高く、次いで「9時台」22.6%、「7時台」17.0%の順となっています。



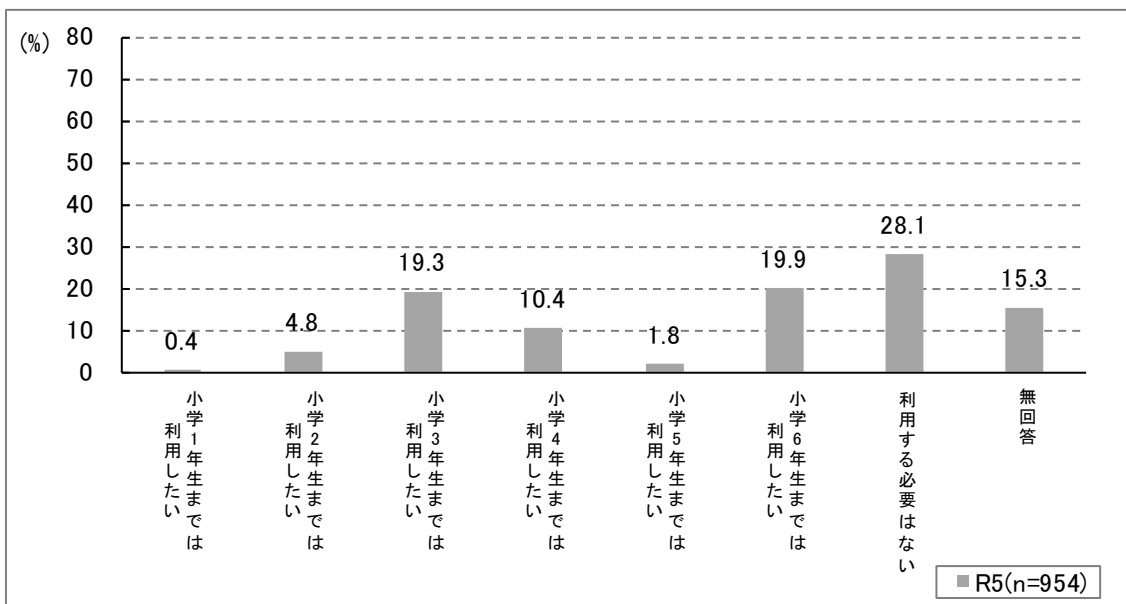
②利用終了時刻

「18 時台」の比率が 45.3%と最も高く、次いで「17 時台」18.9%の順となっています。



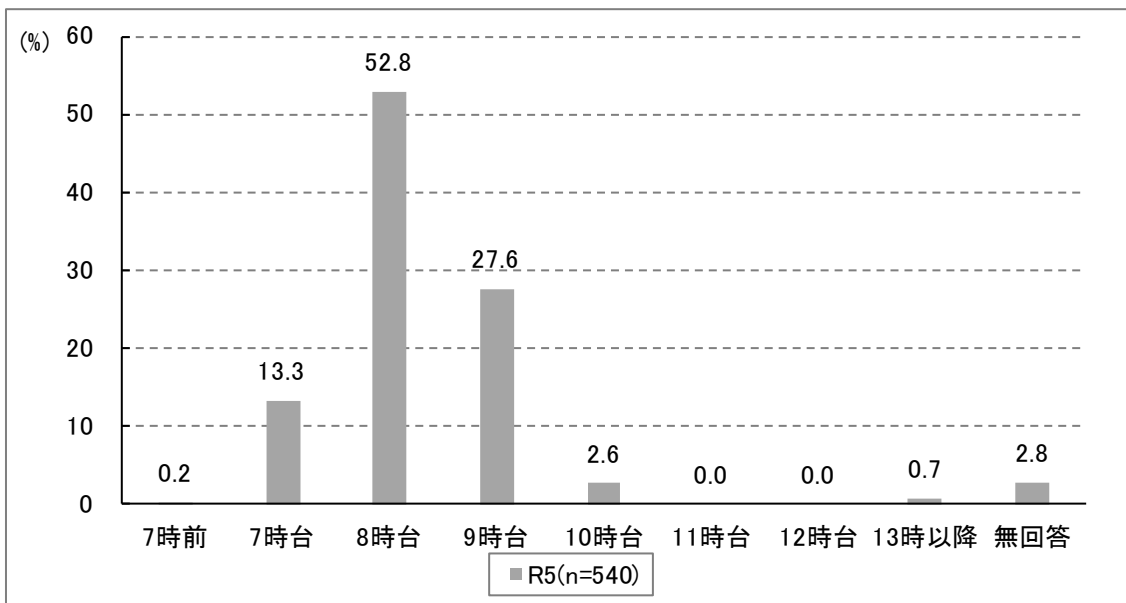
問 29 お子さんについて、夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が 28.1%と最も高く、次いで「小学6年生までは利用したい」19.9%、「小学3年生までは利用したい」の比率が 19.3%となっています。



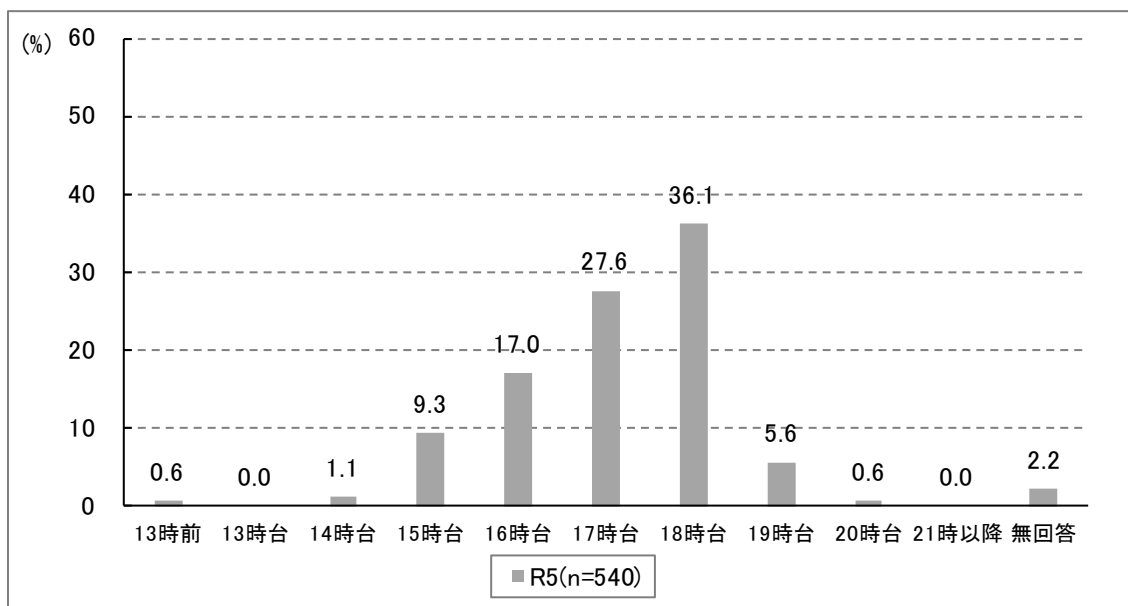
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 52.8%と最も高く、次いで「9時台」27.6%、「7時台」13.3%の順となっています。



②利用終了時刻

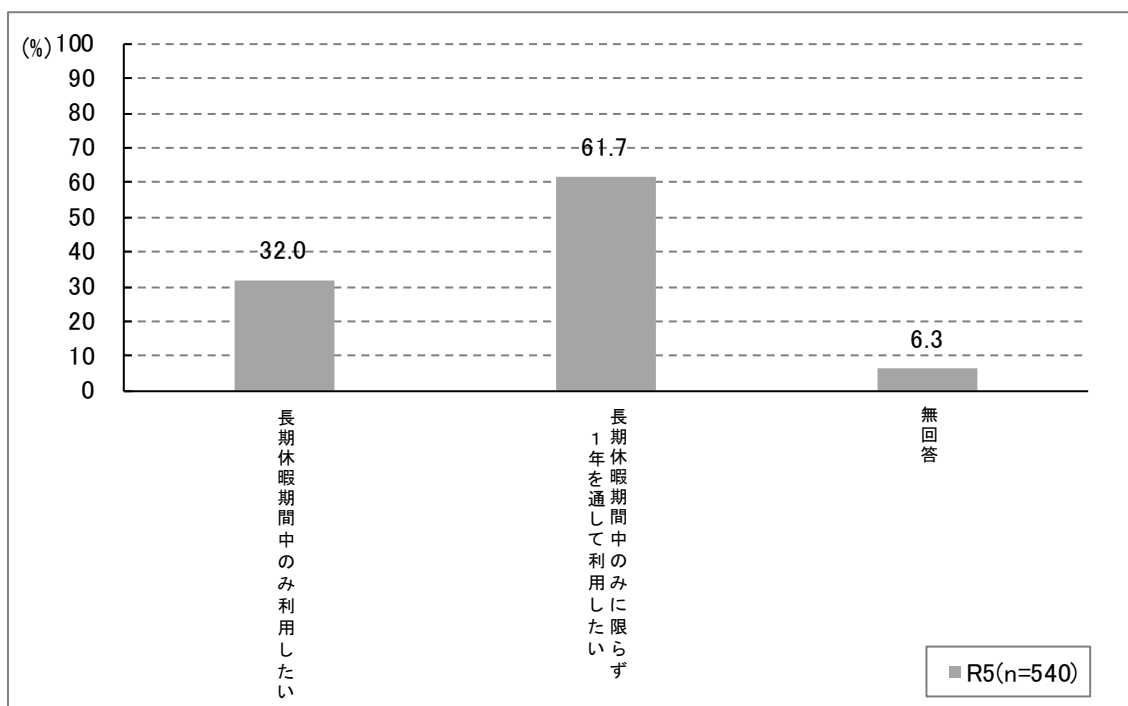
「18 時台」の比率が 36.1%と最も高く、次いで「17 時台」27.6%、「16 時台」17.0%の順となっています。



問 29-1は、問 29 で「1. 小学1年生までは利用したい」～「6. 小学6年生までは利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 29-1 利用希望の状況についてお答えください。【○は1つだけ】

「長期休暇期間中のみに限らず1年を通して利用したい」の比率が 61.7%、「長期休暇期間中のみ利用したい」が 32.0%となっています。

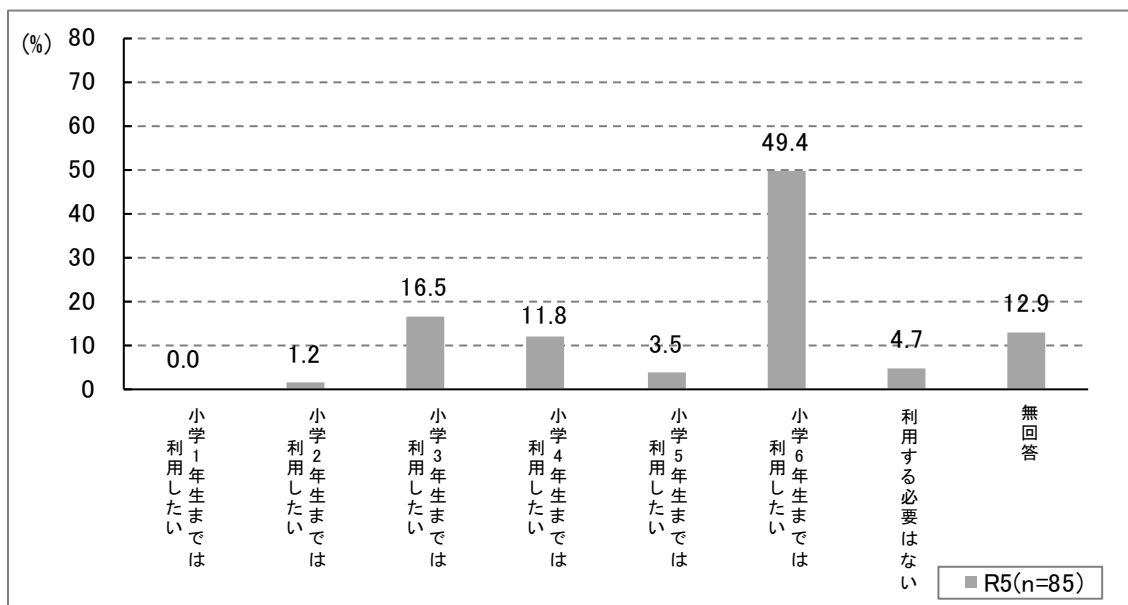


(11)放課後子ども教室について

問 30 及び問 31 は、問 26 または問 27 で「5. 放課後子ども教室」を選ばれた方におうかがいします。

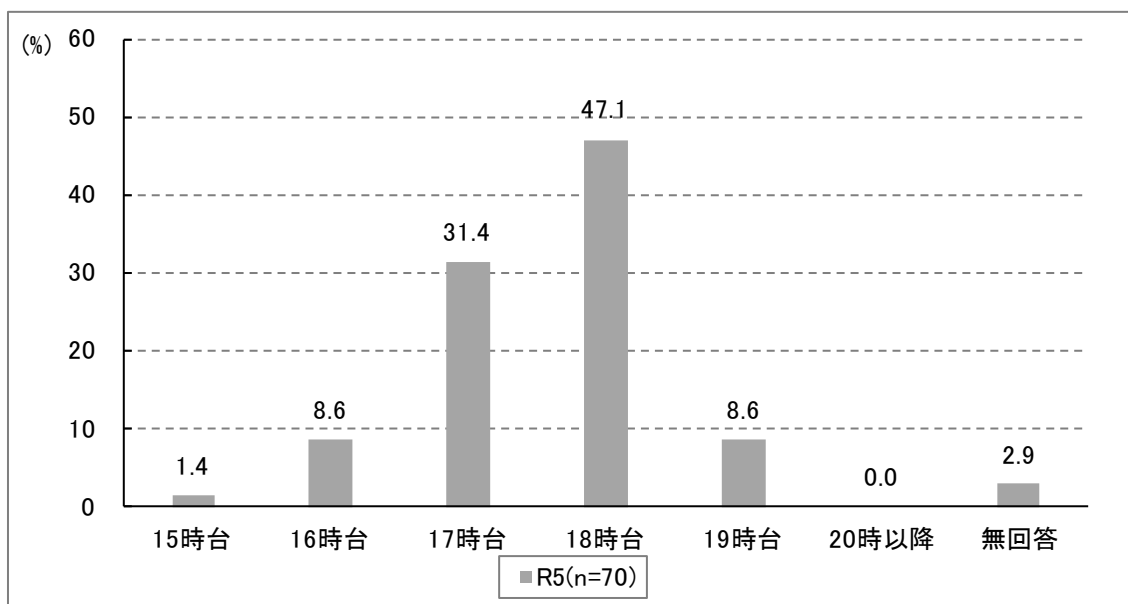
問 30 お子さんについて、平日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【〇は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が 49.4%と最も高く、次いで「小学3年生までは利用したい」16.5%、「小学4年生までは利用したい」11.8%の順となっています。



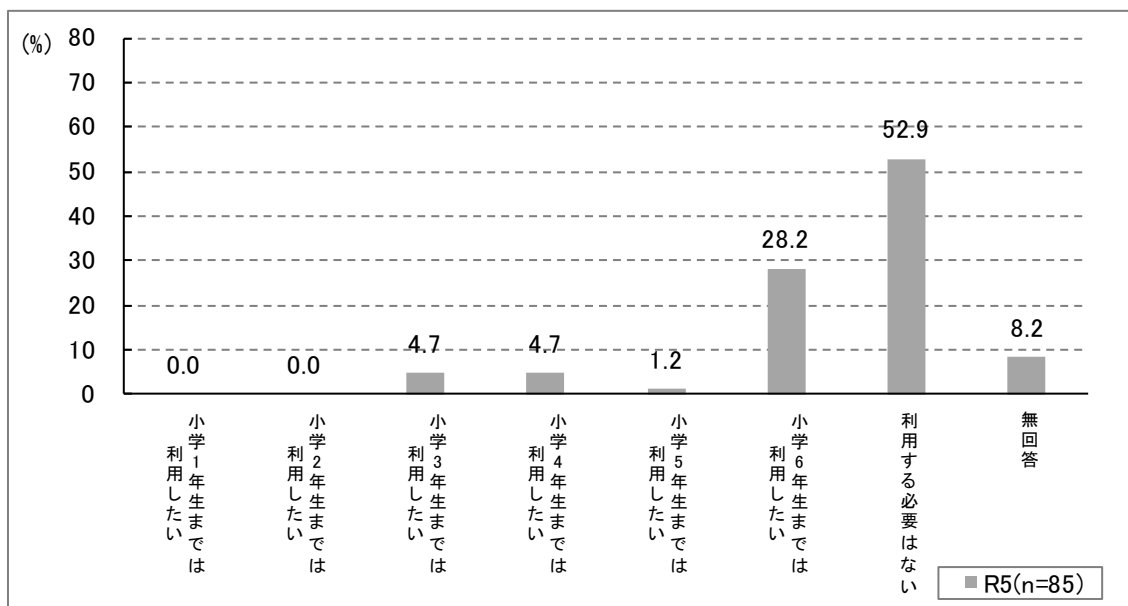
①利用終了時刻

「18 時台」の比率が 47.1%と最も高く、次いで「17 時台」31.4%の順となっています。



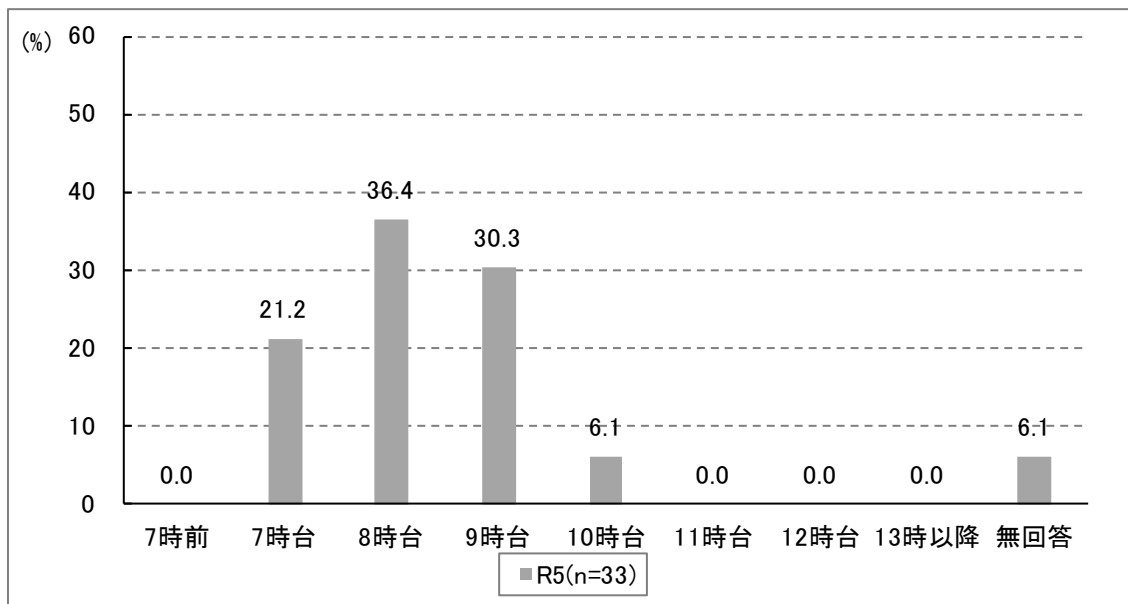
問 31 お子さんについて、土曜日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が 52.9%と最も高く、次いで「小学6年生までは利用したい」28.2%の順となっています。



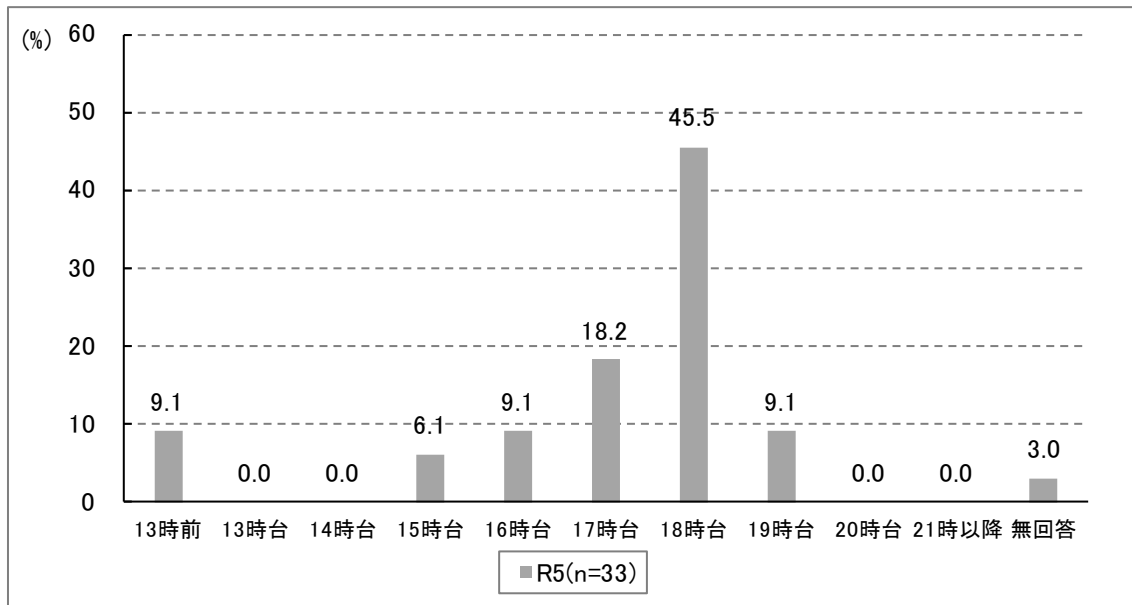
①利用開始時刻

「8時台」の比率が 36.4%と最も高く、次いで「9時台」30.3%、「7時台」21.2%の順となっています。



②利用終了時刻

「18 時台」の比率が 45.5%と最も高く、次いで「17 時台」18.2%の順となっています。

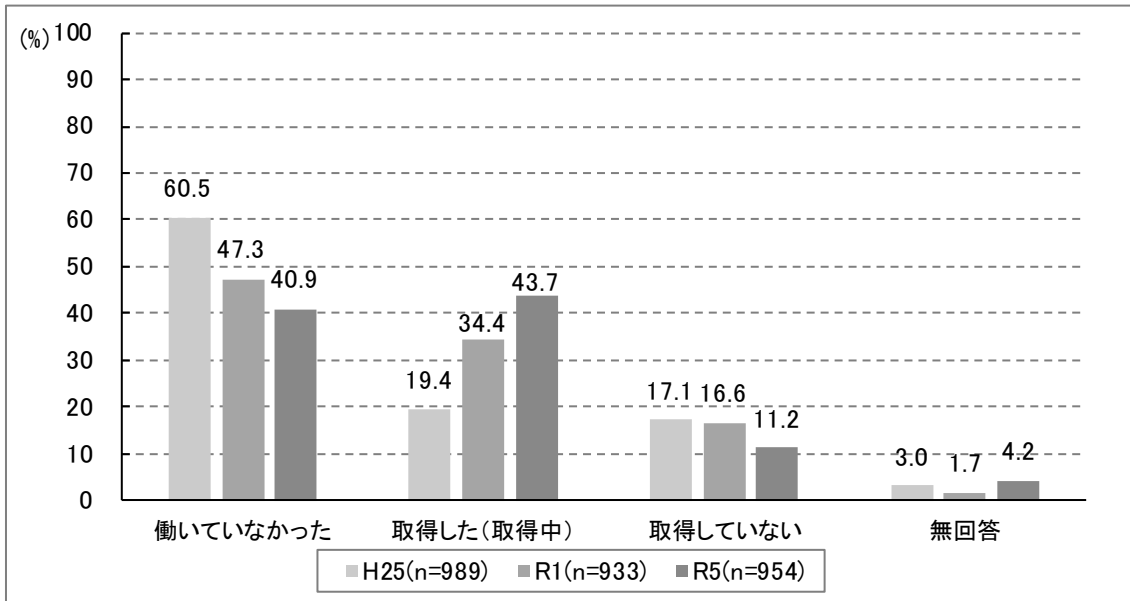


(12) 育児休業や短時間勤務制度等職場の両立支援制度

問 32 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。また、取得していない方はその理由をお答えください。

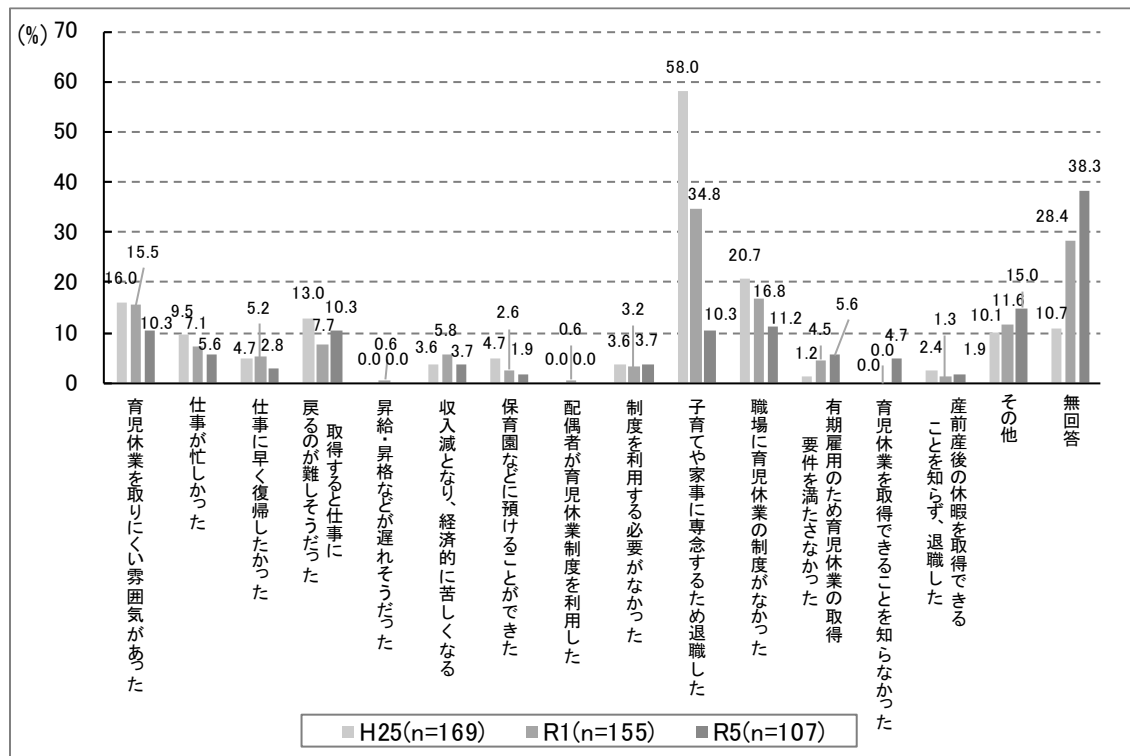
①母親

「取得した(取得中)」の比率が 43.7%と最も高く、次いで「働いていなかった」40.9%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「取得した(取得中)」が増加し、「働いていなかった」が減少しています。



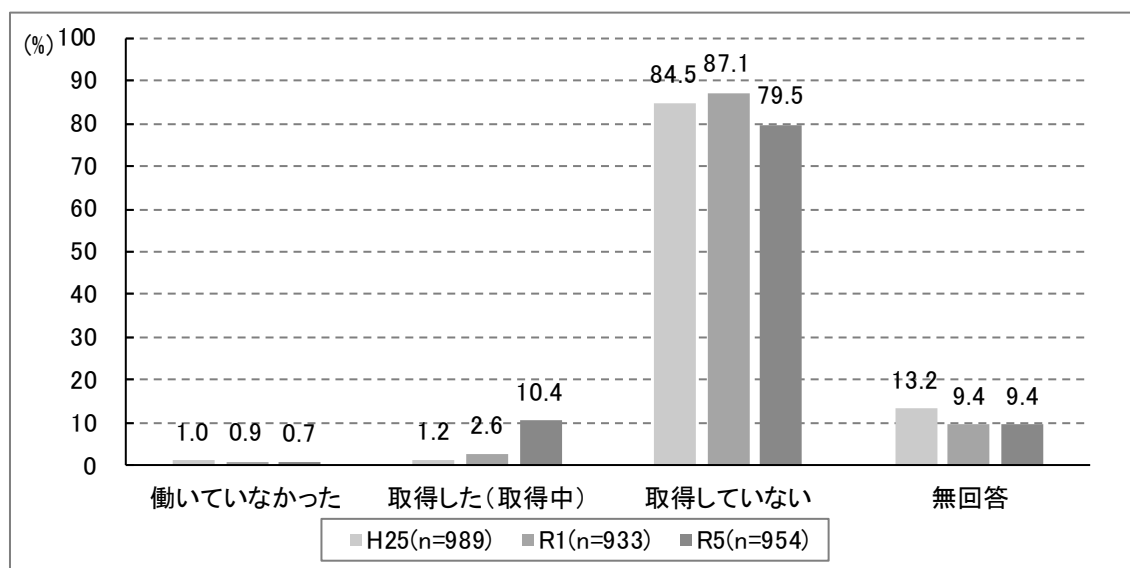
ア 取得していない理由

「職場に育児休業の制度がなかった」の比率が 11.2%と最も高く、次いで「育児休業を取りにくい雰囲気があった」「取得すると仕事に戻るのが難しそうだった」「子育てや家事に専念するため退職した」が 10.3%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「子育てや家事に専念するために退職した」「職場に育児休業の制度がなかった」が 10 ポイント以上減少しています。



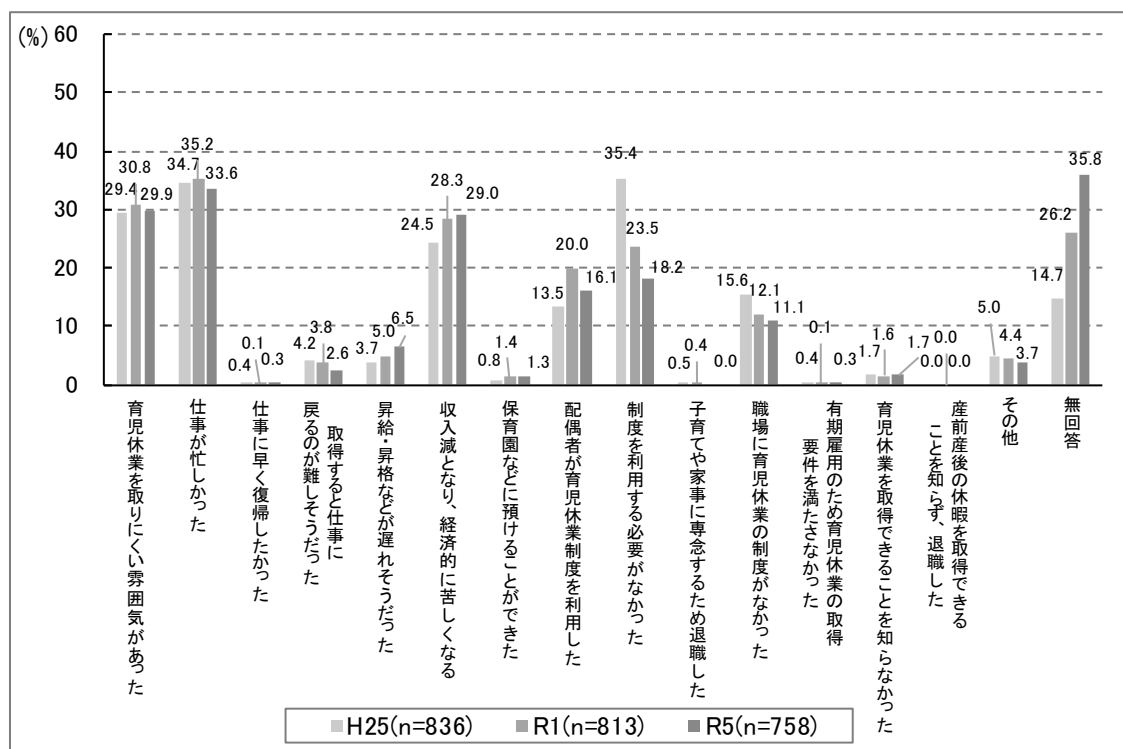
②父親

「取得していない」の比率が 79.5%と最も高くなっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「取得していない」の比率が減少しています。



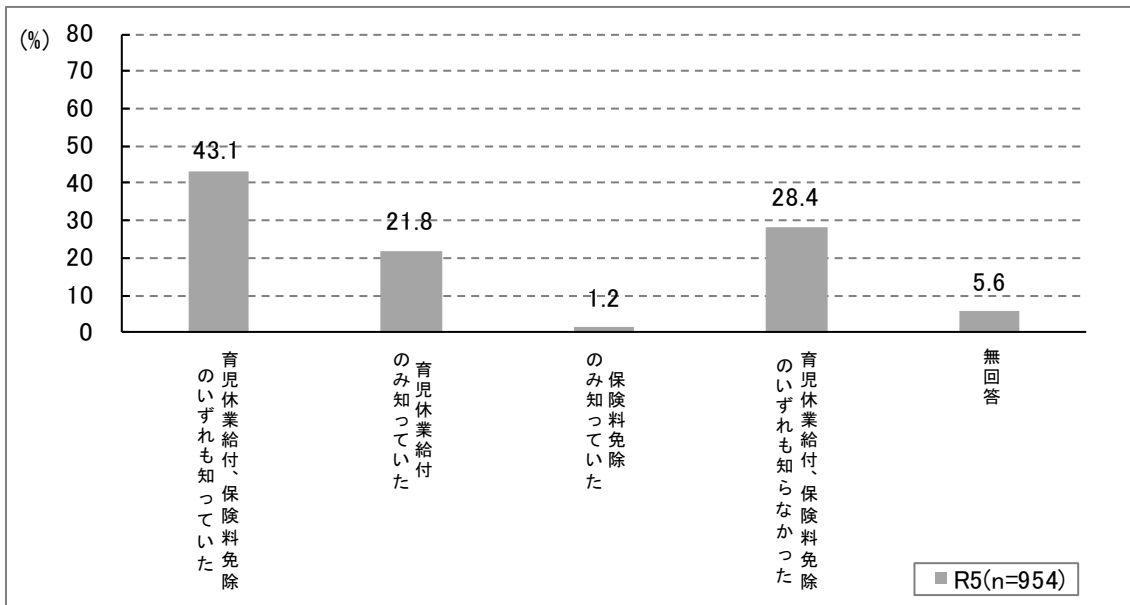
ア 取得していない理由

「仕事が忙しかった」の比率が 33.6%と最も高く、次いで「育児休業を取りにくい雰囲気があった」29.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」29.0%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「制度を利用する必要がなかった」が 17.2 ポイントと大きく減少しています。



問 32-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月、延長により2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知ですか。【○は1つだけ】

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の比率が 43.1%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」28.4%、「育児休業給付のみ知っていた」21.8%の順となっています。

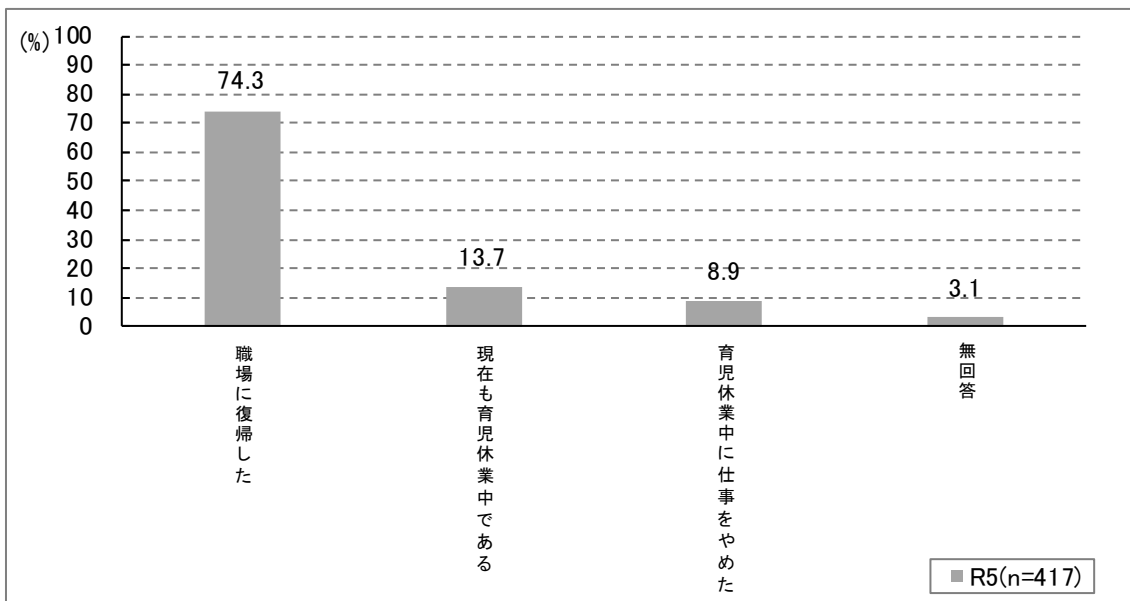


問 32-2～9 は、問 32 で「2. 取得した（取得中である）」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【○は1つだけ】

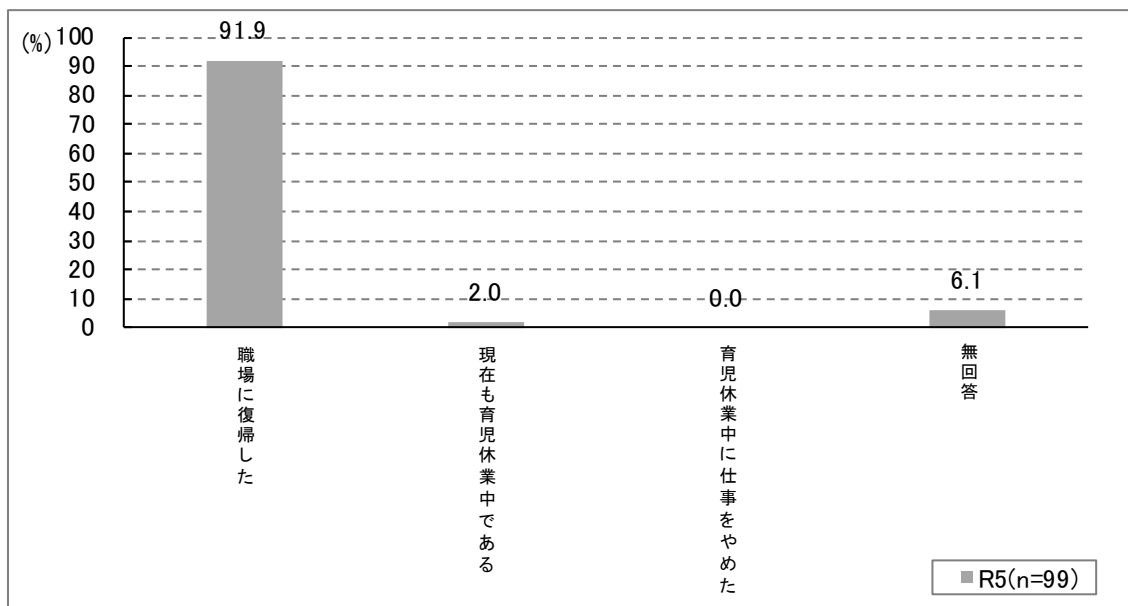
①母親

「職場に復帰した」の比率が 74.3%と最も高くなっています。



②父親

「職場に復帰した」の比率が 91.9%と最も高くなっています。



問 32-3~5 は、問 32-2 で「1. 職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。

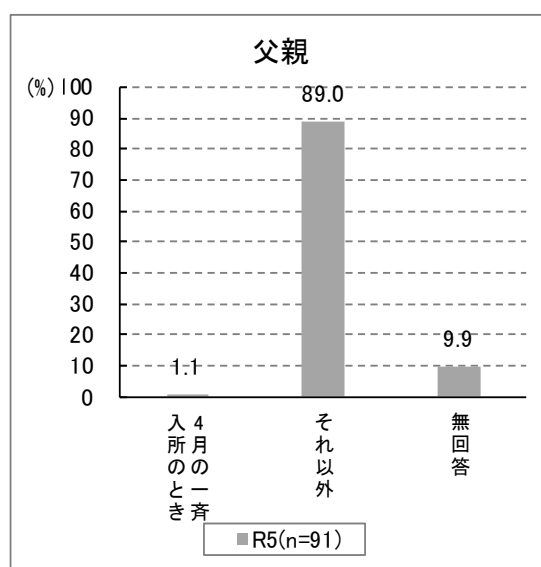
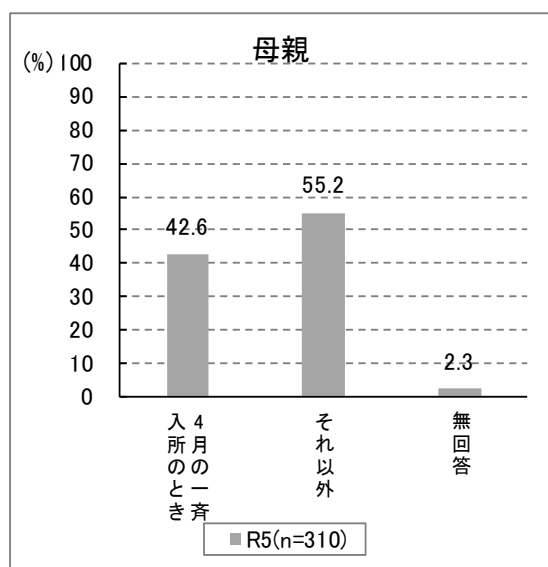
問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所の一斉入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【○は1つだけ】

①母親

「それ以外」の比率が 55.2%、「4月の一斉入所の時」が 42.6%となっています。

②父親

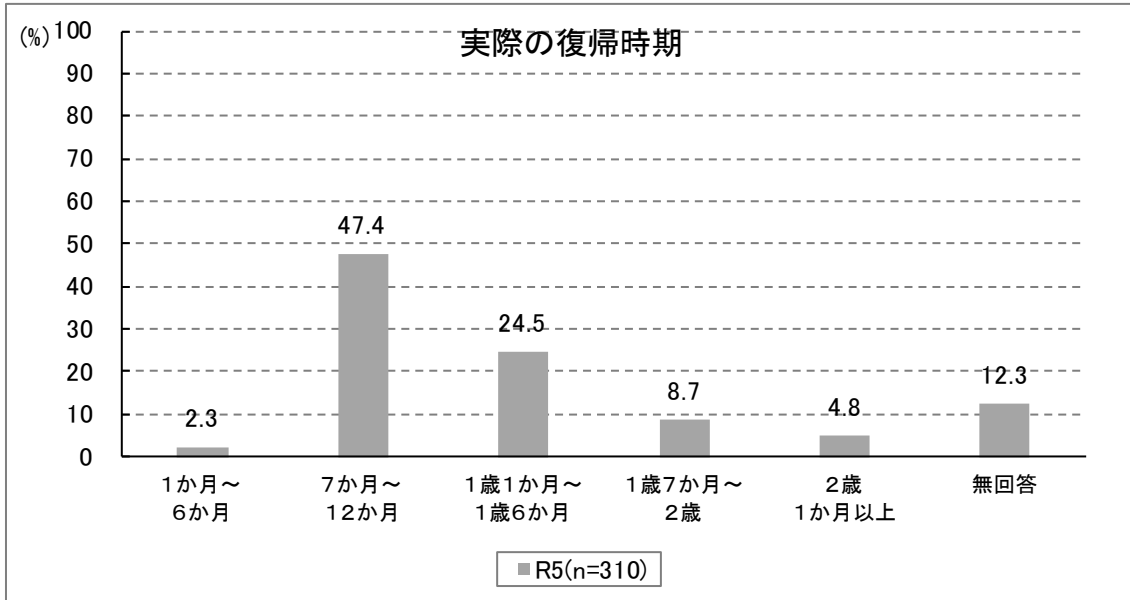
「それ以外」の比率が 89.0%となっています。



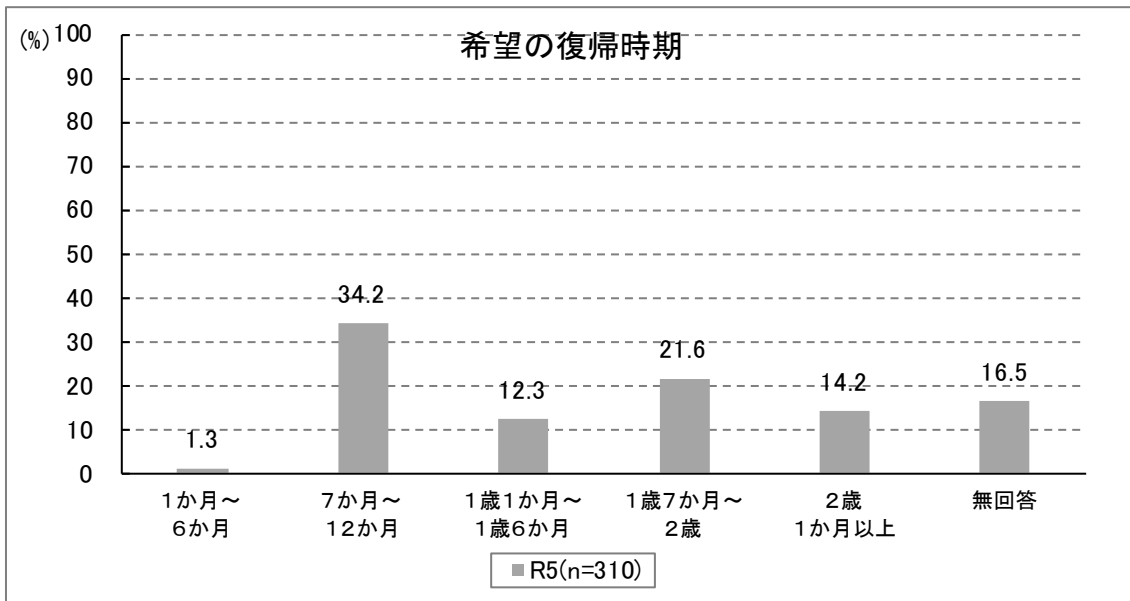
問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】

①母親

「7か月～12 か月」の比率が 47.4%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」24.5%の順となっています。

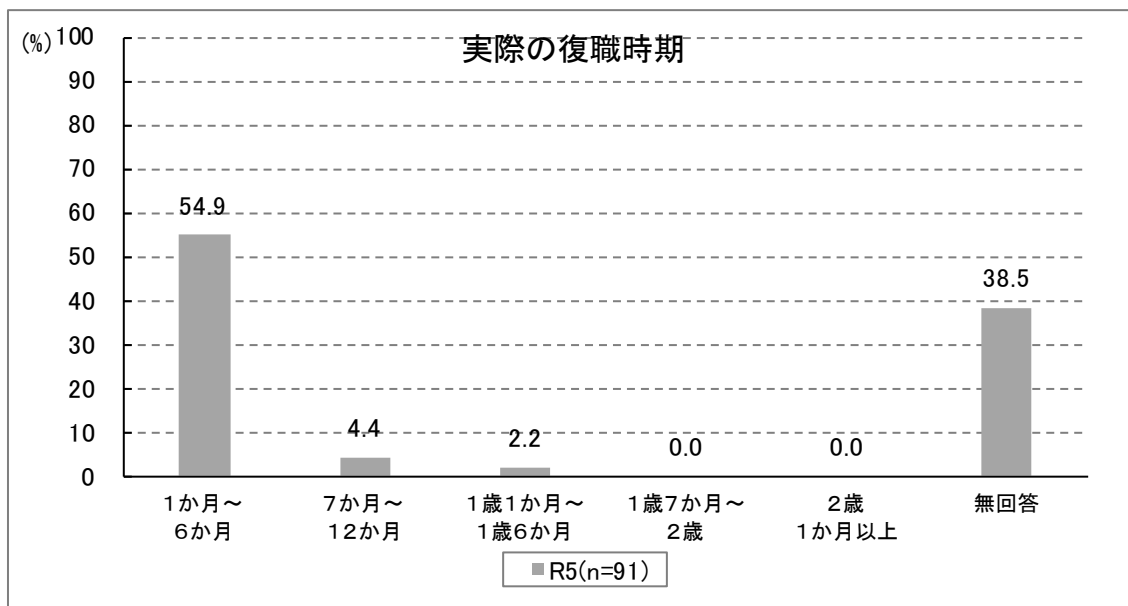


「7か月～12 か月」の比率が 34.2%と最も高く、次いで「1歳7か月～2歳」21.6%の順となっています。

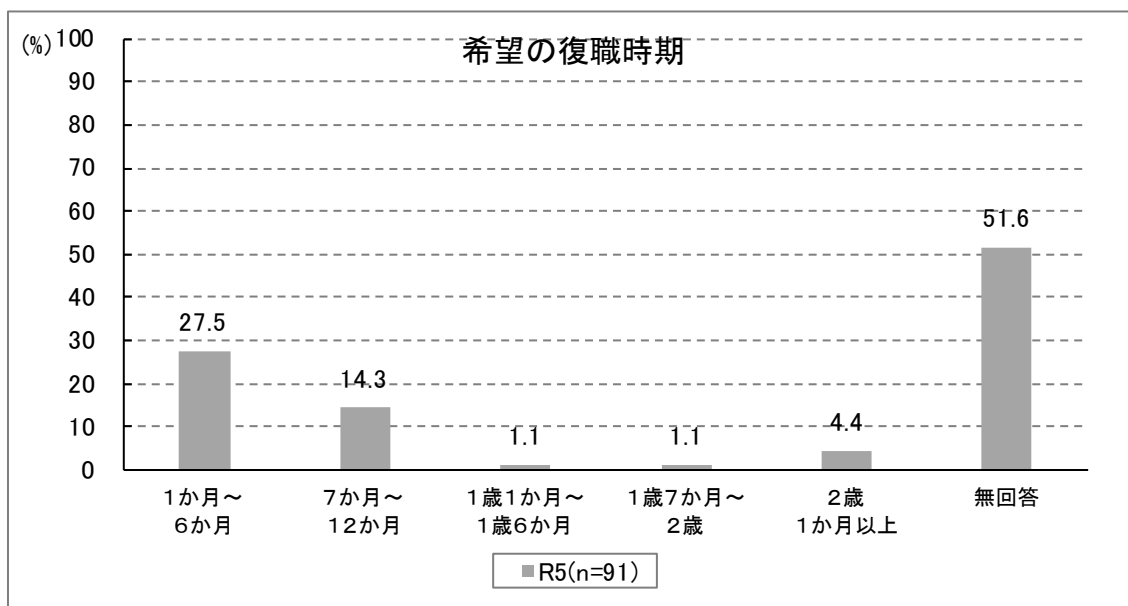


②父親

「1か月～6か月」の比率が 54.9%と最も高くなっています。



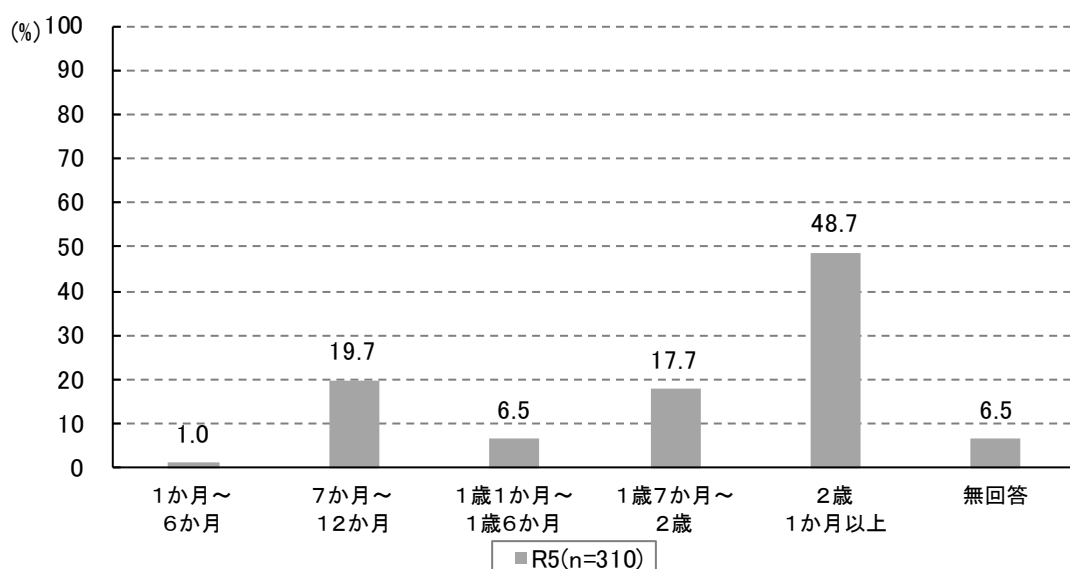
「1か月～6か月」の比率が 27.5%と最も高く、次いで「7か月～12 か月」14.3%の順となっています。



問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】

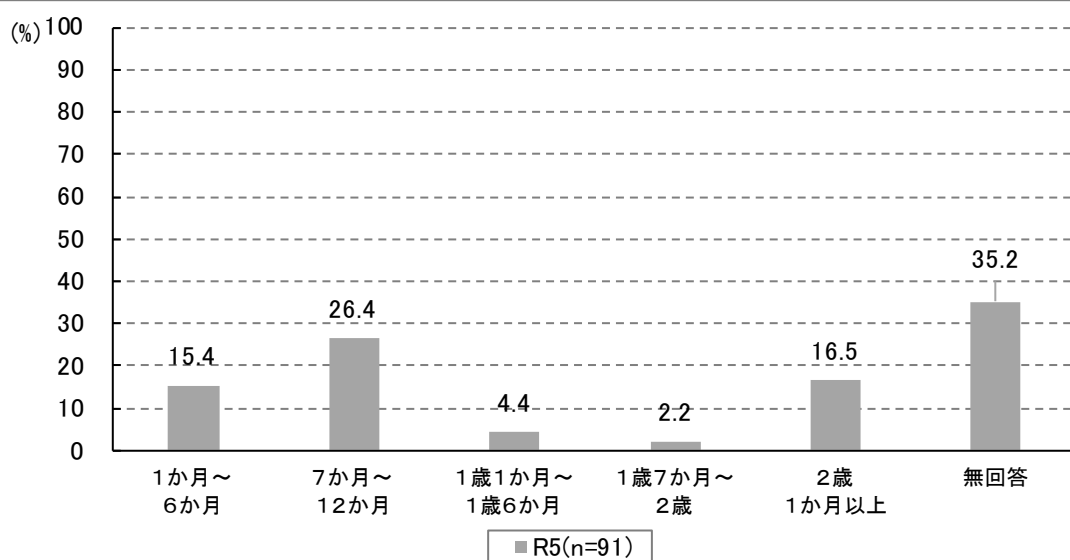
①母親

「2歳1か月以上」の比率が 48.7%と最も高く、次いで「7か月～12 か月」19.7%、「1歳7か月～2歳」17.7%の順となっています。



②父親

「7か月～12 か月」の比率が 26.4%と最も高く、次いで「2歳1か月以上」16.5%、「1か月～6か月」15.4%の順となっています。



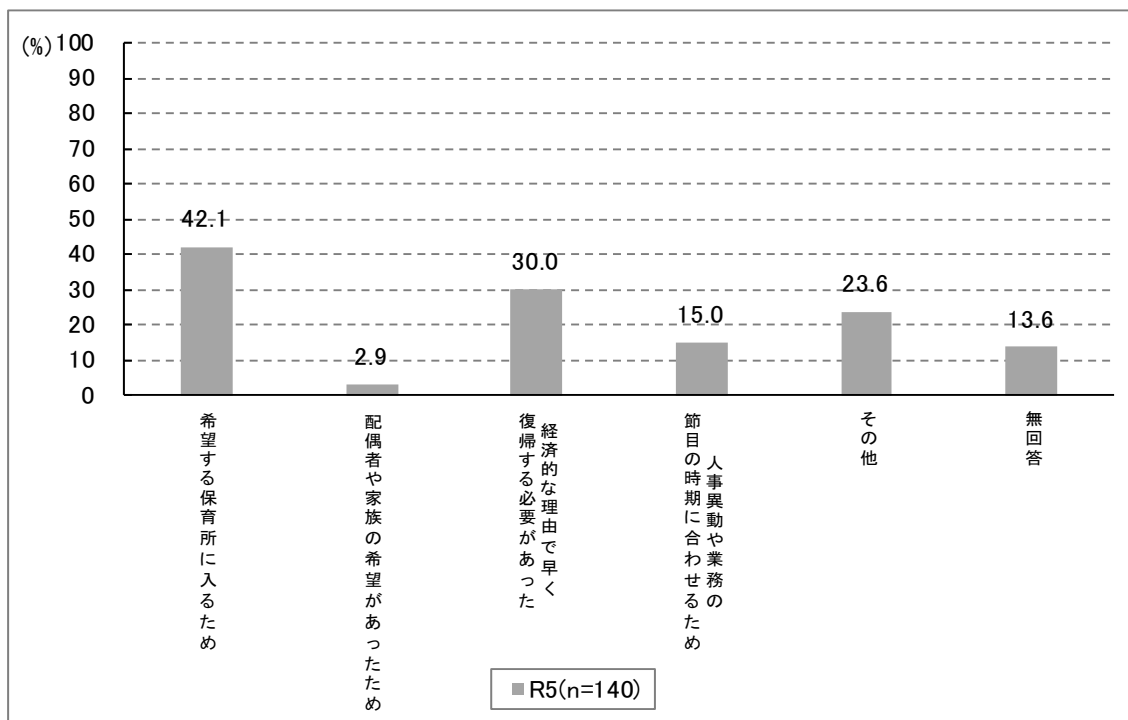
問 32-6 は、問 32-4 で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方【〇はあてはまるものすべて】

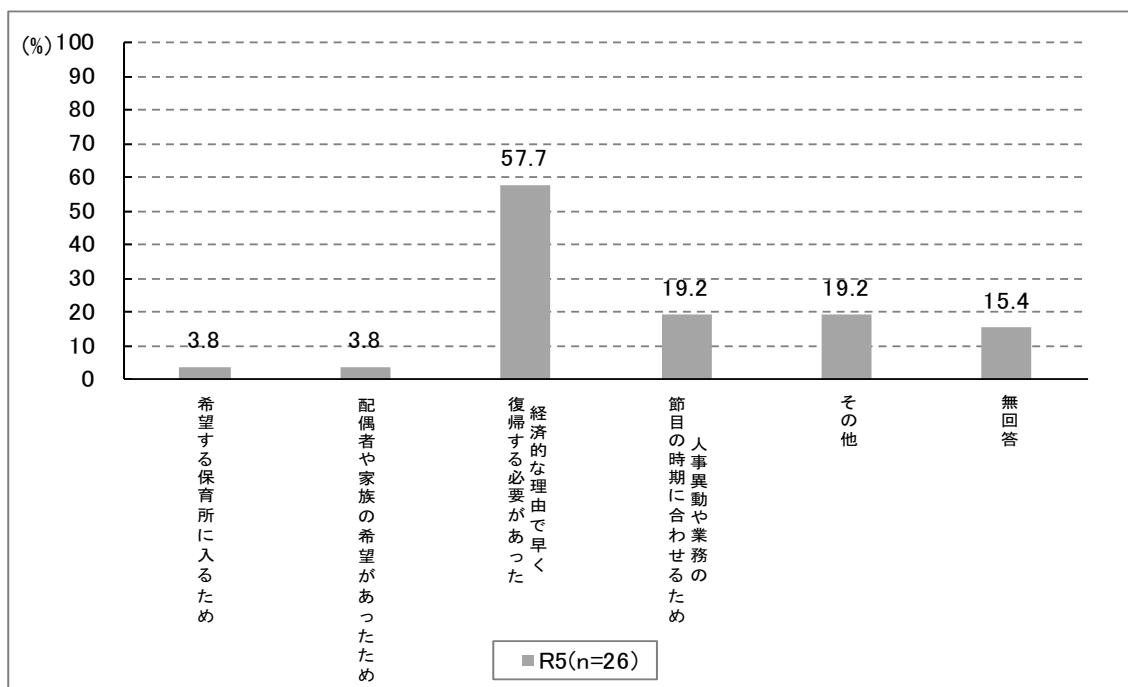
①母親

「希望する保育所に入るため」の比率が 42.1%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」30.0%の順となっています。



②父親

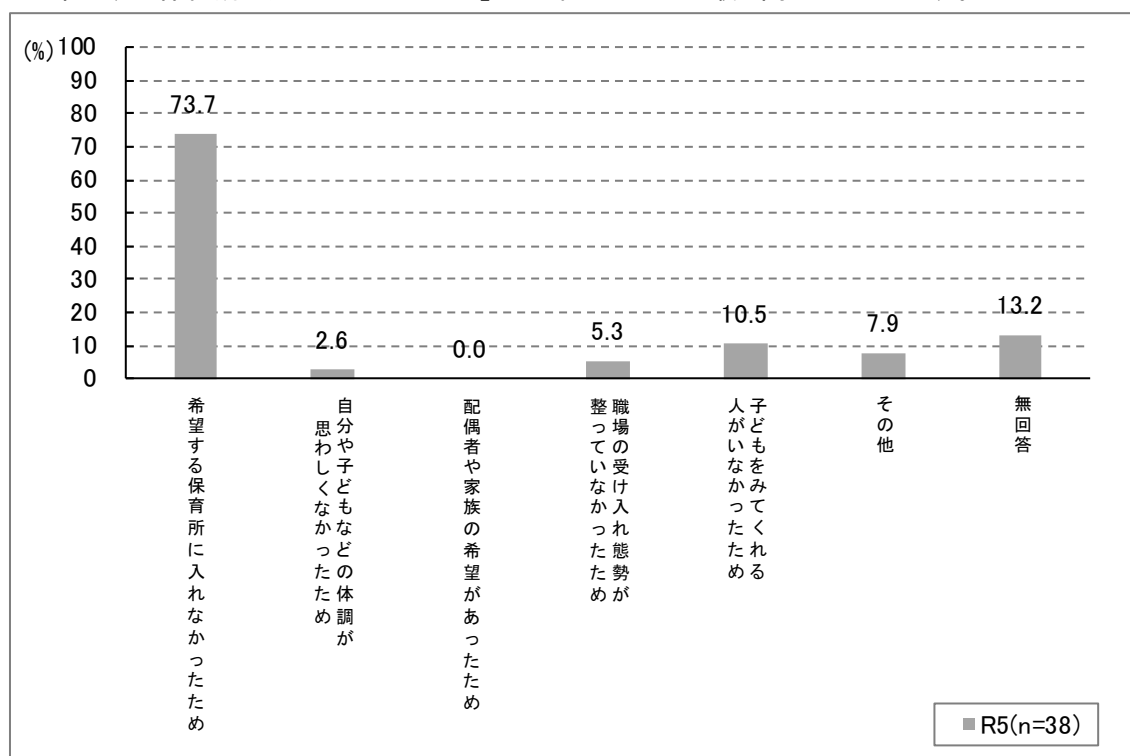
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の比率が 57.7%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」19.2%の順となっています。



(2)「希望」より遅く復帰した方【〇はあてはまるものすべて】

①母親

「希望する保育所に入れなかったため」の比率が73.7%と最も高くなっています。



②父親

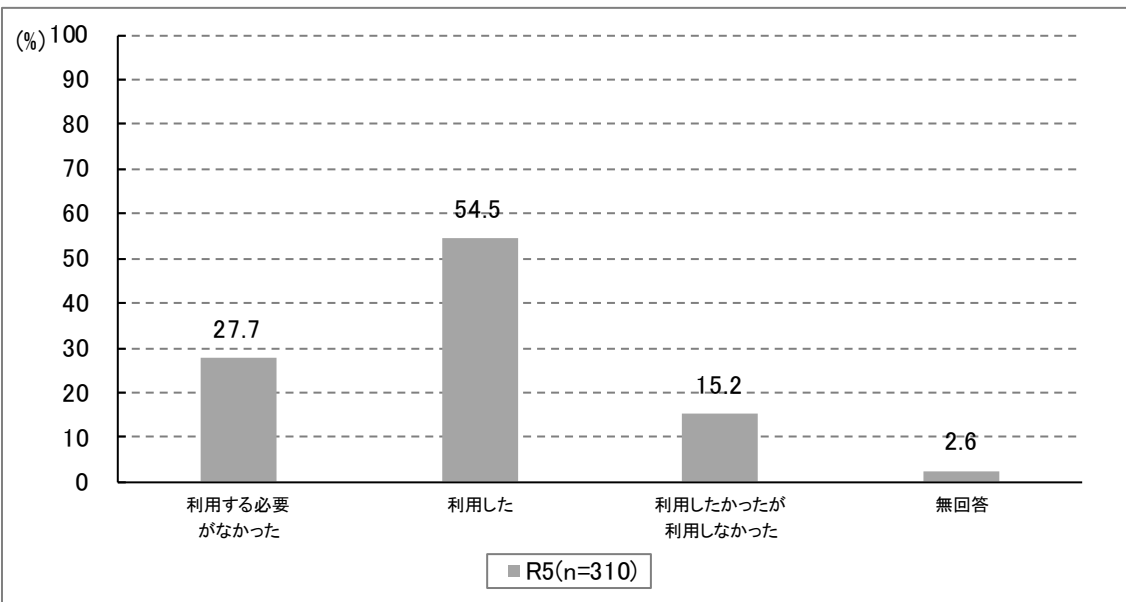
有効回答はありませんでした。

問 32-7 は、問 32-2 で「1. 職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【○は1つだけ】

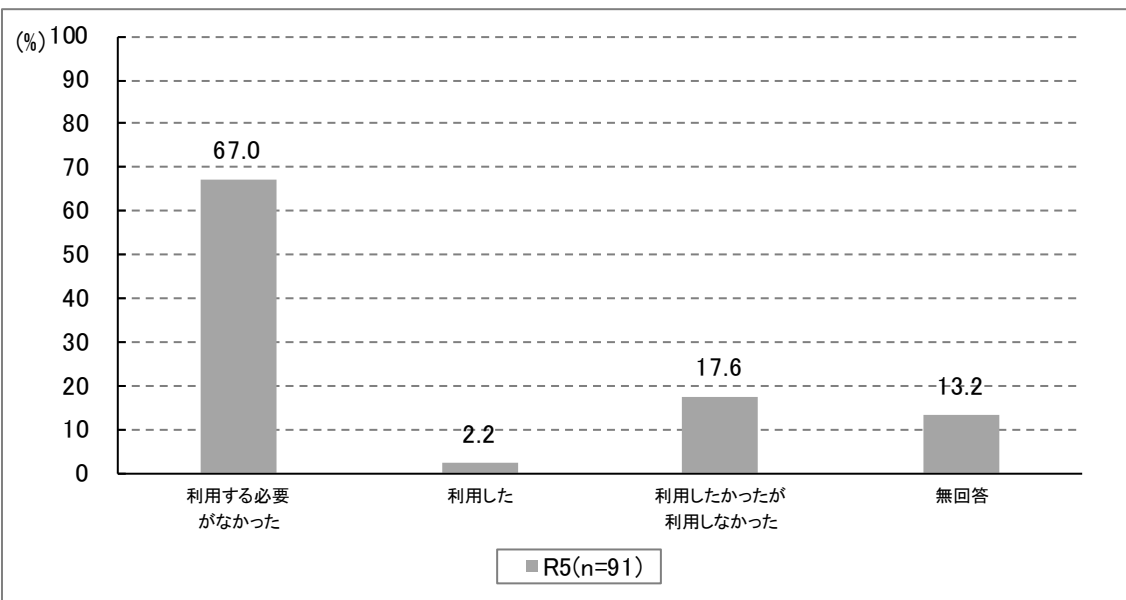
①母親

「利用した」の比率が 54.5%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」27.7%、「利用したかったが利用しなかった」15.2%の順となっています。



②父親

「利用する必要がなかった」の比率が 67.0%と最も高く、次いで「利用したかったが利用しなかった」17.6%の順となっています。

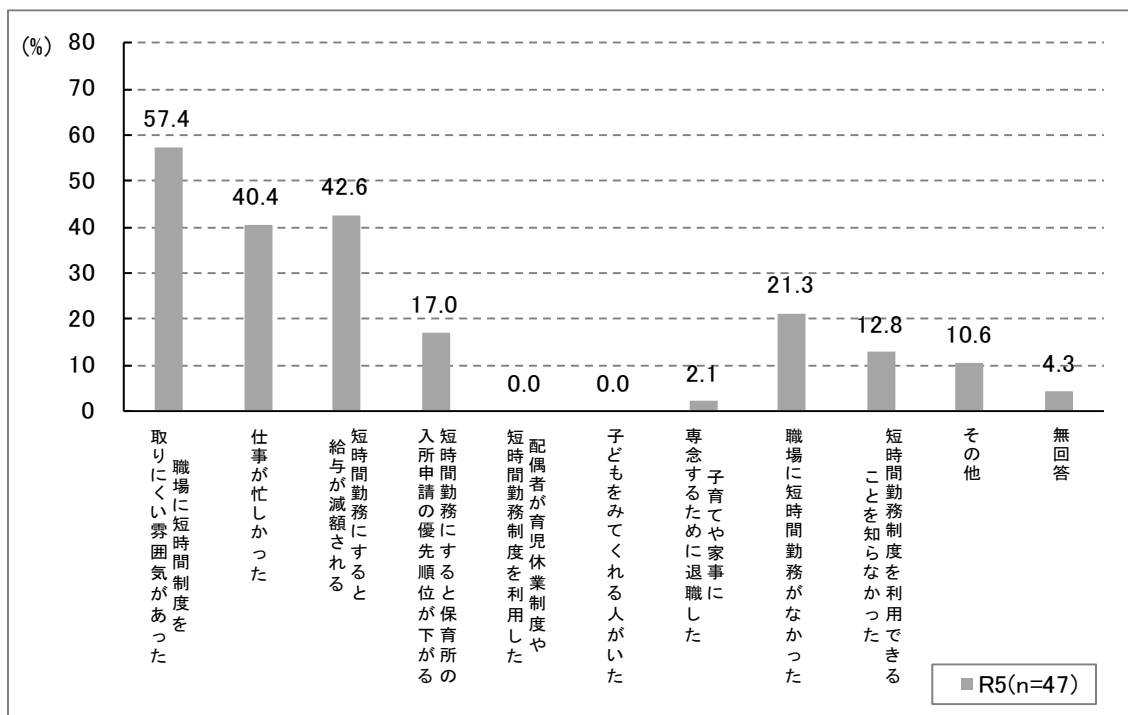


問 32-8 は、問 32-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

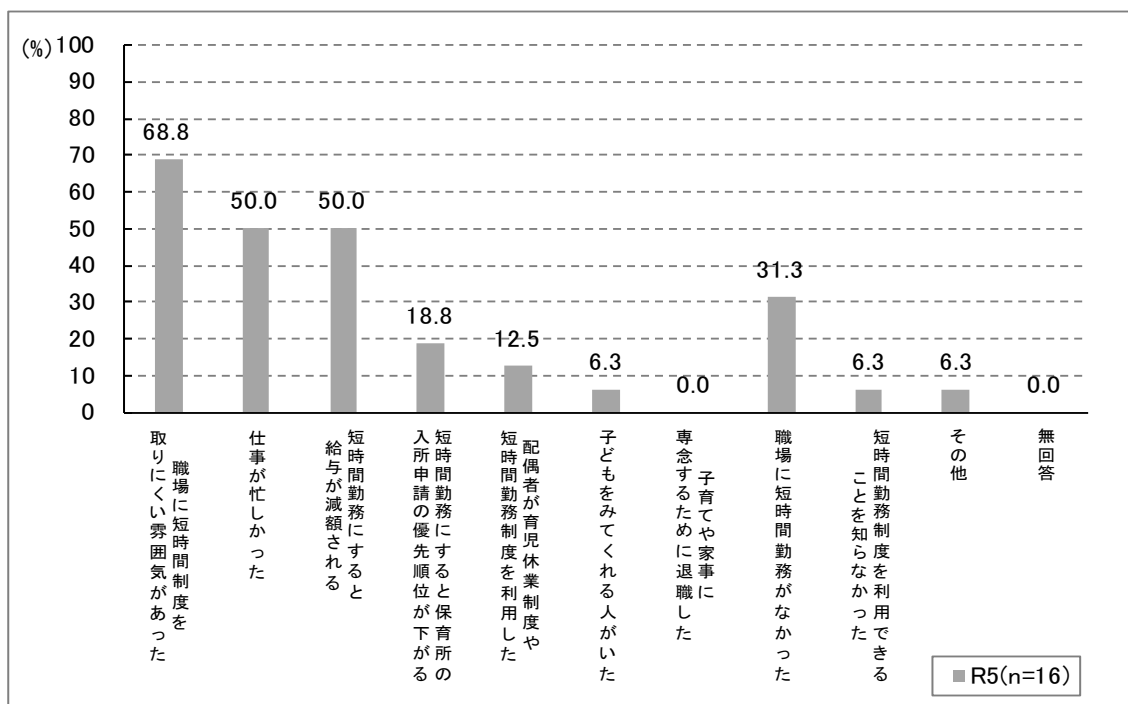
①母親

「職場に短時間制度を取りにくい雰囲気があった」の比率が 57.4%、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」42.6%、「仕事が忙しかった」40.4%の順となっています。



②父親

「職場に短時間制度を取りにくい雰囲気があった」の比率が 68.8%、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」「仕事が忙しかった」50.0%の順となっています。

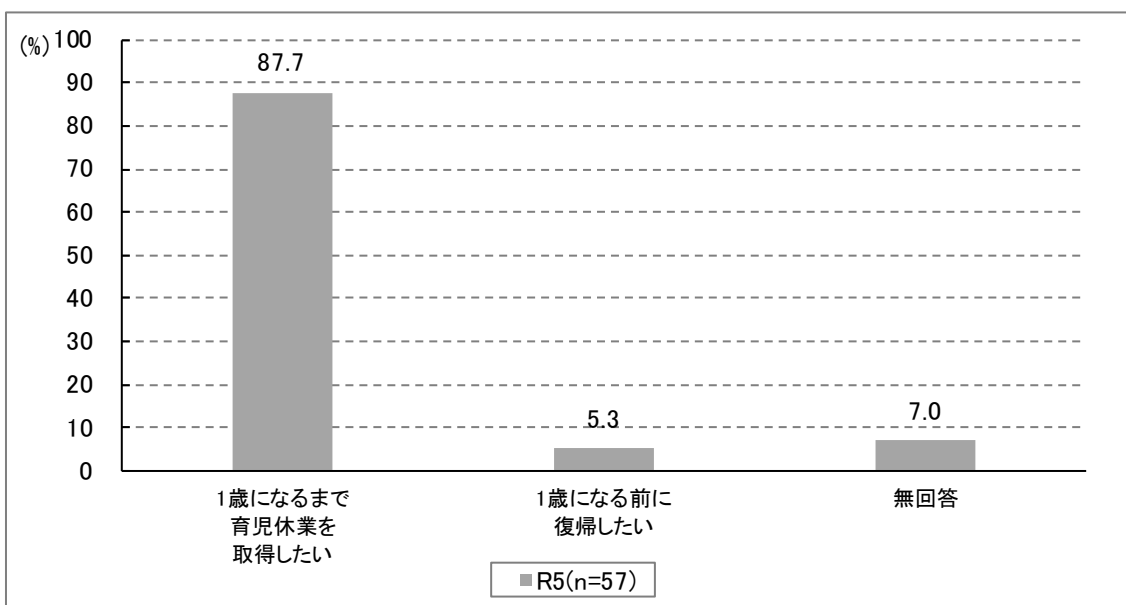


問 32-9 は、問 32-2 で「2.現在も育児休業中である」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-9 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育サービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。【○は1つだけ】

①母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の比率が 87.7%となっています。

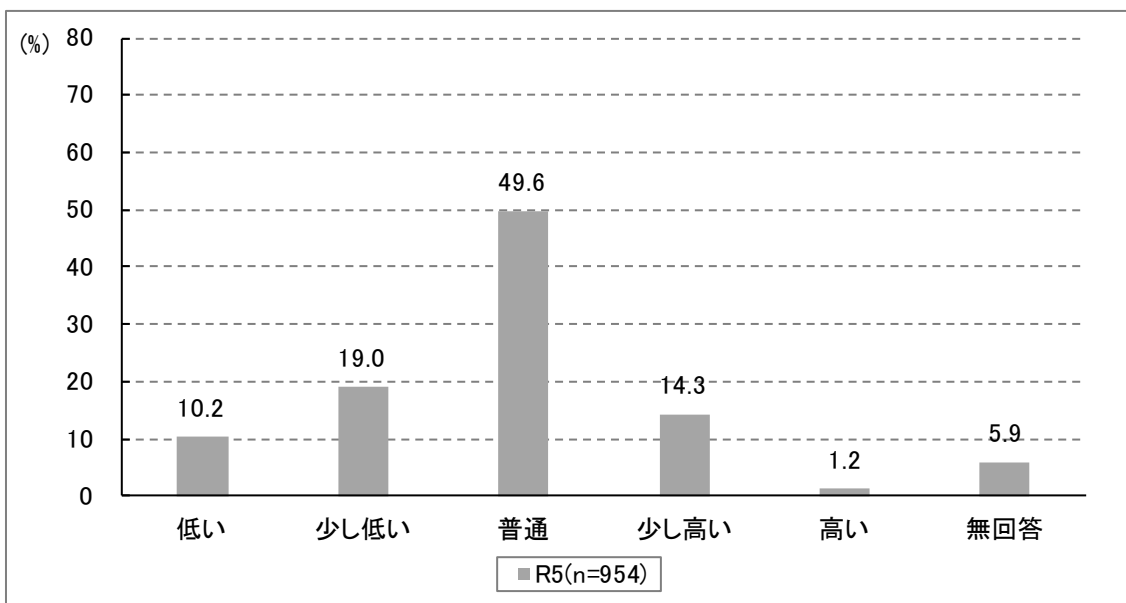


②父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」「1歳になる前に復帰したい」がともに1件となっています。

問 33 大治町の子育て環境や支援の満足度についてお答えください。【○は1つだけ】

「普通」の比率が 49.6%と最も高く、「少し低い」19.0%、「少し高い」14.3%などとなっています。

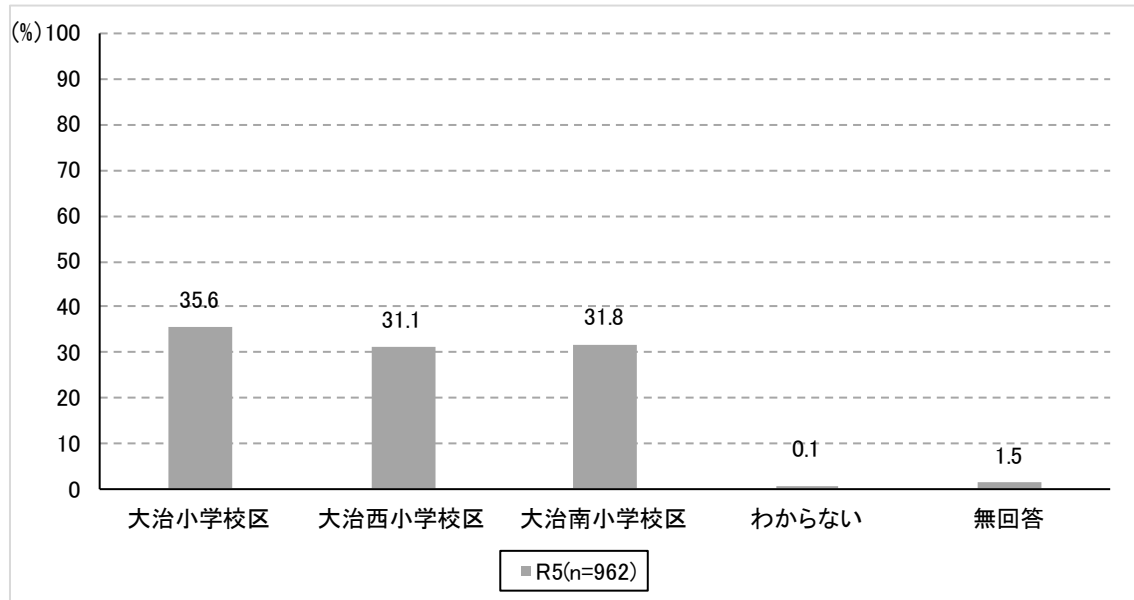


2. 小学生児童保護者

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区はどちらですか。【○は1つだけ】

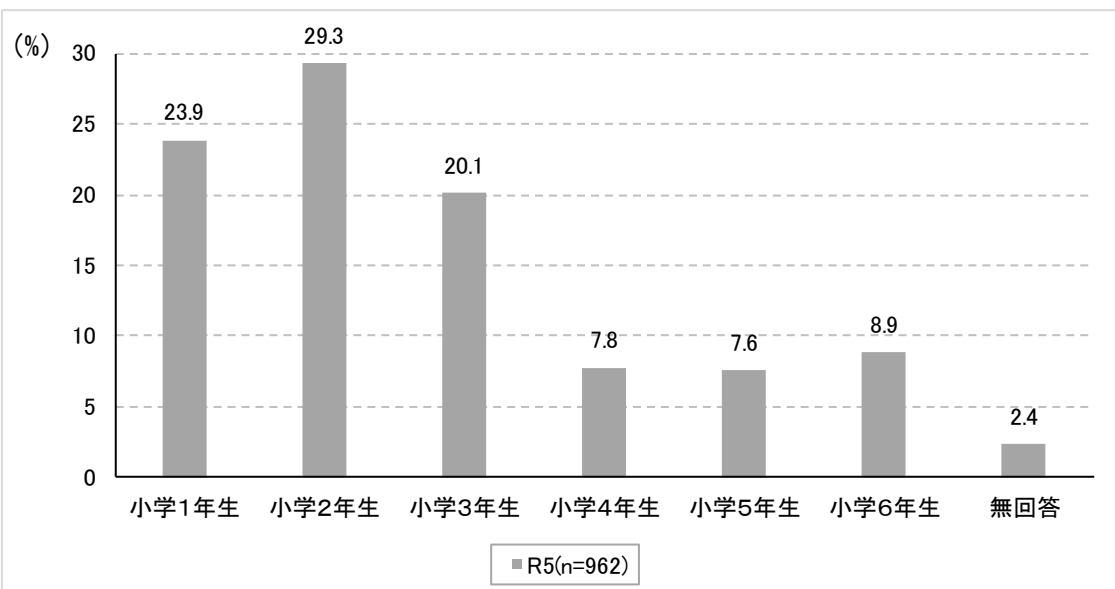
「大治小学校区」の比率が35.6%と最も高く、次いで「大治南小学校区」31.8%、「大治西小学校区」31.1%の順となっています。



(2)子どもと家族の状況

問2 お子さんの学年はどれにあたりますか。【○はひとつだけ】

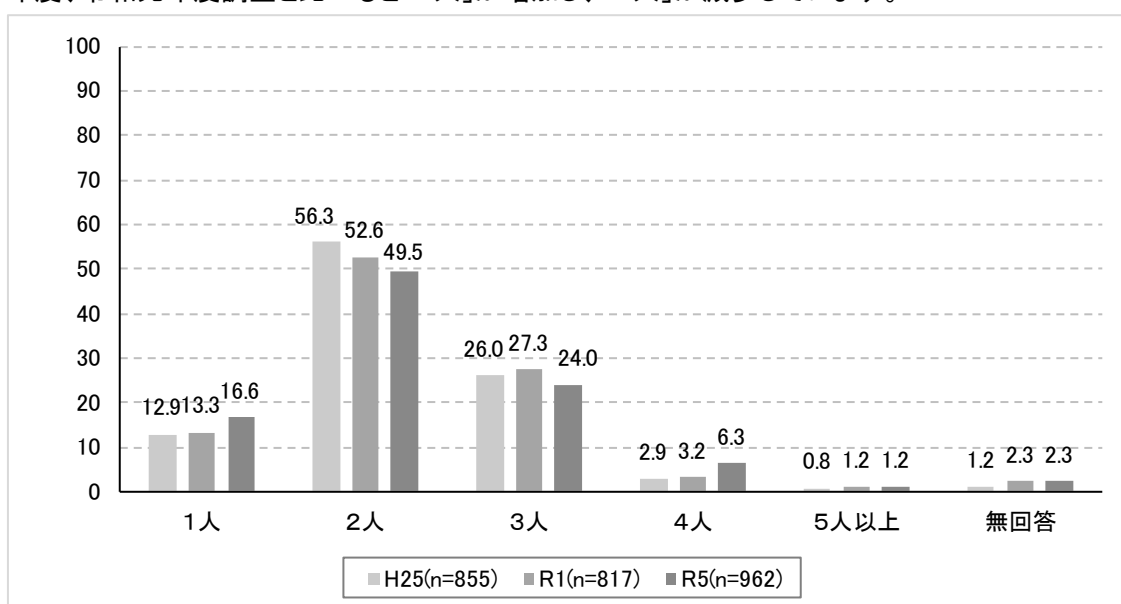
「小学2年生」の比率が 29.3%と最も高く、次いで「小学1年生」23.9%、「小学3年生」20.1%の順となっています。



問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方が生まれた年月をご記入ください。【数字で記入】

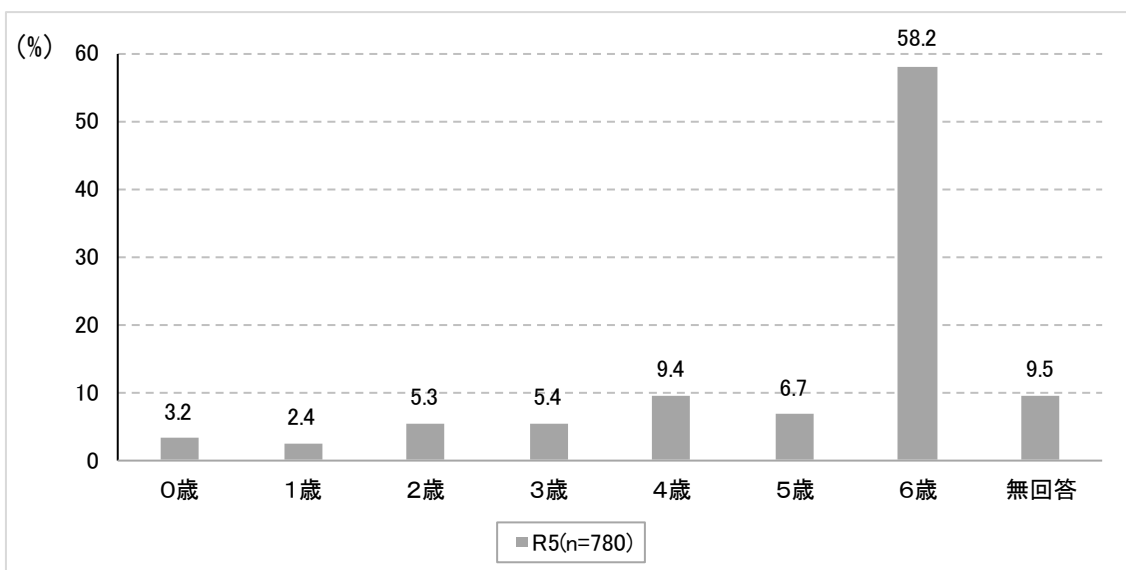
①きょうだい数

「2人」の比率が 49.5%と最も高く、次いで「3人」24.0%、「1人」16.6%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「1人」が増加し、「2人」が減少しています。



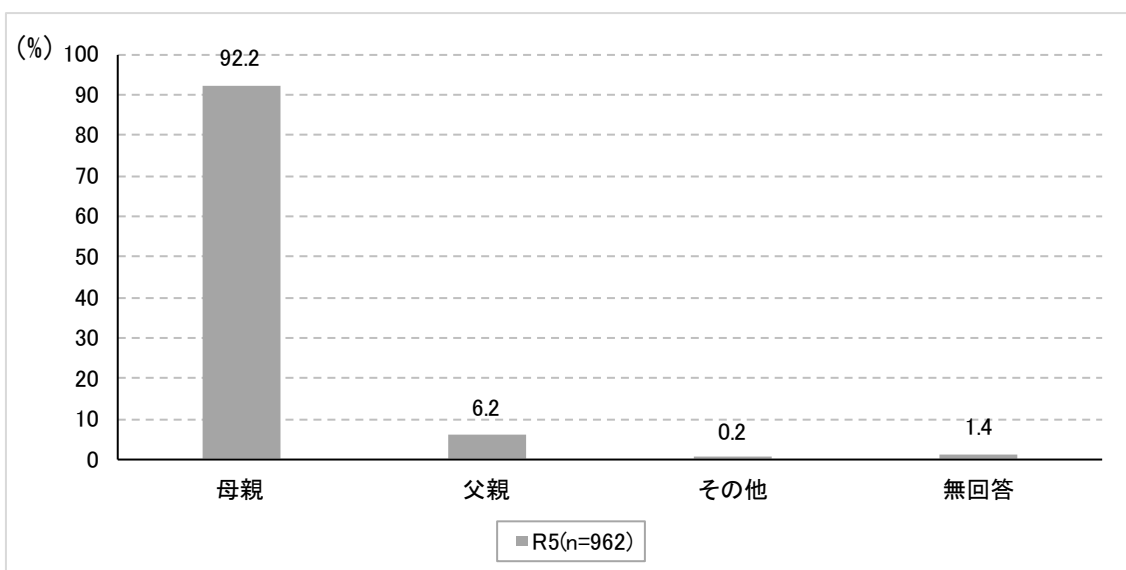
②末子の年齢

「6歳」の比率が 58.2%と最も高く、次いで「4歳」9.4%、「5歳」6.7%の順となっています。



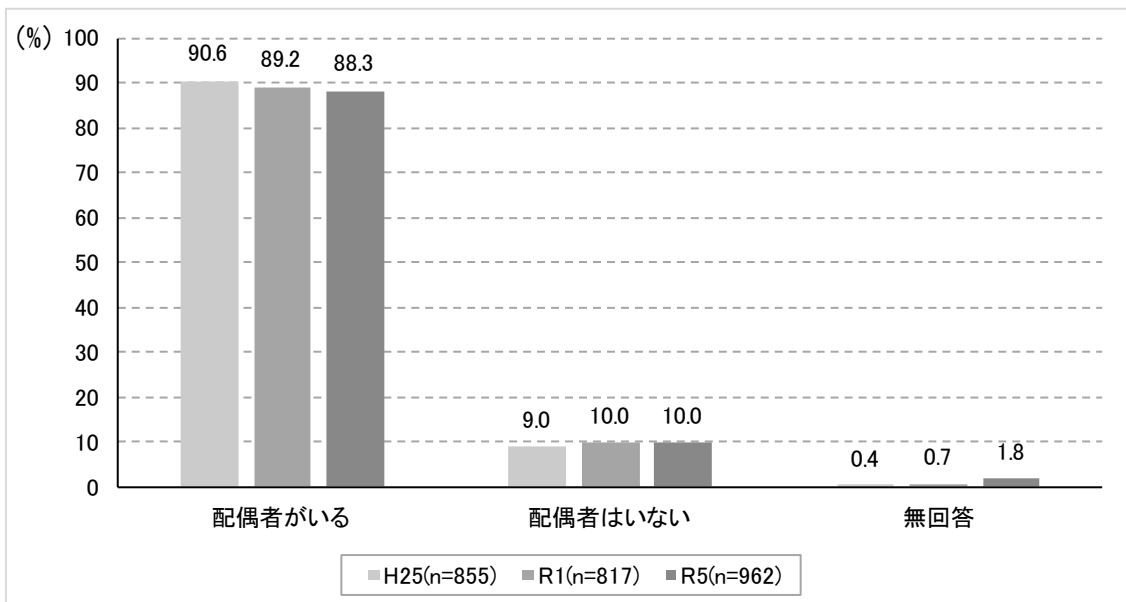
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

「母親」の比率が 92.2%、「父親」が 6.2%となっています。



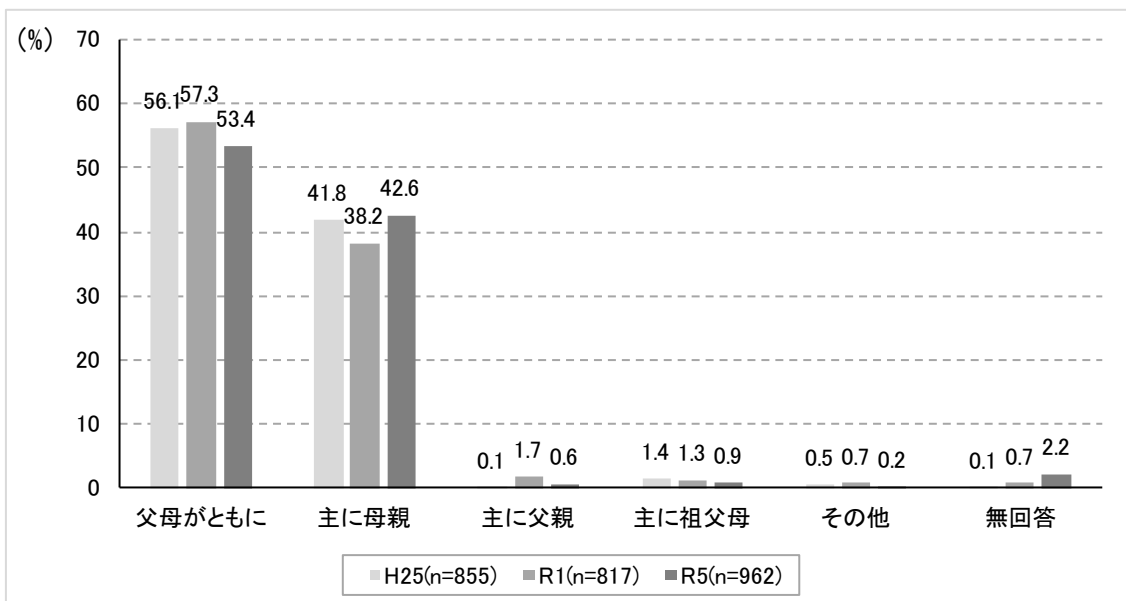
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【〇は 1 つだけ】

「配偶者がいる」の比率が 88.3%と最も高くなっています。平成 25 年度調査、令和元年度調査と比べて大きな変化はみられません。



問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇は 1 つだけ】

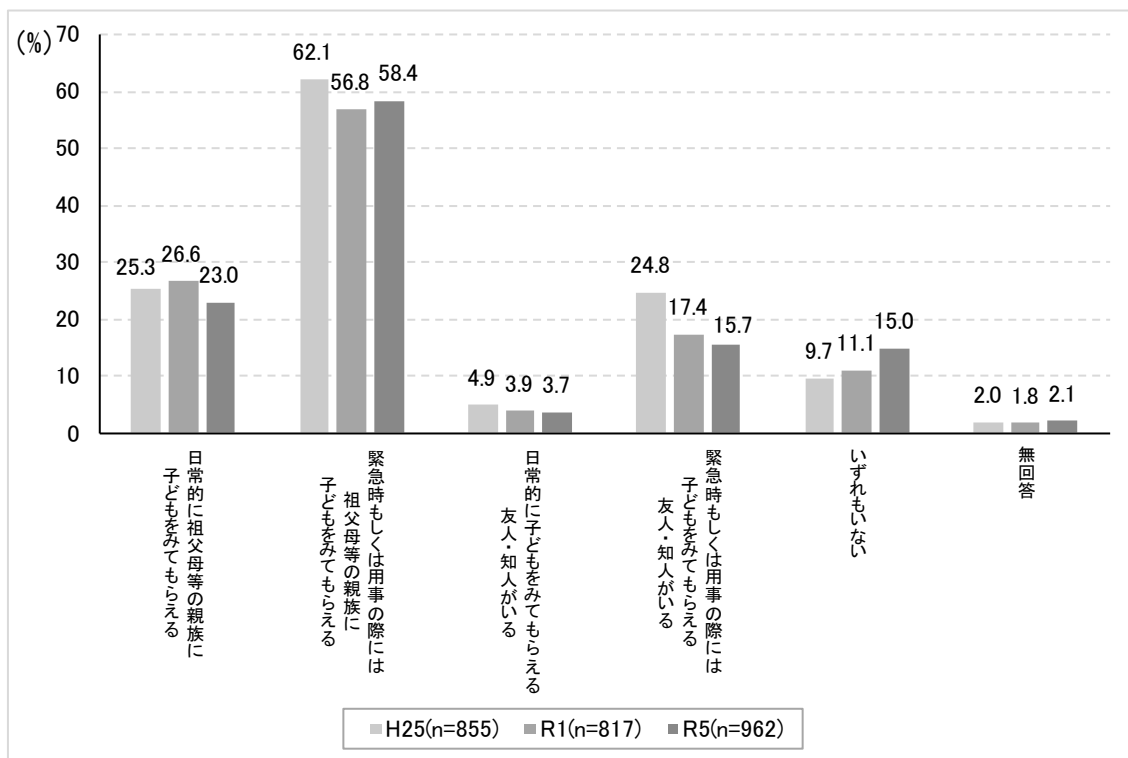
「父母がともに」の比率が 53.4%と最も高く、次いで「主に母親」が 42.6%となっています。令和元年度調査と比べて「主に母親」の割合が増加しています。



(3)子どもの育ちをめぐる環境

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【○はあてはまるものすべて】

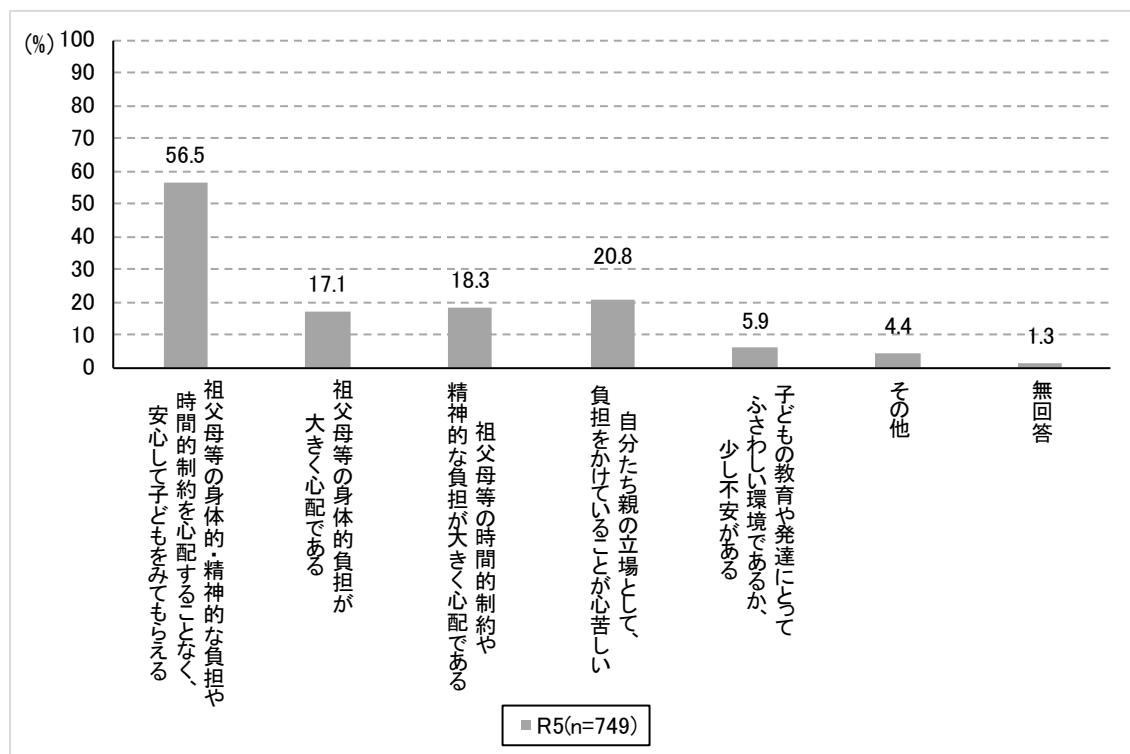
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」の比率が 58.4%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」23.0%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が減少しています。



問7-1は、問7で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選ばれた方におうかがいします。

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【○はあてはまるものすべて】

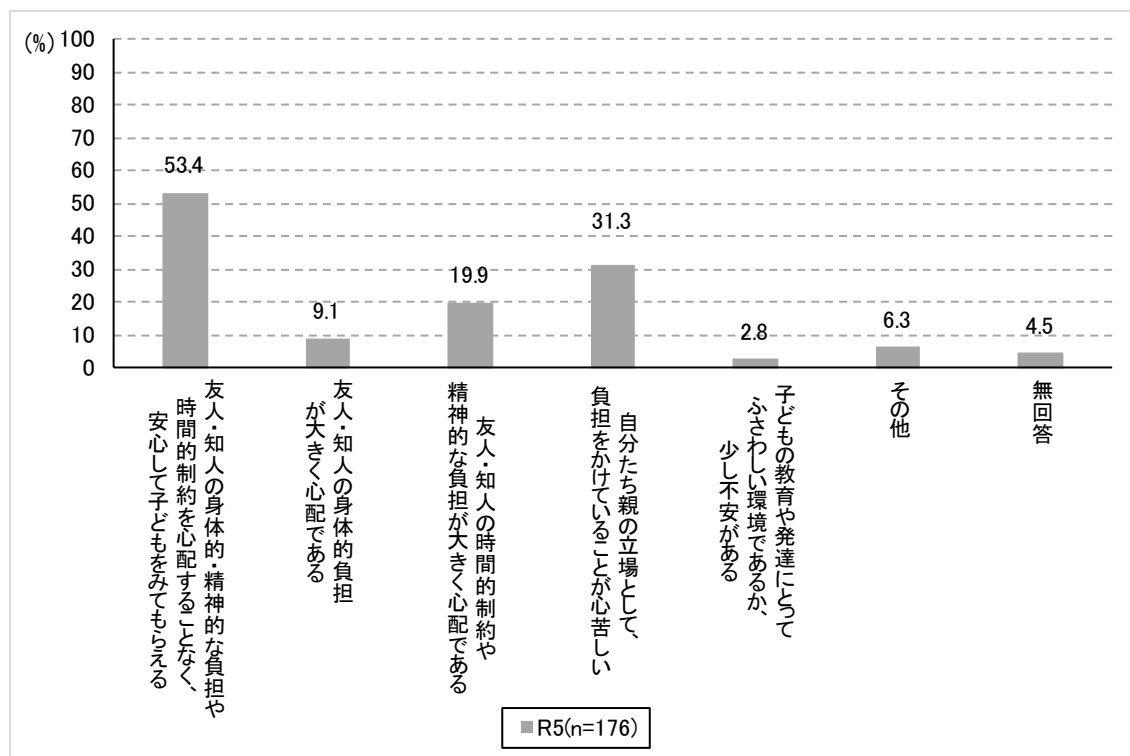
「祖父母等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の比率が 56.5%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」20.8%、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」18.3%の順となっています。



問7-2は、問7で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選ばれた方におうかがいします。

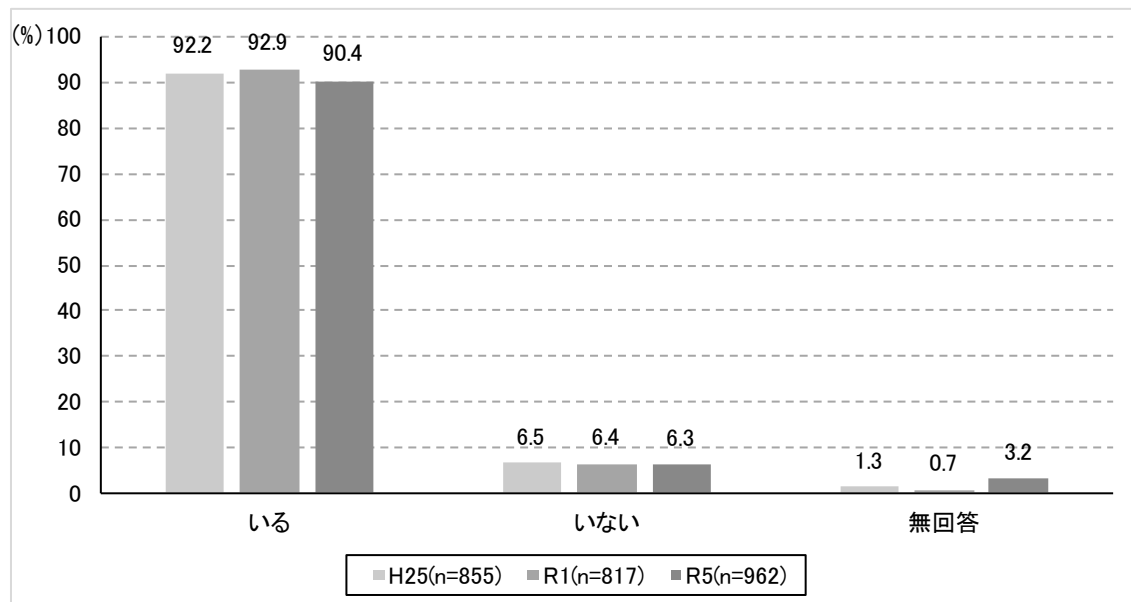
問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【○はあてはまるものすべて】

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の比率が 53.4%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」31.3%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」19.9%の順となっています。



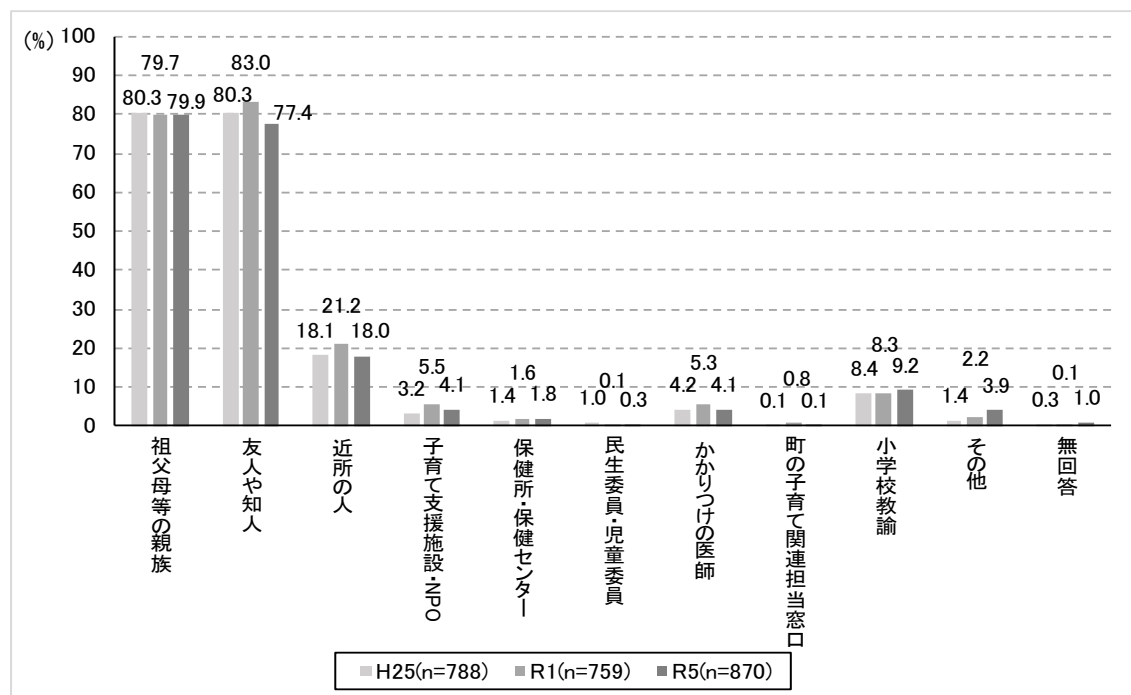
問8 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【〇は1つだけ】

「いる」の比率が 90.4%と高くなっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。



問8-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。【〇はあてはまるものすべて】

「祖父母等の親族」の比率が 79.9%と高く、次いで「友人や知人」77.4%、「近所の人」18.0%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。

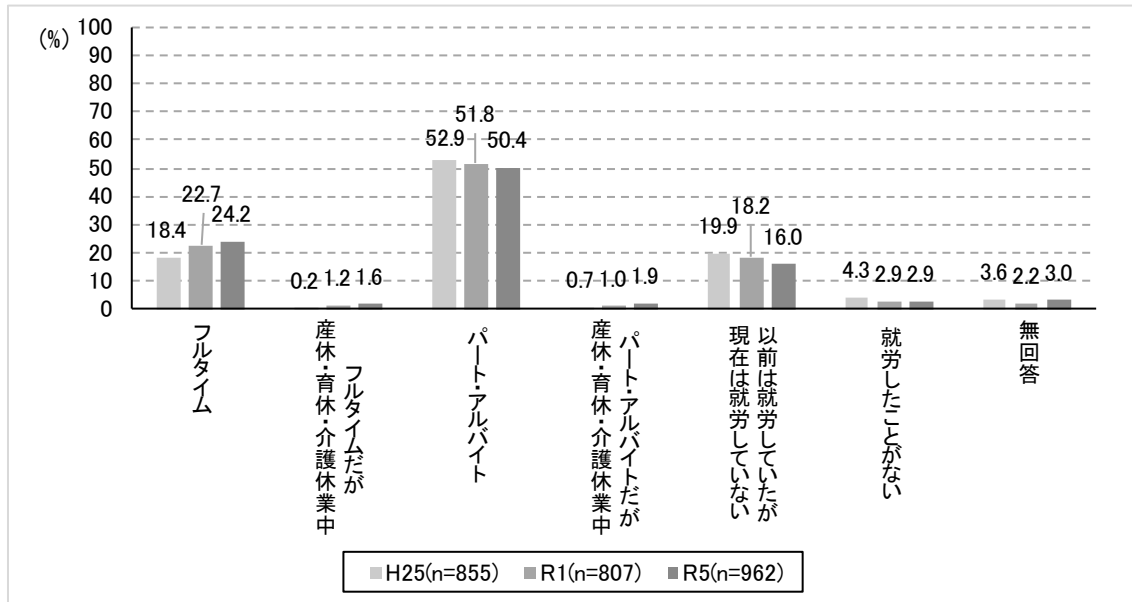


(4) 保護者の就労状況

問 10 保護者の方の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。

(1) 母親

「パート・アルバイト」の比率が 50.4%と最も高く、次いで「フルタイム」24.2%、「以前は就労していたが現在は就労していない」16.0%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。

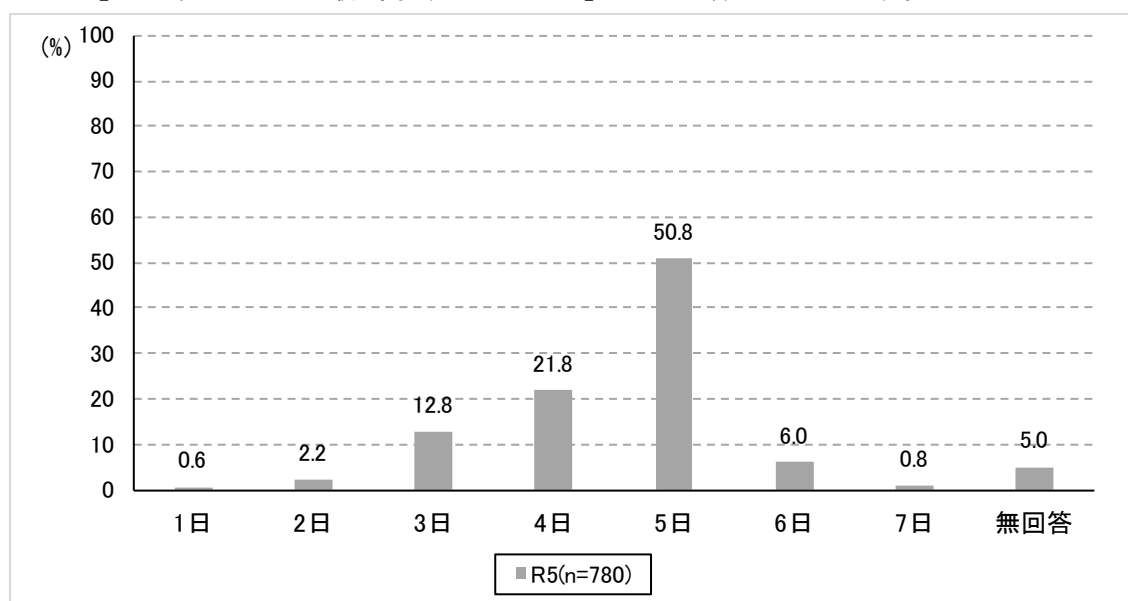


(1)-1、(1)-2、(1)-3は、(1)で「1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選ばれた方におうかがいします。

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

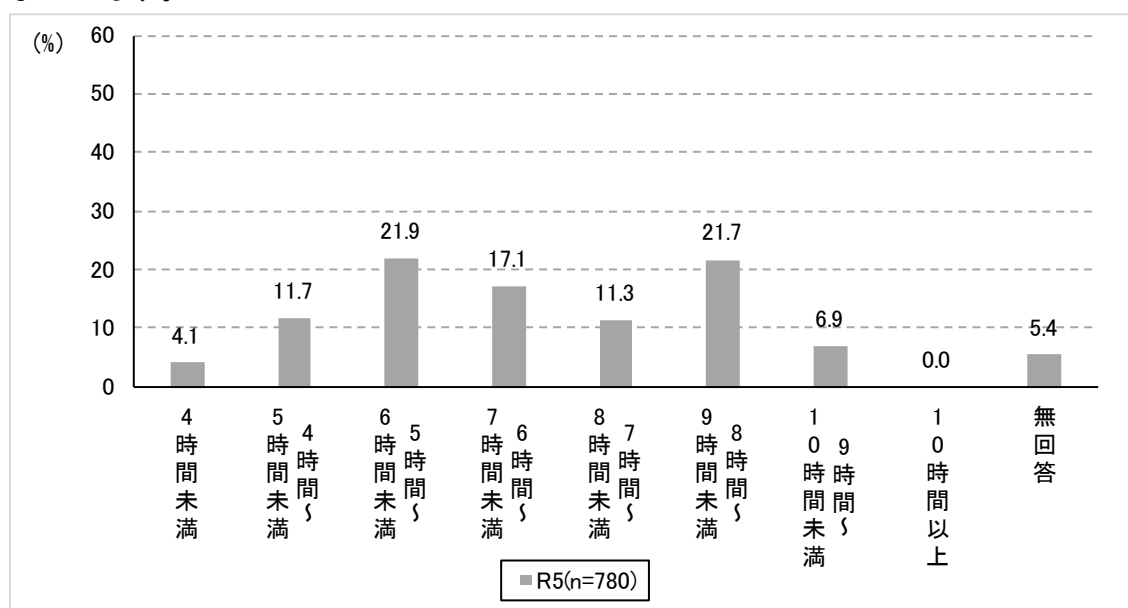
①1週あたりの就労日数

「5日」の比率が50.8%と最も高く、次いで「4日」21.8%の順となっています。



②1日あたりの就労時間

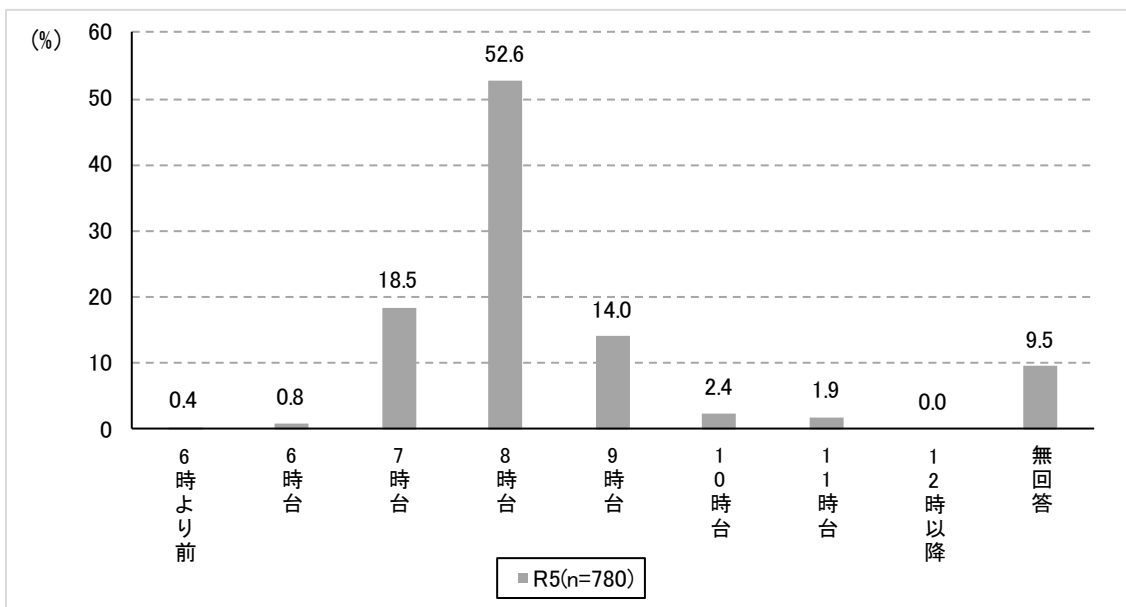
「5時間～6時間未満」の比率が21.9%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」21.7%の順となっています。



(1)ー2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

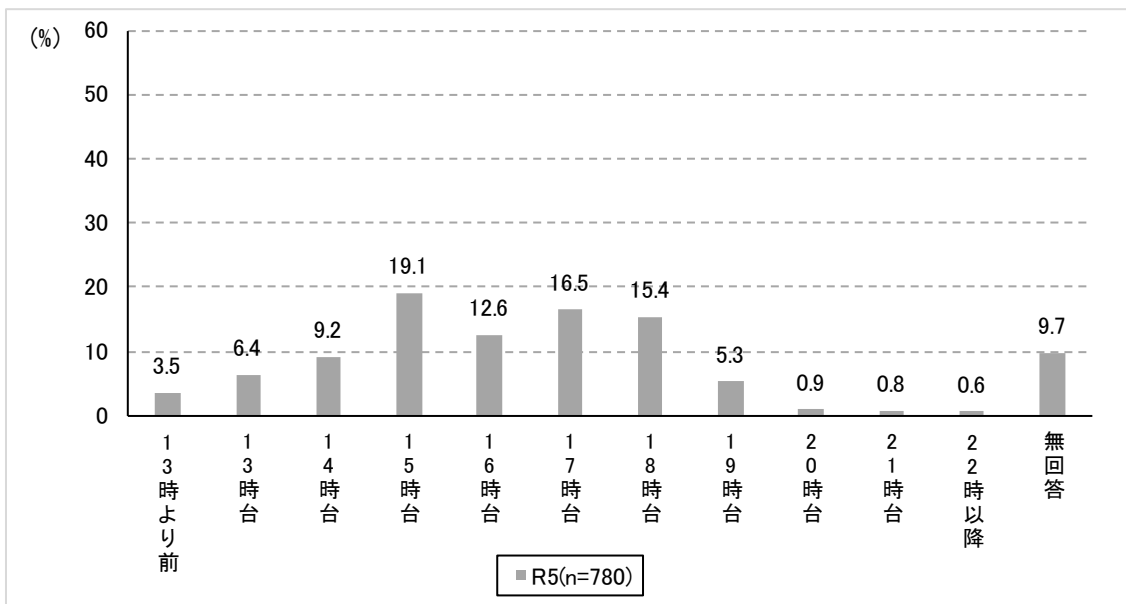
①家を出る時刻

「8時台」の比率が52.6%と最も高く、次いで「7時台」18.5%の順となっています。



②帰宅時刻

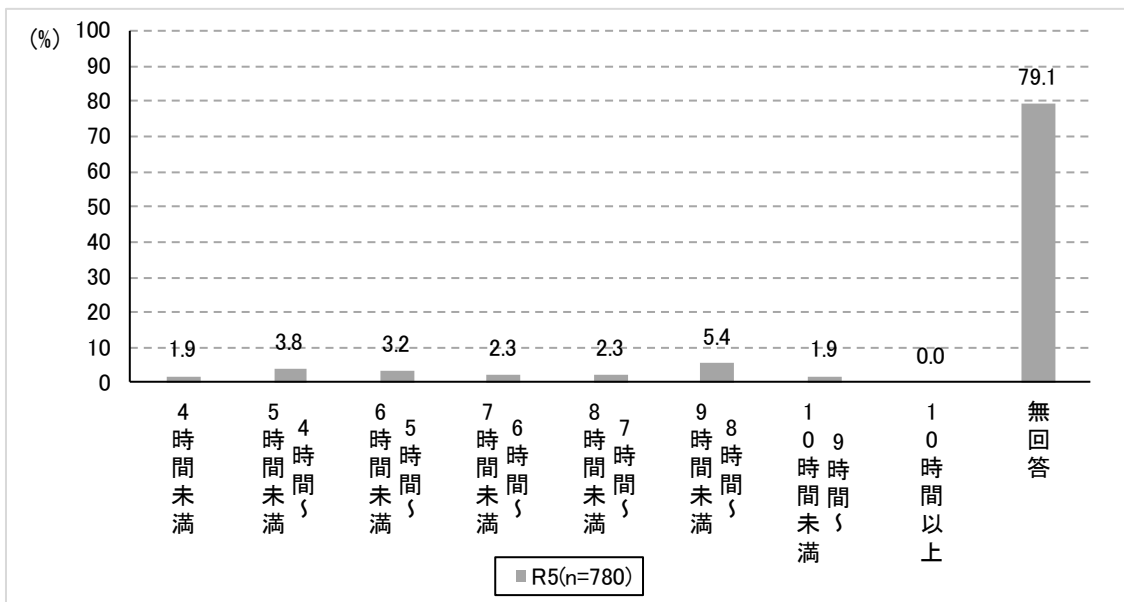
「15時台」の比率が19.1%と最も高く、次いで「17時台」16.5%の順となっています。



(1)ー3 土曜日か日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。【数字で記入】

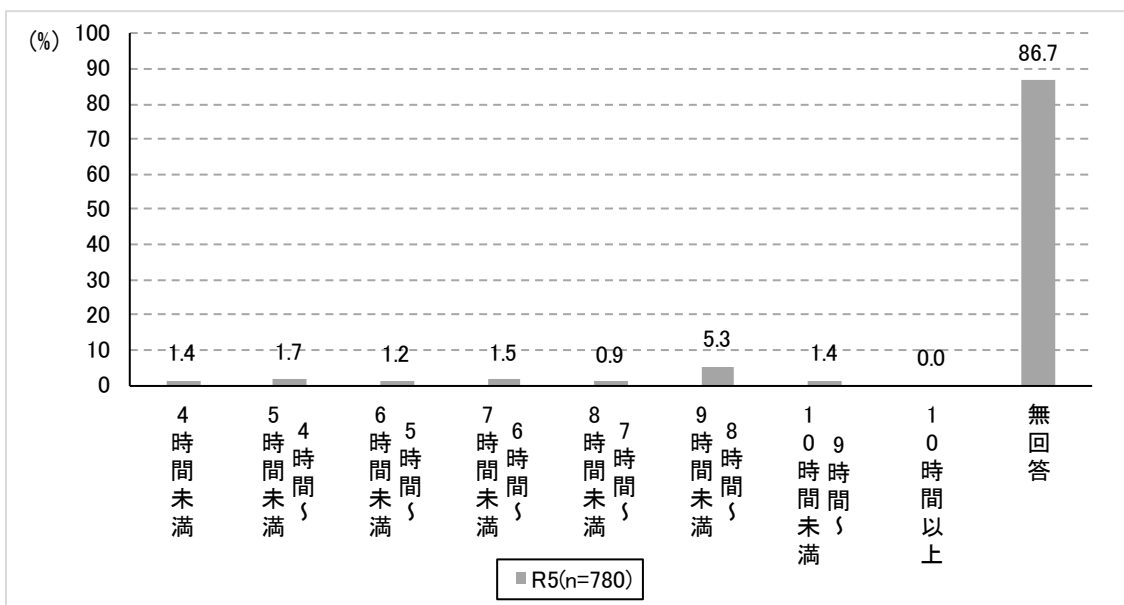
①土曜日の就労時間

「8時間～9時間未満」の比率が 5.4%と最も高くなっています。



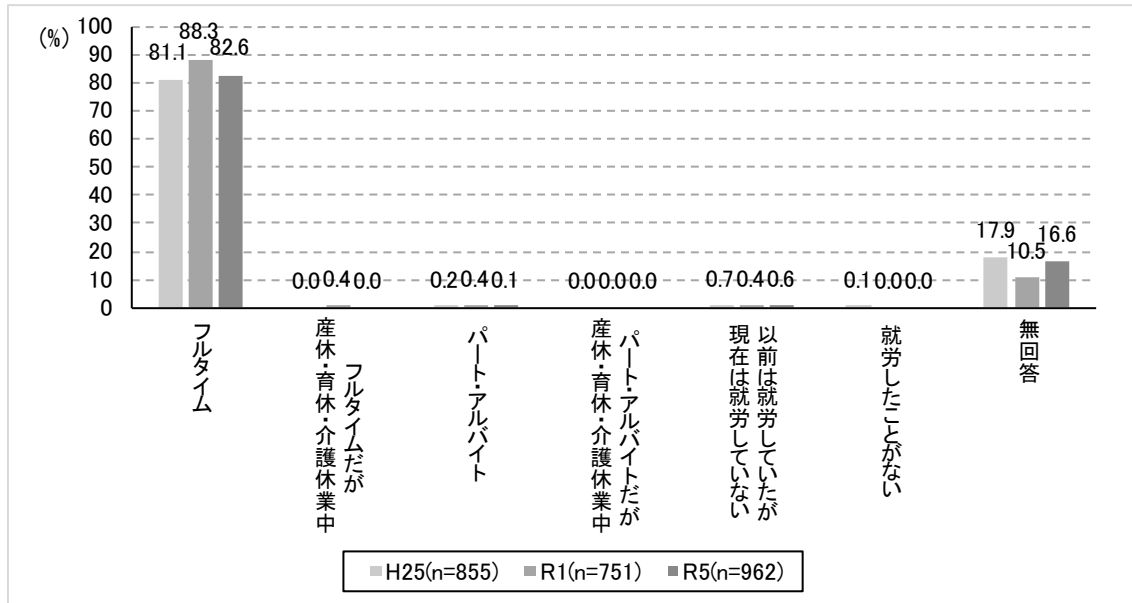
②日曜日の就労時間

「8時間～9時間未満」の比率が 5.3%と最も高くなっています。



(2)父親

「フルタイム」の比率が 82.6%と最も高くなっています。

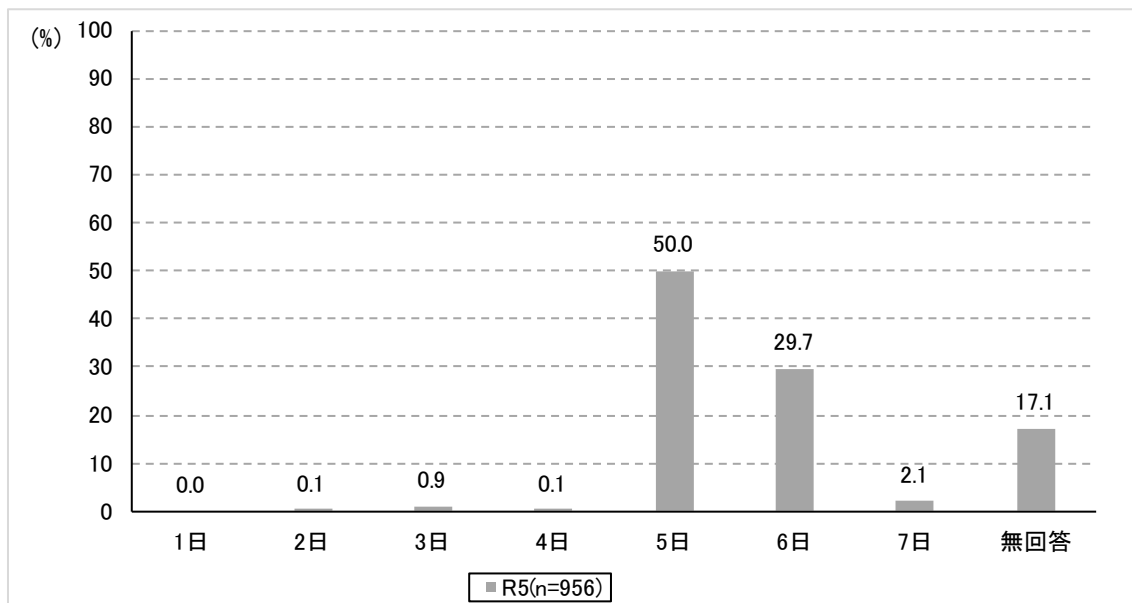


(2)－1、(2)－2、(2)－3 は、(2)で「1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」を選ばれた方におうかがいします。

(2)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

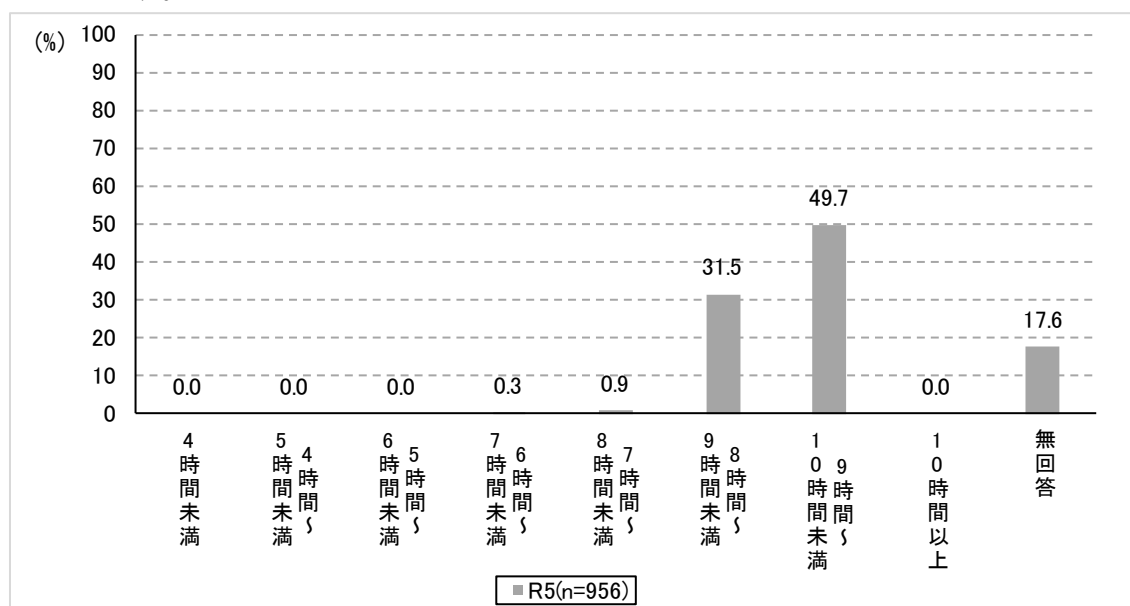
①1週当たりの就労日数

「5日」の比率が 50.0%と最も高く、次いで「6日」29.7%の順となっています。



②1日当たりの就労時間

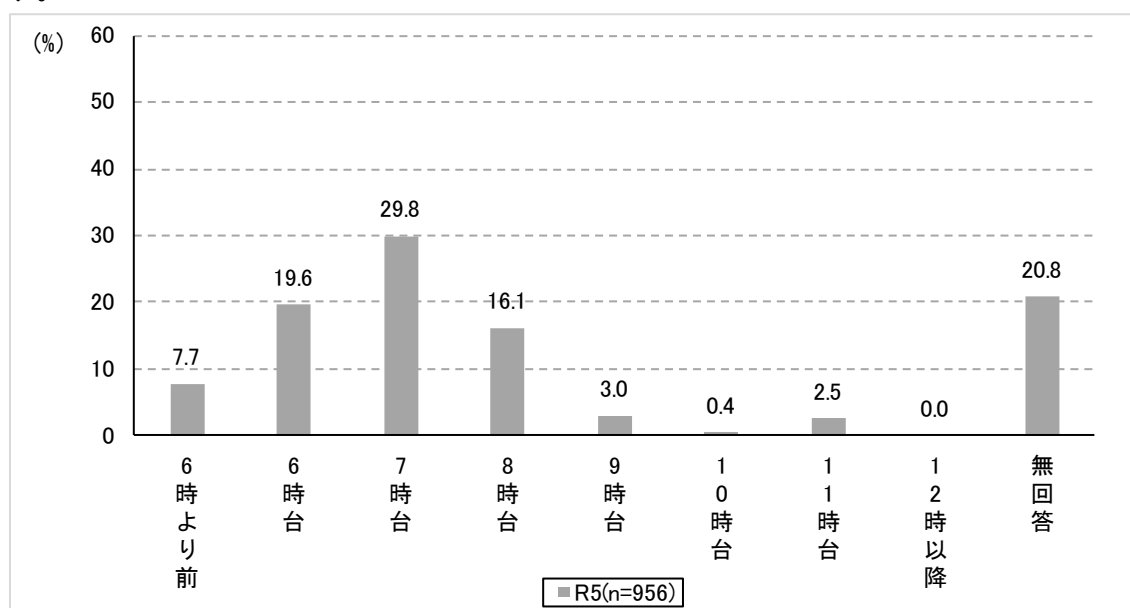
「9時間～10 時間未満」の比率が 49.7%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」31.5%の順となっています。



(2)－2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

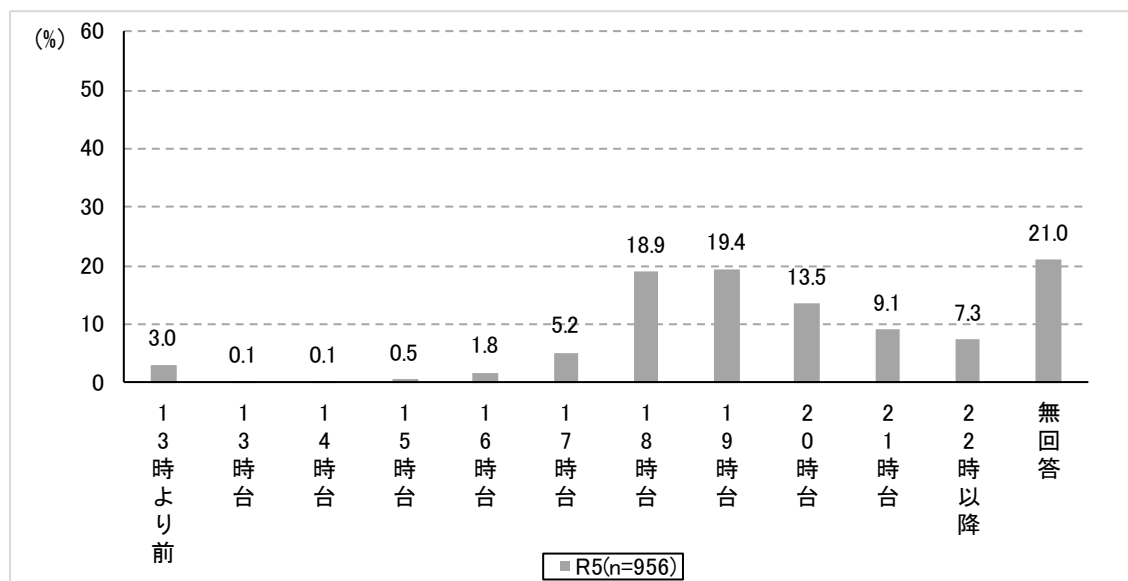
①家を出る時刻

「7時台」の比率が 29.8%と最も高く、次いで「6時台」19.6%、「8時台」16.1%の順となっています。



②帰宅時刻

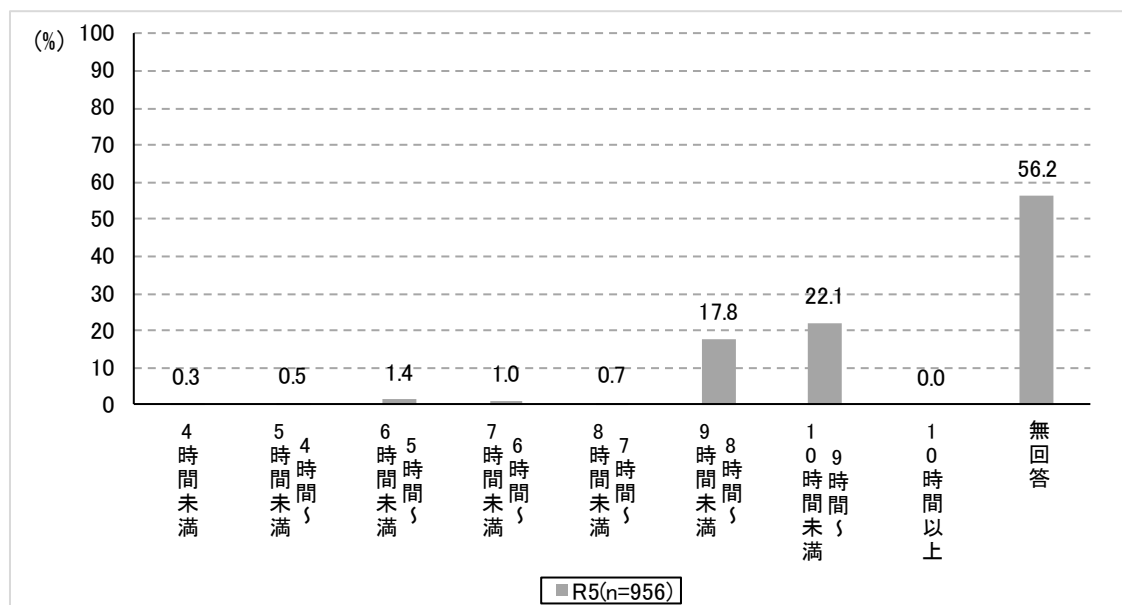
「19 時台」の比率が 19.4%と最も高く、次いで「18 時台」18.9%、「20 時台」13.5%の順となっています。



(2)－3 土曜日か日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。【数字で記入】

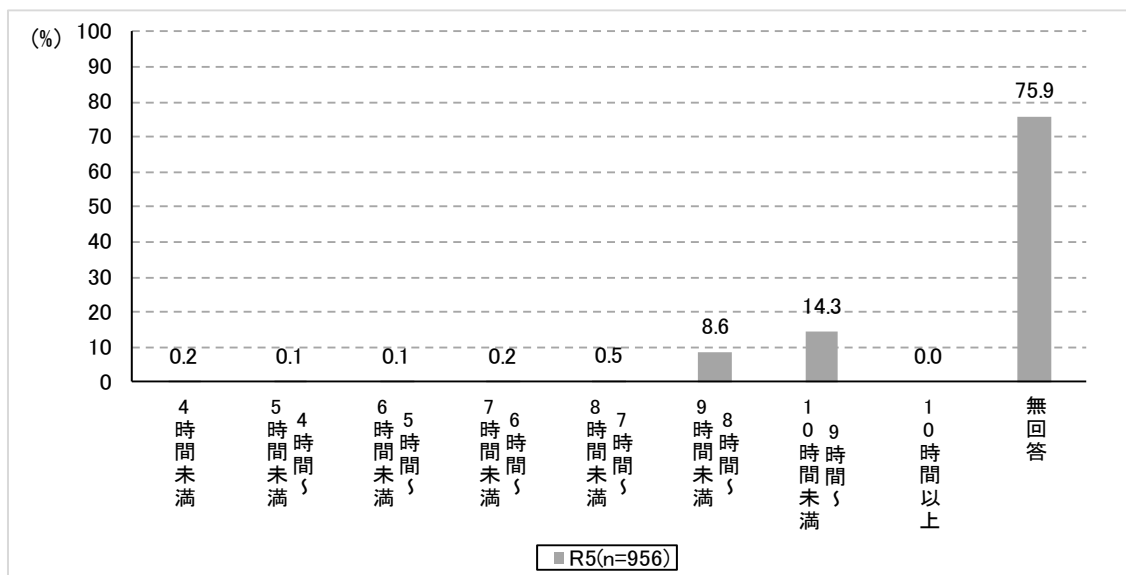
①土曜日の就労時間

「9時間～10 時間未満」の比率が 22.1%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」17.8%の順となっています。



②日曜・祝日の就労時間

「9時間～10 時間未満」の比率が 14.3%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」8.6%の順となっています。

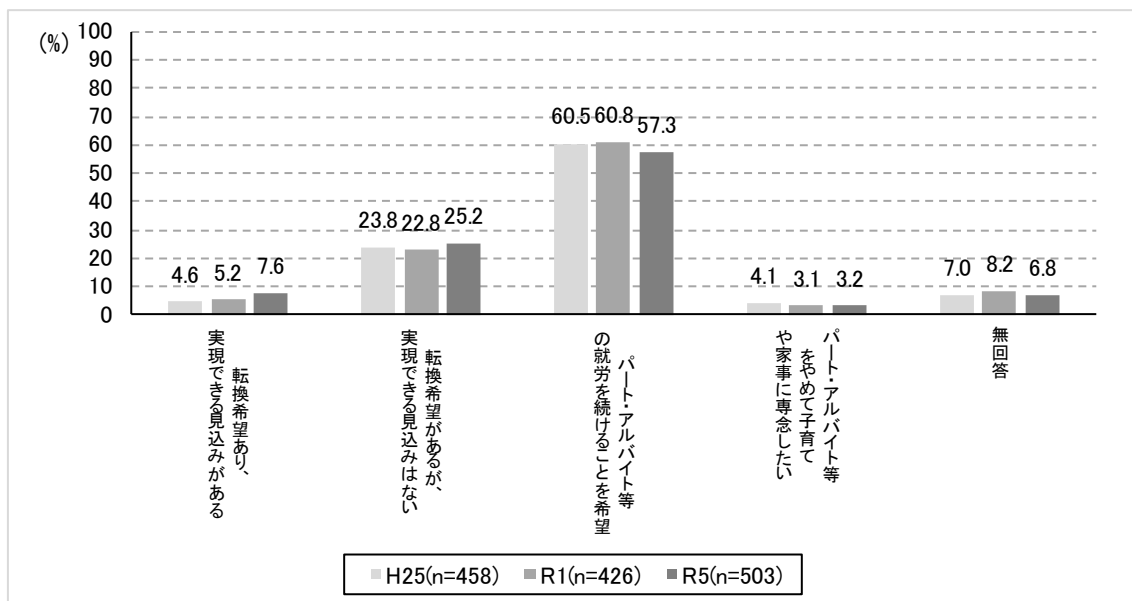


問 11 は、問 10(1)または(2)で「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労)を選ばれた方におうかがいします。

問 11 フルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つだけ】

(1)母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の比率が 57.3%と最も高く、次いで「転換希望があるが、実現できる見込みはない」25.2%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。



(2)父親

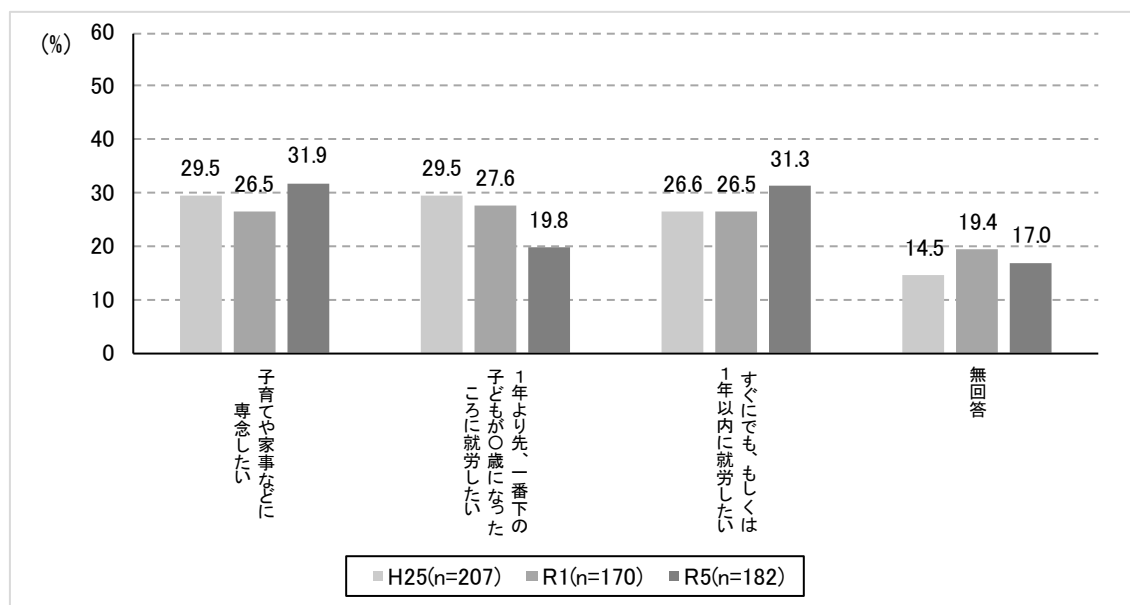
「転換希望があるが、実現できる見込みはない」が1件となっています。

問 12 は、問 10(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」を選ばれた方におうかがいします。

問 12 就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】

(1) 母親

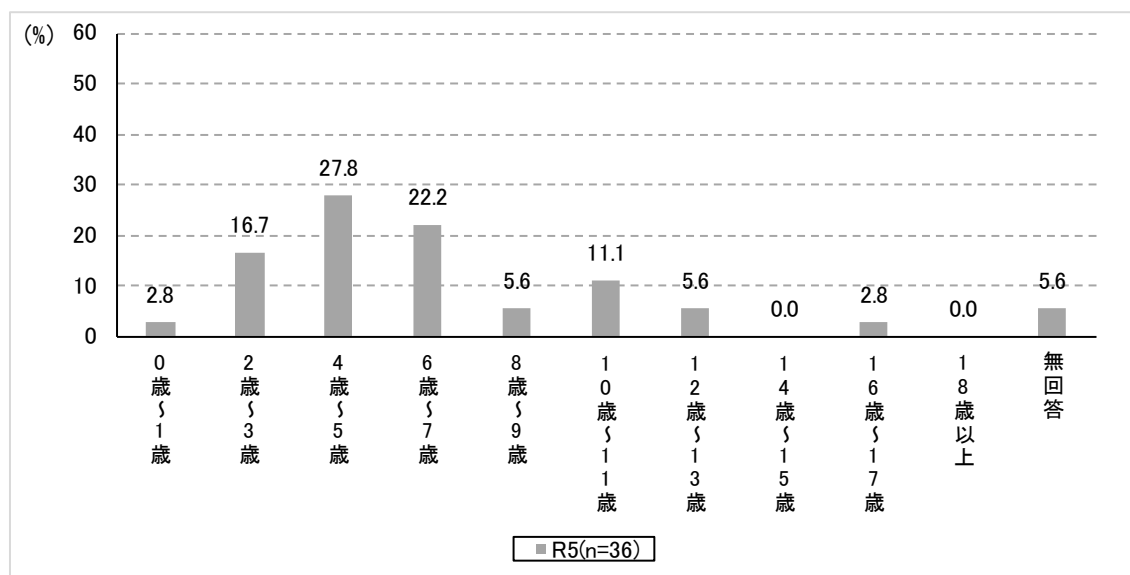
「子育てや家事などに専念したい」の比率が 31.9%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 31.3%、「1年以上先、末子が○歳になったころに就労したい」が 19.8%となっています。



① 就労したいときの末子の年齢

(「1年以上先、一番下の子どもが○歳になったころに就労したい」と回答した人)

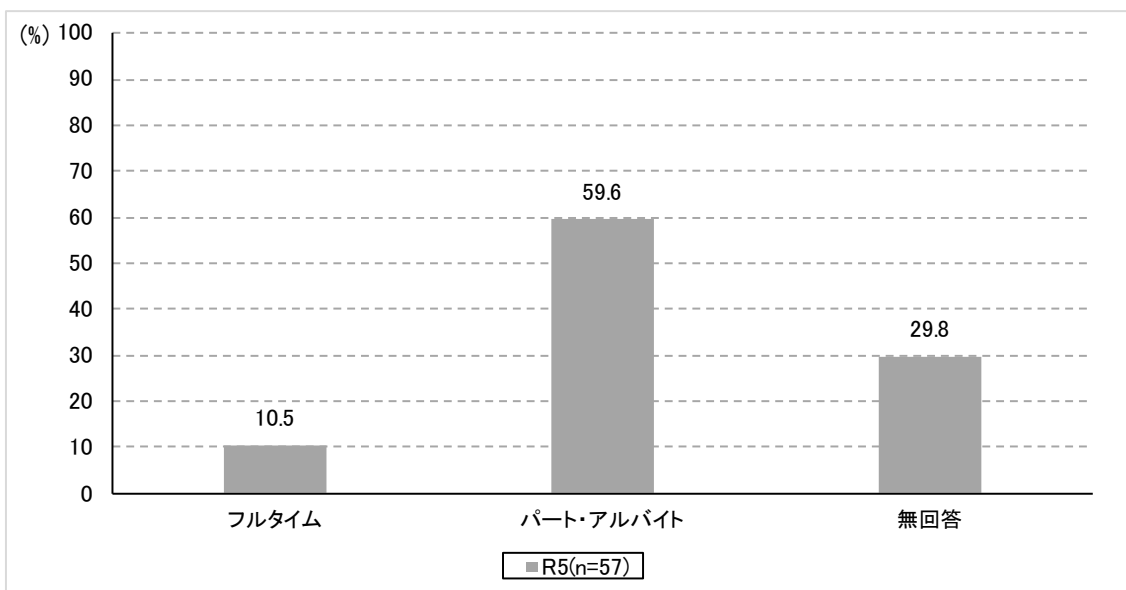
「4歳～5歳」の比率が 27.8%と最も高く、次いで「6歳～7歳」が 22.2%となっています。



②希望する就労形態

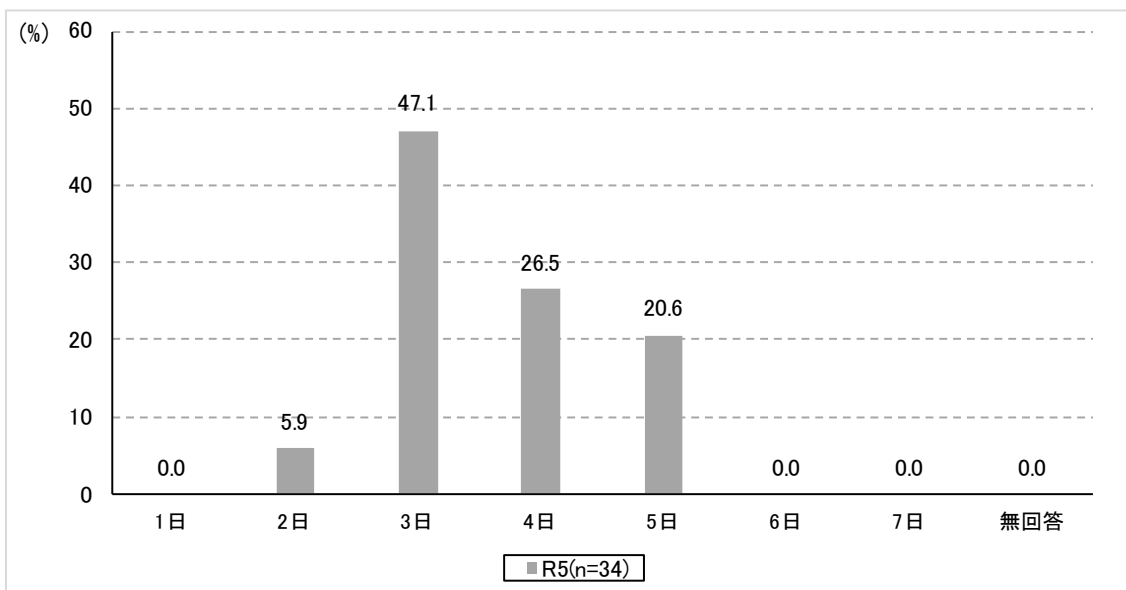
(「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人)

「パート・アルバイト」の比率が 59.6%、「フルタイム」が 10.5%となっています。



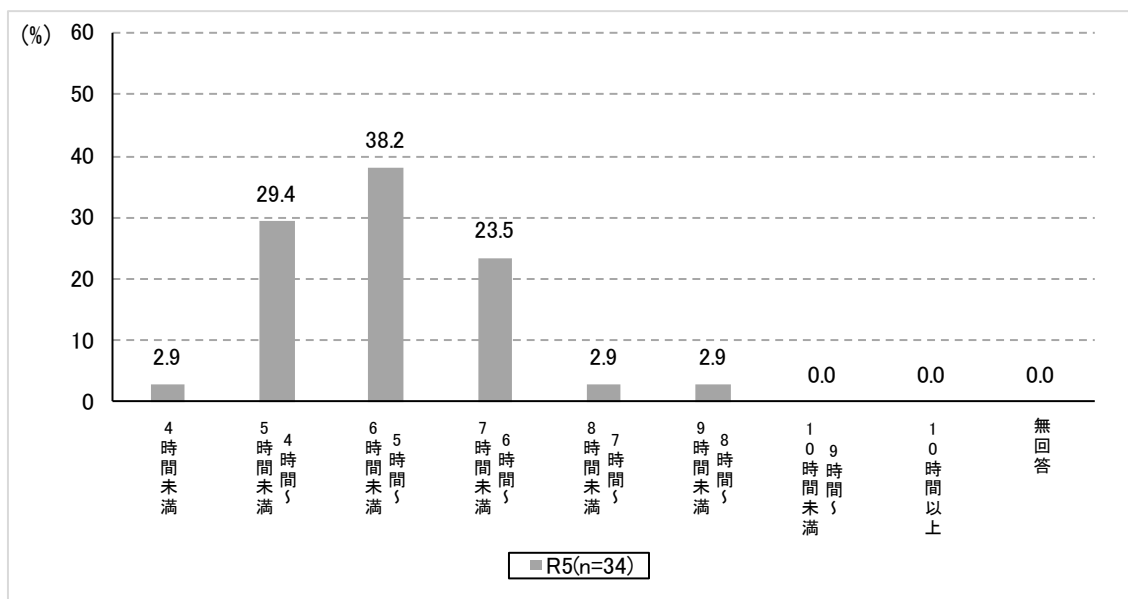
③パート・アルバイトを希望する場合の1週当たり就労日数

「3日」の比率が 47.1%と最も高く、次いで「4日」26.5%、「5日」20.6%の順となっています。



④パート・アルバイトを希望する場合の1日あたりの就労時間

「5時間～6時間未満」の比率が 38.2%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」29.4%、「6時間～7時間未満」23.5%の順となっています。



(2)父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件、「子育てや家事などに専念したい」が1件、となっています。

①就労したいときの末子の年齢

有効回答がありませんでした。

②希望する就労形態

「フルタイム」が2件となっています。

③パート・アルバイトを希望する場合の1週当たり就労日数

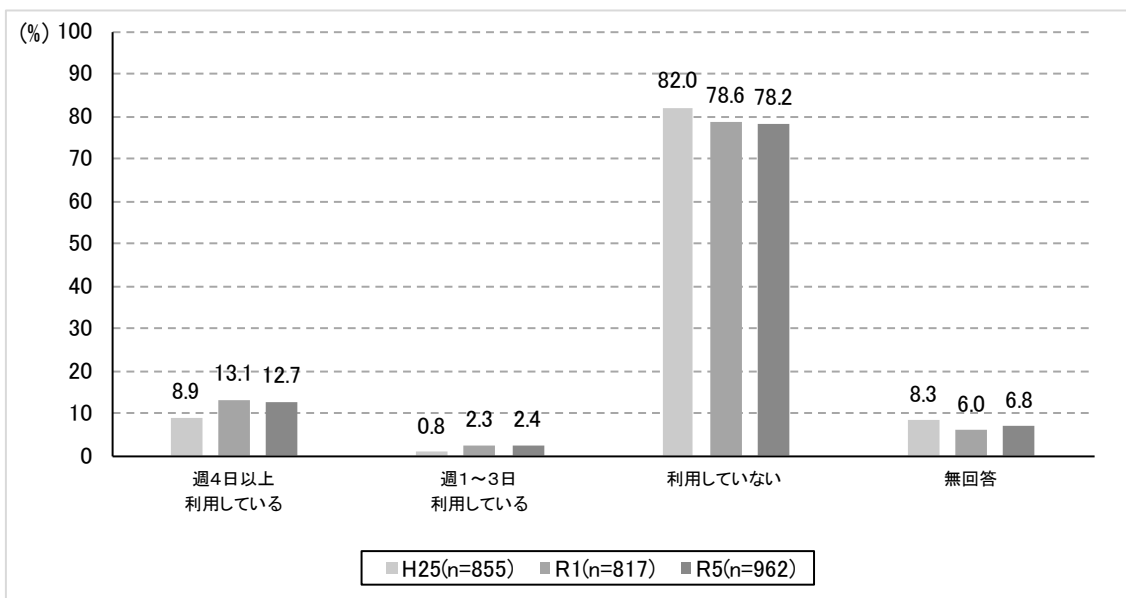
有効回答がありませんでした。

(5) 学童保育(放課後児童クラブ)の利用状況と希望

問 13 お子さんは現在、学童保育を利用していますか。平日・土曜日それぞれについてご記入ください。【○は1つだけ】

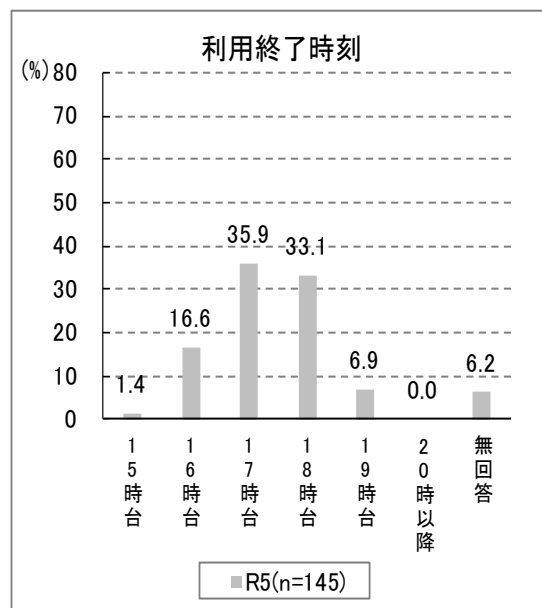
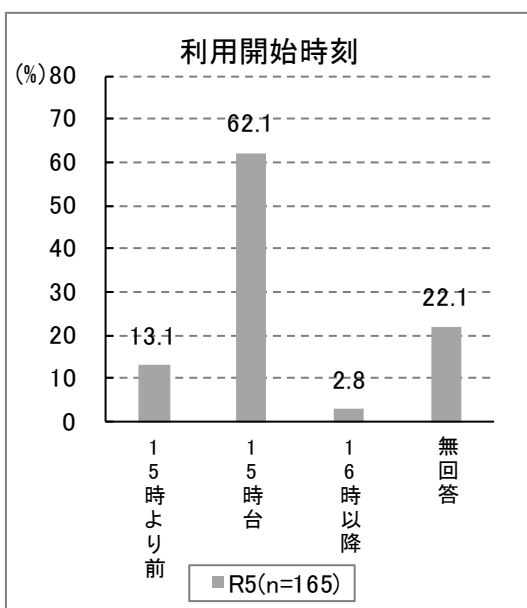
(1) 平日

「利用していない」の比率が 78.2%と最も高く、次いで「週4日以上利用している」12.7%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「利用していない」が減少しています。



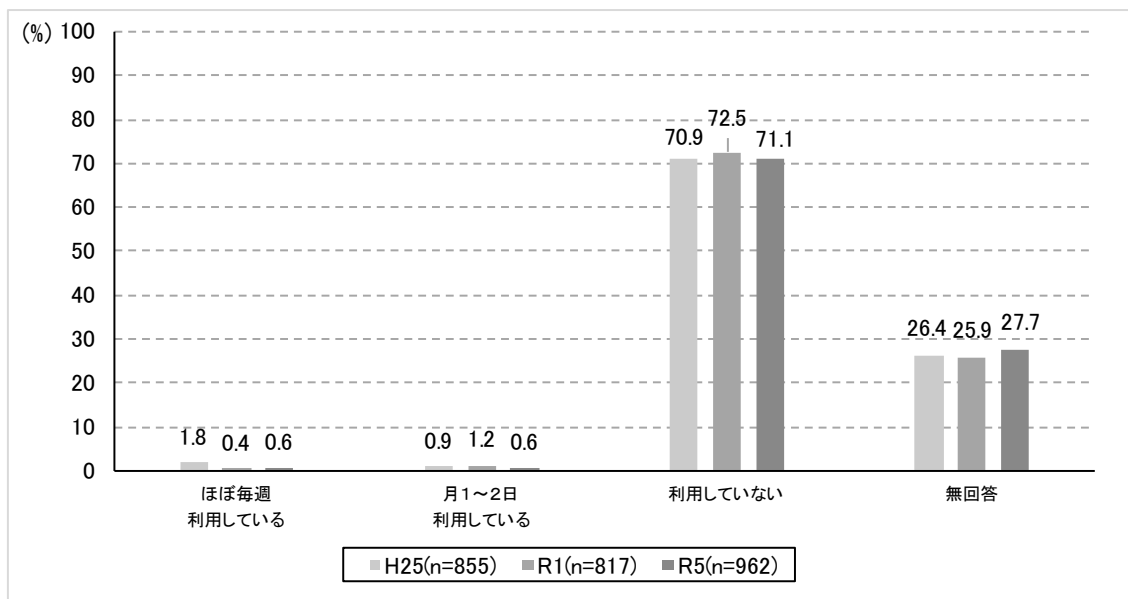
① 利用開始時刻と終了時刻

利用開始時刻は「15 時台」の比率が 62.1%と最も高く、利用終了時刻は「17 時台」が 35.9%と最も高くなっています。



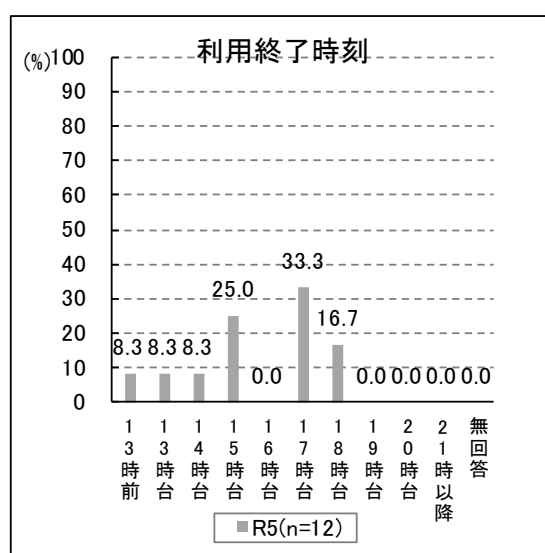
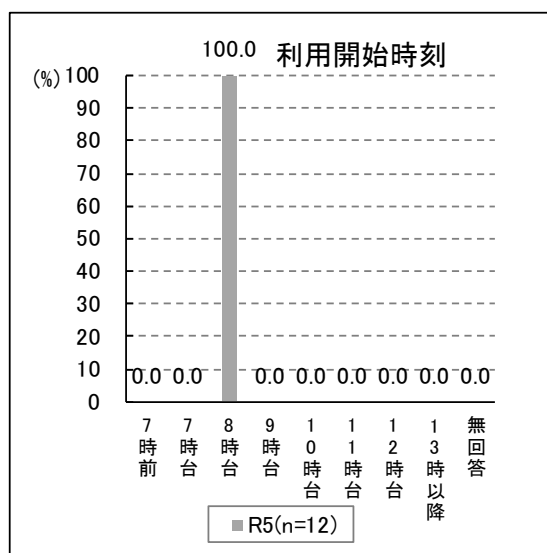
(2)土曜日

「利用していない」の比率が 71.1%と最も高くなっています。



①利用開始時刻と終了時刻

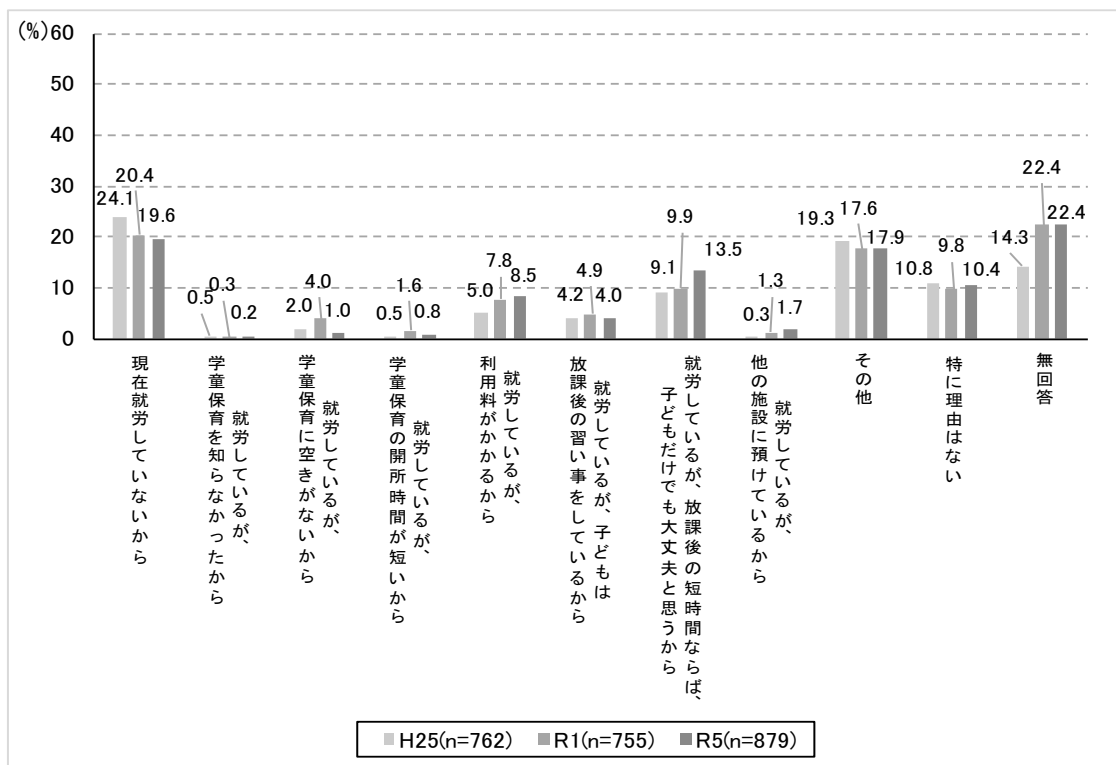
利用開始時刻は「8時台」の比率が 100%となっています。利用終了時刻は「17 時台」が 33.3%と最も高くなっています。



学童保育を平日か土曜日に「利用していない」と答えた方におうかがいします。

問 13-1 「利用していない」理由は何ですか。【〇は1つだけ】

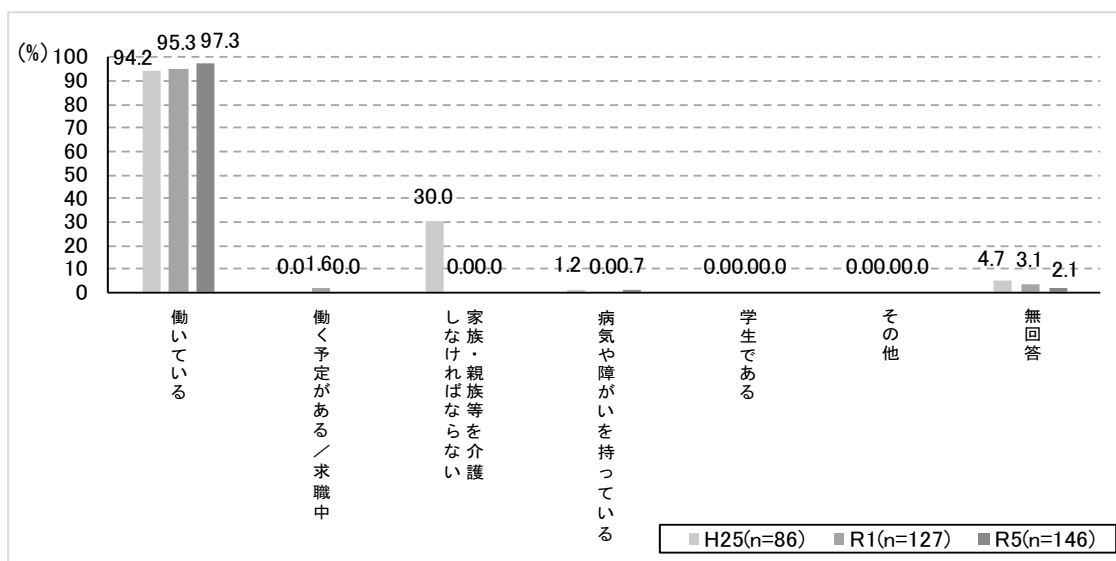
「現在就労していないから」の比率が 19.6%と最も高く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば子どもだけでも大丈夫と思うから」13.5%、「就労しているが、利用料がかかるから」8.5%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「現在就労していないから」が減少しています。



学童保育を「利用している」と答えた方におうかがいします。

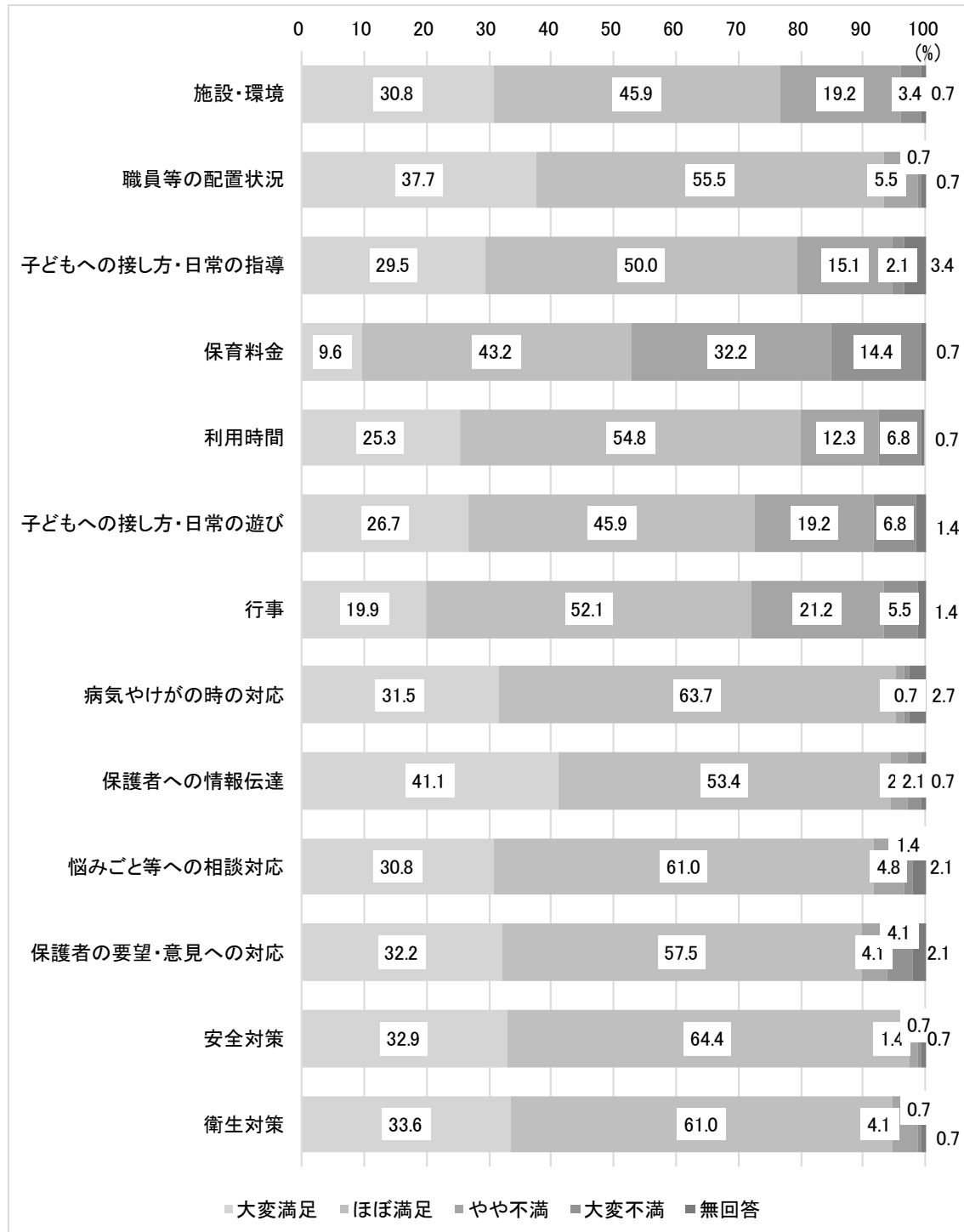
問 13-2 学童保育を利用されている理由は何ですか。【〇は1つだけ】

「働いている」の比率が 97.3%と最も高くなっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると大きな変化はみられません。



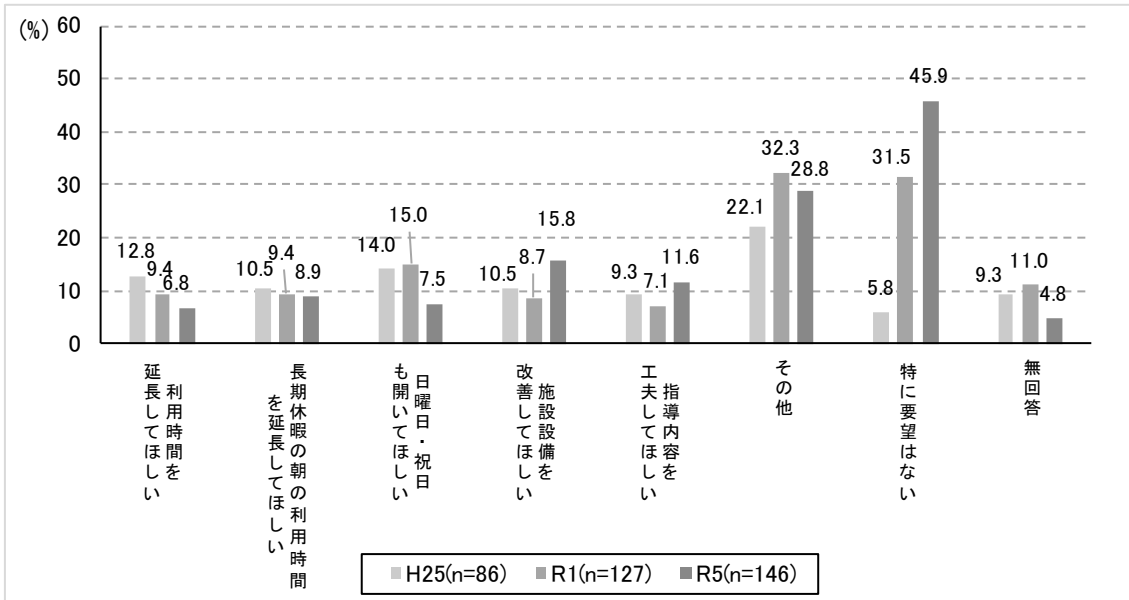
問 13-3 学童保育に対してどのように感じていますか。【○はそれぞれ1つだけ】

「大変満足」の比率が高いのは、「保護者への情報伝達」41.1%、「職員等の配置状況」37.7%、「衛生対策」33.6%の順となっています。一方、「大変満足」が低いのは、「保育料金」9.6%、「行事」19.9%、「子どもへの接し方・日常の指導」29.5%の順となっています。



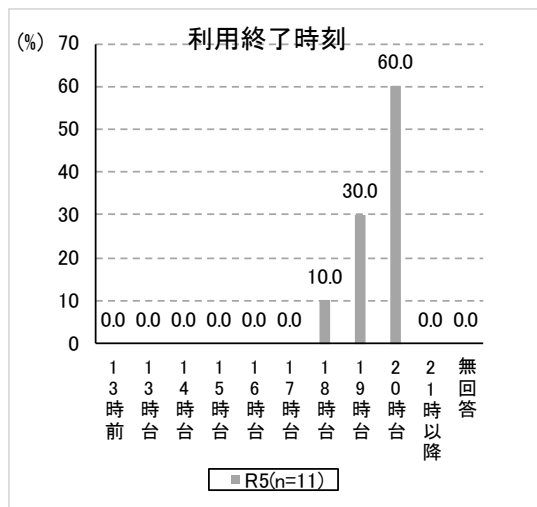
問 13-4 現在通っている学童保育に対して要望がありますか。【○はあてはまるものすべて】

「特に要望はない」の比率が 45.9%と最も高く、次いで「施設設備を改善してほしい」15.8%、「指導内容を工夫してほしい」11.6%となっています。令和元年度調査と比べると「特に要望はない」が 10 ポイント以上増加しています。



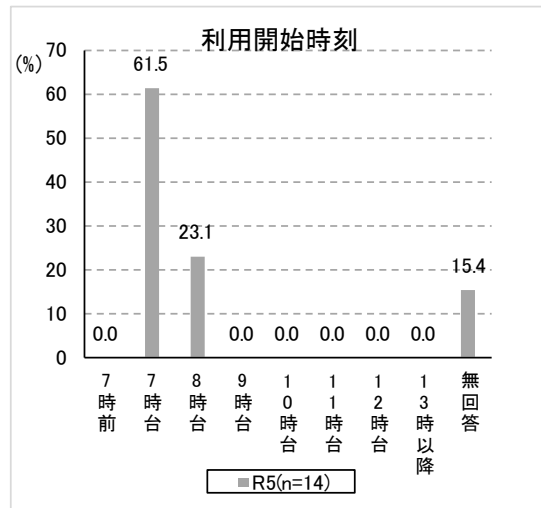
①利用時間の延長希望時刻

「20 時台」の比率が 60.0%と最も高くなっています。



②長期休暇の朝の利用時間の延長希望

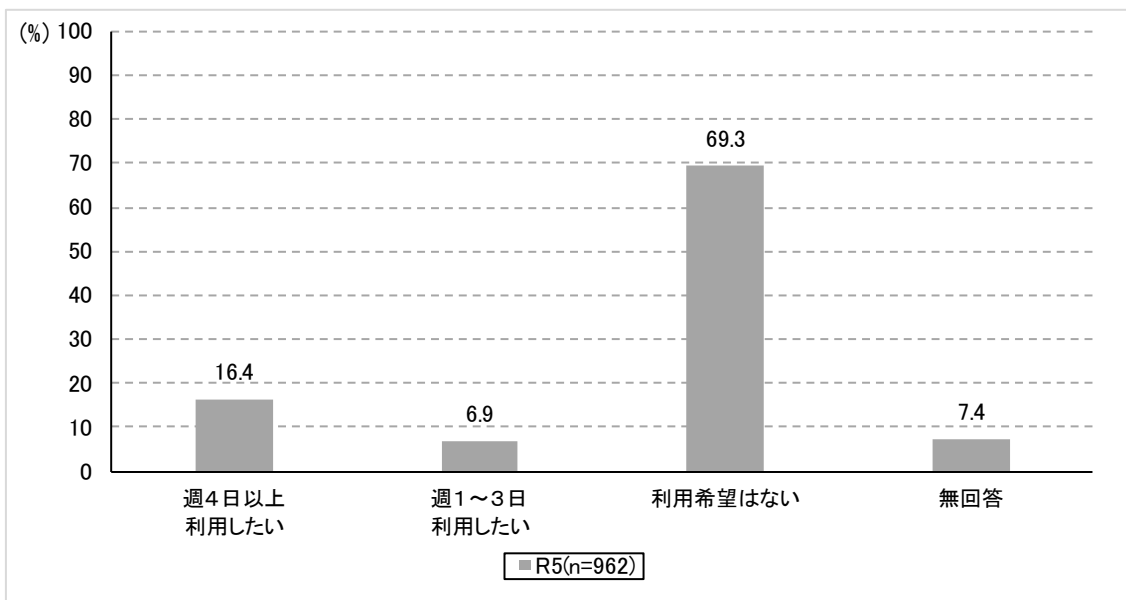
「7 時台」の比率が 61.5%と最も高くなっています。



問 14 お子さんについて、学童保育の利用希望が現在ありますか。平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み(夏休み等)それぞれについてご記入ください。

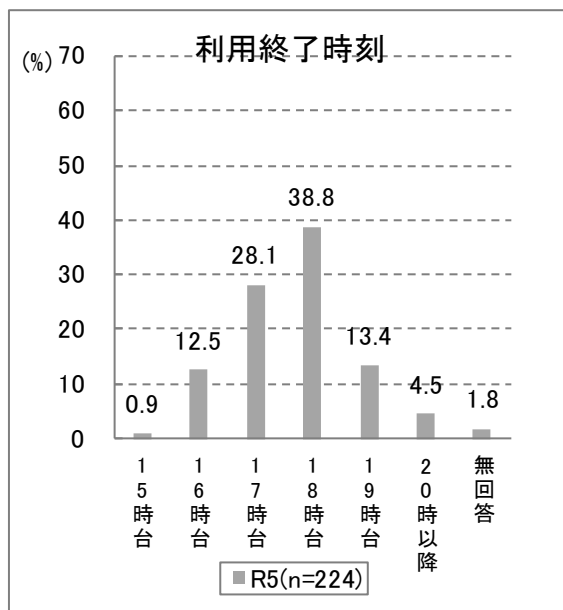
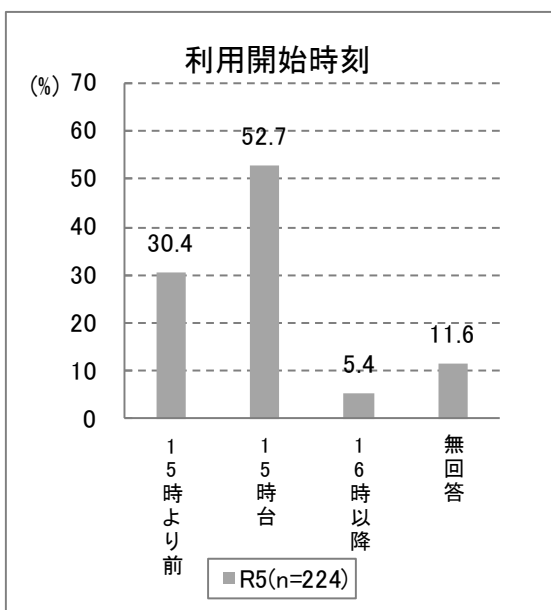
【平日】

「利用希望はない」の比率が 69.3%と最も高く、次いで「週4日以上利用したい」16.4%の順となっています。



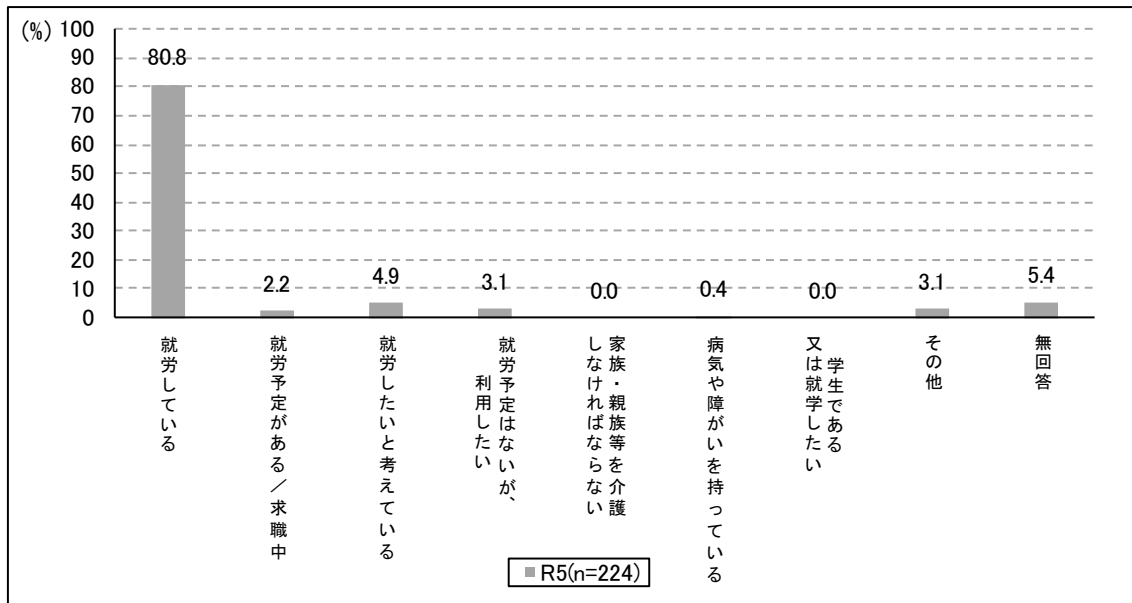
①利用開始時刻と終了時刻

利用開始時刻は「15 時台」の比率が 52.7%と最も高く、次いで「15 時より前」30.4%の順となっています。利用終了時刻は「18 時台」が 38.8%と最も高く、次いで「17 時台」28.1%の順となっています。



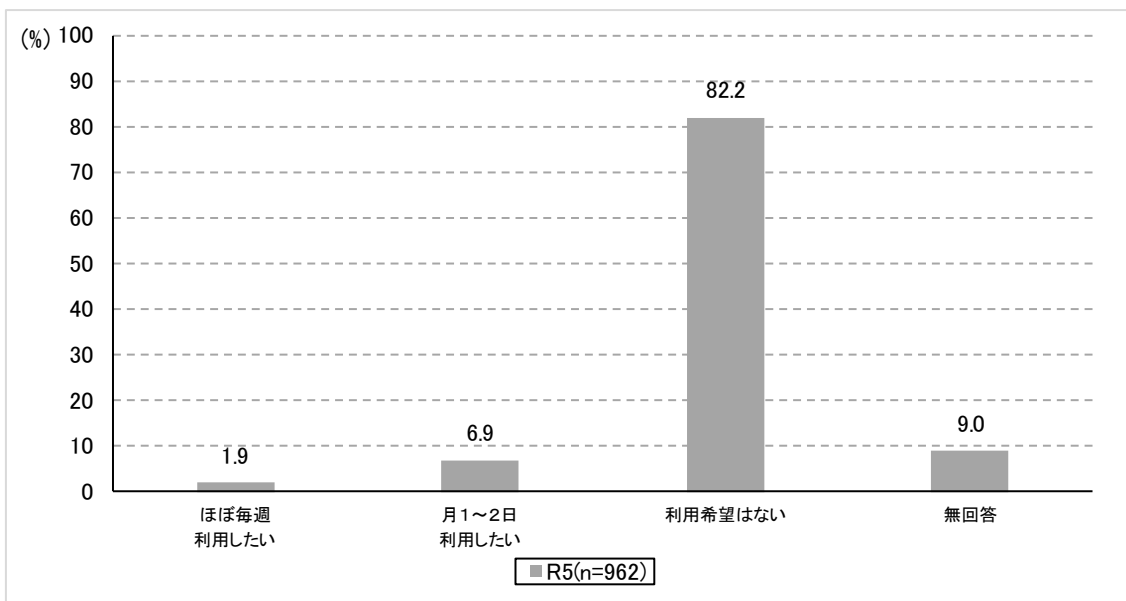
②利用したい理由

「就労している」の比率が 80.8%と最も高くなっています。



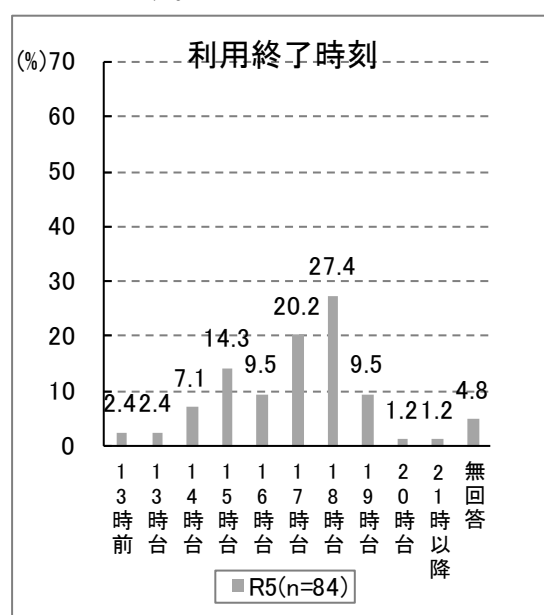
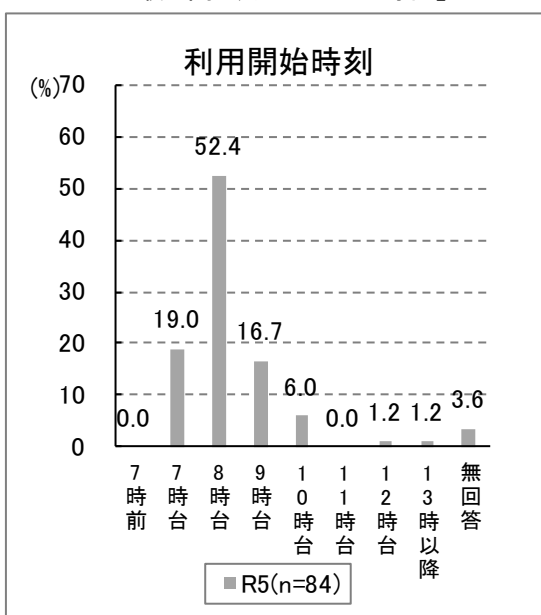
【土曜日】

「利用希望はない」の比率が 82.2%と最も高くなっています。



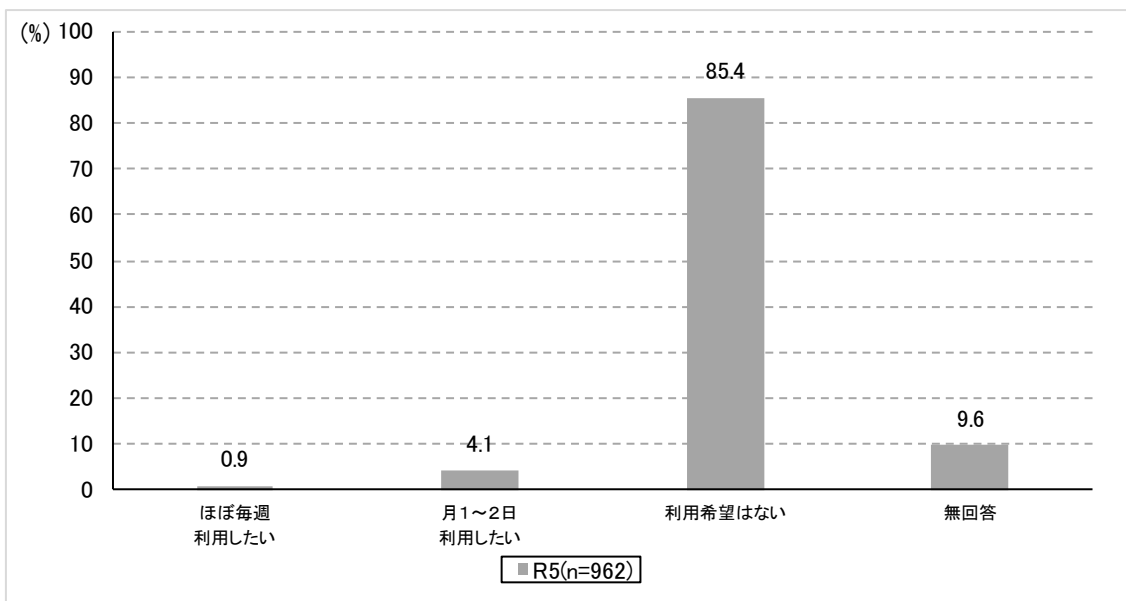
①利用開始時刻と終了時刻

利用開始時刻は「8時台」の比率が 52.4%と最も高くなっています。利用終了時刻は「18 時台」が 27.4%と最も高く、次いで「17 時台」20.2%の順となっています。



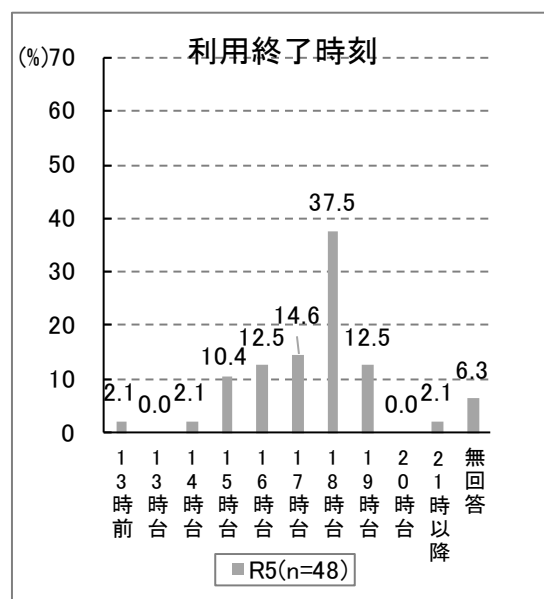
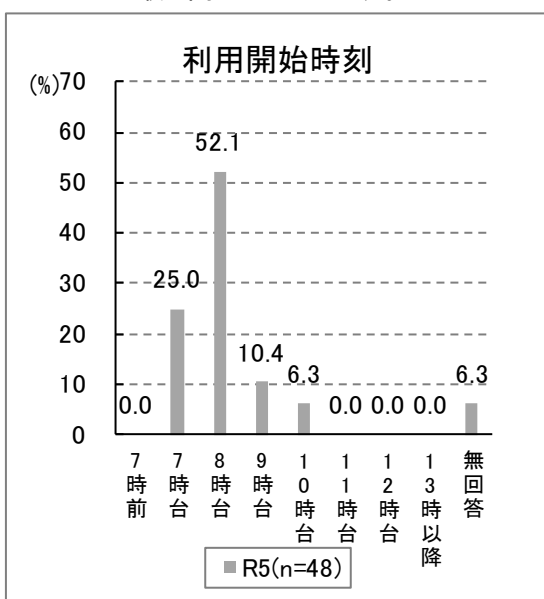
【日曜日・祝日】

「利用希望はない」の比率が 85.4%と最も高くなっています。



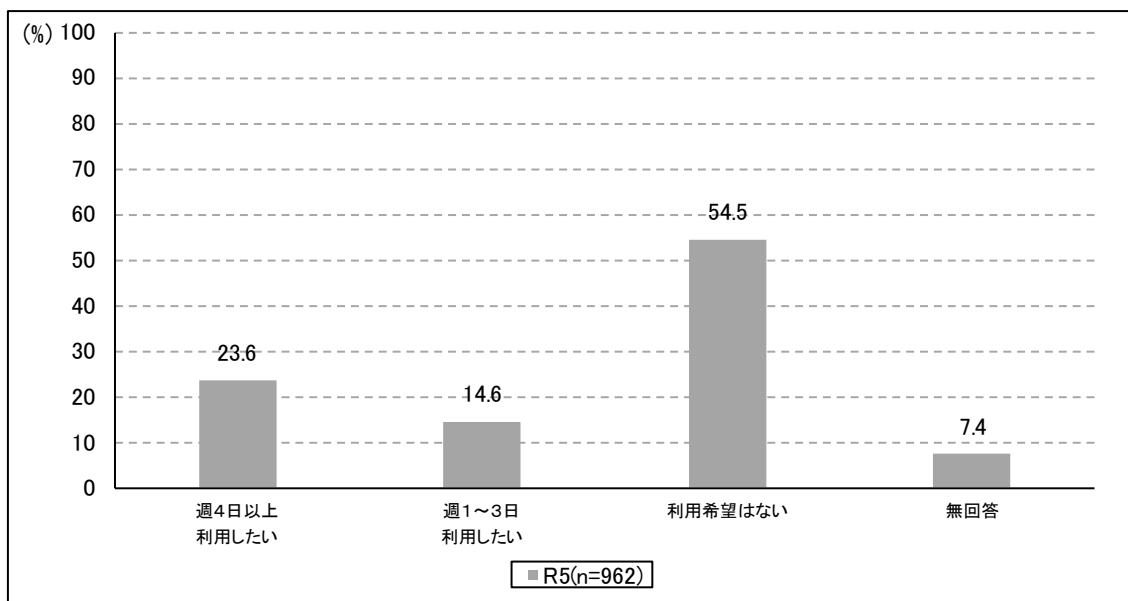
①利用開始時刻と終了時刻

利用開始時刻は「8時台」の比率が 52.1%と最も高くなっています。利用終了時刻は「18 時台」が 37.5%と最も高くなっています。



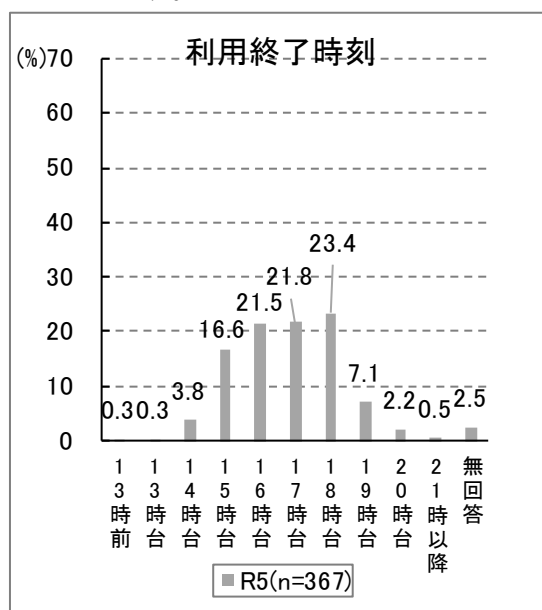
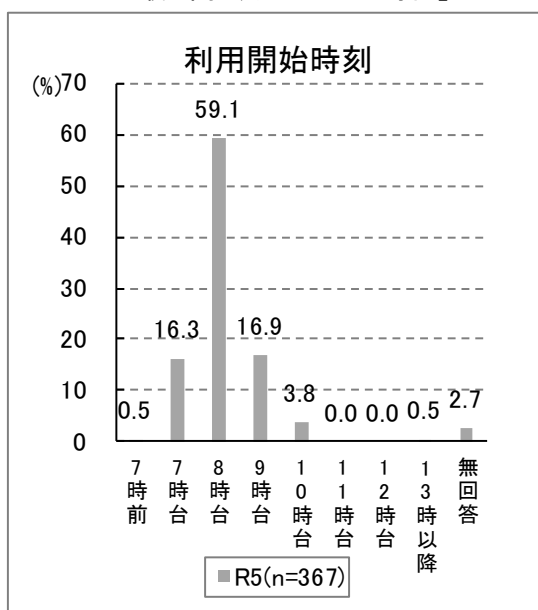
【長期休暇中】

「利用希望はない」の比率が 54.5%と最も高く、次いで「週4日以上利用したい」23.6%、「週1～3日利用したい」14.6%の順となっています。



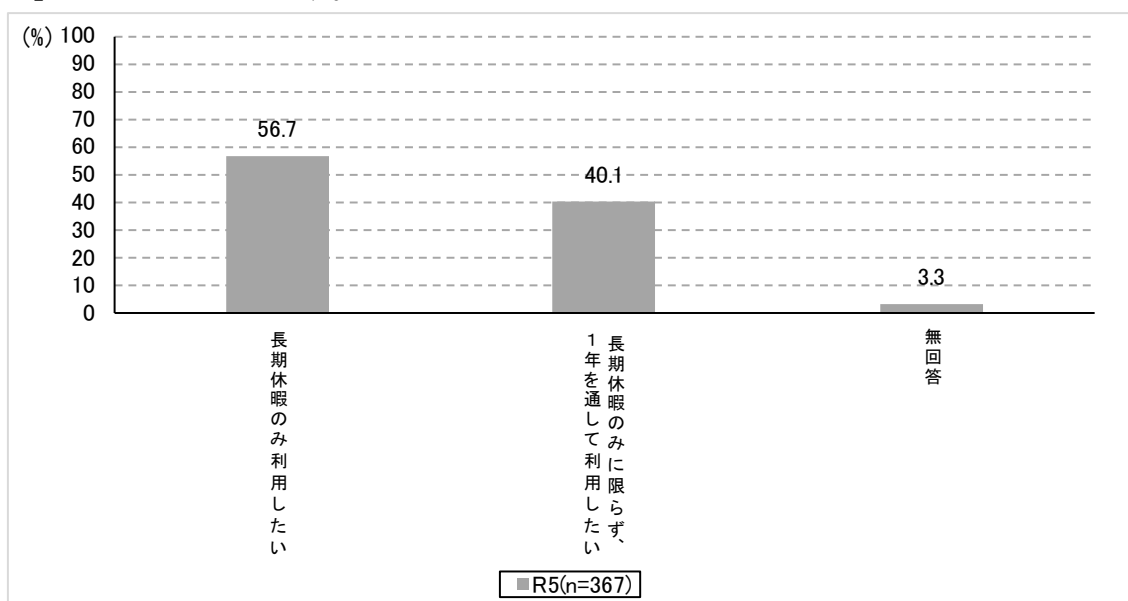
①利用開始時刻と終了時刻

利用開始時刻は「8時台」の比率が 59.1%と最も高くなっています。利用終了時刻は「18 時台」が 23.4%と最も高く、次いで「16 時台」21.5%の順となっています。



②利用希望の状況

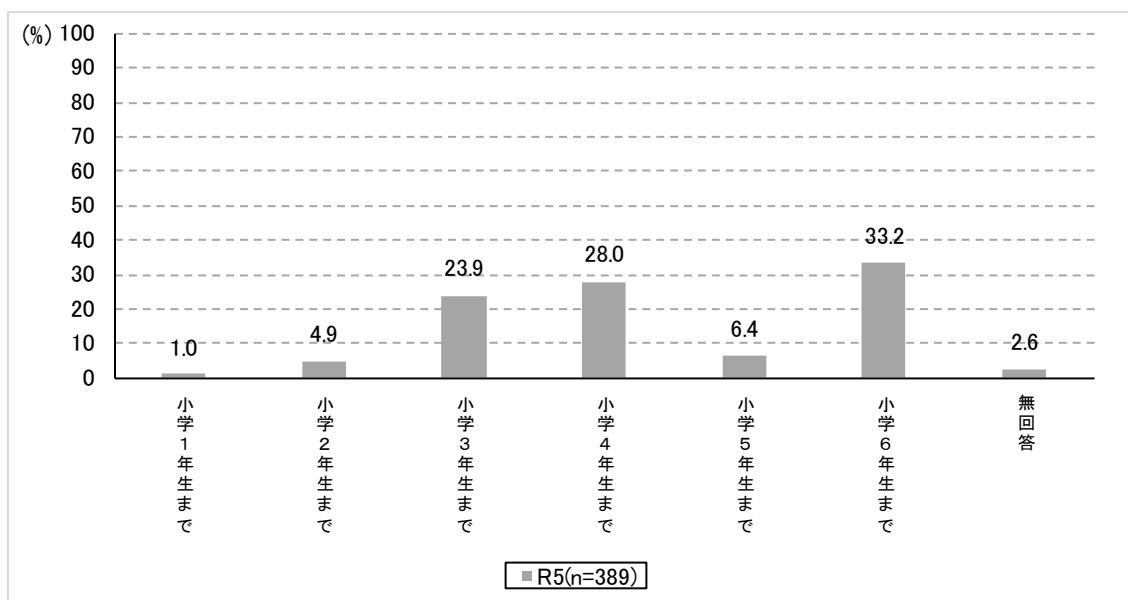
「長期休暇のみ利用したい」の比率が 56.7%、「長期休暇のみに限らず、1年を通して利用したい」が 40.1%となっています。



問 14 で、1つでも利用したいと答えた方におうかがいします。

問 14-1 学童保育を何年生まで利用したいですか。【○は1つだけ】

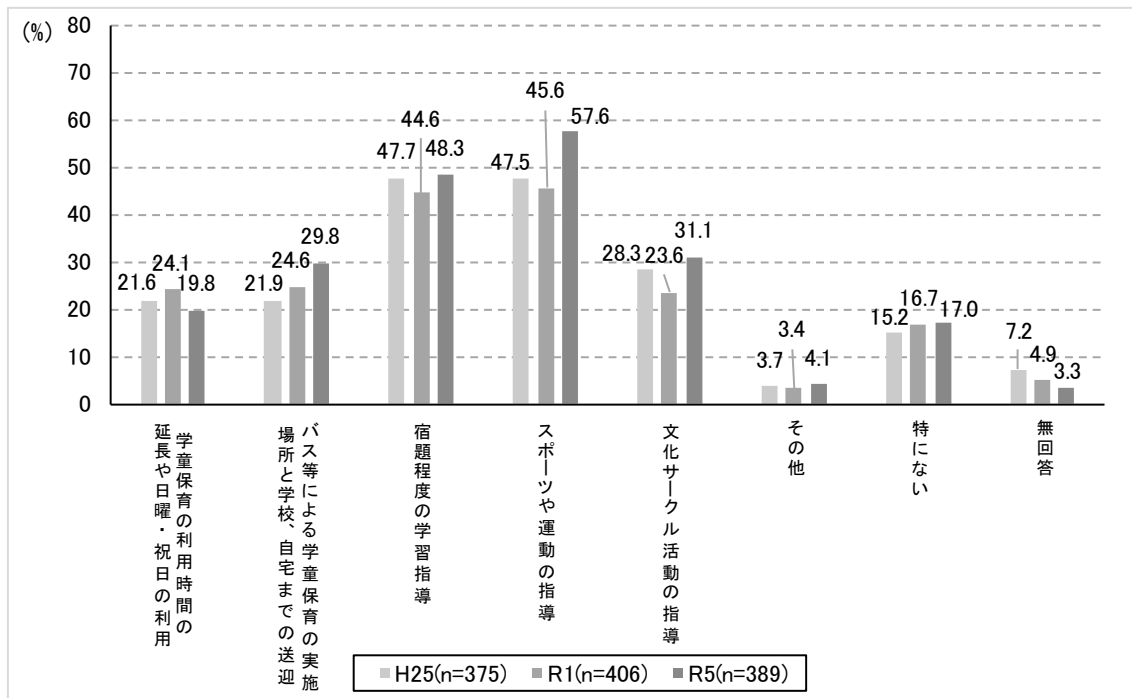
「小学6年生まで」の比率が 33.2%と最も高く、次いで「小学4年生まで」28.0%、「小学3年生まで」23.9%の順となっています。



学童保育を「利用したい」と答えた方におうかがいします。

問 15 児童の放課後の活動として、費用を負担しても実施を希望する事業がありますか。【○はあてはまるものすべて】

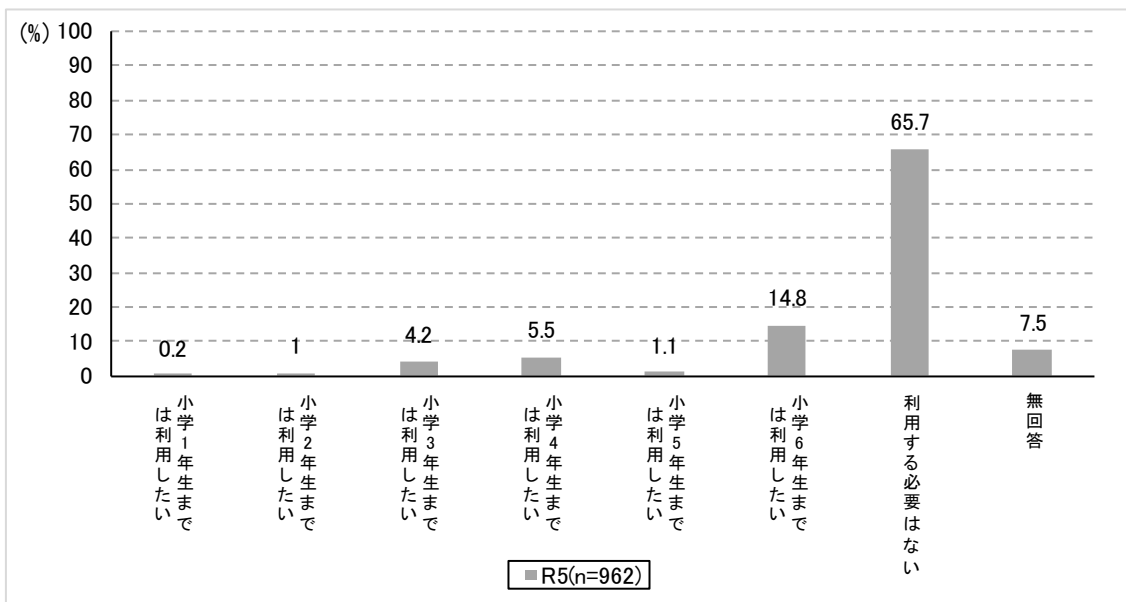
「スポーツや運動の指導」の比率が 57.6%と最も高く、次いで「宿題程度の学習指導」が 48.3%、「文化サークル活動の指導」31.1%の順となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「バス等による学童保育の実施場所と学校、自宅までの送迎」「スポーツや運動の指導」が増加しています。



(6)放課後子ども教室

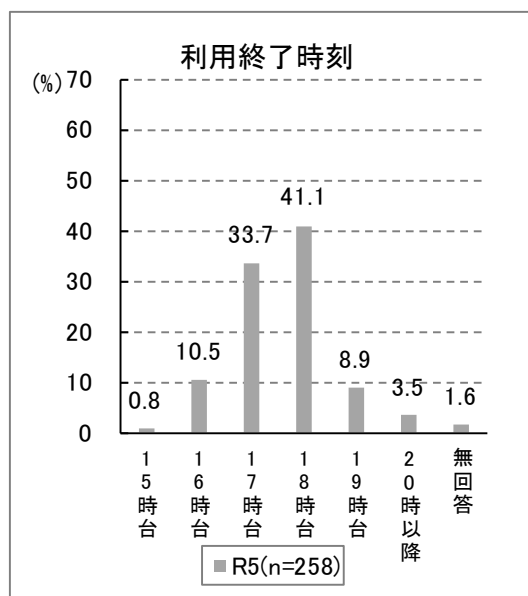
問 16 お子さんについて、平日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が 65.7%と最も高く、次いで「小学6年生までは利用したい」の順と 14.8%となっています。



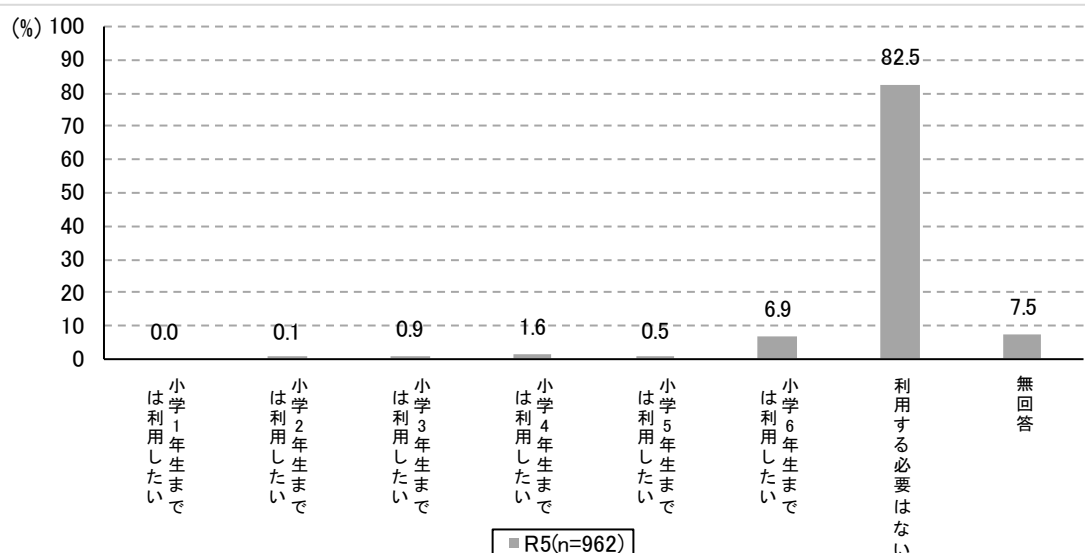
①利用終了時刻

「18 時台」の比率が 41.1%と最も高く、次いで「17 時台」33.7%の順となっています。



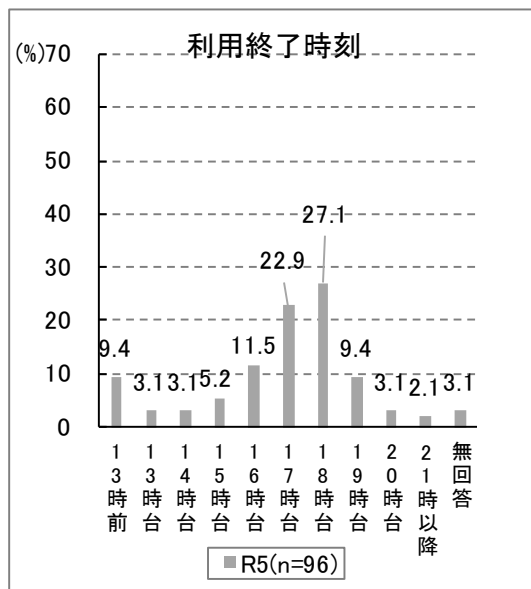
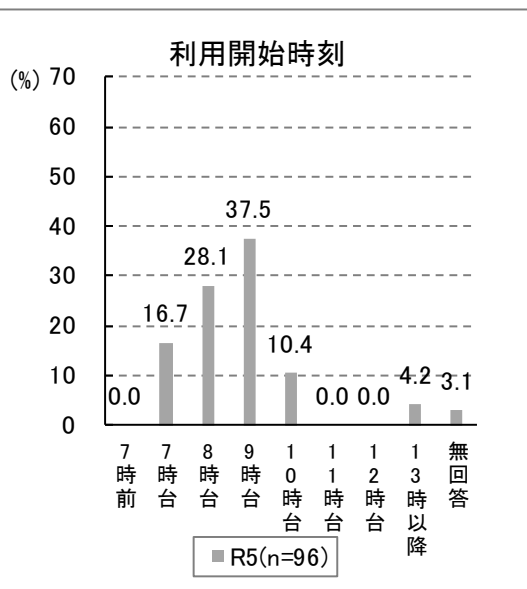
問 17 お子さんについて、土曜日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

「利用希望はない」の比率が 82.5%と最も高く、次いで「小学6年生までは利用したい」6.9%の順となっています。



①利用開始時刻と終了時刻

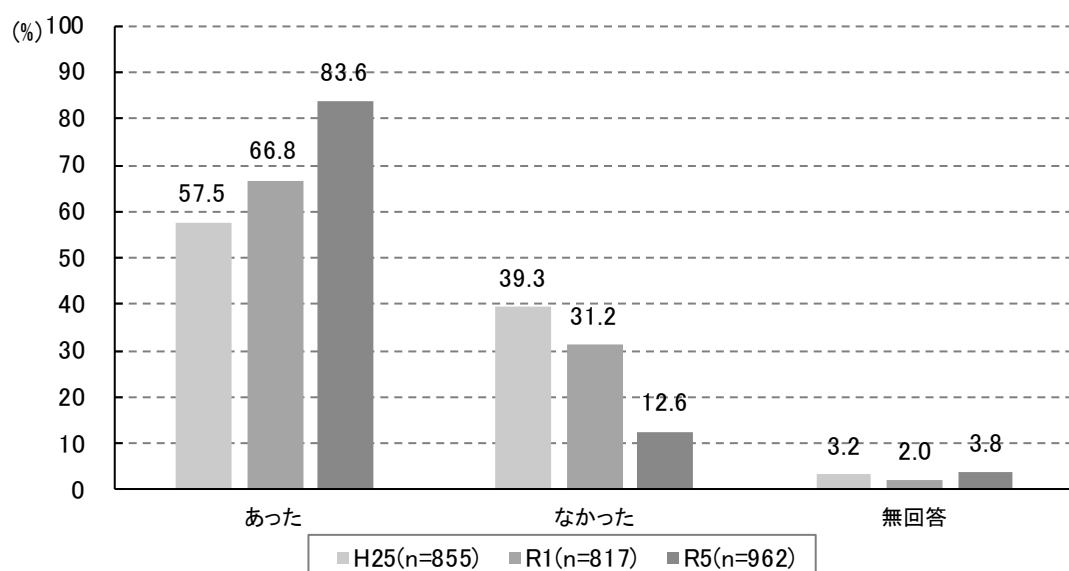
利用開始時刻は「9時台」の比率が 37.5%と最も高く、次いで「8時台」28.1%の順となっています。利用終了時刻は「18時台」が 27.1%と最も高く、次いで「17時台」22.9%の順となっています。



(7) 病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 18 この1年間に、お子さんが病気で学校を休まなければならなかったことはありましたか。
【○は1つだけ】

「あった」の比率が 83.6%、「なかった」が 12.6%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「あった」が増加し、「なかった」が減少しています。



【子どもの年齢別】

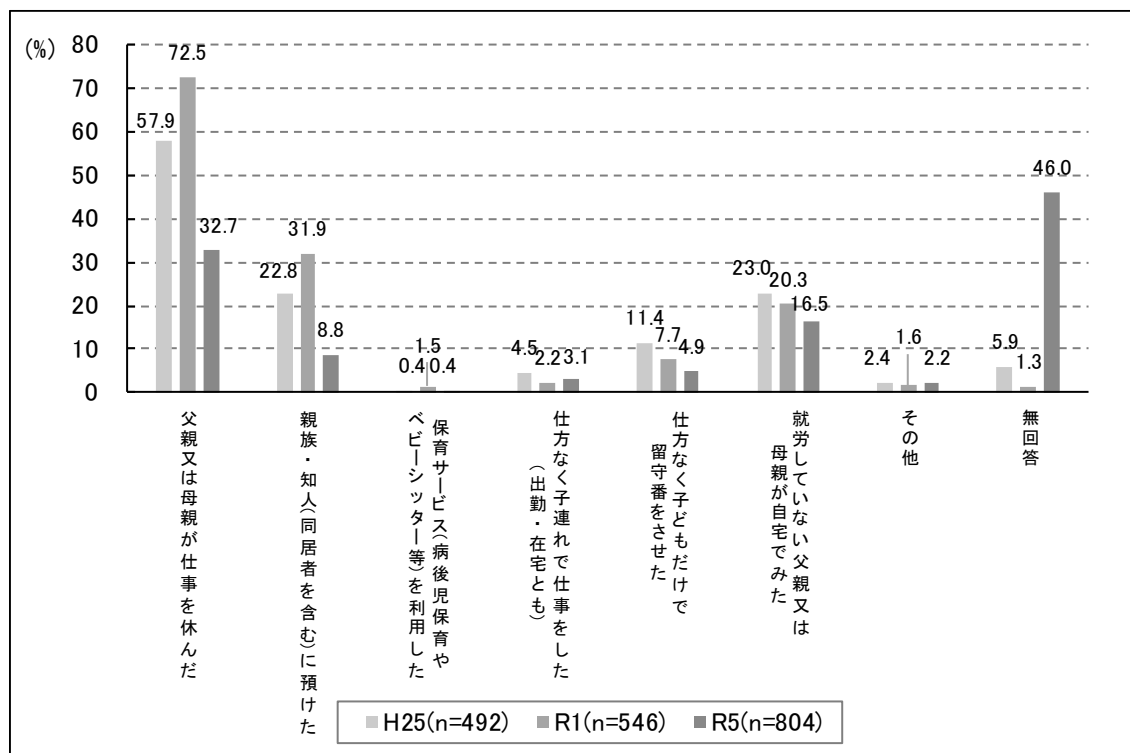
(上段:度数 下段:%)

	合計	あった	なかった	無回答
合計	962	804	121	37
	100	83.6	12.6	3.8
小学1年生	230	188	38	4
	100	81.7	16.5	1.7
小学2年生	282	246	28	8
	100	87.2	9.9	2.8
小学3年生	193	159	25	9
	100	82.4	13.0	4.7
小学4年生	75	65	6	4
	100	86.7	8.0	5.3
小学5年生	73	62	11	—
	100	84.9	15.1	—
小学6年生	86	73	10	3
	100	84.9	11.6	3.5
無回答	23	11	3	9
	100	47.8	13.0	39.1

問 18－1は、問 18 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。

問 18－1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数【〇はあてはまるものすべて】それぞれ日数を記入してください。）

「父親又は母親が仕事を休んだ」の比率が 32.7%と最も高く、次いで「就労していない父親又は母親が自宅でみた」16.5%の順となっています。令和元年度調査と比べると「父親又は母親が仕事を休んだ」が約 40 ポイント、「親族・知人に預けた」が約 23 ポイント減少しています。



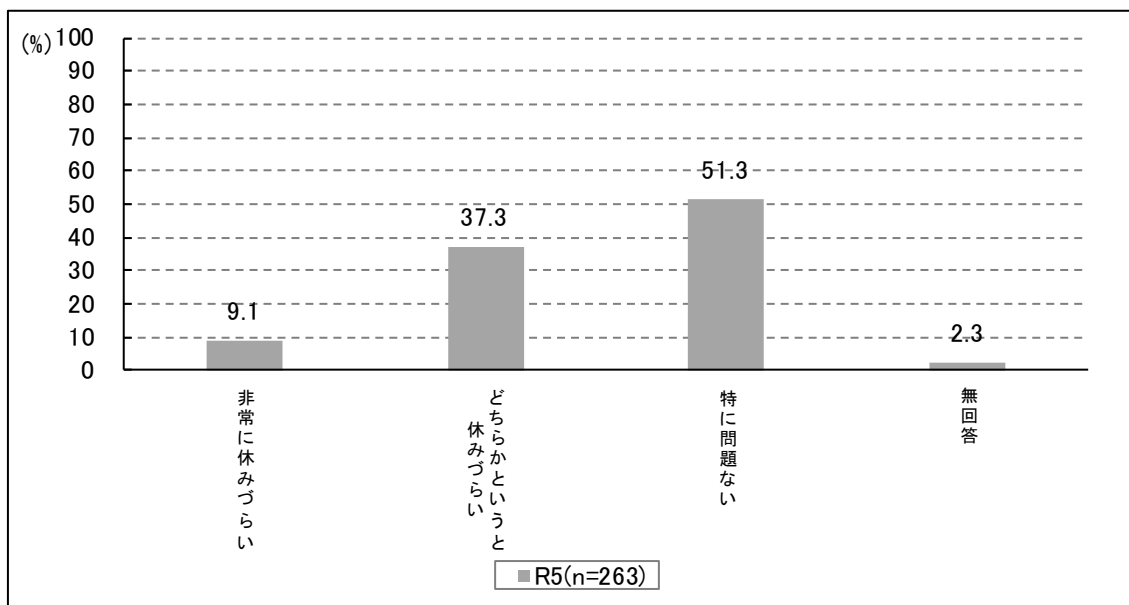
【対応別日数】

(上段:度数 下段:%)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日以上	無回答
父親又は母親が仕事を休んだ	263	11	22	40	5	49	77	23	7	29
	100	4.2	8.4	15.2	1.9	18.6	29.3	8.7	2.7	11
親族・知人(同居者を含む)に預けた)	71	5	6	13	4	9	17	4	0	13
	100	7.0	8.5	18.3	5.6	12.7	23.9	5.6	0.0	18.3
ベビーシッターを利用した	3	1	0	0	0	0	0	1	0	1
	100	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
仕方なく子連れで仕事をした	25	5	2	2	0	5	9	0	0	2
	100	20.0	8.0	8.0	0.0	20.0	36.0	0.0	0.0	8.0
仕方なく子どもだけで留守番させた	39	10	11	5	1	4	3	1	0	4
	100	25.6	28.2	12.8	2.6	10.3	7.7	2.6	0.0	10.3
就労していない父親又は母親が自宅でみた	133	1	7	12	6	23	45	13	4	22
	100	0.8	5.3	9.0	4.5	17.3	33.8	9.8	3.0	16.5
その他	18	0	1	1	1	3	5	2	0	5
	100	0.0	5.6	5.6	5.6	16.7	27.8	11.1	0.0	27.8

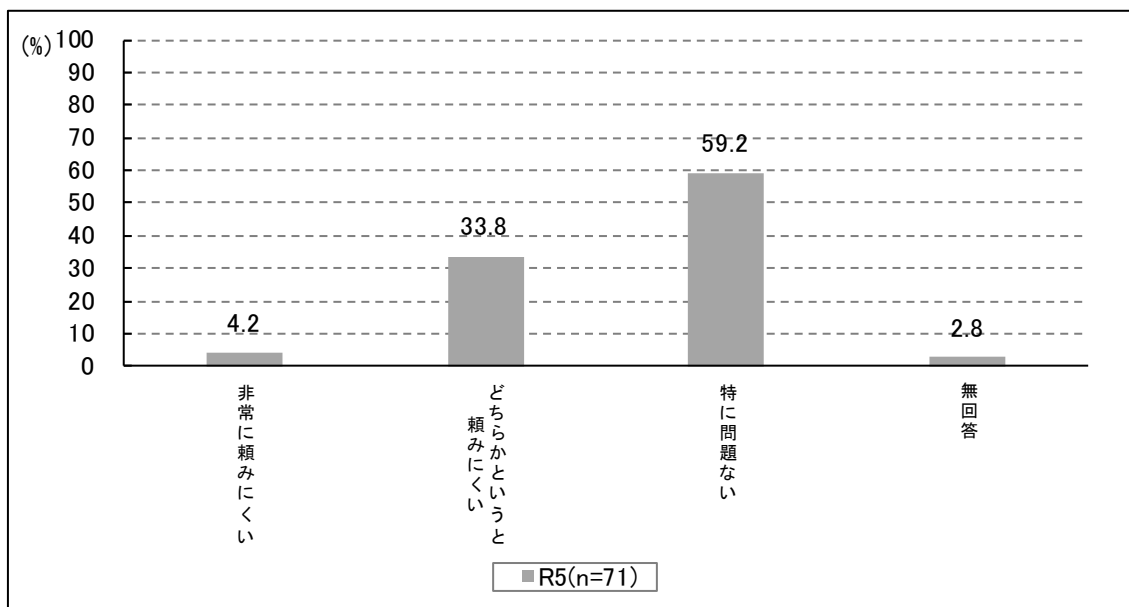
問 18-2 お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ場合、職場は協力的でしたか。

「特に問題ない」の比率が 51.3%と最も高く、次いで「どちらかというと休みづらい」37.3%の順となっています。



問 18-3 親族・知人(同居者を含む)に預けた場合、今後も気軽に頼める感じでしたか。

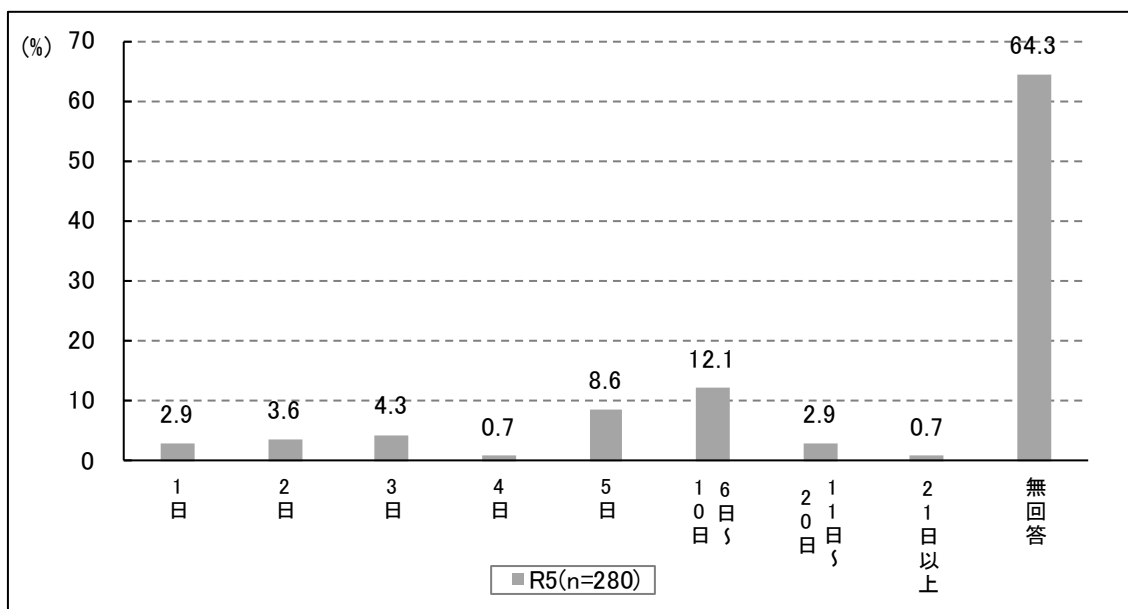
「特に問題ない」の比率が 59.2%と最も高く、次いで「どちらかというと頼みにくい」33.8%の順となっています。



問 18－1で「1. お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ」、「2. 親族・知人(同居者を含む)に預けた」と答えた方におうかがいします

問 18－4 その際、できれば保育サービスを受けたいと思われた日数はどれくらいありますか。
枠内に希望日数を記入してください。

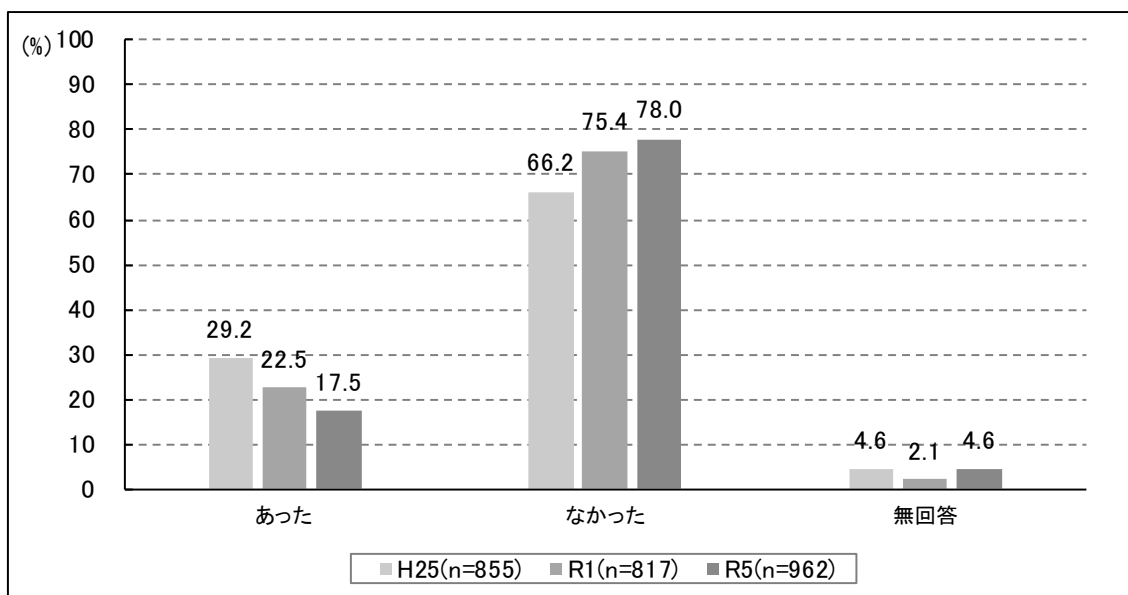
「6日～10日」の比率が12.1%、次いで「5日」8.6%の順となっています。



(8)一時預かり

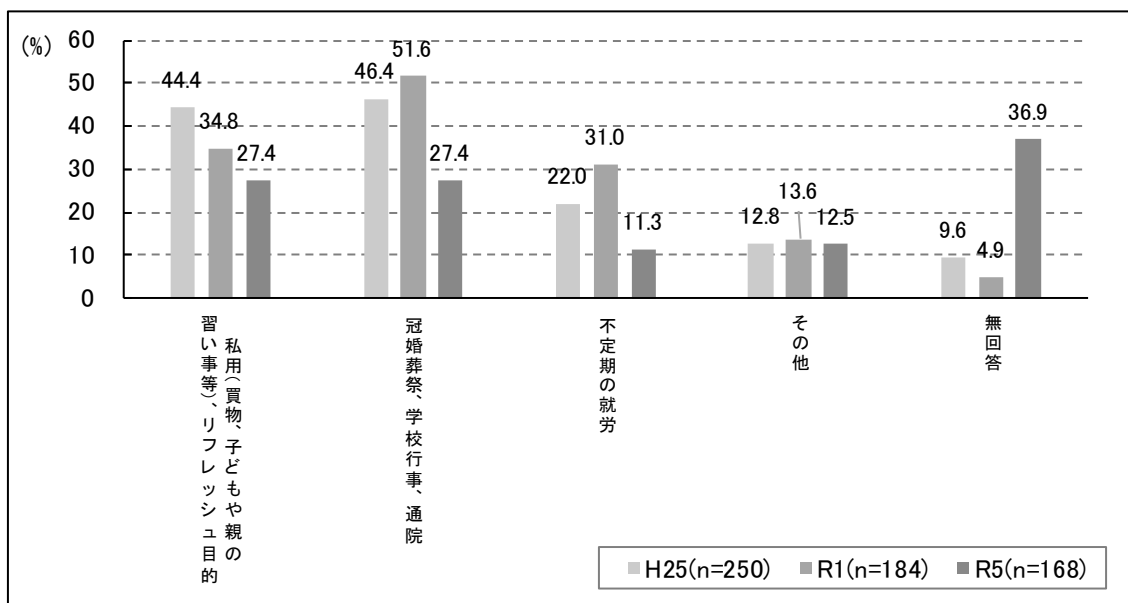
問 19 この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、緊急の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)で、お子さんの面倒を普段みている方が、面倒をみられなくなったことはありましたか。また、普段、お子さんについて、この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、何らかの理由で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。【○は1つだけ】また、あった場合、一時的に預けることになった理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

「なかった」の比率が 78.0%、「あった」が 17.5%となっています。平成 25 年度、令和元年度調査と比べると「あった」が減少し、「なかった」が増加しています。



①利用目的

「私用、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、通院」の比率がともに 27.4%となっています。令和元年度調査と比べると「冠婚葬祭、学校行事、通院」が約 24 ポイント減少しています。



②利用目的別日数

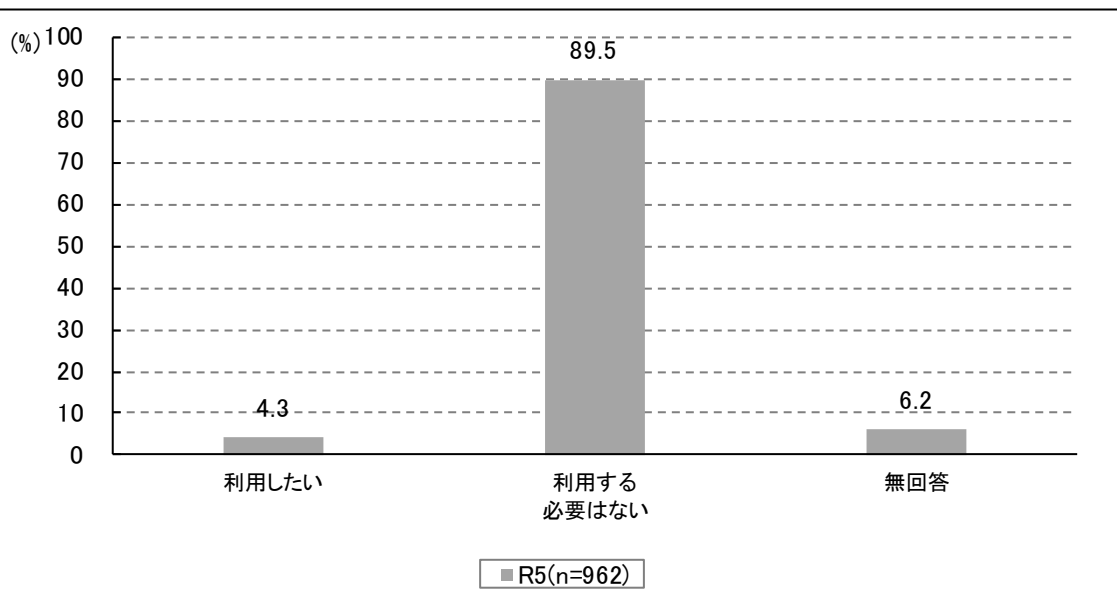
(上段:度数 下段:%)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日以上	無回答
利用したい 合計	168	17	14	14	6	14	14	14	8	67
	100	10.1	8.3	8.3	3.6	8.3	8.3	8.3	4.8	39.9
私用(買物、子どもや親の習い事等、リフレッシュ目的)	46	8	6	7	1	6	11	0	3	4
	100	17.4	13.0	15.2	2.2	13.0	23.9	0.0	6.5	8.7
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	46	11	15	3	2	0	8	2	2	3
	100	23.9	32.6	6.5	4.3	0.0	17.4	4.3	4.3	6.5
不定期の就労	19	5	5	3	0	1	2	2	0	1
	100	26.3	26.3	15.8	0.0	5.3	10.5	10.5	0.0	5.3
その他	21	4	3	3	0	3	1	4	1	2
	100	19.0	14.3	14.3	0.0	14.3	4.8	19.0	4.8	9.5

(9)泊りがけでの預かり

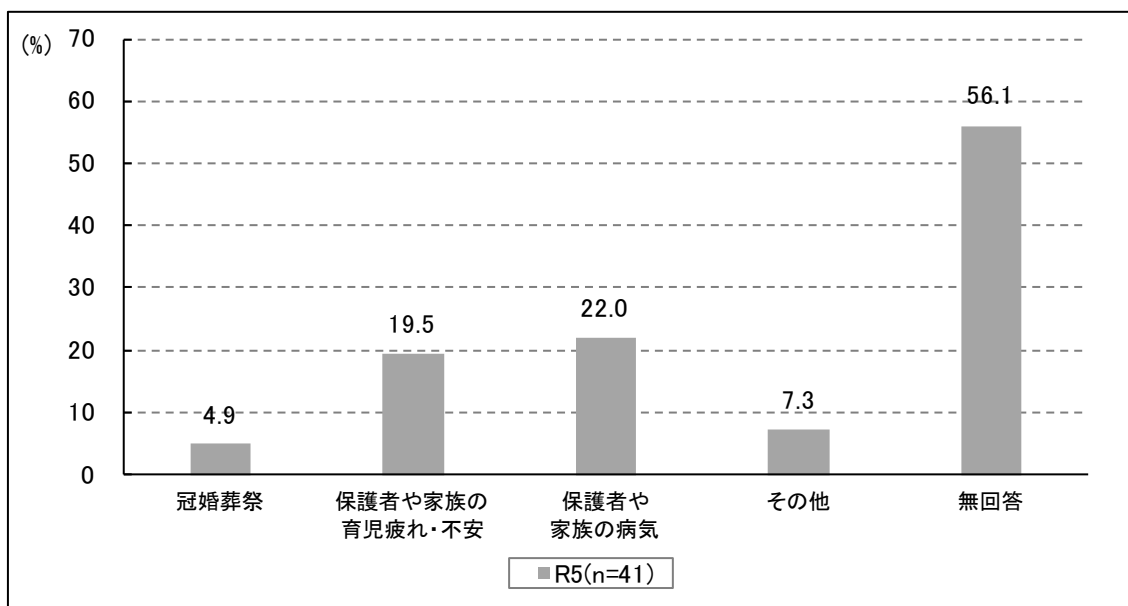
問 20 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病等)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童福祉施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望がある場合、その目的は何ですか。【○はあてはまるものすべて】その日数は概ね何日ですか。【数字を記入】

「利用する必要はない」の比率が 89.5%、「利用したい」が 4.3%となっています。



①利用目的

「保護者や家族の病気」の比率が 22.0%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」19.5%の順となっています。



②必要な日数

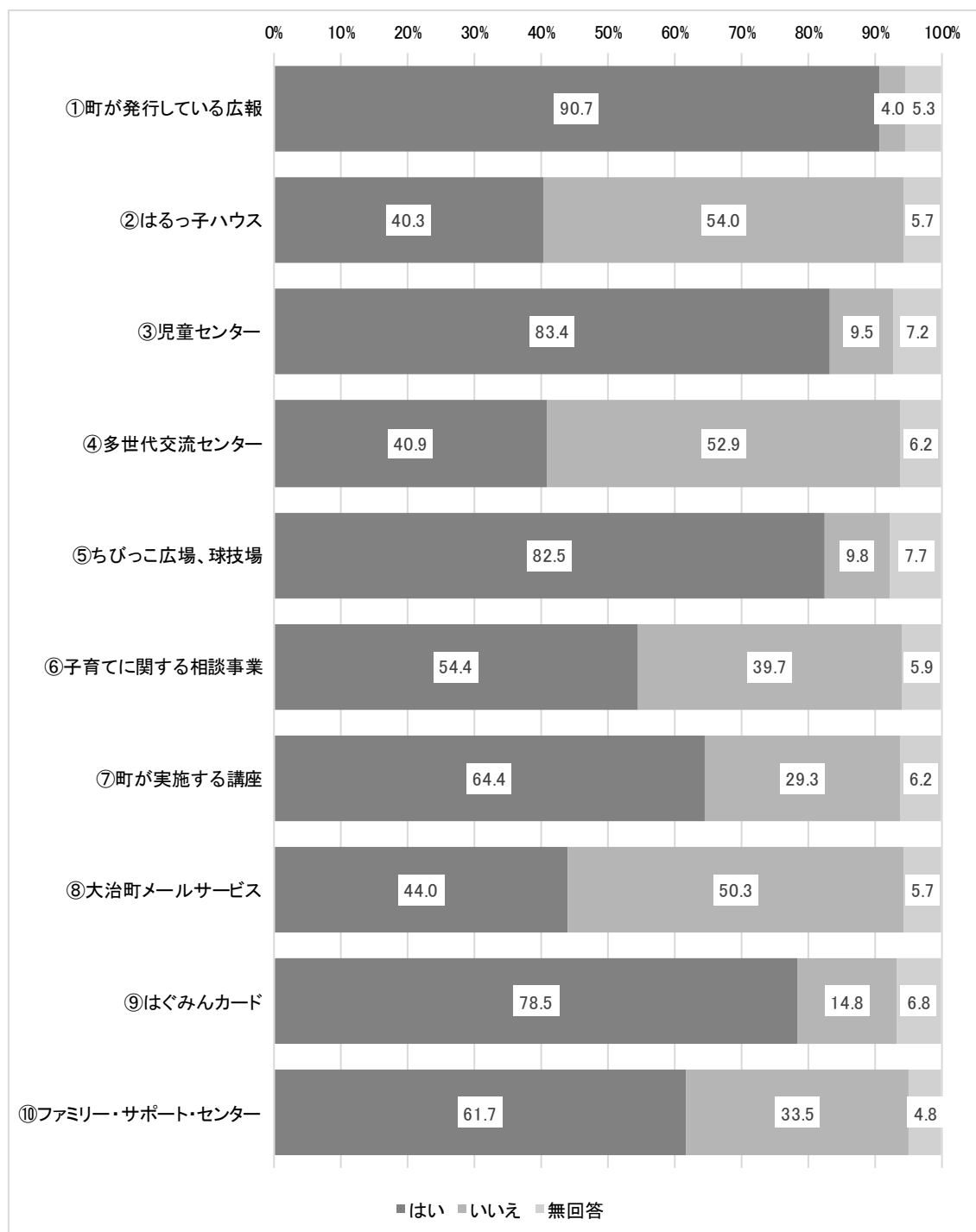
(上段:度数 下段:%)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日以上	無回答
冠婚葬祭	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	100	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
保護者や家族の育児 疲れ・不安	8	2	1	1	0	2	0	0	1	1
	100	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5
保護者や家族の病気	9	1	1	4	0	1	2	0	0	0
	100	11.1	11.1	44.4	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0
その他	3	0	2	0	0	0	1	0	0	0
	100	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

問 21 下記の事業や施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑩の事業や施設ごとに、A～Cのそれぞれについてお答えください。【〇はそれぞれ1つだけ】

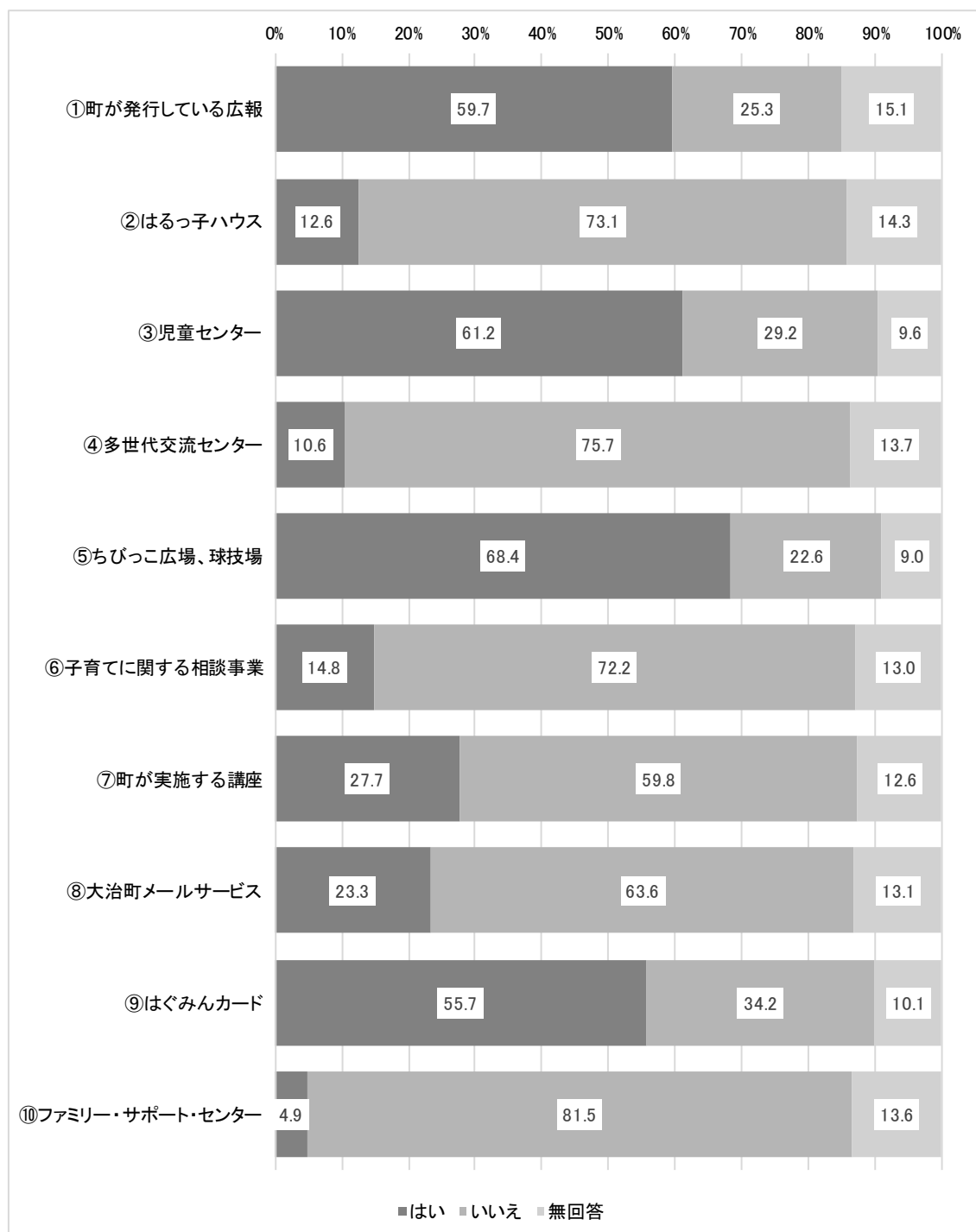
【A 知っている事業や施設】

「はい」の比率が高いのは、「①町が発行している広報」90.7%、「③児童センター」83.4%、「⑤ちびっこ広場、球技場」82.5%の順となっています。一方、「はい」が低いのは、「②はるっ子ハウス」40.3%、「④多世代交流センター」40.9%、「⑧大治町メールサービス」44.0%の順となっています。



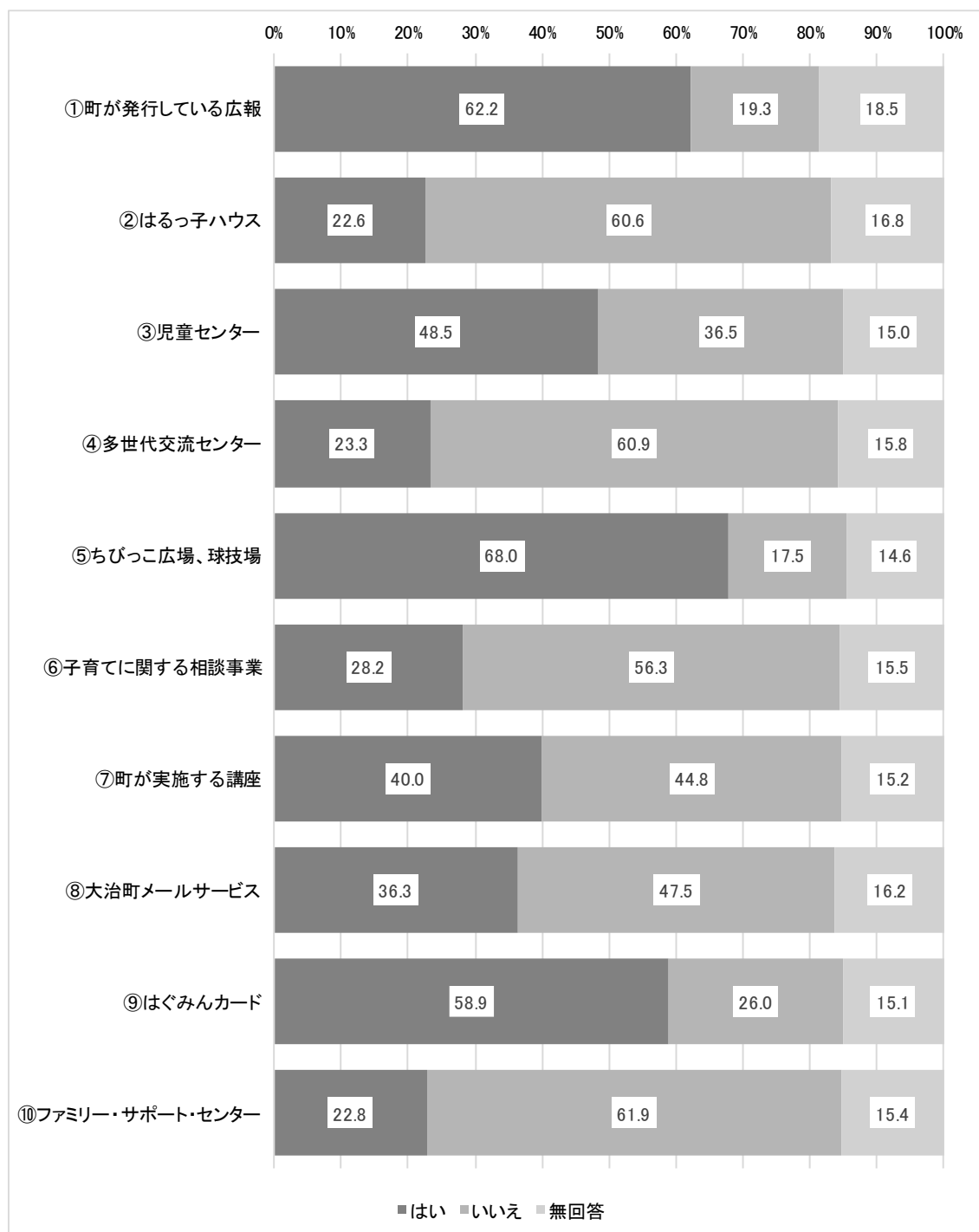
【B これまでに利用したことがある事業や施設】

「はい」の比率が高いのは、「⑤ちびっこ広場、球技場」68.4%、「③児童センター」61.2%、「①町が発行している広報」59.7%の順となっています。一方、「はい」が低いのは、「⑩ファミリー・サポート・センター」4.9%、「④多世代交流センター」10.6%、「②はるっ子ハウス」12.6%の順となっています。



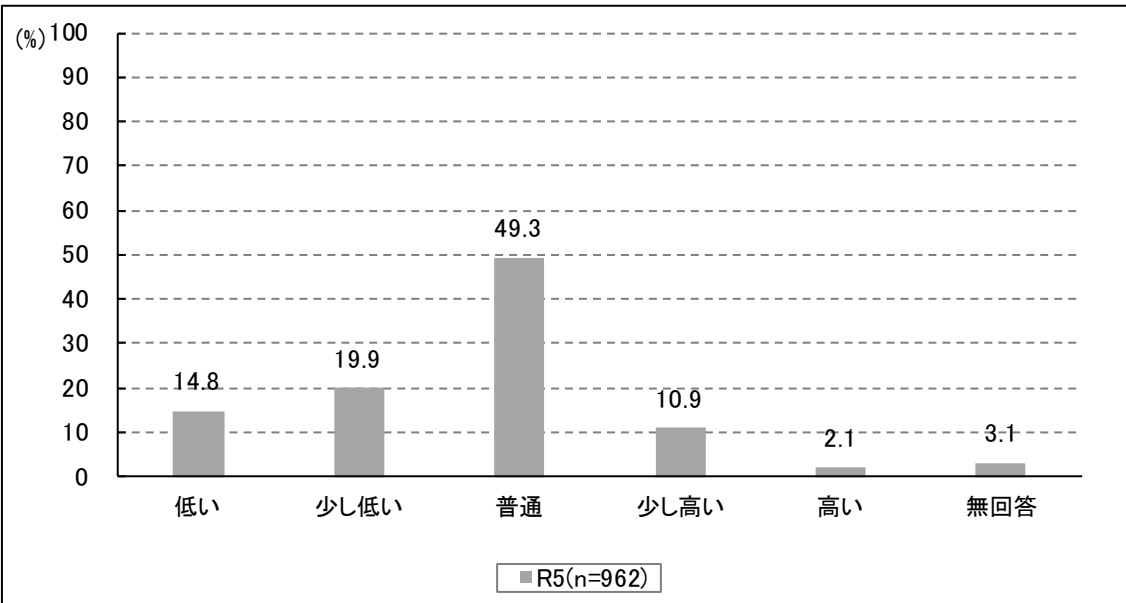
【C 今後利用したい事業や施設】

「はい」の比率が高いのは、「⑤ちびっこ広場、球技場」68.0%、「①町が発行している広報」62.2%、「⑨はぐみんカード」58.9%の順となっています。一方、「はい」が低いのは、「②はるっ子ハウス」22.6%「⑩ファミリー・サポート・センター」22.8%、「④多世代交流センター」23.3%、の順となっています。



問 22 大治町の子育て環境や支援の満足度についてお答えください。【〇はそれぞれ1つだけ】

「普通」の比率が 49.3%と最も高く、次いで「少し低い」19.9%、「低い」14.8%の順となっています。



第3章 自由回答

1. 就学前児童

アンケートの自由記述欄において、意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は下記の通りになります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

	回答分類	件数
子育て中の保護者	仕事の両立・職場環境	19
	子どもの教育	8
	不安	4
幼稚園・保育園	保育内容・預かり時間	53
	保育料金・条件	43
	夜間・休日、長期休暇の受け入れ	32
	保育施設	24
	保育士	22
	待機児童	9
	(教育・保育)その他	4
子育て支援サービス	子育てに関する情報・相談	79
	支援金・補助金(子ども手当、学校の費用、学習支援、予防接種等)	78
	一時預かり	55
	その他子育て支援サービス	42
	病児保育	35
	学童・トワイライト	34
	地域子育てセンター・児童館	33
	健診・医療	22
小学校進学後	学校生活・教育	53
	放課後の過ごし方	4
子育て環境	遊び場、公園、まちづくり	319
	イベント・交流の場	52
	歩行者環境の改善	38
	子どもの習い事	19
	図書館	12
	送迎サービス(保育園、習い事等)	11
	防犯・見回り	2
どんな子に育ってほしいか	のびのびと育ってほしい	94
	思いやりのある子	57
	元気に、健康に育ってほしい	35
	挑戦する・いろいろ経験する子に育ってほしい	29
	自分を大切にする子・自立している子に育ってほしい	23
	個性を大切に	5
	その他	4
その他	アンケートに対する意見	12
	その他	2

2. 小学生児童

	回答分類	件数
子育て中の保護者	子どものいじめに対するケアや相談	5
	親の教育・指導	2
	その他	3
子育て支援サービス	トワイライト・学童	47
	支援・補助金(子ども手当、学校の費用、学習支援、予防接種等)	25
	保育所・保育園	5
	日曜・祝日・長期の休み・学級閉鎖等で預けられる施設	5
	地域子育てセンター・児童館	5
	子育てに関する情報・相談	5
	病児保育	4
	片親のサービス(費用低減)	4
	その他子育て支援サービス	7
小学校	学校生活・教育	52
	学校開放・部活	16
	その他	3
子育て環境	遊び場、公園、ボール遊び	260
	通学路・歩行者環境	51
	スポーツセンター・スポーツ指導	31
	図書館等	21
	学び・習い事	19
	駐車場不足・整備	11
	地域	9
	イベント・交流の場	7
	学校・習い事等の送迎	4
	その他	5
中学校進学後	中学校生活(人数やクラスが多い等)	25
	その他	5
どんな子に育ってほしいか	のびのびと育ってほしい	51
	人に優しく・思いやりのある子に育ってほしい	45
	元気に、健康に育ってほしい	34
	自立心のある子に育ってほしい	26
	他人とコミュニケーションが取れる子に育ってほしい	15
	楽しく、幸せに育ってほしい	12
	挑戦する・いろいろ経験する子に育ってほしい	10
	個性を大事に・想像力豊かな子に育ってほしい	6
	自分を大切にする子に育ってほしい	6
	礼儀正しい子に育ってほしい	3
アンケートに対する意見		6

第4章 調査票

1. 就学前児童

【配布用鏡文】

大治町子育てに関するアンケート調査 ご協力をお願い

皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本町においては、「子ども・子育て関連3法」に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援施策を推進しております。現計画の終期が令和6年度となっており、次期計画策定のため、お子さんの保護者を対象とした「アンケート調査」を実施させていただきます。

この調査は、大治町にお住いの皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、計画的に教育・保育・子育て支援の環境の充実を図るため、町内にお住まいの就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭の中から選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理しますので、ご回答いただいた内容で個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

大治町長 村上 昌生

■記入後は、調査票を封筒に入れ、封をして、**12月21日(木)まで**にお子さんに持たせて保育所(園)、幼稚園に提出してください。

■この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】 〒490-1192

愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1-1

大治町役場 子育て支援課 児童福祉係

TEL: 052(444)2711 (内線188)

FAX: 052(443)4468

【郵送用鏡文】

大治町子育てに関するアンケート調査 ご協力をお願い

皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本町においては、「子ども・子育て関連３法」に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援施策を推進しております。現計画の終期が令和6年度となっており、次期計画策定のため、お子さんの保護者を対象とした「アンケート調査」を実施させていただきます。

この調査は、大治町にお住いの皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、計画的に教育・保育・子育て支援の環境の充実を図るため、町内にお住まいの就学前のお子さんがいいらっしゃるご家庭の中から選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理しますので、ご回答いただいた内容で個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

大治町長 村上 昌生

■記入後は、調査票を封筒に入れ、封をして、**12月27日（水）まで**にポストへお入れください。（切手は不要です）

■この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】 〒490-1192

愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1-1

大治町役場 子育て支援課 子育て支援係

TEL：052（444）2711（内線188）

FAX：052（443）4468

【 記入にあたってのお願い 】

1. アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. 選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。
3. 数字（年齢や時間帯等）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、時間については24時間制でご記入ください。（例：午後01時00分 → 13時00分）
4. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。
5. ご兄弟、姉妹でご家庭に複数の調査票が届いた場合は、下のお子さんの状況についてご回答くださいますようお願いいたします。
上のお子さんの調査票については、回答不要となります。

質問の中のでてくる「施設」「サービス」の内容です。参考にしてください。

児童センター	市町村が児童に健全な遊びを与えることを目的とした施設で、児童館と呼ぶところもあります。
学童保育（放課後児童クラブ）	小学校就学後の、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合等に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けができる人（援助会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる提供会員を紹介するものです。
保育所	児童福祉法による認可を受けている保育所のことです。保護者が仕事等のため家庭で児童をみられない場合に、児童を親等に代わって預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。
幼稚園	満3歳から小学校就学前までの幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れることを目的とした幼児教育施設をいいます。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設のことです。
認可外保育施設	保育所と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人（または保育施設）をいいます。
NPO	様々な非営利活動を行う民間の組織のことで、民間非営利組織と呼ばれています。子育てサービスを実施している事業型NPO、環境問題や国際援助等社会問題に取り組む市民団体等多種多様のものがあります。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区はどちらですか。【〇は1つだけ】

- | | |
|------------|------------|
| 1. 大治小学校区 | 3. 大治南小学校区 |
| 2. 大治西小学校区 | 4. わからない |
- (お住まいの大字名を記入してください_____)

お子さんとご家族の状況について

問2 お子さんが生まれた年月をご記入ください。【年号に〇、数字で記入】

平成・令和 年 月 生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方が生まれた年月をご記入ください。

【年号に〇、数字で記入】

きょうだい数: 人 末子の生年月: 平成・令和 年 月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

【〇は1つだけ】

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【〇は1つだけ】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

- | | |
|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母 |
| 2. 主に母親 | 5. その他 () |
| 3. 主に父親 | |

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係でお答えください。【〇はあてはまるものすべて】

- | | | |
|----------|--------|--------------------------------|
| 1. 父母ともに | 4. 祖父母 | 7. 認定こども園 |
| 2. 母親 | 5. 幼稚園 | 8. その他（ ） |
| 3. 父親 | 6. 保育所 | |

問8 お子さんの子育てや教育に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。

【〇はあてはまるものすべて】

- | | | |
|-------|--------|--------------------------------|
| 1. 家庭 | 3. 幼稚園 | 5. 認定こども園 |
| 2. 地域 | 4. 保育所 | 6. その他（ ） |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9-1 は、問9で「1.」または「2.」を選ばれた方におうかがいします。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【〇はあてはまるものすべて】

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

→ 3頁 問9-2へ

問 9-2 は、問 9 で「3.」または「4.」を選ばれた方におうかがいします。

問 9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【〇はあてはまるものすべて】

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問 10 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【〇は1つだけ】

1. いる／ある

2. いない／ない → 問 11 へ

問 10-1 は、問 10 で「1. いる／ある」を選ばれた方におうかがいします。

問 10-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。

【〇はあてはまるものすべて】

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 7. 幼稚園教諭 |
| 2. 友人や知人 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 3. 近所の人 | 9. かかりつけの医師 |
| 4. 子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター等）・NPO | 10. 町の子育て関連担当窓口 |
| 5. 保健所・保健センター | 11. その他 |
| 6. 保育士 | 例：ベビーシッター |

問 11 お子さんの子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者等）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

保護者の就労状況について

問 12 保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

（１）母親（父子家庭の場合は記入は不要です）【○は１つだけ】

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

→ 5 頁 問 12 (2) 【父親】へ

（１）-1、（１）-2、（１）-3 は、（１）で「1.」～「4.」を選ばれた方におうかがいします。

- （１）-1 １週あたりの「就労日数」、１日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

１週あたり： 日 １日あたり： 時間

- （１）-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】
- ※時間は、必ず（例）08 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時刻： 時 分 帰宅時刻： 時 分

- （１）-3 土曜日が日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、１日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。【数字で記入】

土曜日：１日あたり 時間 日曜・祝日：１日あたり 時間

(2) 父親（母子家庭の場合は記入は不要です）【○は1つだけ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ 6頁 問14へ

(2) -1、(2) -2、(2) -3 は、(2) で「1.」～「4.」を選ばれた方におうかがいします。

- (2) -1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【数字で記入】

1週あたり： 日 1日あたり： 時間

- (2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

※時間は、必ず（例）08時00分～18時00分のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻： 時 分 帰宅時刻： 時 分

- (2) -3 土曜日から日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。【数字で記入】

土曜日：1日あたり 時間 日曜・祝日：1日あたり 時間

問13は、問12(1)または(2)で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労)を選ばれた方におうかがいします。

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つだけ】

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14は、問12(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」を選ばれた方におうかがいします。

問14 就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】

また、該当する箇所に数字をご記入ください。【数字で記入】

(1) 母親

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 2. パート・アルバイト等
 ⇒1週あたり: 日、1日あたり: 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 2. パート・アルバイト等
 ⇒1週あたり: 日、1日あたり: 時間

平日の定期的な幼稚園や保育所等の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育の事業」とは、具体的には幼稚園や保育所等、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 お子さんは現在、幼稚園や保育所等の「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。

【○は1つだけ】

1. 利用している 2. 利用していない → 8 頁 問 15-5 へ

問 15-1～4 は、問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

➡ 問 15-1 お子さんは、平日どのような幼稚園や保育所等を利用していますか。年間を通じて定期的に利用しているところをお答えください。【○はあてはまるものすべて】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（町役場に申し込んで入る公立保育園や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、町役場が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士等がその自宅等で子どもを預かる）
7. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 企業主導型保育施設（企業等が設置した従業員の子どもを預かる認可外保育施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育士等が自宅を訪問して子どもをみてくれる）
11. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かる）
12. その他（ ）

➡ 問 15-2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)をお答えください。【数字で記入】

※時間は、必ず（例）08時00分～18時00分のように、24時間制でお答えください。

(1) 現在

1週あたり: 日 1日あたり: 時間 (時 分 ~ 時 分)

(2) 希望

1週あたり：□□日 1日あたり：□□時間（□□時 □□分～□□時 □□分）

→ 問 15-3 現在、利用している幼稚園や保育所等はどこにありますか。【○は1つだけ】

1. 大治町内 2. 他の市町村（自治体名： ）

➡ 問 15-4 平日に幼稚園や保育所等を利用している理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が働いている
3. 子育てをしている方が働く予定である、または、仕事を探している
4. 子育てをしている方が家族・親族等を介護している
5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他（

問 15-5 は、問 15 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 15-5 幼稚園や保育所等を利用していない理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない等の理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所等に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、幼稚園や保育所等の質や場所等、納得できるものがない
8. 子どもがまだ小さいため ⇒ (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

全ての方にかかいます。

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考えるものをお答えください。【○はあてはまるものすべて】なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう)
3. 認可保育所 (町役場に申し込んで入る公立保育園や私立保育園)
4. 認定こども園 (施設の中に幼稚園と保育所がある施設)
5. 小規模な保育施設 (主に3歳未満の子どもをおおむね6~19人預かる施設で、町役場が認可したもの)
6. 家庭的保育 (保育士等がその自宅等で子どもを預かる)
7. 事業所内保育施設 (会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)
8. 企業主導型保育施設 (企業等が設置した従業員の子どもの預かる認可外保育施設)
9. 町役場が認証・認定した保育施設 (認可外だが、町役場が定める基準を満たした施設)
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (保育士等が自宅を訪問して子どもをみてくれる)
12. ファミリー・サポート・センター (センターに登録している近所の人子どもを預かる)
13. その他 ()

問 16-1 利用を希望している幼稚園や保育所等はどこにありますか。【○は1つだけ】

1. 大治町内
2. 他の市町村 (自治体名:)

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。【○は1つだけ】

1. はい
2. いいえ

地域の子育て支援事業の利用状況について

- 問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、大治町では「子育て支援センター」等があります。）を利用していますか。
【〇はあてはまるものすべて】
また、利用している方はおおよその利用回数（頻度）をご記入ください。【数字で記入】

1. 地域子育て支援拠点事業

⇒1 週間あたり： 回 もしくは 1 か月あたり： 回程度

2. その他、町が実施している類似の事業（具体名： ）

⇒1 週間あたり： 回 もしくは 1 か月あたり： 回程度

3. 利用していない

- 問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。【〇は1つだけ】
また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。【数字で記入】
※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

⇒1 週間あたり： 回 もしくは 1 か月あたり： 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

⇒1 週間あたり：更に 回 もしくは 1 か月あたり：更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業や施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑭の事業や施設ごとに、A～Cのそれぞれについてお答えください。
【○はそれぞれ1つだけ】

	【 A 】 知っている		【 B 】 これまでに利用 したことがある		【 C 】 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①町が発行している広報	1	2	1	2	1	2
②子育て支援センター	1	2	1	2	1	2
③はるっ子ハウス	1	2	1	2	1	2
④児童センター	1	2	1	2	1	2
⑤子育て世代包括支援センター	1	2	1	2	1	2
⑥多世代交流センター（旧西公民館）	1	2	1	2	1	2
⑦ちびっこ広場、球技場	1	2	1	2	1	2
⑧子育てに関する相談事業	1	2	1	2	1	2
⑨町が実施する講座	1	2	1	2	1	2
⑩子育てぽっとサロン	1	2	1	2	1	2
⑪子育て楽楽フェスティバル	1	2	1	2	1	2
⑫大治町メールサービス	1	2	1	2	1	2
⑬はぐみんカード	1	2	1	2	1	2
⑭ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2

土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園・保育所の利用希望について

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※時間は、必ず（例）08 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯 → 時 分から 時 分まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯 → 時 分から 時 分まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

問 20-1 は、問 20（1）または（2）で「3. 月に1～2回は利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 3. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

「幼稚園」を利用している方におうかがいします。

問 21 お子さんについて、夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の幼稚園や保育所の利用を希望しますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

※時間は、必ず（例）08 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯 → 時 分から 時 分まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

問 21-1 は、問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 3. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 22～22-6 は、平日に幼稚園や保育所等を利用している保護者の方（問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方）におうかがいします。
それ以外の方は 14 頁 問 23 にお進みください。

問 22 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所等を利用できなかったことはありますか。【〇は 1 つだけ】

1. あった

2. なかった → 問 23 へ

問 22-1 は、問 22 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-1 この 1 年間に、病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所等を利用できなかった場合の対処方法は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】
また、その日数は概ね何日ですか（半日程度の場合も 1 日とカウントしてください）。
【数字を入力】

- | | | | | |
|--------------------------------|--------|----|----------------------|---|
| 1. 父親が仕事を休んだ | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 母親が仕事を休んだ | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 3.（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった | ----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | ----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 6. ベビーシッターを利用した | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 9. その他（ <input type="text"/> ） | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 日 |

→ 13 頁
問 22-5 へ

問 22-2 は、問 22-1 で「1.」または「2.」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。
【〇は 1 つだけ】また、その場合の日数はどれくらいありますか。【数字を記入】
※病児・病後児保育施設等の利用には、一定の利用者負担があり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出する等の手続きが必要な場合があります。

- | | | | |
|--------------------------|-----------------|----------------------|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | ⇒ 年間 | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | ⇒ 13 頁 問 22-4 へ | | |

問 22-3 は、問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-3 病児・病後児保育施設等を利用する場合、いずれのかたちが望ましいと思いますか。
【〇はあてはまるものすべて】

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもをみてくれる |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもをみてくれる |
| 3. 地域住民等がその自宅等で子どもをみてくれる（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問 22-4 は、問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-4 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。

【〇はあてはまるものすべて】

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 4. 利用料がかかる・高い |
| 2. 質に不安がある | 5. 利用料がわからない |
| 3. 施設のある場所や利用できる時間・日数等、
使い勝手がよくない | 6. 父母が仕事を休んで対応する |
| | 7. その他（ ） |

問 22-5 は、問 22-1 で「3.」～「9.」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思いましたか。

【〇は1つだけ】

また、その場合の仕事を休んで看病したいと思われた日数はどれくらいありますか。【数字を記入】

1. できれば仕事を休んでみたい ⇒ 休んでみたかった日数：年間 日
2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい

問 22-6 は、問 22-5 で「2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-6 その理由は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】

- | |
|--------------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない |
| 4. その他（ ） |

幼稚園や保育所の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 この1年間に、お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に私用、親の通院、不
定期の仕事等を理由として、子どもを預かるサービスを「不定期」に利用しましたか。

【○はあてはまるものすべて】

また、その日数は概ね何日ですか（半日程度の場合も1日とカウントしてください）。【数字を記入】

1. 一時預かり -----> 年間 日
(私用等理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する)
2. 幼稚園の預かり保育 -----> 年間 日
(通常の就園時間を延長して預かることを不定期に利用する場合のみ)
3. ファミリー・サポート・センター -----> 年間 日
(地域住民が子どもを預かる)
4. 子育て短期支援事業：ショートステイ -----> 年間 日
(児童福祉施設で子どもを一時的に養育するもの)
5. ベビーシッター -----> 年間 日
6. その他 () -----> 年間 日
7. 利用していない

問 23-1 は、問 23 で「7. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 23-1 利用していない理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したいものが地域にない
3. 質に不安がある
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数等使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が利用できる対象になるのかどうか
わからない
8. 手続き等利用方法がわからない
9. その他 ()

問 24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の仕事等の目的で保育所等で実施している一時預かり
を利用したいと思いませんか。【○は1つだけ】

また、その目的は何ですか。【○はあてはまるものすべて】

必要な日数は概ね何日ですか。【数字を記入】

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい -----> 合計年間 日
 1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や
親の習い事等）、リフレッシュ目的 -----> 年間 日
 2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や
親の通院 等 -----> 年間 日
 3. 不定期の就労 -----> 年間 日
 4. その他 () -----> 年間 日
2. 利用する必要はない → 15 頁 問 25 へ

→ 15 頁 問 24-1 へ

問 24-1 は、問 24 で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、いずれの子育て支援が望ましいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】

1. 幼稚園・保育所等の施設で子どもを保育する
2. 地域子育て支援拠点等の小規模な施設で子どもを保育する
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する（ファミリー・サポート・センター）
4. その他（ ）

全ての方にうかがいます。

問 25 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気等）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があると思いますか。
 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童福祉施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望がある場合、その目的は何ですか。【○はあてはまるものすべて】
 その日数は概ね何日ですか。【数字を記入】

1. 利用したい

- | | | | | |
|-------------------|--------|----|----------------------|---|
| 1. 冠婚葬祭 | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 泊 |
| 2. 保護者や家族の育児疲れ・不安 | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 泊 |
| 3. 保護者や家族の病気 | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 泊 |
| 4. その他 | -----> | 年間 | <input type="text"/> | 泊 |

2. 利用する必要はない

小学校就学後の放課後の過ごし方について

- 問 26 お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】
また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字を記入】
「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もご記入ください。
※時間は必ず（例）１８時００分のように２４時間制でご記入ください。

- | | | | |
|--|----|----------------------|------|
| 1. 自宅 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等） ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 4. 児童センター ^{注1} ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| ⇒下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで | | | |
| 7. ファミリー・サポート・センター ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 8. その他（公民館、公園等） ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |

注 1： 児童センターで行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

- 問 27 お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】
また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字を記入】
「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もご記入ください。
※時間は必ず（例）１８時００分のように２４時間制でご記入ください。
※随分先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | | | |
|--|----|----------------------|------|
| 1. 自宅 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等） ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 4. 児童センター ^{注2} ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| ⇒下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで | | | |
| 7. ファミリー・サポート・センター ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |
| 8. その他（公民館、公園等） ----- | →週 | <input type="text"/> | 日くらい |

注 2： 児童センターで行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

問 28 は、問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選ばれた方におうかがいします。

問 28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※（例）09 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

- 1. 小学1年生までは利用したい
- 2. 小学2年生までは利用したい
- 3. 小学3年生までは利用したい
- 4. 小学4年生までは利用したい
- 5. 小学5年生までは利用したい
- 6. 小学6年生までは利用したい
- 7. 利用する必要はない

→ 利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

（2）日曜・祝日

- 1. 小学1年生までは利用したい
- 2. 小学2年生までは利用したい
- 3. 小学3年生までは利用したい
- 4. 小学4年生までは利用したい
- 5. 小学5年生までは利用したい
- 6. 小学6年生までは利用したい
- 7. 利用する必要はない

→ 利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

問 29 お子さんについて、夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※（例）09 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1. 小学1年生までは利用したい
- 2. 小学2年生までは利用したい
- 3. 小学3年生までは利用したい
- 4. 小学4年生までは利用したい
- 5. 小学5年生までは利用したい
- 6. 小学6年生までは利用したい
- 7. 利用する必要はない

→ 利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

問 29-1 は、問 29 で「1.」～「6.」を選ばれた方におうかがいします。

問 29-1 利用希望の状況についてお答えください。【○は1つだけ】

1. 夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中のみ利用したい
2. 夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中のみに限らず、1年を通して利用したい

放課後子ども教室について

問 30 及び問 31 は、問 26 または問 27 で「5. 放課後子ども教室」を選ばれた方におうかがいします。

問 30 お子さんについて、平日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※（例）18時00分のように24時間制でご記入ください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）平日

1. 小学1年生までは利用したい
2. 小学2年生までは利用したい
3. 小学3年生までは利用したい
4. 小学4年生までは利用したい
5. 小学5年生までは利用したい
6. 小学6年生までは利用したい
7. 利用する必要はない

→ 利用したい時間帯

下校時から 時 分まで

問 31 お子さんについて、土曜日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※（例）09時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

1. 小学1年生までは利用したい
2. 小学2年生までは利用したい
3. 小学3年生までは利用したい
4. 小学4年生までは利用したい
5. 小学5年生までは利用したい
6. 小学6年生までは利用したい
7. 利用する必要はない

→ 利用したい時間帯

時 分から 時 分まで

育児休業や短時間勤務制度等職場の両立支援制度について

全ての方におうかがいします。

問 32 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。
また、取得していない方はその理由をお答えください。

母親【〇は1つだけ】	父親【〇は1つだけ】
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） 【いくつでも】	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） 【いくつでも】
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格等が遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所（園）等に預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するために退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した 15. その他（ ）	

問 32-1 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月、延長により 2 歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知ですか。【〇は 1 つだけ】

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 32-2～9 は、問 32 で「2. 取得した（取得中である）」を選ばれた方におうかがいします。
それ以外の方は、22 頁 問 33 へお進みください。

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【○は1つだけ】

(1) 母親

1. 職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に仕事をやめた

(2) 父親

1. 職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に仕事をやめた

問 32-3～5 は、問 32-2 で「1. 職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、4 月の保育所の一斉入所に合わせたタイミングでしたか。
あるいはそれ以外でしたか。【○は1つだけ】

※ 4 月からの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所
した場合等も「1.」に当てはまります。また、4 月からの入所を希望して復帰したが、実際
には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 4 月の一斉入所のときだった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 4 月の一斉入所のときだった
2. それ以外だった

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先
の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】

(1) 母親

実際の取得期間： 歳 か月
希望取得期間： 歳 か月

(2) 父親

実際の取得期間： 歳 か月
希望取得期間： 歳 か月

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子
さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】

(1) 母親

歳 か月

(2) 父親

歳 か月

問 32-6 は、問 32-4 で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 【○はあてはまるものすべて】

①母親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）

②父親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）

(2)「希望」より遅く復帰した方 【〇はあてはまるものすべて】

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子ども等の体調が
思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子ども等の体調が
思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問 32-7 は、問 32-2 で「1. 職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【〇は1つだけ】

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった
(フルタイムで働きたかった・短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった
(利用できなかった)

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった
(フルタイムで働きたかった・短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった
(利用できなかった)

問 32-8 は、問 32-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

【〇はあてはまるものすべて】

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい
雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の
優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を
利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもら
える等、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった
(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを
知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい
雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の
優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を
利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもら
える等、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった
(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを
知らなかった
10. その他 ()

問 32-9 は、問 32-2 で「2. 現在も育児休業中である」を選ばれた方におうかがいします。

問 32-9 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育サービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。

【○は1つだけ】

(1) 母親

- 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
- 2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

- 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
- 2. 1歳になる前に復帰したい

全ての方におうかがいします。

問 33 大治町の子育て環境や支援の満足度についてお答えください。【○は1つだけ】

満 足 度				
低い	←	普通	→	高い
1	2	3	4	5

問 34 最後に、お子さんがどのように育ってほしいか、あなたの子育て観をお聞かせください。

そのために必要な教育・保育環境や遊園施設の充実等子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

2. 小学生児童

小学生児童用

大治町子育てに関するアンケート調査 ご協力のお願い

皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本町においては、「子ども・子育て関連3法」に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援施策を推進しております。現計画の終期が令和6年度となっており、次期計画策定のため、お子さんの保護者を対象とした「アンケート調査」を実施させていただきます。

この調査は、大治町にお住いの皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、計画的に教育・保育・子育て支援の環境の充実を図るため、町内の小学校のお子さんの保護者の方にご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理しますので、ご回答いただいた内容で個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

大治町長 村上 昌生

■記入後は、調査票を封筒に入れ、封をして、**12月21日(木)まで**にお子さんに持たせて小学校に提出してください。

■この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】 ☎490-1192

愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1-1

大治町役場 子育て支援課 子育て支援係

TEL: 052(444)2711 (内線188)

FAX: 052(443)4468

【 記入にあたってのお願い 】

1. アンケートには、**お子さんの保護者の方がご記入ください。**
2. 選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。
3. 数字（年齢や時間帯等）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、時間については24時間制でご記入ください。（例：午後01時00分 → 13時00分）
4. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。
5. ご兄弟、姉妹でご家庭に複数の調査票が届いた場合は、下のお子さんの状況についてご回答くださいますようお願いいたします。
上のお子さんの調査票については、回答不要となります。

質問の中でてくる「施設」「サービス」の内容です。参考にしてください。

児童センター	市町村が児童に健全な遊びを与えることを目的とした施設で、児童館と呼ぶところもあります。
学童保育（放課後児童クラブ）	小学校就学後の、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合等に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けができる人（援助会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる提供会員を紹介するものです。
保育所	児童福祉法による認可を受けている保育所のことです。保護者が仕事等のため家庭で児童をみられない場合に、児童を親等に代わって預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。
幼稚園	満3歳から小学校就学前までの幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れることを目的とした幼児教育施設をいいます。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設のことです。
認可外保育施設	保育所と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人（または保育施設）をいいます。
NPO	様々な非営利活動を行う民間の組織のことで、民間非営利組織と呼ばれています。子育てサービスを実施している事業型NPO、環境問題や国際援助等社会問題に取り組む市民団体等多種多様のものがあります。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区はどちらですか。【○は1つだけ】

- | | |
|------------|------------|
| 1. 大治小学校区 | 3. 大治南小学校区 |
| 2. 大治西小学校区 | 4. わからない |
- (お住まいの大字名を記入してください_____)

お子さんとご家族の状況について

問2 お子さんの学年はどれにあたりますか。【○は1つだけ】

- | | |
|----------|----------|
| 1. 小学1年生 | 4. 小学4年生 |
| 2. 小学2年生 | 5. 小学5年生 |
| 3. 小学3年生 | 6. 小学6年生 |

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方が生まれた年月をご記入ください。

【年号に○、数字で記入】

きょうだい数： 人 末子の生年月： 平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。【○は1つだけ】

- | | | |
|-------|-------|------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 (_____) |
|-------|-------|------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【○は1つだけ】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【○は1つだけ】

- | | |
|----------|------------------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母 |
| 2. 主に母親 | 5. その他 (_____) |
| 3. 主に父親 | |

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問7-1は、問7で「1.」または「2.」を選ばれた方におうかがいします。

→ 問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
【〇はあてはまるものすべて】

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

→ 問7-2は、問7で「3.」または「4.」を選ばれた方におうかがいします。

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
【〇はあてはまるものすべて】

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問8 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【○は1つだけ】

1. いる／ある

2. いない／ない → 問9へ

問8-1は、問8で「1. いる／ある」を選ばれた方におうかがいします。

→ 問8-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。

【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 2. 友人や知人 | 7. かかりつけの医師 |
| 3. 近所の人 | 8. 町の子育て関連担当窓口 |
| 4. 子育て支援施設
(児童センター等)・NPO | 9. 小学校教諭 |
| 5. 保健所・保健センター | 10. その他() |

問9 お子さんの子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者等）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

保護者の就労状況について

問 10 保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

（１）母親（父子家庭の場合は記入は不要です）【○は１つだけ】

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ 5 頁 問 10 (2) 【父親】へ

（１）－１、（１）－２、（１）－３ は、（１）で「1.」～「4.」を選ばれた方におうかがいします。

- （１）－１ １週あたりの「就労日数」、１日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

１週あたり： 日 １日あたり： 時間

- （１）－２ 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】
※時間は、必ず（例）08 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時刻： 時 分 帰宅時刻： 時 分

- （１）－３ 土曜日から日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、１日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。【数字で記入】

土曜日：１日あたり 時間 日曜・祝日：１日あたり 時間

(2) 父親（母子家庭の場合は記入は不要です）【○は1つだけ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

→ 6 頁 問 12 へ

(2) -1、(2) -2、(2) -3 は、(2) で「1.」～「4.」を選ばれた方におうかがいします。

- (2) -1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

1週あたり： 日 1日あたり： 時間

- (2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】
- ※時間は、必ず（例）08時00分～18時00分のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻： 時 分 帰宅時刻： 時 分

- (2) -3 土曜日が日曜・祝日を常態的に勤務されている方は、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。【数字で記入】

土曜日：1日あたり 時間 日曜・祝日：1日あたり 時間

問 11 は、問 10 (1) または (2) で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労)を選ばれた方におうかがいします。

問 11 フルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つだけ】

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 は、問 10 (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」を選ばれた方におうかがいします。

問 12 就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】

また、該当する箇所に数字をご記入ください。【数字で記入】

(1) 母親

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

▶希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 2. パート・アルバイト等
 ⇒1週あたり: 日、1日あたり: 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

▶希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 2. パート・アルバイト等
 ⇒1週あたり: 日、1日あたり: 時間

(放課後児童クラブ)の利用状況と希望

問 13 お子さんは現在、学童保育を利用していますか。平日・土曜日それぞれについてご記入ください。
【〇は1つだけ】

(1) 平日に利用していますか。

1. 週4日以上利用している
2. 週1～3日利用している
3. 利用していない

(2)と問13-2～4へ
(2)と問13-1へ

利用している時間帯(24時間制でご記入ください。)

時 分から 時 分まで

(2) 土曜日に利用していますか。

1. ほぼ毎週利用している
2. 月1～2日利用している
3. 利用していない

問 13-2～4へ
問 13-1へ

利用している時間帯（24時間制でご記入ください。）

時 分から 時 分まで

◎学童保育を利用している方は、問 13-2・3・4 へお進みください。

《学童保育を平日か土曜日に「利用していない」と答えた方におうかがいします。》

問 13-1 「利用していない」理由は何ですか。【○は1つだけ】

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、学童保育を知らなかったから
3. 就労しているが、学童保育に空きがないから（利用申し込みしたが、利用決定されなかったから）
4. 就労しているが、学童保育の開所時間が短いから
5. 就労しているが、利用料がかかるから
6. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
7. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫と思うから
8. 就労しているが、他の施設に預けているから
9. その他（ ）
10. 特に理由はない

◎学童保育を平日・土曜日とも「利用していない」方は9頁 問14へ、平日か土曜日どちらかで「利用している」方は問13-2・3・4へお進みください。

《学童保育を「利用している」と答えた方におうかがいします。》

問 13-2 学童保育を利用されている理由は何ですか。【○は1つだけ】

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 働いている
2. 働く予定がある／求職中である
3. 家族・親族等を介護しなければならない
4. 病気や障がいを持っている
5. 学生である
6. その他（ ）

問 13-3 学童保育に対してどのように感じていますか。【○はそれぞれ1つだけ】

	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
①施設・環境	1	2	3	4
②職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
③子どもへの接し方・日常の指導	1	2	3	4
④保育料金	1	2	3	4
⑤利用時間	1	2	3	4
⑥子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）	1	2	3	4
⑦行事	1	2	3	4
⑧病気やけがの時の対応	1	2	3	4
⑨保護者への情報伝達	1	2	3	4
⑩悩みごと等への相談対応	1	2	3	4
⑪保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
⑫安全対策	1	2	3	4
⑬衛生対策	1	2	3	4

問 13-4 現在通っている学童保育に対して要望がありますか。【○はあてはまるものすべて】

1. 利用時間を延長してほしい -----▶ （ ）時まで
2. 長期休暇（夏休み等）の朝の利用時間を延長してほしい -----▶ （ ）時から
3. 日曜日・祝日も開いてほしい
4. 施設設備を改善してほしい
5. 指導内容を工夫してほしい
6. その他（ ）
7. 特に要望はない

全ての方にうかがいます。

問 14 お子さんについて、学童保育の利用希望が現在ありますか。

平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休み等）それぞれについてご記入ください。

※現在の利用の有無に関係なく、また学童保育の開所時間に関係なく、利用したいと考える時間をお答えください。

1 平日（月曜日～金曜日）	(1) 利用したいですか。 1. 週4日以上利用したい 2. 週1～3日利用したい 3. 利用希望はない (2) 希望の時間帯（24時間制でご記入ください。） 時 分 から 時 分 まで (3) 利用したい理由【○は1つだけ】 <u>お子さんの身の周りの世話をしている方が</u> 1. 現在就労している 5. 家族・親族等を介護しなければならない 2. 就労予定がある又は求職中である 6. 病気や障がいを持っている 3. 就労したいと考えている 7. 学生である又は就学したい 4. 就労予定はないが、利用したい 8. その他（ ）
2 土曜日	(1) 利用したいですか。 1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない (2) 希望の時間帯（24時間制でご記入ください。） 時 分 から 時 分 まで
3 日曜日・祝日	(1) 利用したいですか。 1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない (2) 希望の時間帯（24時間制でご記入ください。） 時 分 から 時 分 まで
4 長期の休み	(1) 利用したいですか。 1. 週4日以上利用したい 2. 週1～3日利用したい 3. 利用希望はない (2) 希望の時間帯（24時間制でご記入ください。） 時 分 から 時 分 まで (3) 利用希望の状況についてお答えください。【○は1つだけ】 1. 夏休み等の長期の休みのみ利用したい。 2. 夏休み等の長期の休みのみに限らず、1年を通して利用したい。

問 14-1 学童保育を何年生まで利用したいですか。【○は1つだけ】

問 15 児童の放課後の活動として、費用を負担しても実施を希望する事業がありますか。

放課後子ども教室について

問 16 お子さんについて、平日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※（例）18時00分のように24時間制でご記入ください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）平日

- 1. 小学1年生までは利用したい
- 2. 小学2年生までは利用したい
- 3. 小学3年生までは利用したい
- 4. 小学4年生までは利用したい
- 5. 小学5年生までは利用したい
- 6. 小学6年生までは利用したい
- 7. 利用する必要はない

利用したい時間帯

下校時から 時 分まで

問 17 お子さんについて、土曜日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。【○は1つだけ】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。【数字を記入】

※（例）09時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

- 1. 小学1年生までは利用したい
- 2. 小学2年生までは利用したい
- 3. 小学3年生までは利用したい
- 4. 小学4年生までは利用したい
- 5. 小学5年生までは利用したい
- 6. 小学6年生までは利用したい
- 7. 利用する必要はない

利用したい時間帯

時 分から 時 分まで

お子さんが病気やけがの時の対応について

問 18 この1年間に、お子さんが病気で学校を休まなければならなかったことはありましたか。

【〇は1つだけ】

1. あった

2. なかった

→ 13 頁 問 19 へ

問 18-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数

（【〇はあてはまるものすべて】それぞれ日数を記入してください。）

1. お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ	年間		日
2. 親族・知人（同居者を含む）に預けた	年間		日
3. 保育サービス（病後児保育を実施している施設による預かりや ベビーシッター等）を利用した	年間		日
4. 仕方なく子連れで仕事をした（出勤・在宅とも）	年間		日
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間		日
6. 就労していない父親又は母親が自宅のみで	年間		日
7. その他（ ）	年間		日

問 18-2 お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ場合、職場は協力的でしたか。

1. 非常に休みづらい 2. どちらかという休みづらい 3. 特に問題ない

問 18-3 親族・知人（同居者を含む）に預けた場合、今後も気軽に頼める感じでしたか。

1. 非常に頼みにくい 2. どちらかという頼みにくい 3. 特に問題ない

《問 18-1 で「1. お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ」、「2. 親族・知人（同居者を含む）に預けた」と答えた方におうかがいします》

問 18-4 その際、できれば保育サービスを受けたいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に希望日数を記入してください。

保育サービスを受けたいと思われた日数 日

全ての方にうかがいます。

問 21 下記の事業や施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑩の事業や施設ごとに、A～Cのそれぞれについてお答えください。

【○はそれぞれ1つだけ】

	【 A 】 知っている		【 B 】 これまでに利用 したことがある		【 C 】 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①町が発行している広報	1	2	1	2	1	2
②はるっ子ハウス	1	2	1	2	1	2
③児童センター	1	2	1	2	1	2
④多世代交流センター（旧西公民館）	1	2	1	2	1	2
⑤ちびっこ広場、球技場	1	2	1	2	1	2
⑥子育てに関する相談事業	1	2	1	2	1	2
⑦町が実施する講座	1	2	1	2	1	2
⑧大治町メールサービス	1	2	1	2	1	2
⑨はぐみんカード	1	2	1	2	1	2
⑩ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2

全ての方にうかがいます。

問 22 大治町の子育て環境や支援の満足度についてお答えください。【○はそれぞれ1つだけ】

満 足 度				
低い	←	普通	→	高い
1	2	3	4	5

問 23 最後に、お子さんがどのように育ってほしいか、あなたの子育て観をお聞かせください。

そのために必要な教育・保育環境や遊園施設の充実等子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
お手数おかけしますが担任の先生にお渡しください。